

第2次菊川市総合計画策定に関する 意識調査結果報告書

平成27年2月

目 次

調査の概要	1
I 市民意識調査結果	2
II 企業意識調査結果	20
III 団体意識調査結果	32
IV 自治会意識調査結果	46
V 中学生意識調査結果	57
VI 高校生意識調査結果	67
VII 大学生意識調査結果	77
自由意見	95
I 市民意識調査.....	95
II 企業意識調査.....	123
III 団体.....	123
IV 自治会.....	126
V 中学生.....	129
VI 高校生.....	137
VII 大学生.....	140

調査の概要

□調査の目的

第2次菊川市総合計画策定にあたり、市民・企業・団体・自治会・中学生・高校生・大学生の意見、意向を伺い、計画に反映することを目的として実施しました。

□調査対象・調査方法

	調査期間	調査対象	調査方法	配布・回収数
I 市民	平成26年11月 ～12月	菊川市に住む20歳以上の市民2,000人	郵送による 配布・回収	配布数 2,000票 回収数 1,023票 回収率 51.2%
II 企業	平成26年11月 ～12月	菊川市内の企業・事業所	郵送による 配布・回収	配布数 96票 回収数 58票 回収率 60.4%
III 団体	平成26年11月 ～12月	菊川市で活動している各分野の団体	郵送による 配布・回収	配布数 145票 回収数 93票 回収率 64.1%
IV 自治会	平成26年11月 ～12月	菊川市内の自治会長	郵送による 配布・回収	配布数 128票 回収数 111票 回収率 86.7%
V 中学生	平成26年11月 ～12月	菊川市に住む 中学2年生	学校を通じた 配布・回収	配布数 485票 回収数 459票 回収率 94.6%
VI 高校生	平成26年11月 ～12月	菊川市に住む 高校2年生	学校を通じた 配布・回収	配布数 472票 回収数 447票 回収率 94.7%
VII 大学生	平成26年12月 ～平成27年1月	菊川市出身の学生の方	郵送による 配布・回収	配布数 100票 回収数 76票 回収率 76.0%

I 市民意識調査結果

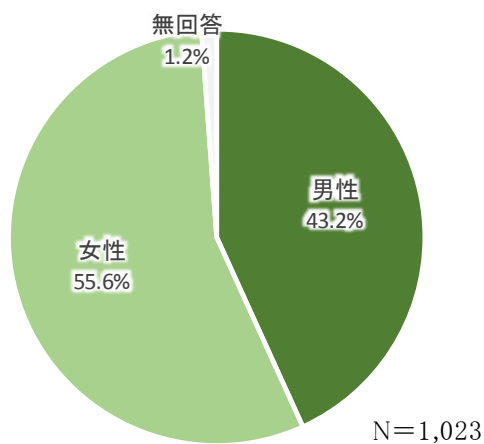
<調査概要>

- 調査期間 平成26年11月～12月
- 調査対象 菊川市に住む20歳以上の市民2,000人（住民基本台帳より無作為抽出）
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 配布数 2,000票 回収数 1,023票 回収率 51.2%

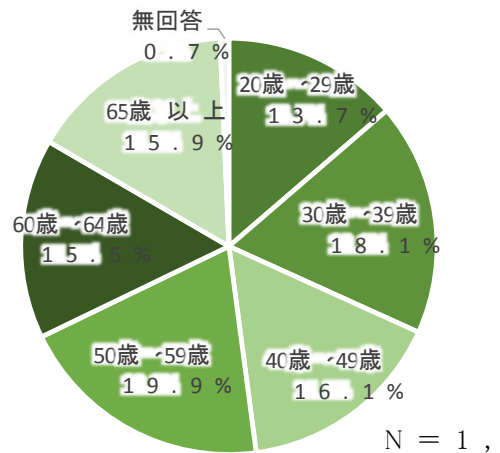
<調査結果>

1 回答者の属性

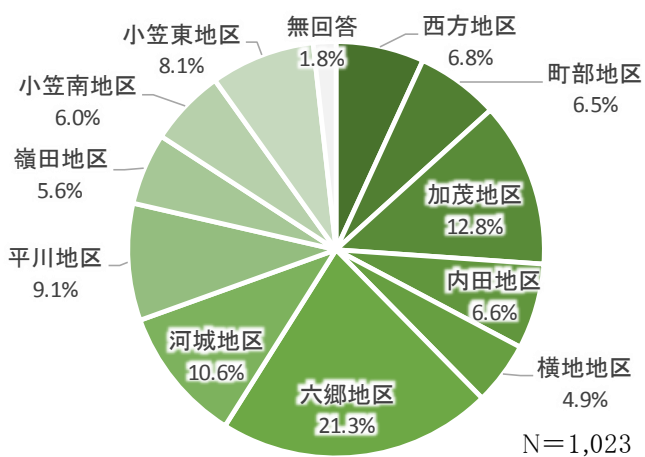
■性別



■年齢

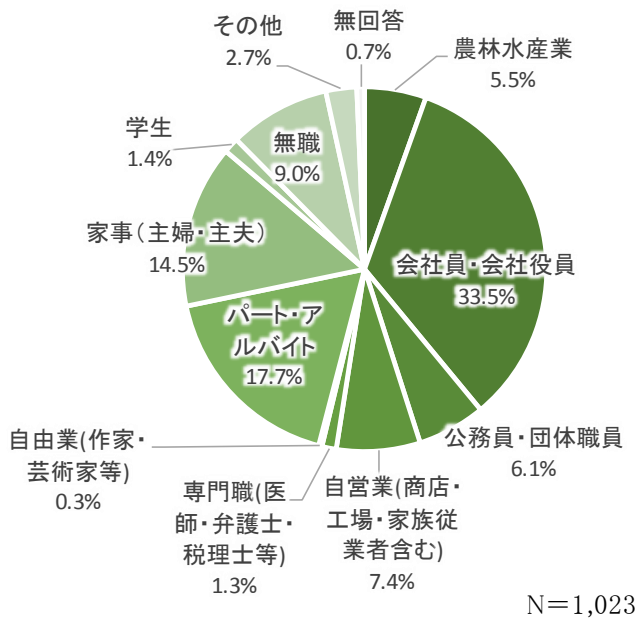


■居住地区

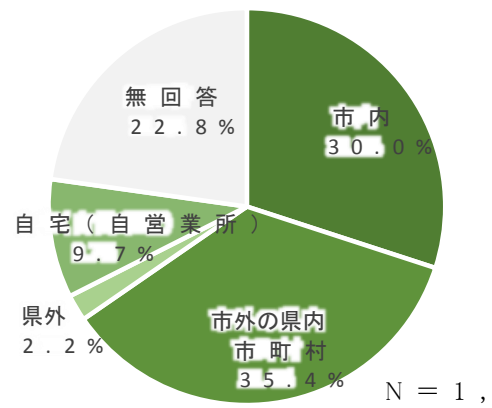


※ 図中のNは回答数を示す。(以下同様)

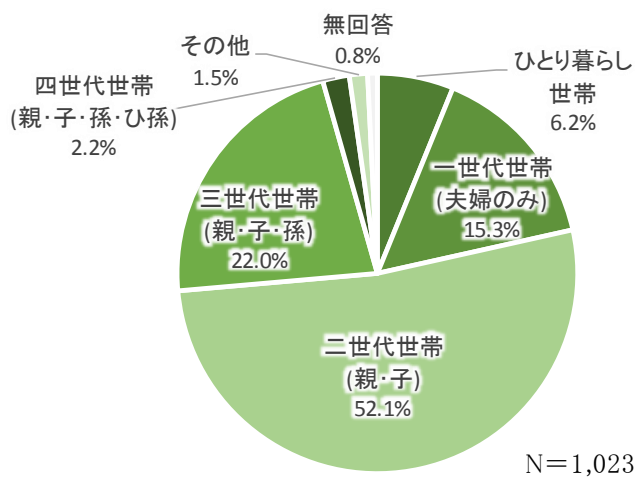
■職業



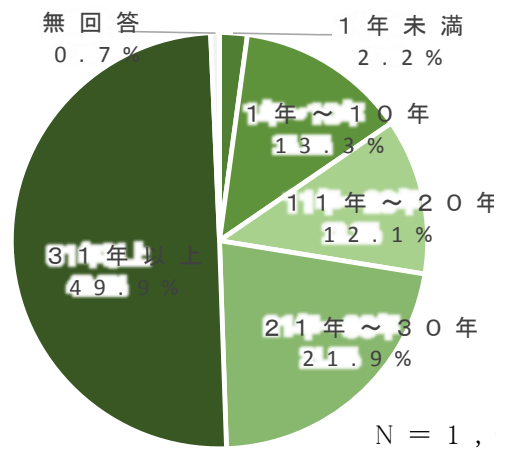
■通勤・通学先



■家族構成



■居住年数



2 菊川市に対する印象について

【Q2】菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか<自由に記入してください>

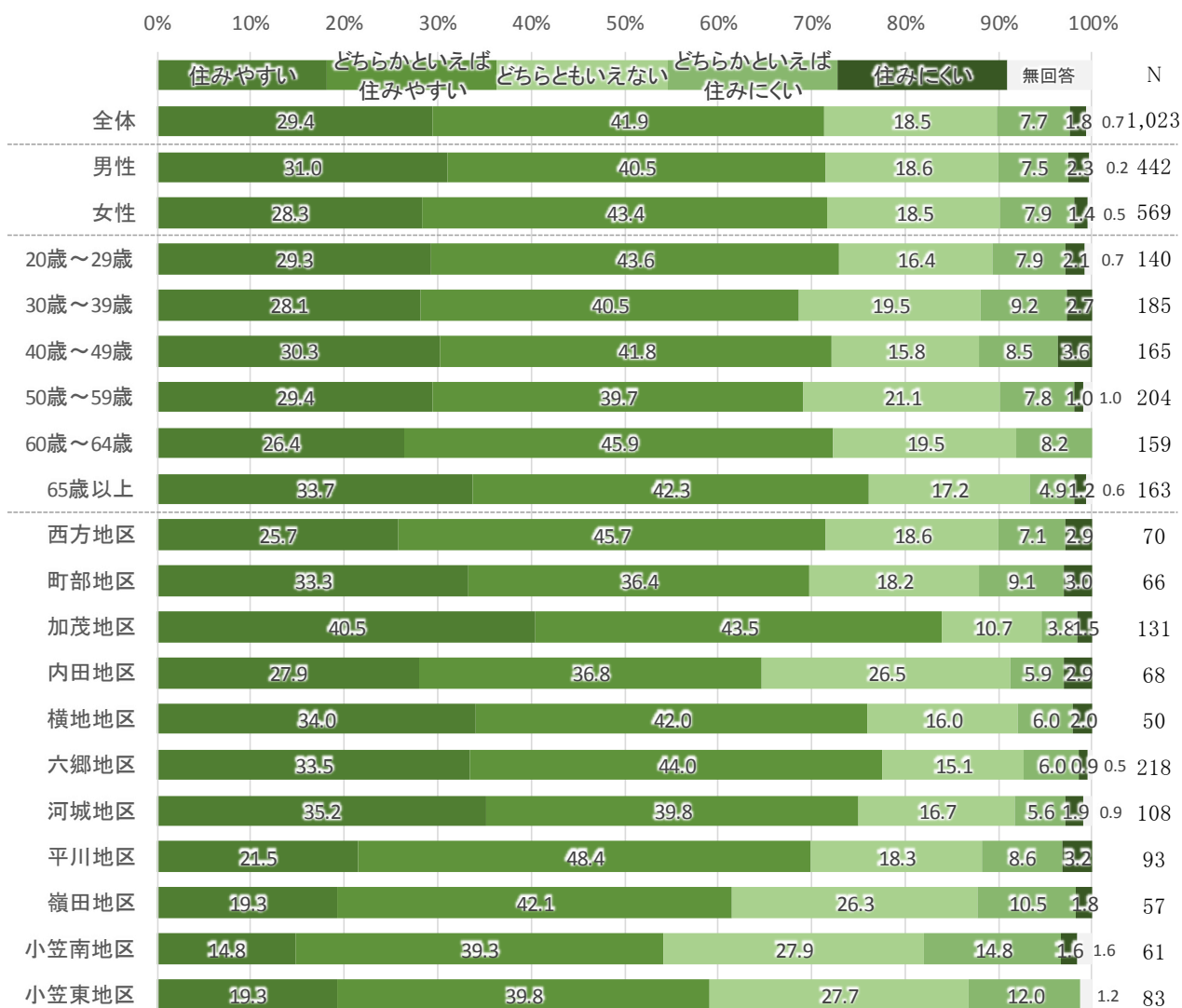
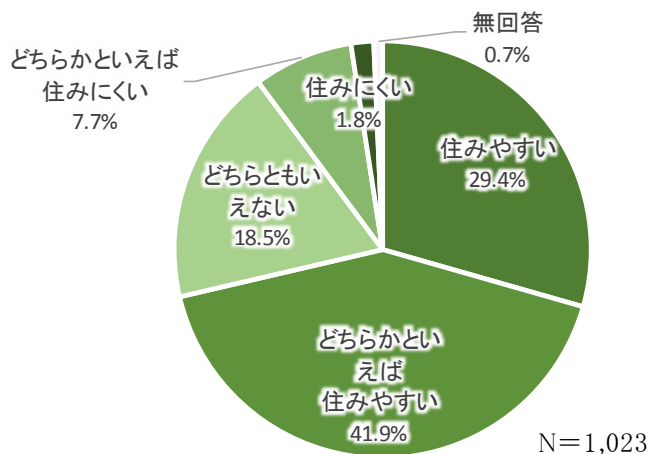
・菊川市の魅力として、以下のようなものが上げられました。

【 】は意見数

- ・ 自然が多い、自然が豊か、自然環境がよい、緑が多い【251】
- ・ お茶がおいしい、お茶の産地・有名、茶畑がきれい、深蒸し茶【123】
- ・ 交通の便がよい【100】
- ・ 静か、のどか、のんびり【77】
- ・ 生活環境がほどよく整っていて住みやすい【67】
- ・ 人が穏やか・あたたかい、やさしい【56】
- ・ 子育てしやすい【48】
- ・ 東名インターチェンジと駅がある【31】
- ・ 店が充実している、買物に便利【30】
- ・ 温暖な気候【28】
- ・ 田舎でもなく、都会でもないところ【28】
- ・ 近所付き合いがよい【20】
- ・ 病院等が充実している【20】
- ・ 食べ物がおいしい、食材（農産物・水産物）が豊富【19】
- ・ 災害が少ない【15】
- ・ 祭りやイベントが楽しい【14】
- ・ 地域コミュニティのむすびつき【13】
- ・ 治安がよい【12】
- ・ 安心、安全に暮らせる【11】
- ・ 空気がきれい、星がきれいに見える【11】
- ・ きくのん【8】
- ・ 公園が多い【8】
- ・ 新幹線・空港へのアクセスがよい【5】
- ・ スポーツが盛ん（野球など）【4】
- ・ 道路整備が進んでいる【4】
- ・ コンパクトにまとまっている【3】
- ・ 街がきれい【3】
- ・ 空港が近くにある【3】
- ・ 道路が渋滞しない【3】
- ・ 駅がある【2】
- ・ 駅周辺が便利になってきた【2】
- ・ 海に近い【2】
- ・ 皆があいさつをしている【2】
- ・ 朝市やフリーマーケットがある【2】
- ・ 市民の意見が市長に伝わり、反映される【2】

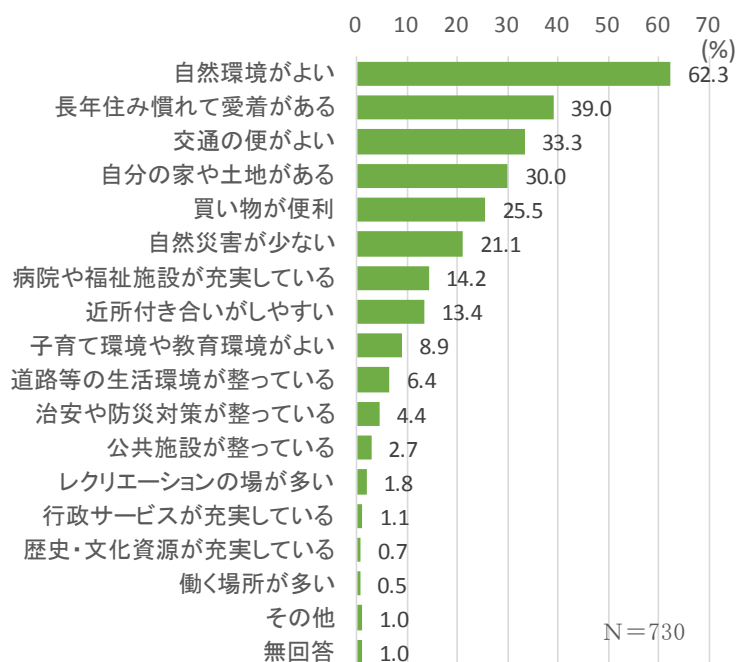
【Q3】 普段生活されていて、菊川市は住みやすいまちであると感じますか <1つにO>

- ・「住みやすい」が29.4%、「どちらかといえば住みやすい」が41.9%、合わせて71.3%が菊川市は住みやすいまちだと感じています。
- ・一方、「住みにくい」は1.8%、「どちらかといえば住みにくい」が7.7%、合わせて9.5%が菊川市は住みにくいまちだと感じています。



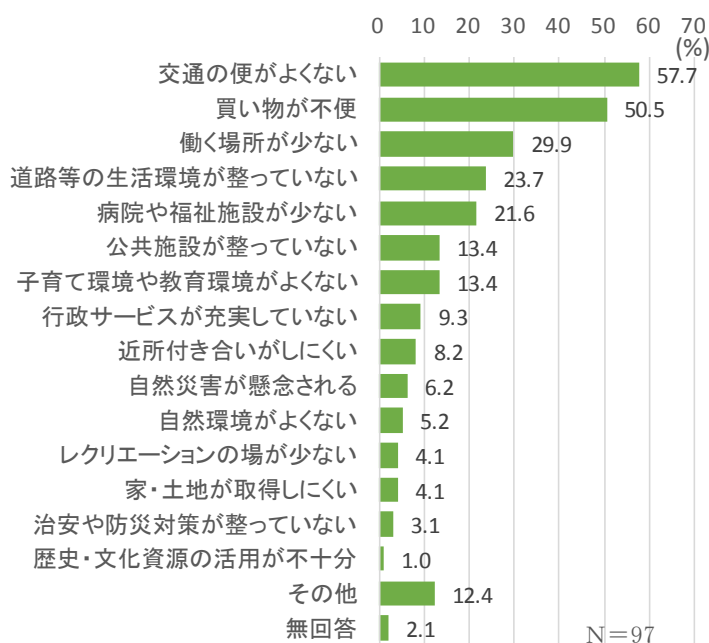
【Q3-1】 菊川市が住みやすい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

- ・住みやすい理由としては、「自然環境がよい」62.3%、「長年住み慣れて愛着がある」39.0%などが多くなっています。



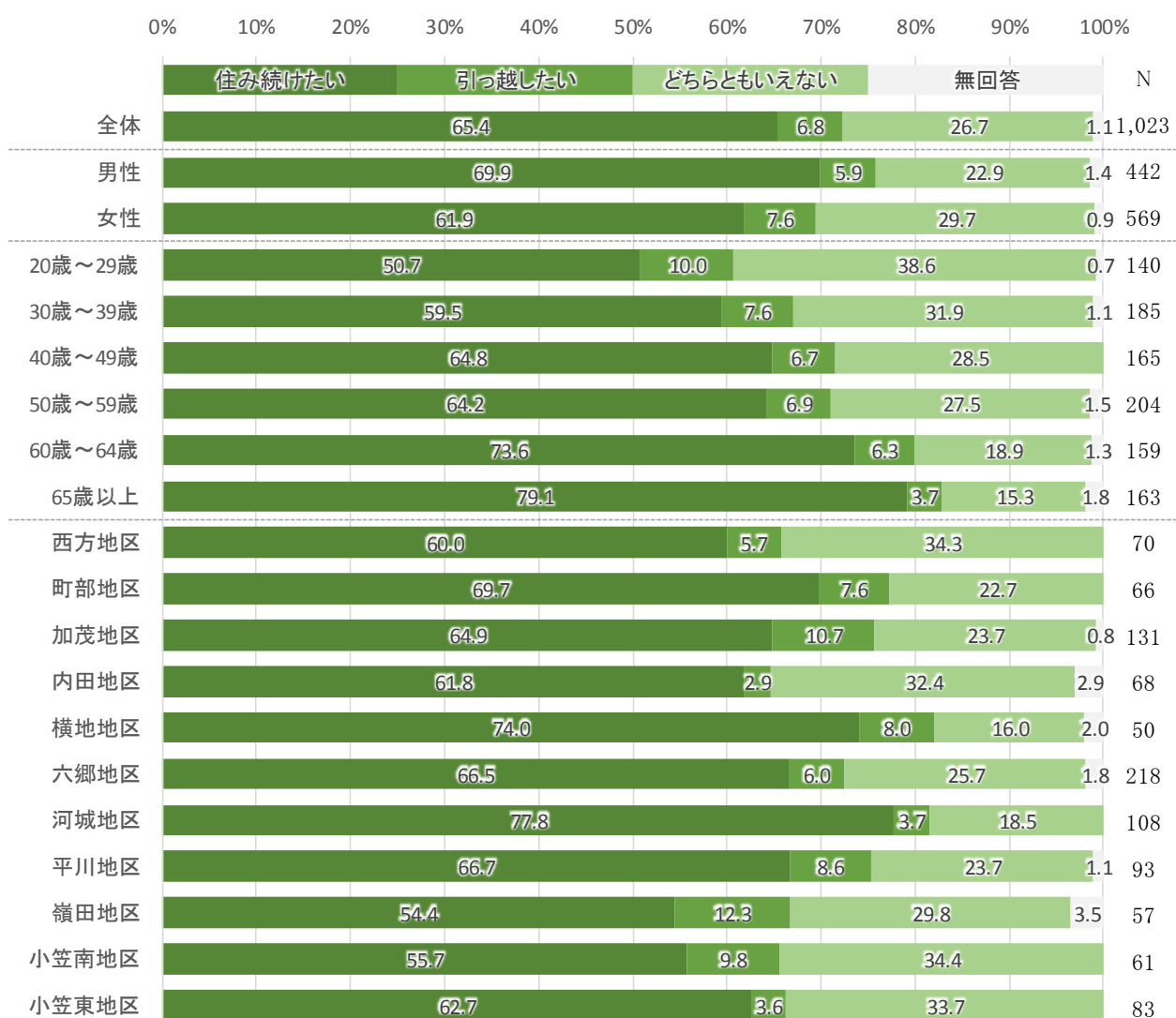
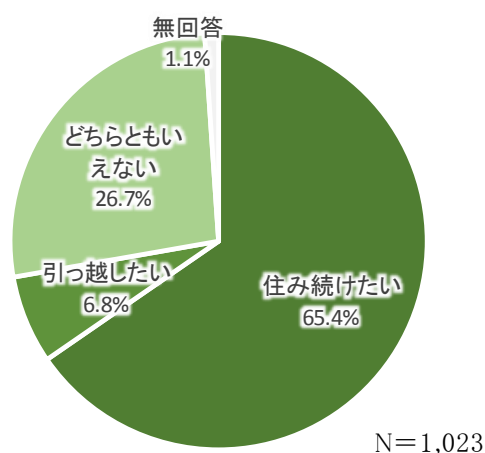
【Q3-2】 菊川市が住みにくい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

- ・住みにくい理由としては、「交通の便がよくない」57.7%、「買い物が不便」50.5%などが多くなっています。



【Q4】今後も菊川市に住み続けたいと思いますか〈1つに〇〉

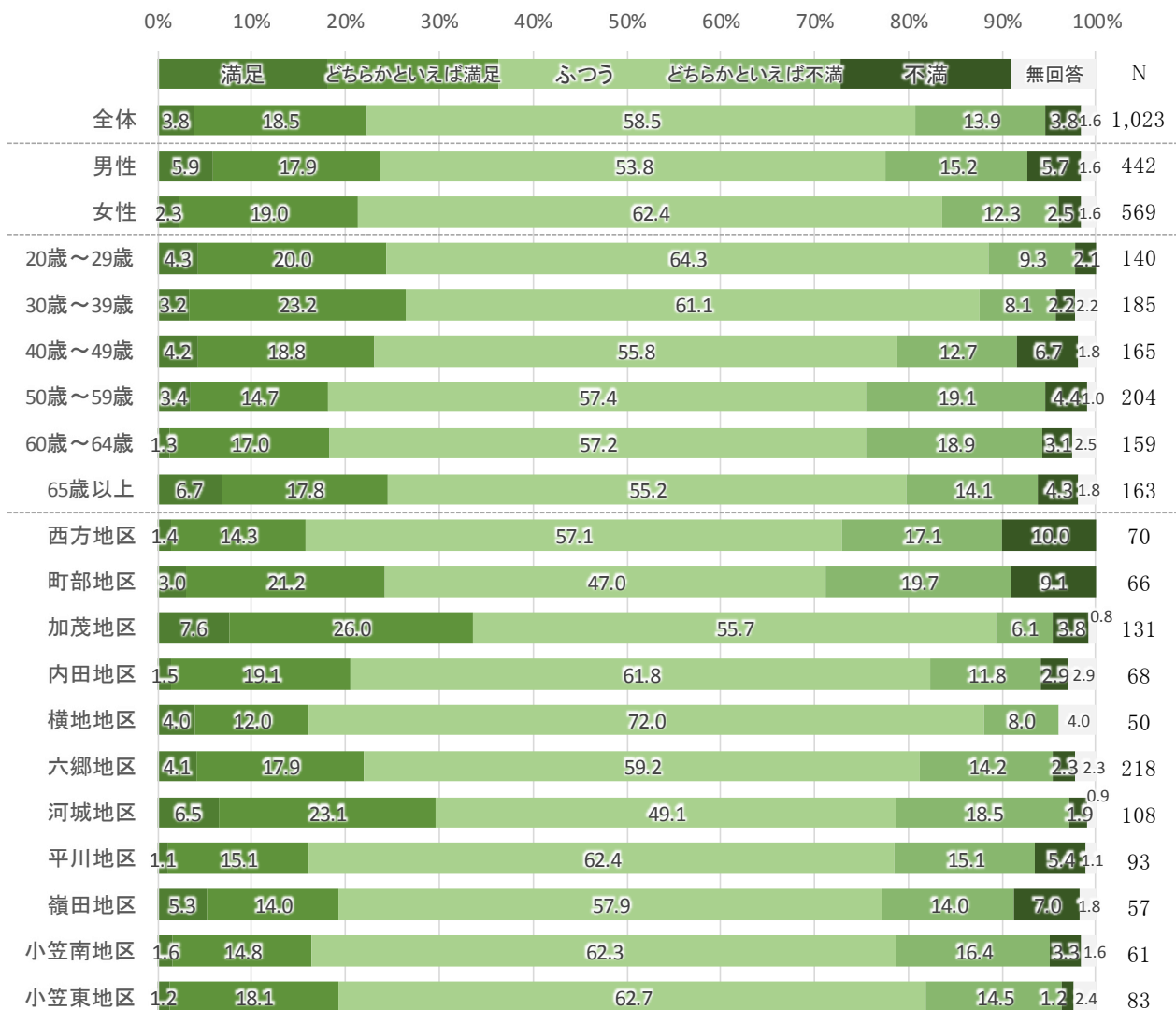
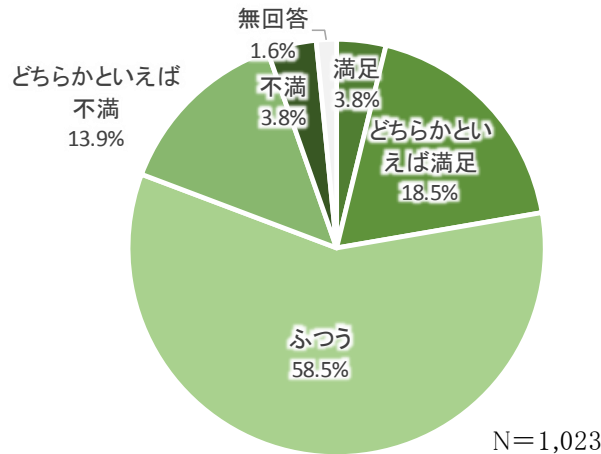
・「住み続けたい」が65.4%、「どちらともいえない」が26.7%で、「引っ越したい」が6.8%となっています。



3 市政に対する評価

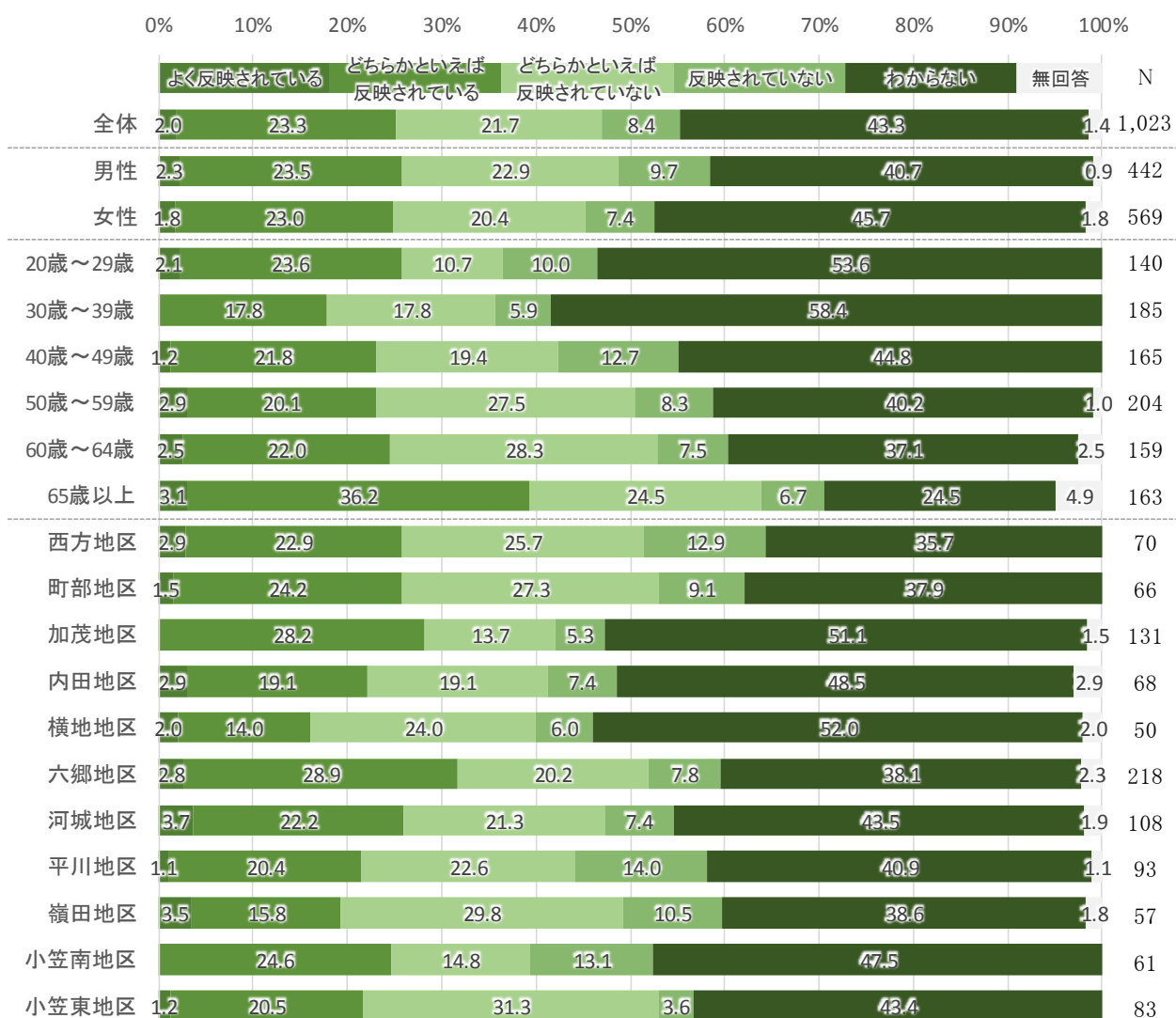
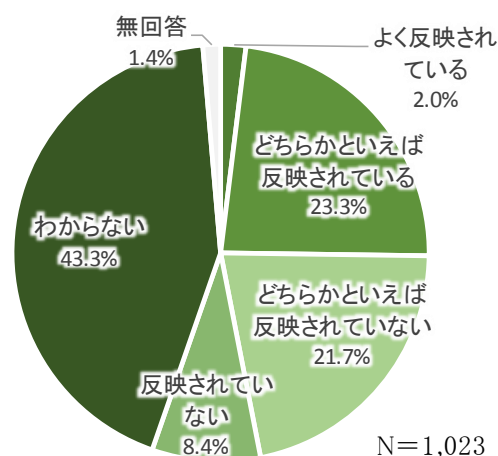
【Q5】 菊川市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように感じますか〈1つに○〉

- ・「満足」が3.8%、「どちらかといえば満足」が18.5%、合わせて22.3%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には満足と感じており、「ふつう」が58.5%となっています。
- ・一方、「不満」が3.8%、「どちらかといえば不満」が13.9%、合わせて17.7%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には不満と感じています。



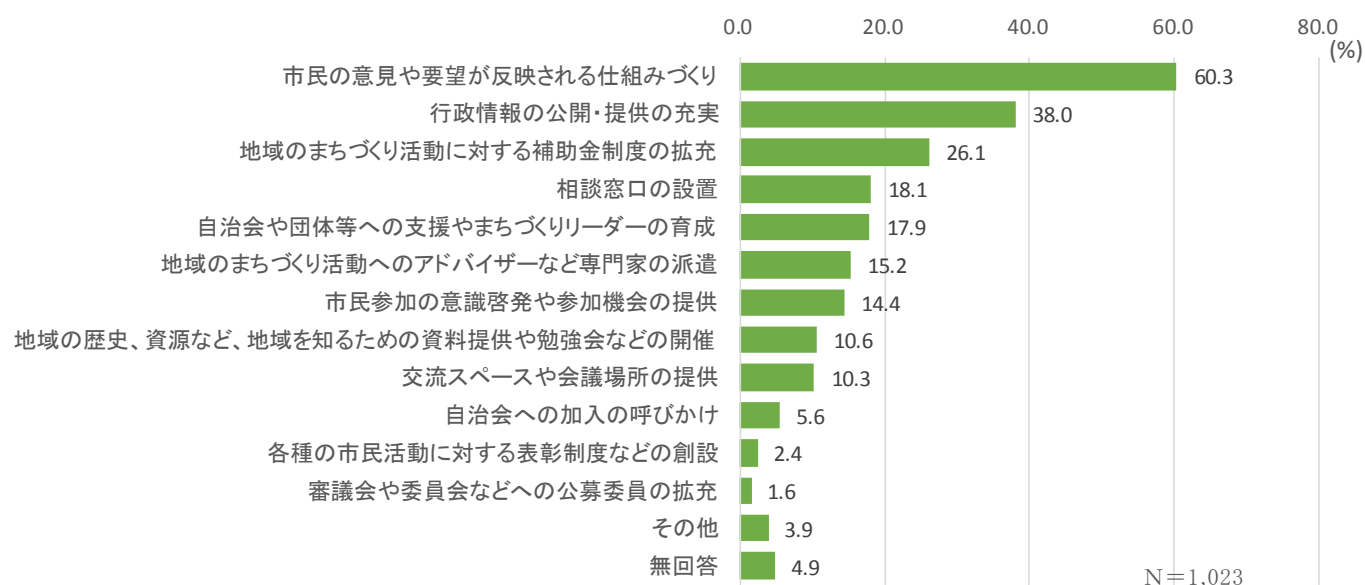
【Q6】あなたは、市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていると思いますか〈1つに〇〉

- 「よく反映されている」が2.0%、「どちらかといえば反映されている」が23.3%、合わせて25.3%が市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていると思っています。
- 一方、「反映されていない」が8.4%、「どちらかといえば反映されていない」が21.7%、合わせて30.1%が市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていないと思っています。また、「わからない」が43.3%となっています。



【Q7】市民と行政の協働によるまちづくりのため、行政においてどのような取り組みが必要だと思いますか〈3つまでに○〉

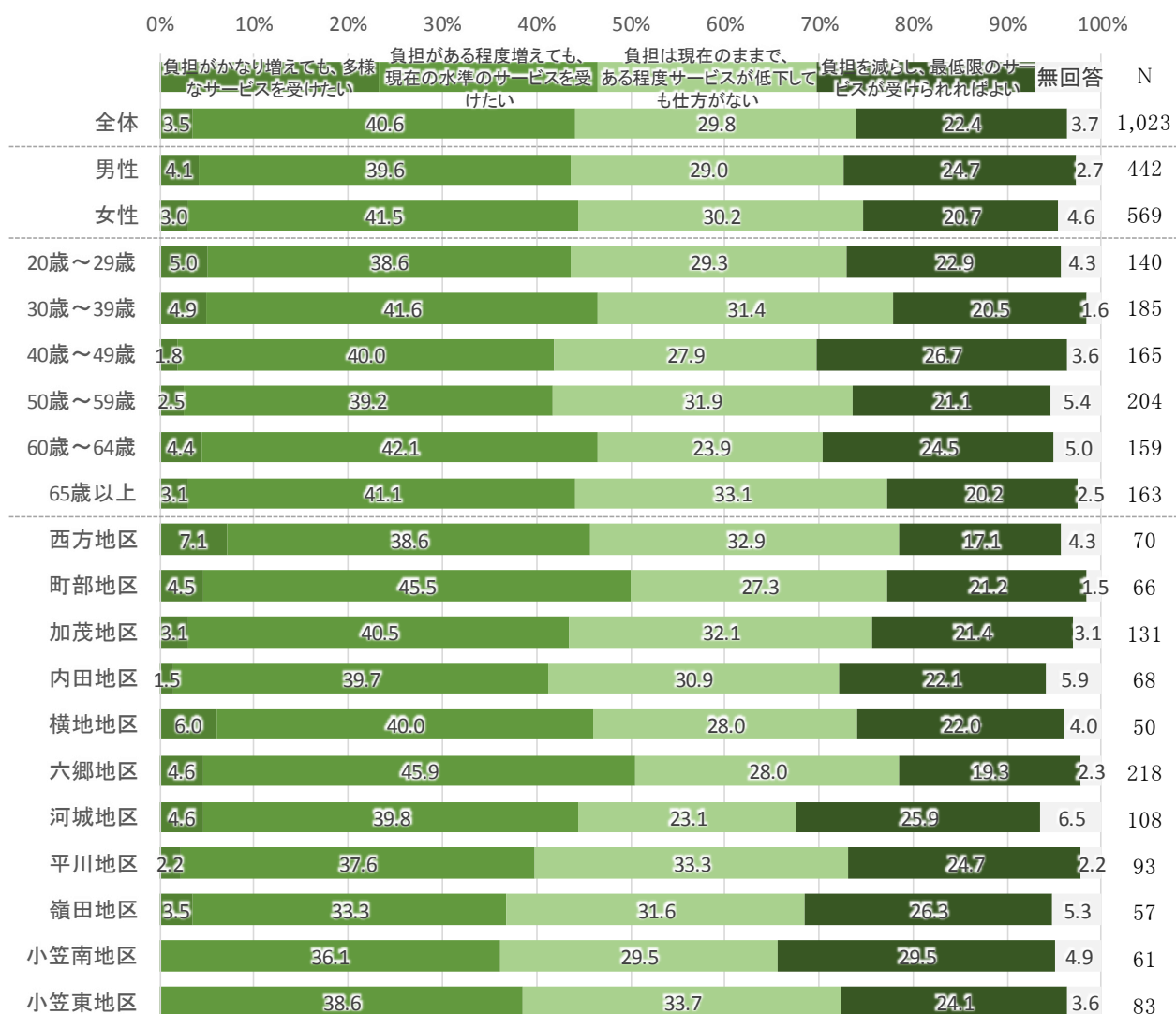
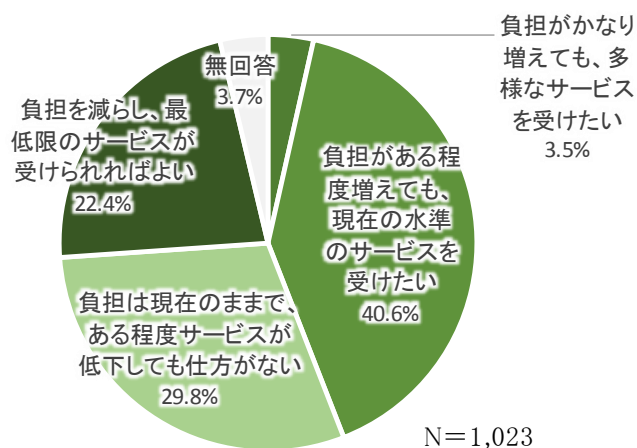
- 市民と行政の協働によるまちづくりのため、行政において「市民の意見や要望が反映される仕組みづくり」が60.3%で最も多く、次いで「行政情報の公開・提供の充実」38.0%、「地域のまちづくり活動に対する補助金制度の拡充」26.1%などが多くなっています。



4 市の個別課題への対応について

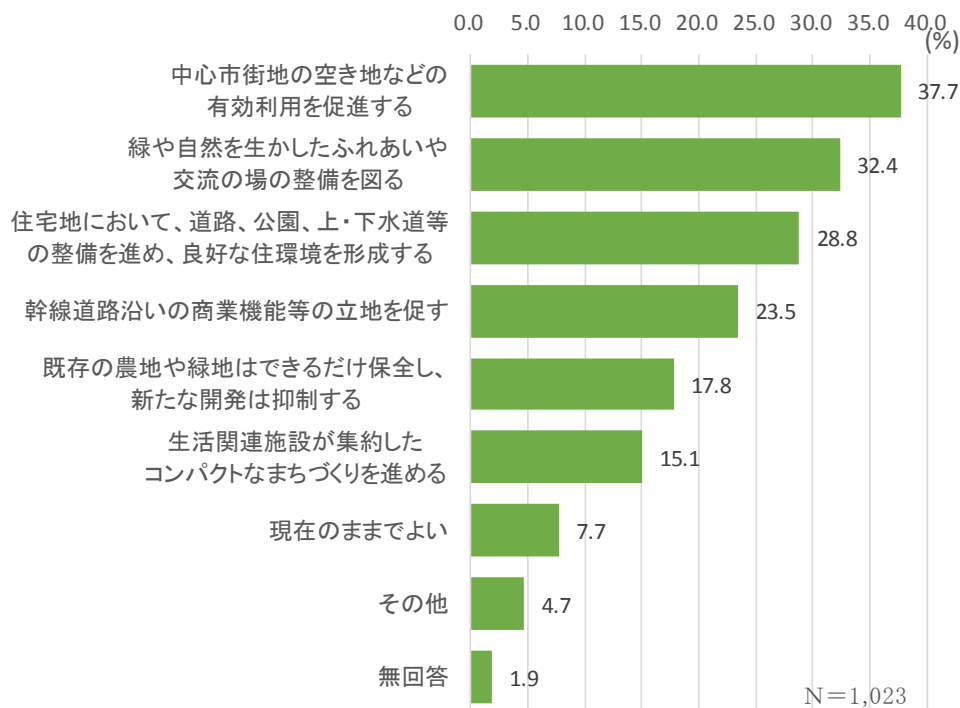
【Q8】今後、少子高齢化の進展や人口減少等社会構造の変化により、財政状況が一層厳しさを増すことから、今までのような行政サービスを維持することが難しくなると思われませんが、市民の負担と行政サービスのあり方についてどう思いますか〈1つに○〉

- ・「負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい」が40.6%で最も多く、「負担は現在のままで、ある程度サービスが低下しても仕方がない」が29.8%、「負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい」が22.4%となっています。



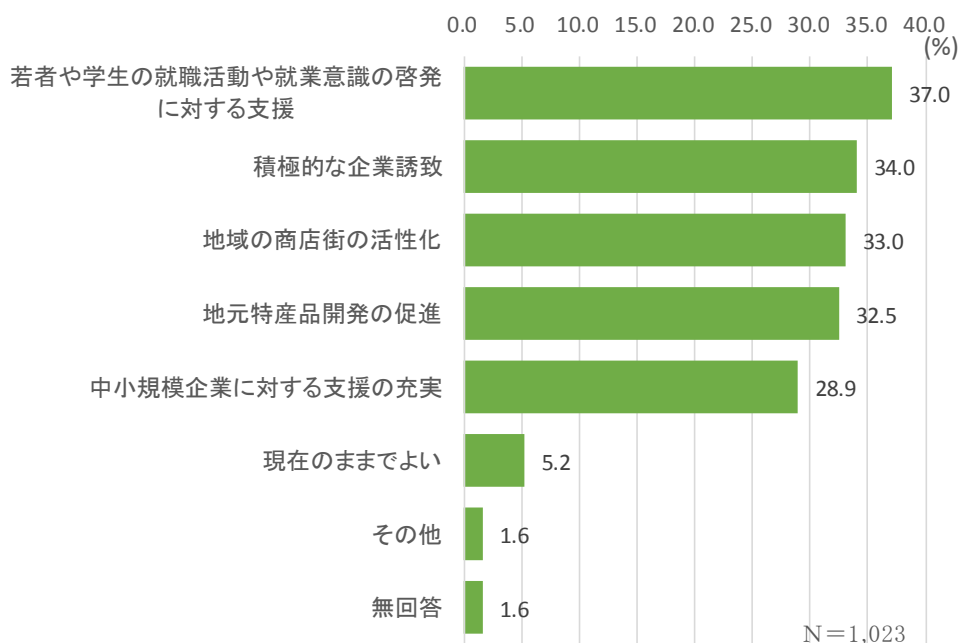
【Q9】今後の菊川市の土地利用について、どのような利用を進めるべきだと思いますか〈2つまでに〇〉

- 土地利用については「中心市街地の空き地などの有効利用を促進する」が37.7%で最も多く、次いで「緑や自然を生かしたふれあいや交流の場の整備を図る」32.4%、「住宅地において、道路、公園、上・下水道等の整備を進め、良好な住環境を形成する」28.8%が多くなっています。



【Q10】今後の菊川市の産業振興について、どのような方策を進めるべきだと思いますか〈2つまでに〇〉

- 産業振興については「若者や学生の就職活動や就業意識の啓発に対する支援」が37.0%で最も多く、次いで「積極的な企業誘致」34.0%、「地域の商店街の活性化」33.0%、「地元特産品開発の促進」32.5%、「中小規模企業に対する支援の充実」28.9%の順に多くなっています。



5 菊川市の将来像について

【Q11】 これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズを自由に記入してください。〈いくつでも結構です〉

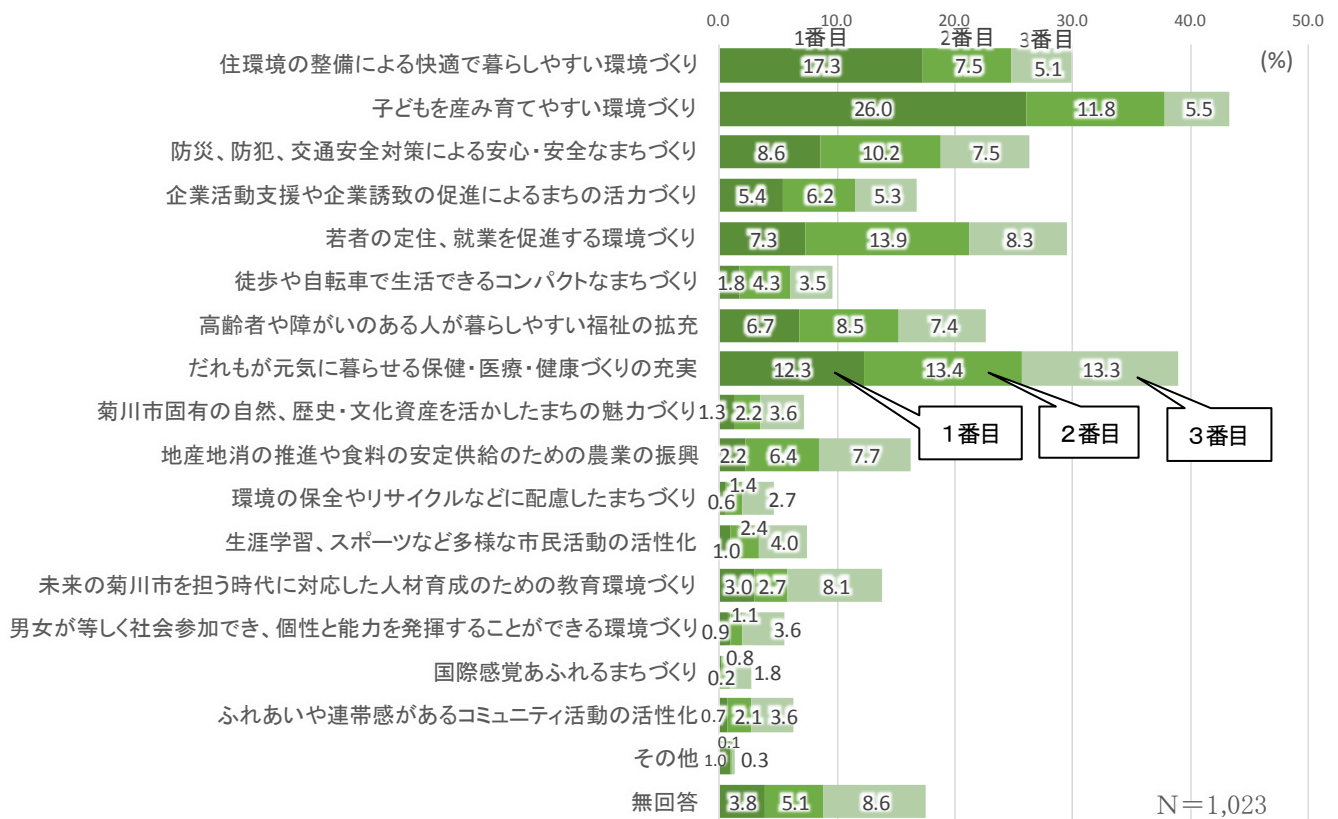
・キャッチフレーズのキーワードとして、以下のようなものが多く上げられました。

【 】は意見数

- ・ 自然【69】
- ・ 子ども【42】
- ・ 安心【39】
- ・ 緑【35】
- ・ お茶【31】
- ・ 元気【29】
- ・ やさしい【26】
- ・ 住みやすい【22】
- ・ 笑顔【17】
- ・ 若者【17】
- ・ 子育て【15】
- ・ 楽しい【15】
- ・ 活力【14】
- ・ 安全【13】
- ・ 店・モール【11】
- ・ 健康【11】
- ・ 住みたい【10】
- ・ 活気【10】
- ・ 助け合う【7】
- ・ 幸せ【7】
- ・ 明るい【6】
- ・ 美しい【6】
- ・ 思いやり【6】
- ・ コンパクト【6】
- ・ おいしい【6】
- ・ 暮らしやすい【5】
- ・ 支え合い【4】
- ・ きれい【4】
- ・ あたたかい【4】
- ・ 田舎【3】
- ・ 近所【3】
- ・ 協力【3】
- ・ あいさつ【3】
- ・ 病院【2】
- ・ ふれあい【2】

【Q12】もし、あなたが市長選に立候補するとしたら、どのような「マニフェスト」を掲げたいと思いますか <3つまで順位を選択>

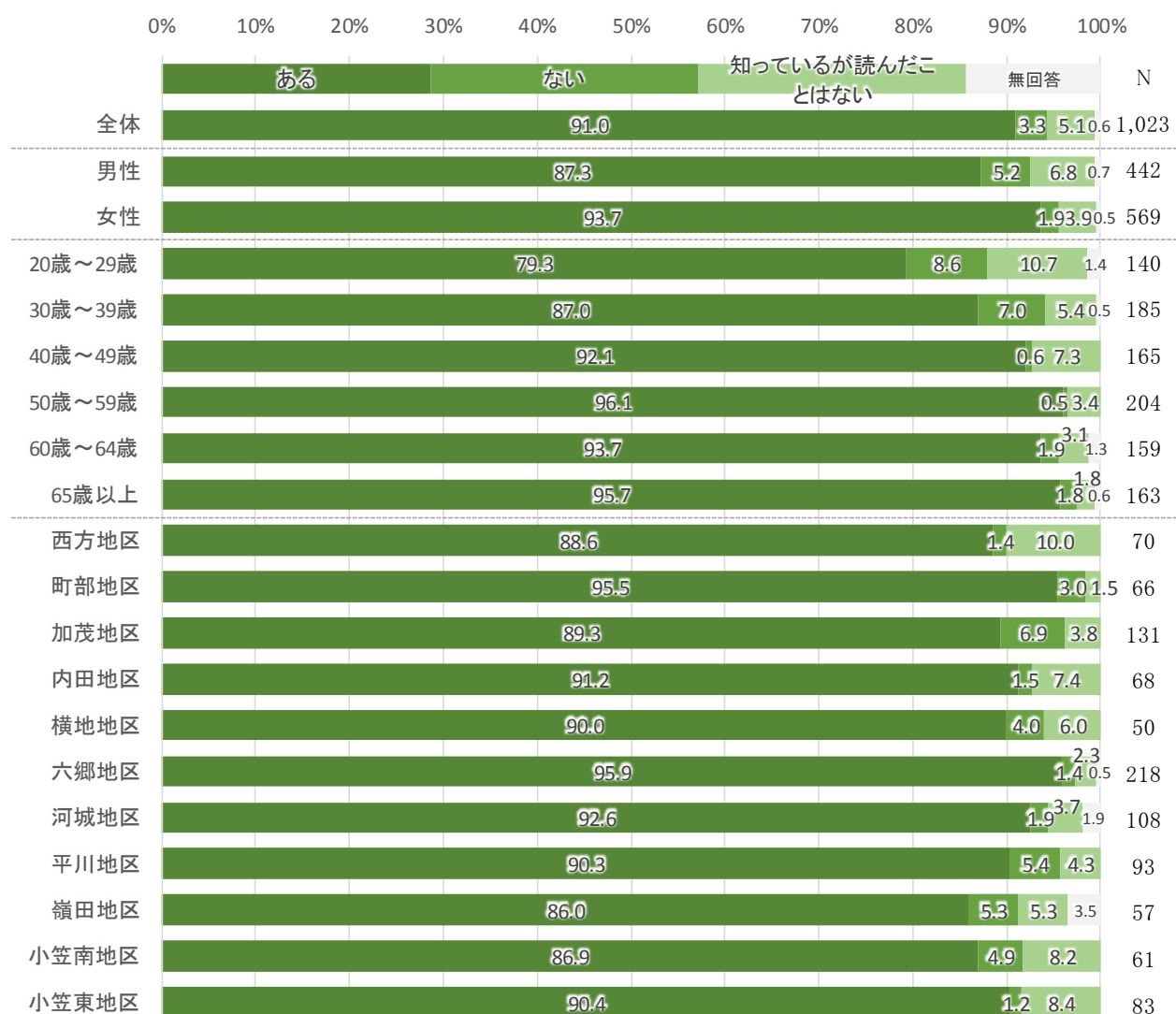
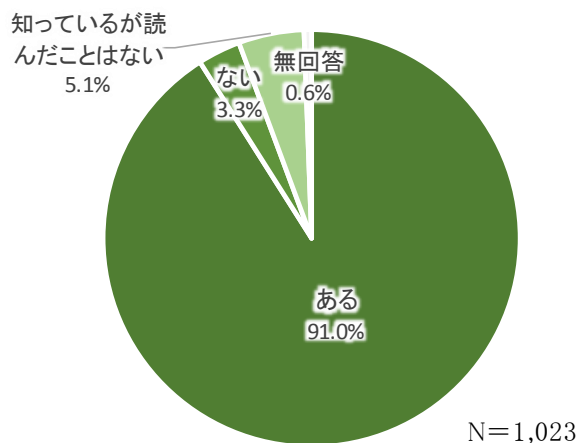
- 1番目として最も多いのは「子どもを産み育てやすい環境づくり」が26.0%で2番目11.8%、3番目5.5%を合わせると43.3%がマニフェストに掲げたいとしています。
- 「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」は1番目が12.3%、2番目が13.4%、3番目が13.3%で、合わせて39.0%がマニフェストに掲げたいとしています。
- また、子どもを産み育てやすい環境づくりに次いで1番目が多いのは「住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり」で17.3%、3番目までを合わせて29.9%となっています。
- 「若者の定住、就業を促進する環境づくり」は2番目としては最も多く13.9%で、3番目までを合わせると29.5%となっています。



6 市政情報の認知度

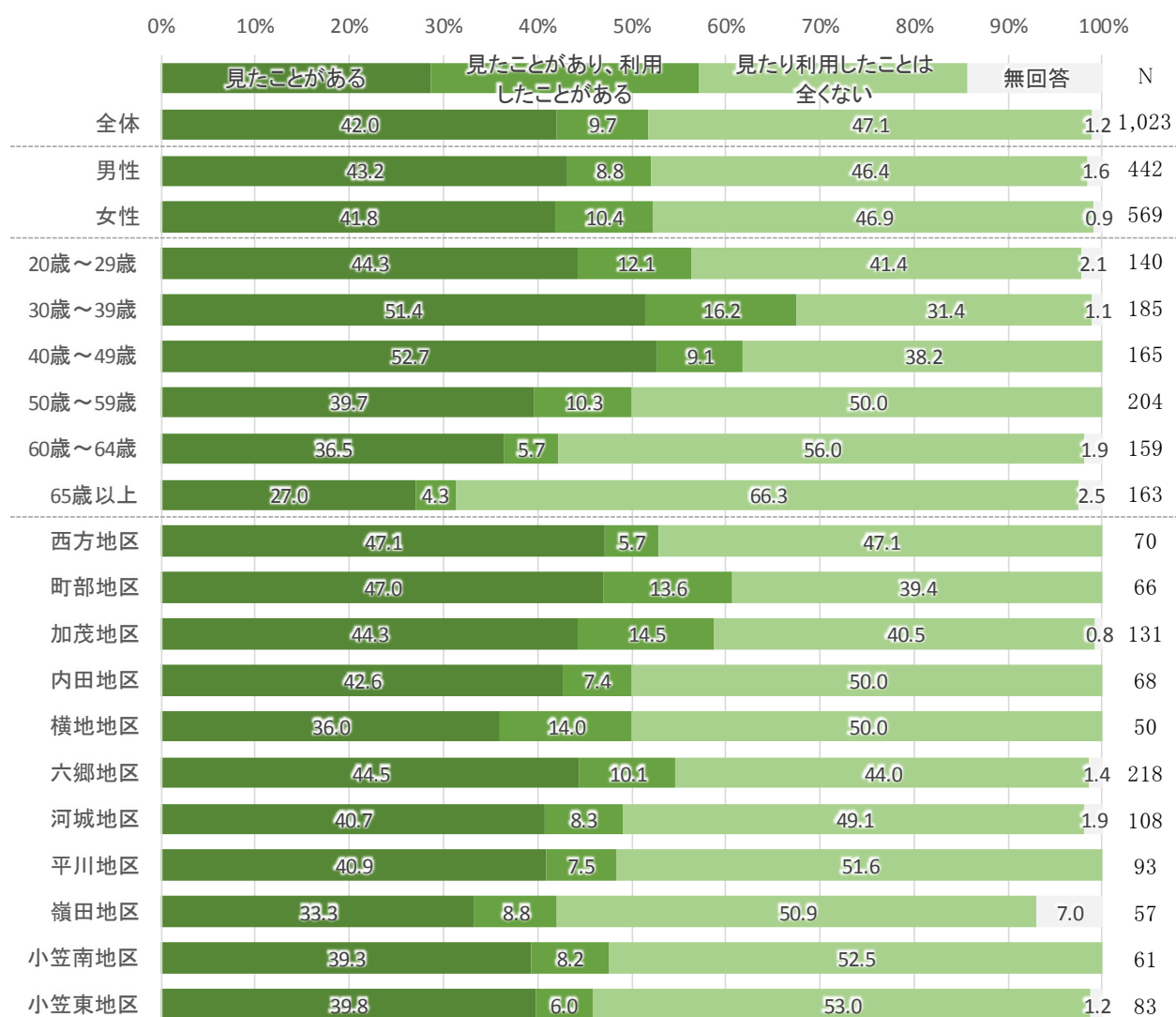
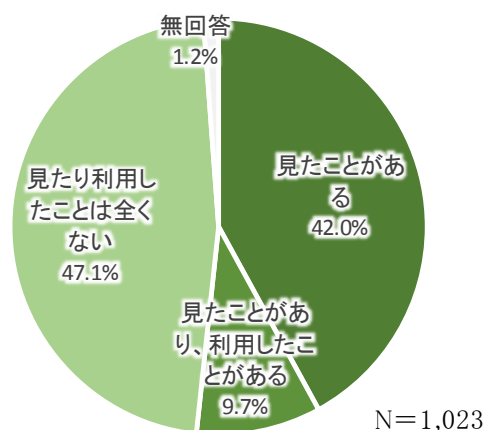
【Q13】あなたは菊川市が発行している「広報菊川」を読んだことがありますか〈1つに〇〉

・“広報菊川”を読んだことが「ある」は91.0%となっています。



【Q14】あなたは菊川市のホームページを見たり、利用したことがありますか〈1つに〇〉

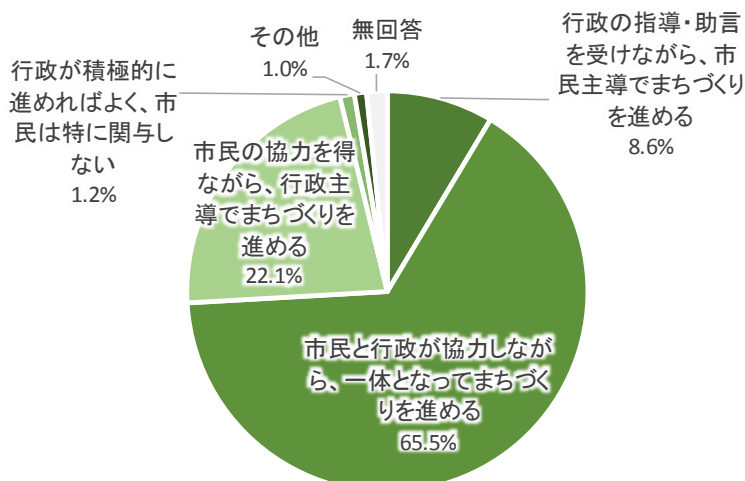
・菊川市のホームページを「見たことがある」は42.0%、「見たことがあり、利用したことがある」が9.7%となっています。



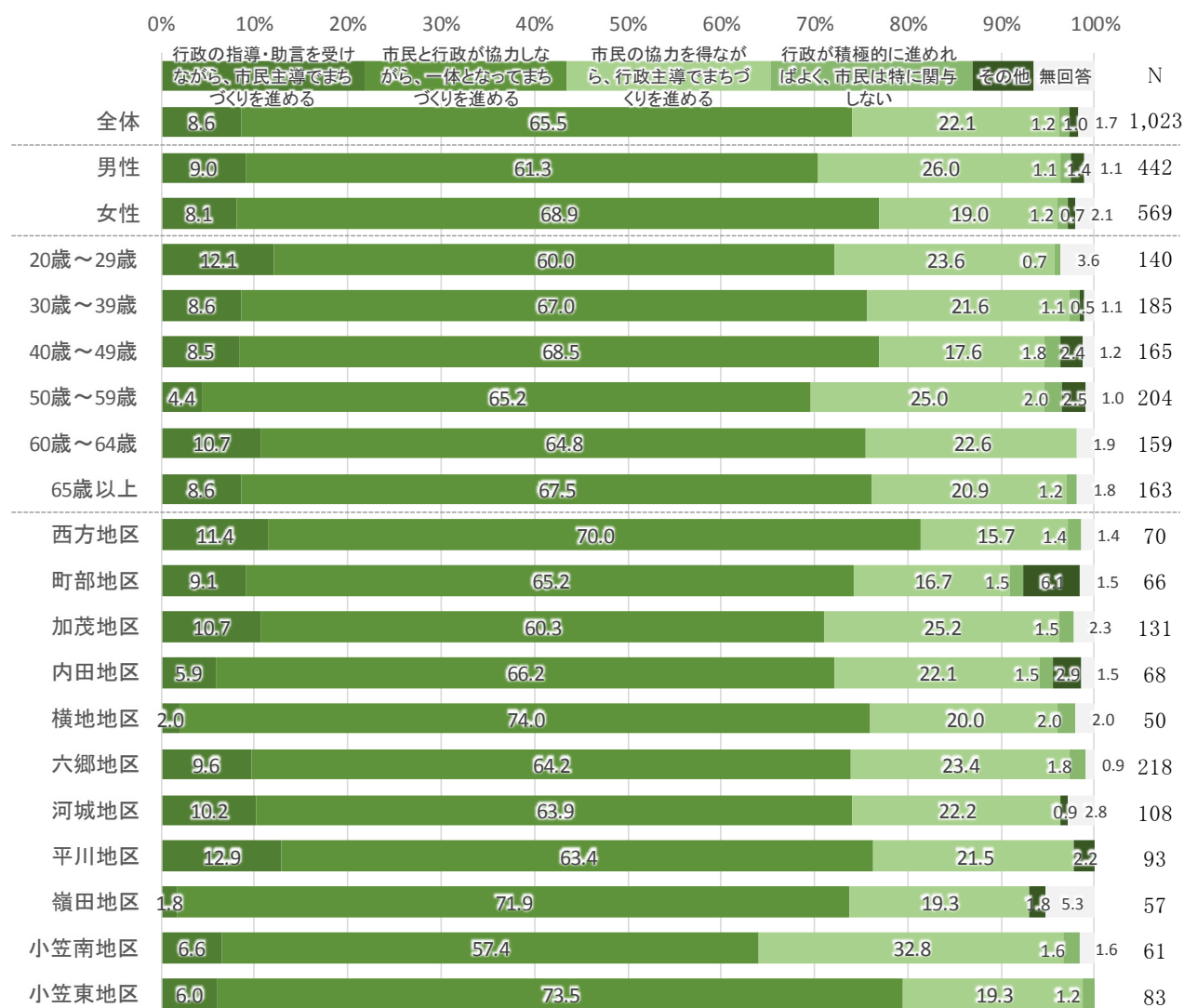
7 協働のまちづくりについて

【Q15】あなたは地域のまちづくりを進めていく場合に、市民と行政の関係はどうかあるべきだと思いますか〈1つに〇〉

- ・「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める」65.5%が最も多く、「市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める」が22.1%、「行政の指導・助言を受けながら、市民主導でまちづくりを進める」が8.6%となっています。

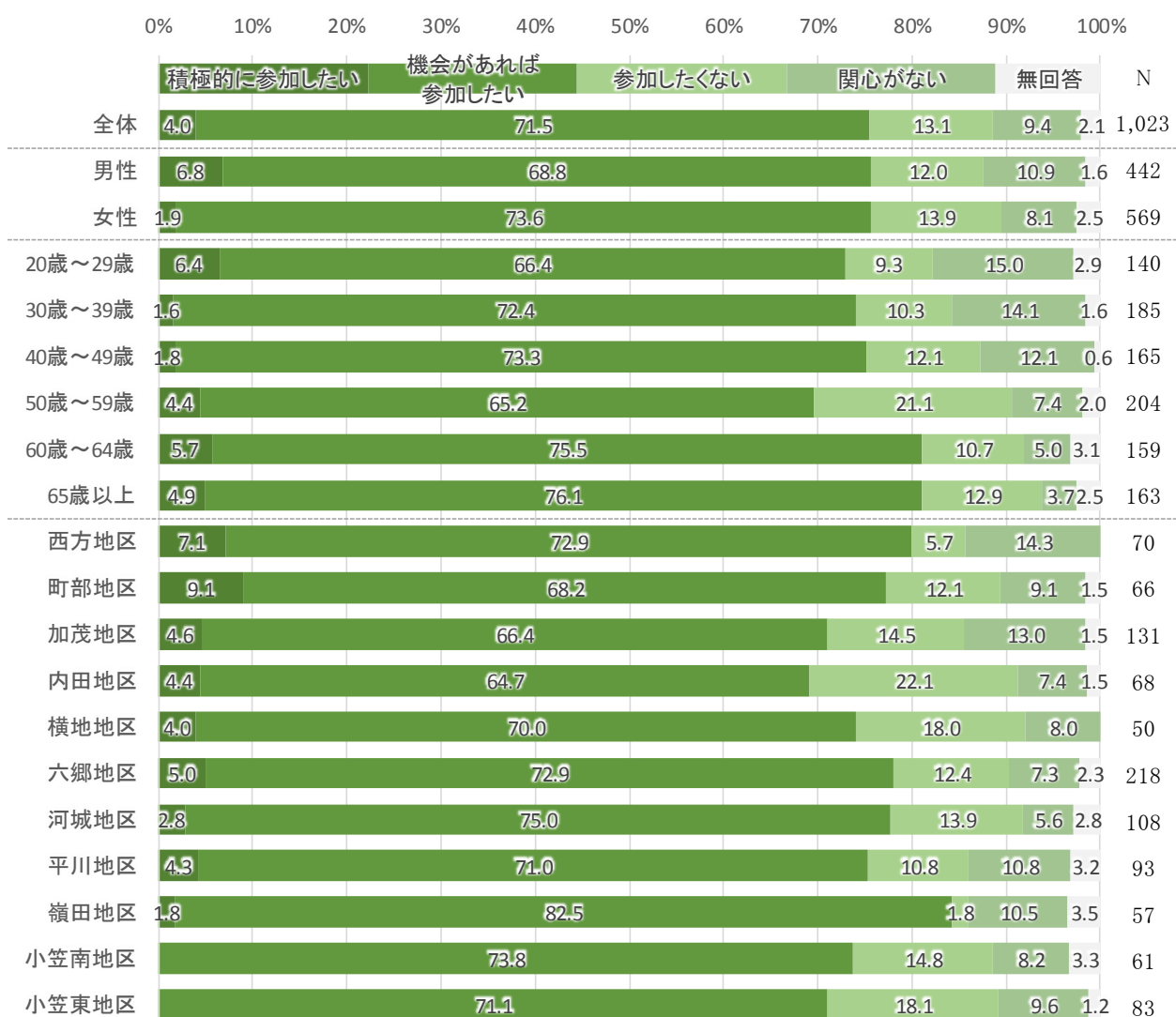
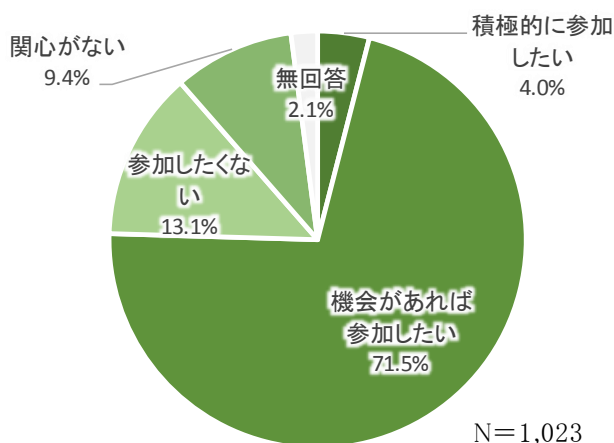


N=1,023



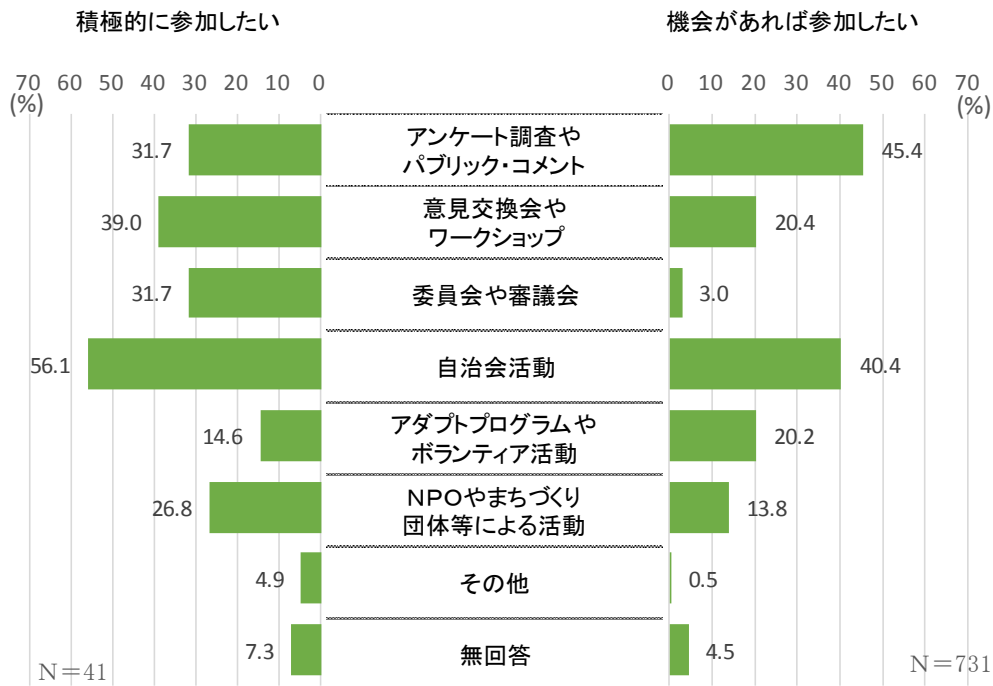
【Q16】あなたは、今後、市政やまちづくりに参加したいと思いませんか〈1つに○〉

・「機会があれば参加したい」71.5%が最も多く、「積極的に参加したい」4.0%を合わせると75.5%が、今後、市政やまちづくりに参加したいとしています。



【Q16-1】あなたは、どのような方法で市政やまちづくりに参加できますか〈あてはまるものすべてに○〉

- 前問で『積極的に参加したい』と答えた方は「自治会活動」に参加できるが56.1%で最も多くなっており、次いで「意見交換会やワークショップ」が39.0%となっています。
- 『機会があれば参加したい』と答えた方は「アンケート調査やパブリック・コメント」に参加できるが45.4%、「自治会活動」が40.4%となっています。



II 企業意識調査結果

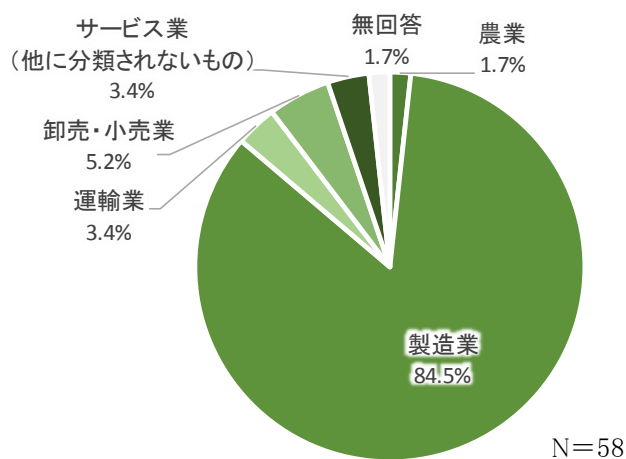
<調査概要>

- 調査期間 平成26年11月～12月
- 調査対象 菊川市内の企業・事業所
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 配布数 96票 回収数 58票 回収率 60.4%

<調査結果>

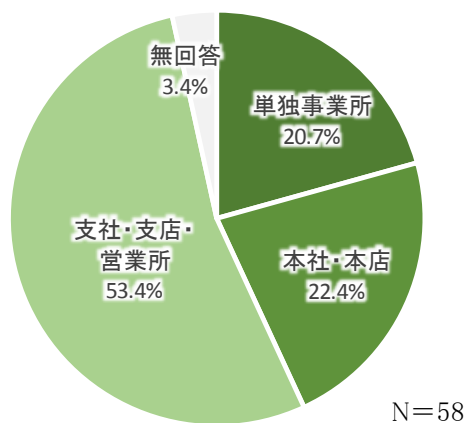
1 回答者の属性

■業種 (複数ある場合は、現在の取扱高第1位)

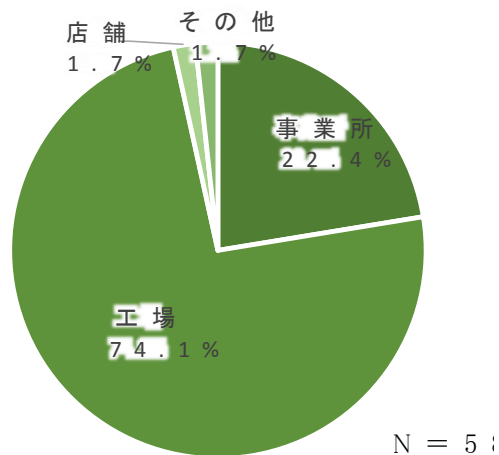


※林業、漁業、鉱業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、金融・保険業は回答なし

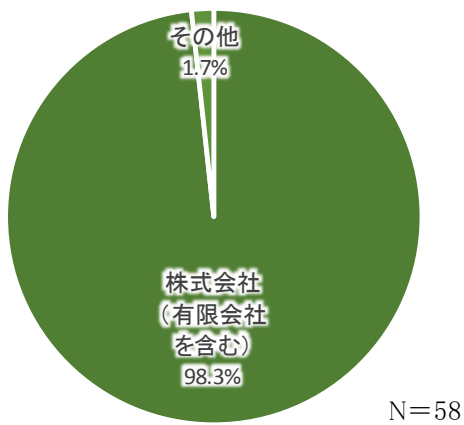
■本・支社等の区分



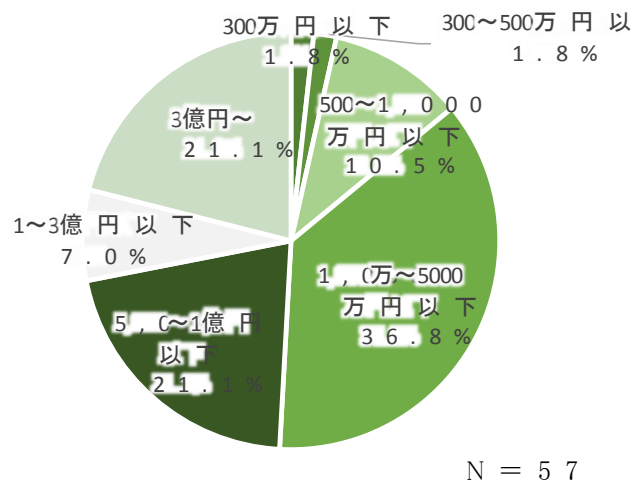
■事業所・工場・店舗



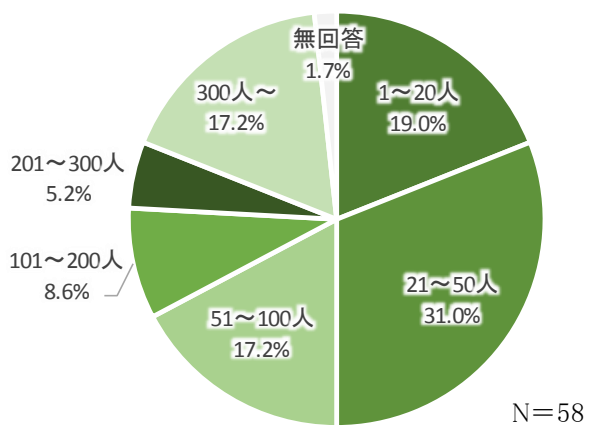
■ 経営組織



■ 資本金



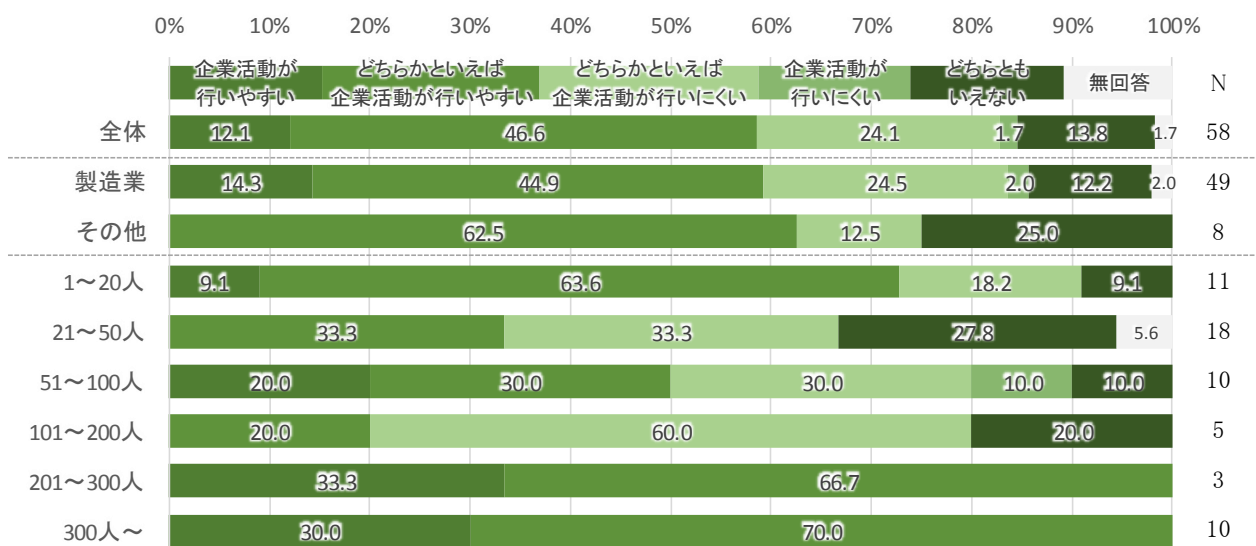
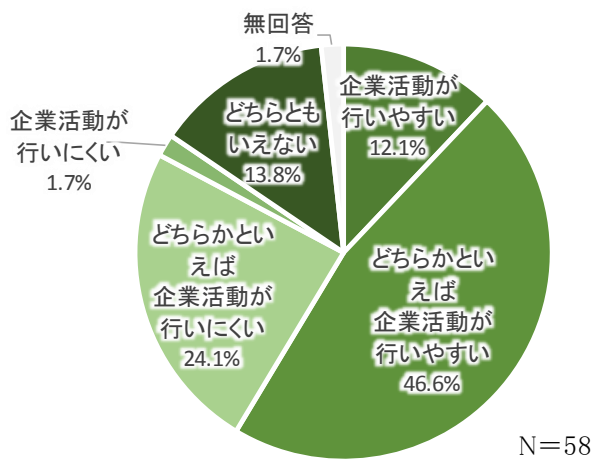
■ 従業員数 (常時雇用者数)



2 菊川市に対する印象について

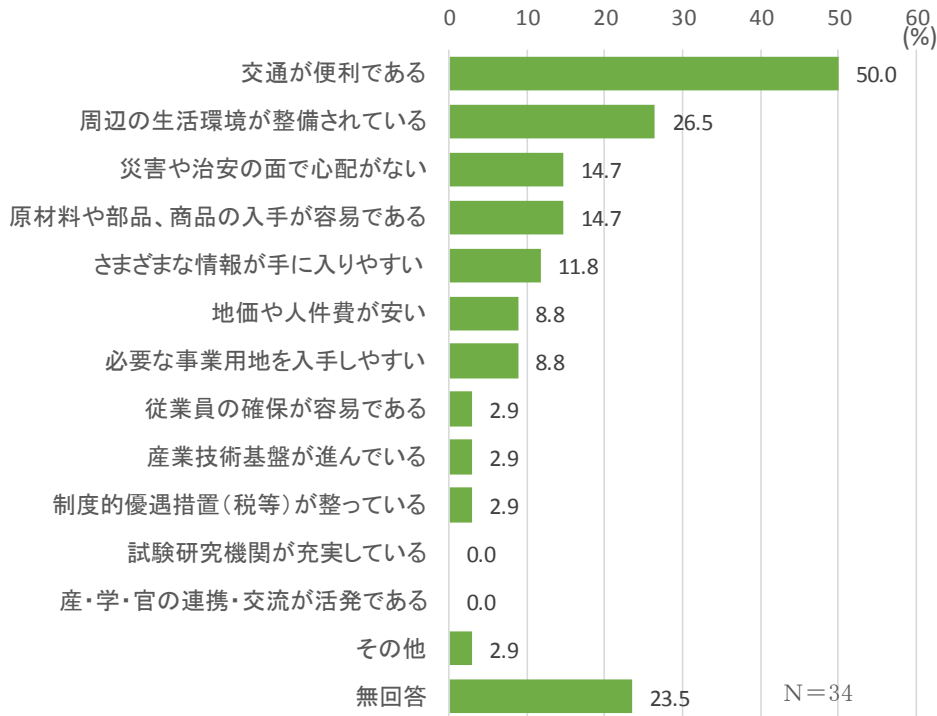
【Q6】貴社にとって、菊川市は、全体として企業活動が行いやすい地域だと思いますか
 <1つに〇>

- ・「企業活動が行いやすい」が12.1%、「どちらかといえば企業活動が行いやすい」が46.6%、合わせて58.7%が菊川市は企業活動が行いやすい地域だと感じています。
- ・一方、「企業活動が行いにくい」は1.7%、「どちらかといえば企業活動が行いにくい」が24.1%、合わせて25.8%が菊川市は企業活動が行いにくいまちだと感じています。



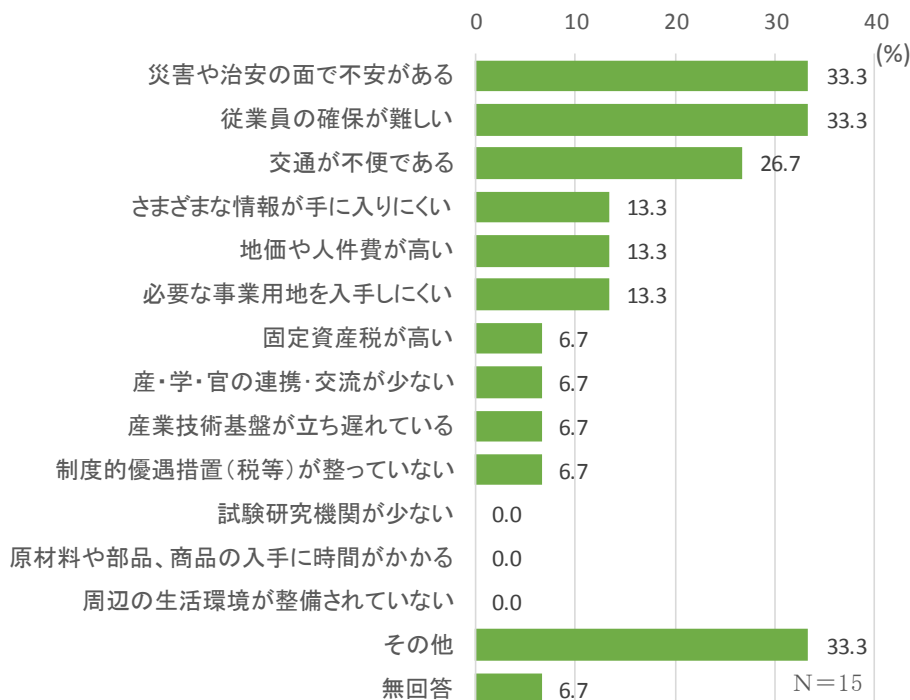
【Q6-1】 貴社が企業活動を行いやすいのは、どのような面からですか<3つまでに○>

・企業活動を行いやすい理由としては、「交通が便利である」50.0%、「周辺の生活環境が整備されている」26.5%が多くなっています。



【Q6-2】 貴社が企業活動を行いにくいのは、どのような面からですか<3つまでに○>

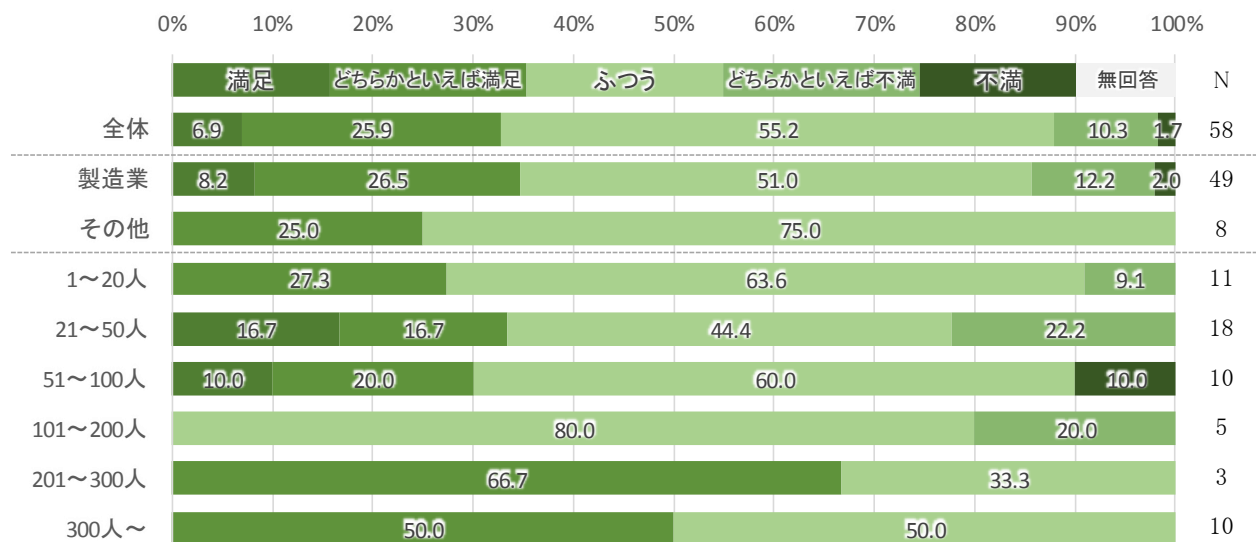
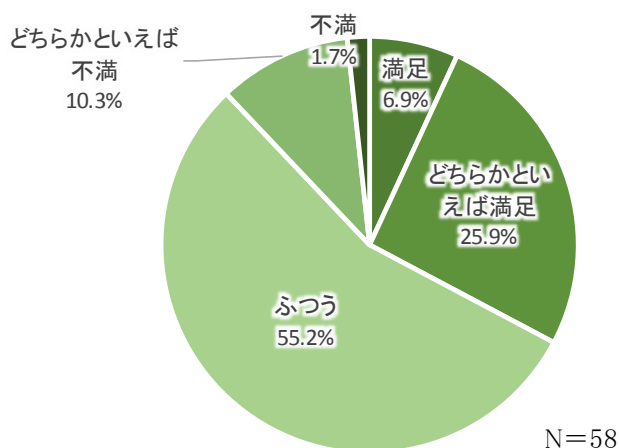
・企業活動が行いにくい理由としては、「災害や治安の面で不安がある」33.3%、「従業員の確保が難しい」33.3%、「交通が不便である」26.7%が多くなっています。



3 市政に対する評価

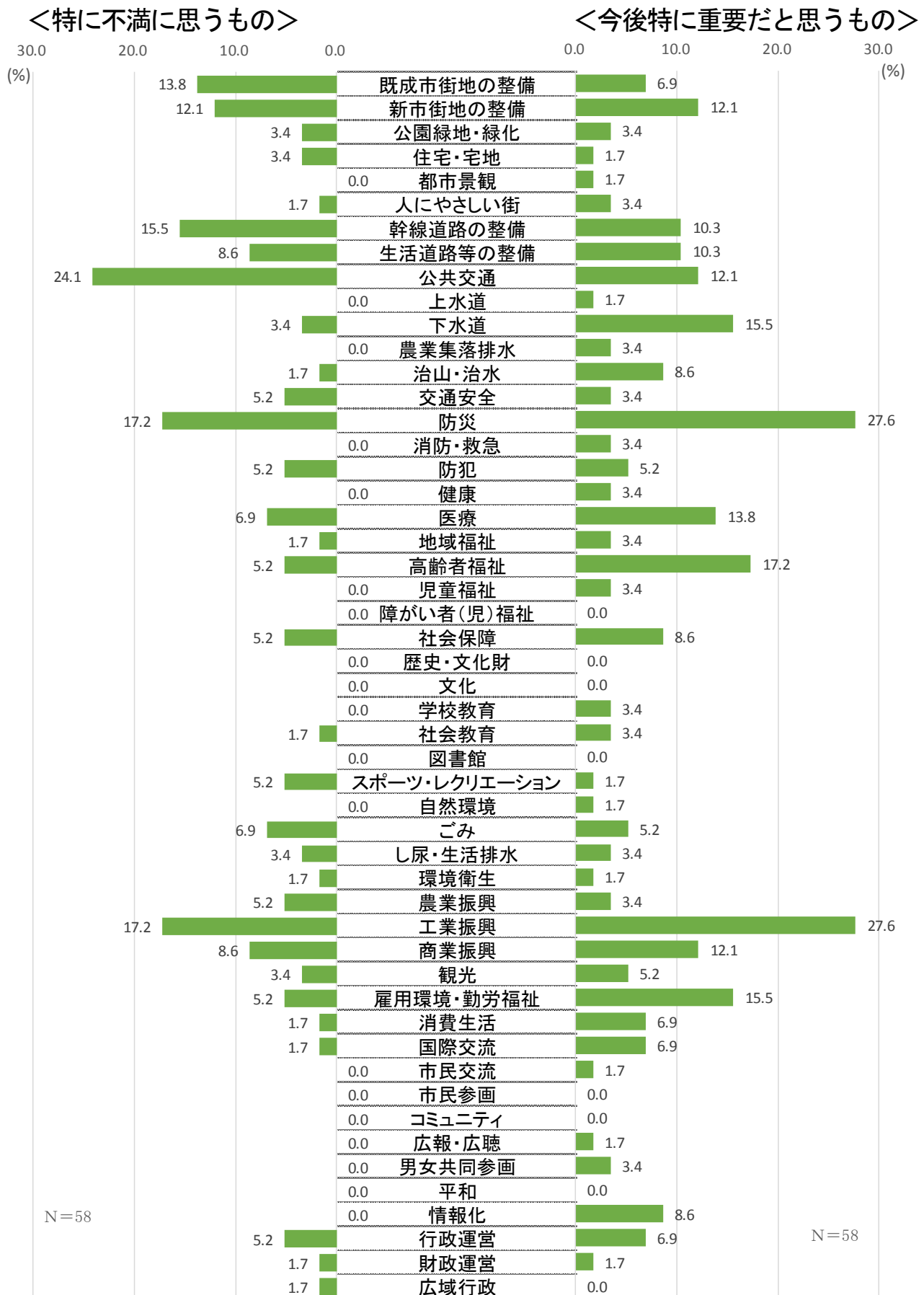
【Q7】 菊川市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように感じますか。〈1つに〇〉

- ・「満足」が6.9%、「どちらかといえば満足」が25.9%、合わせて32.8%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には満足と感じており、「ふつう」が55.2%となっています。
- ・一方、「不満」が1.7%、「どちらかといえば不満」が10.3%、合わせて12.0%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には不満と感じています。



【Q8】これまでの菊川市のまちづくりの取り組みで、特に不満に思うもの、また、今後特に重要だと思うものを、それぞれ5つまでお答えください。

・不満は「公共交通」、重要は「防災」「工業振興」が多くなっています。

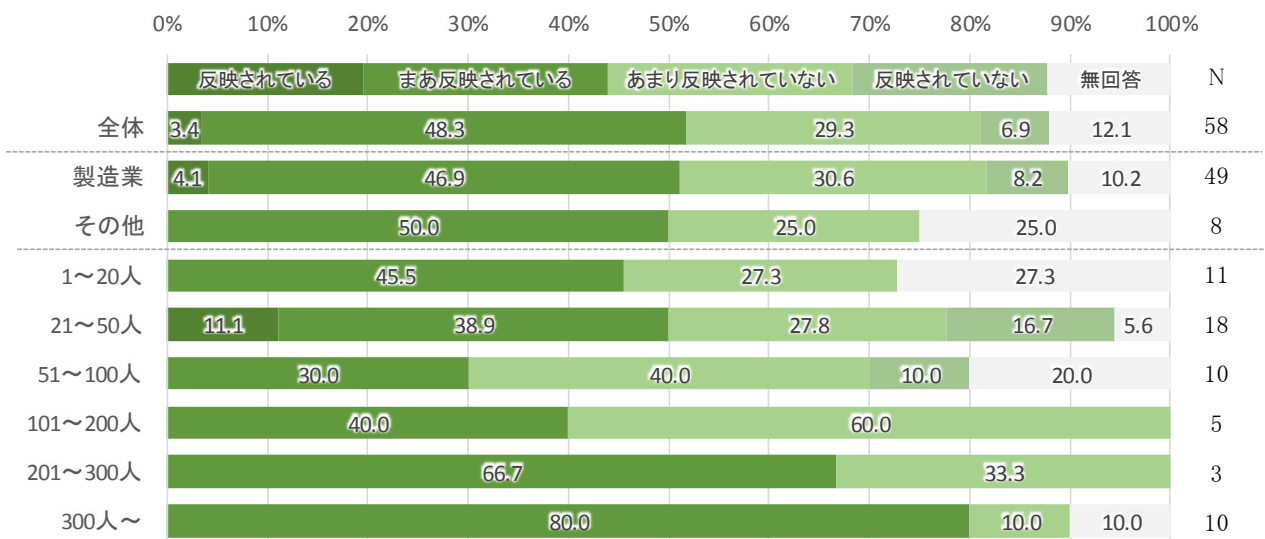
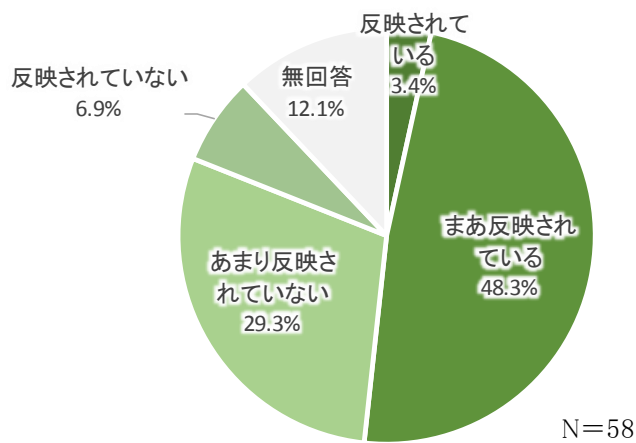


N=58

N=58

【Q9】全体的にみて、市民や企業の意見が菊川市のまちづくりに反映されていると思いますか。〈1つに〇〉

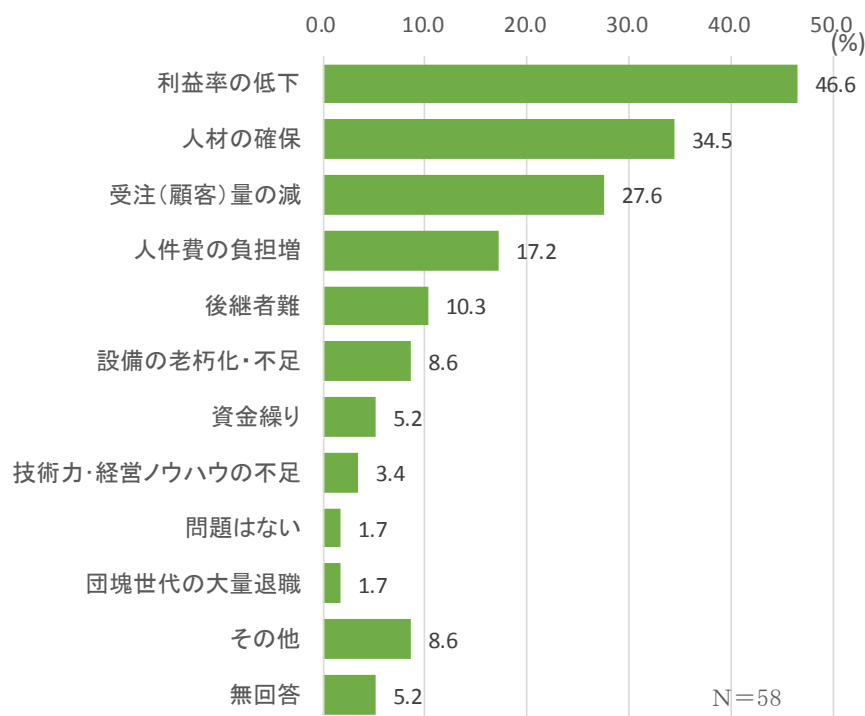
- ・「反映されている」が3.4%、「まあ反映されている」が48.3%、合わせて51.7%が市民や企業の意見が菊川市のまちづくりに反映されていると思っています。
- ・一方、「反映されていない」が6.9%、「あまり反映されていない」が29.3%、合わせて36.2%が市民や企業の意見が菊川市のまちづくりに反映されていないと思っています。



4 経営・就業環境について

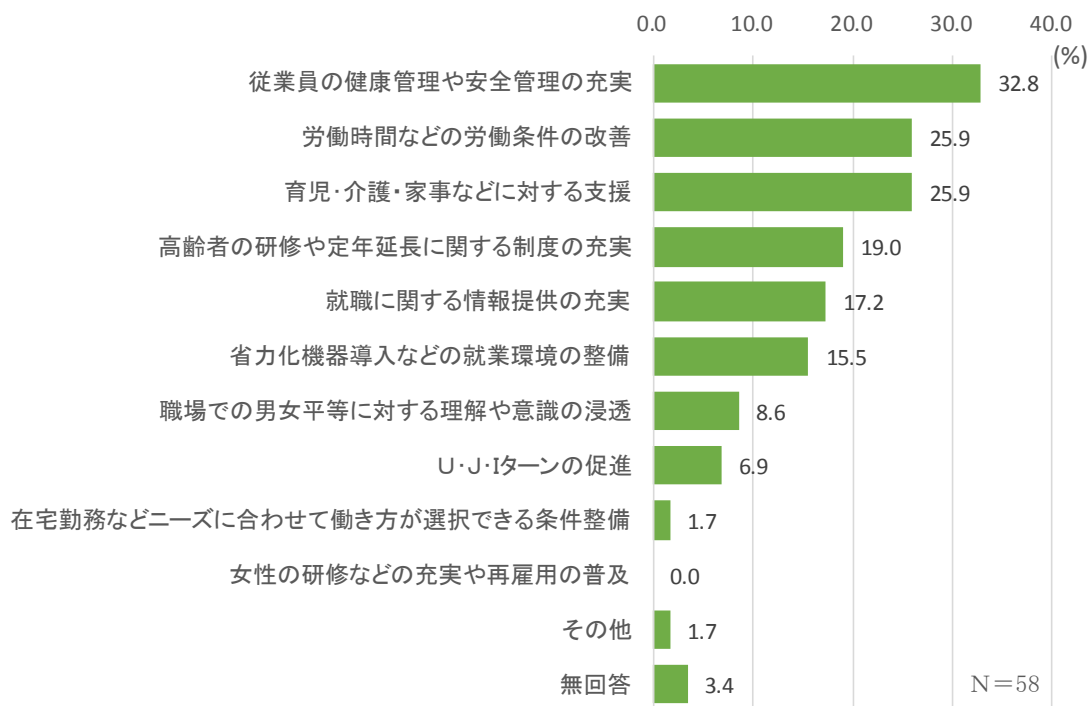
【Q10】貴社が現在抱えている経営上の問題点は何ですか<2つまでに○>

・「利益率の低下」が46.6%で最も多く、「人材の確保」が34.5%、「受注（顧客）量の減」が27.6%となっています。



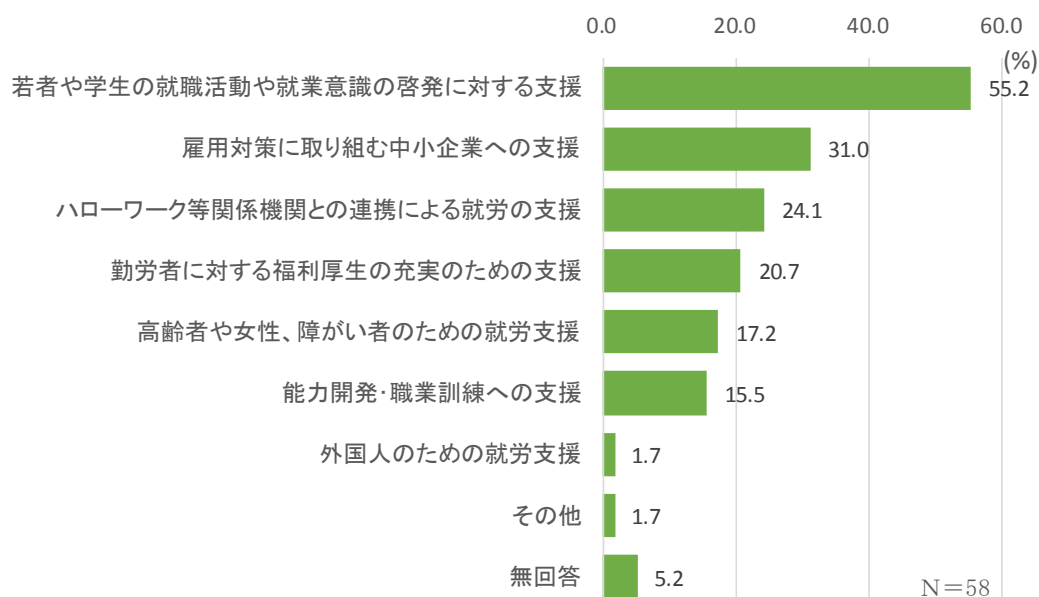
【Q11】誰もが働きやすい環境を確保するために何が重要だと思いますか<2つまでに○>

- ・「従業員の健康管理や安全管理の充実」が32.8%で最も多く、「労働時間などの労働条件の改善」が25.9%、「育児・介護・家事などに対する支援」が25.9%となっています。



【Q12】菊川市における雇用対策・勤労者対策として、どのような取り組みが必要だと思いますか<2つまでに○>

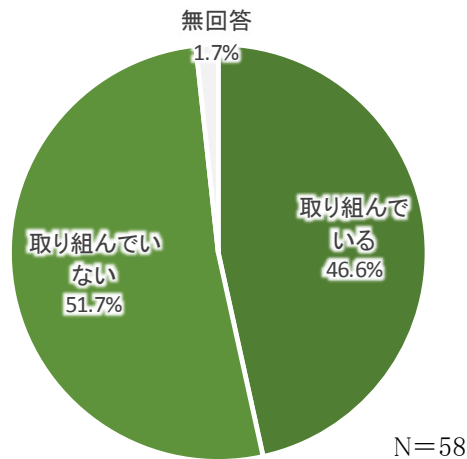
- ・「若者や学生の就職活動や就業意識の啓発に対する支援」が55.2%で最も多く、「雇用対策に取り組む中小企業への支援」が31.0%、「ハローワーク等関係機関との連携による就労の支援」が24.1%となっています。



5 まちづくりとの関わりについて

【Q13】 これからのまちづくりにおいては、行政との協働により様々な団体等が公的サービスの担い手になることが期待されています。貴社では、現在、地域活動への参加や社会貢献活動などに取り組んでいますか<1つに〇>

- ・現在、地域活動への参加や社会貢献活動などに「取り組んでいる」は46.6%、「取り組んでいない」は51.7%となっています。



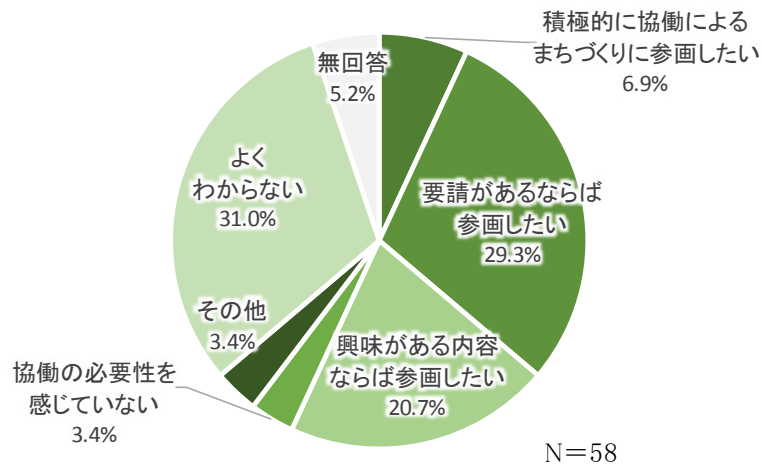
【Q13-1】 「取り組んでいる」と回答した方は、どのような分野や内容か記入してください

<取り組んでいる内容>

- ・ 地域美化活動への参加【6】
- ・ 地域への募金、寄付金等【6】
- ・ 地元自治会との交流
- ・ 福祉施設への寄付等
- ・ 各種団体へのバザー協賛（自社商品）
- ・ 企業のグラウンドを地域住民へ無償貸し出し
- ・ 交通安全活動
- ・ 地域の中学・高校生のインターシップによる体験学習の受入れ【3】
- ・ 工場見学の受け入れ
- ・ 小学生を対象とした英会話への講師派遣
- ・ 消防団協力事業所として、火事等発生時には消防団活動を優先している（給与は会社にて支払う）【2】
- ・ 応急手当協力事業所として、普通救命講習受講者増の活動
- ・ せんがまち棚田への支援
- ・ 東日本大震災で緑地を失った宮城県への緑地回復支援（どんぐり苗の提供）

【Q14】 今後、地域活動への参加や社会貢献活動への取り組みなど、協働によるまちづくりへの関わり方について、貴社はどのようにお考えですか<1つに〇>

- 今後、地域活動への参加や社会貢献活動への取り組みなど、協働によるまちづくりへの関わり方について、「積極的に協働によるまちづくりに参画したい」が6.9%、「要請があるならば参画したい」が29.3%、「興味がある内容ならば参画したい」が20.7%となっており、合わせて56.9%が協働によるまちづくりへの参加意向を持っています。



【Q14-1】「参画したい」と回答した方は、参画したいと思う具体的な分野や内容を記入してください

<参加したい内容>

- 体験学習
- 工場見学、インターンシップの受入等
- 美化活動等の誰でも参加できる企画
- 地域の環境美化活動
- 地域の環境美化活動・交流
- 留学生の受入れ
- 菊川市商工業を通じて、工業、商業が色々な体験をするために国際交流に参加したい
- 何を求められているのか情報が欲しい

【Q15】 企業や事業所が、地域活動や社会貢献活動など、協働によるまちづくりに積極的に参画するために、何が重要だと思いますか？く2つまでに○

・「企業・事業所のコスト負担が大きくなること」が 65.5%で最も多く、次いで「企業・事業所の広報やイメージアップなどの具体的な効果が見込めること」が34.5%となっています。



III 団体意識調査結果

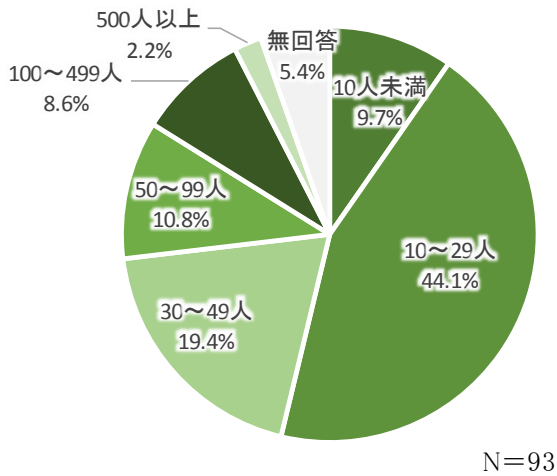
<調査概要>

- 調査期間 平成26年11月～12月
- 調査対象 菊川市で活動している各分野の団体
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 配布数 145票 回収数 93票 回収率 64.1%

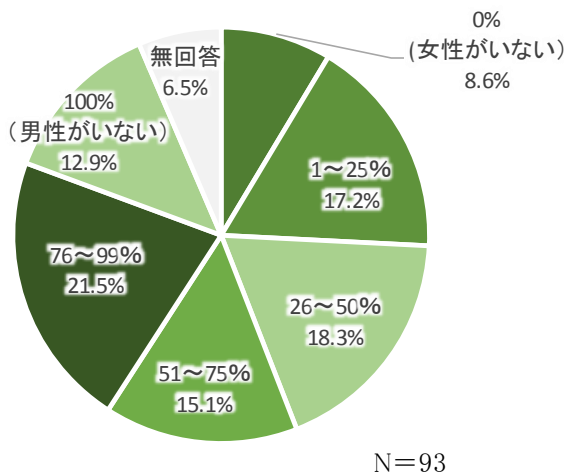
<調査結果>

1 団体の状況について

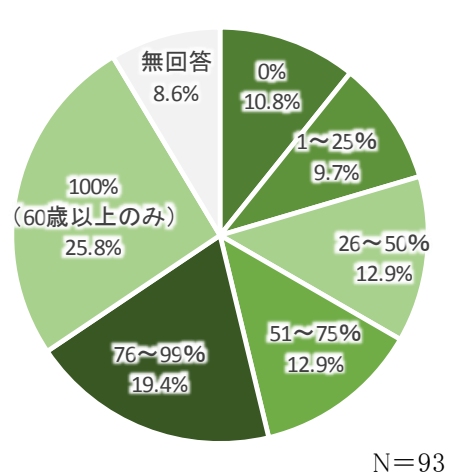
■ 構成員（会員数）



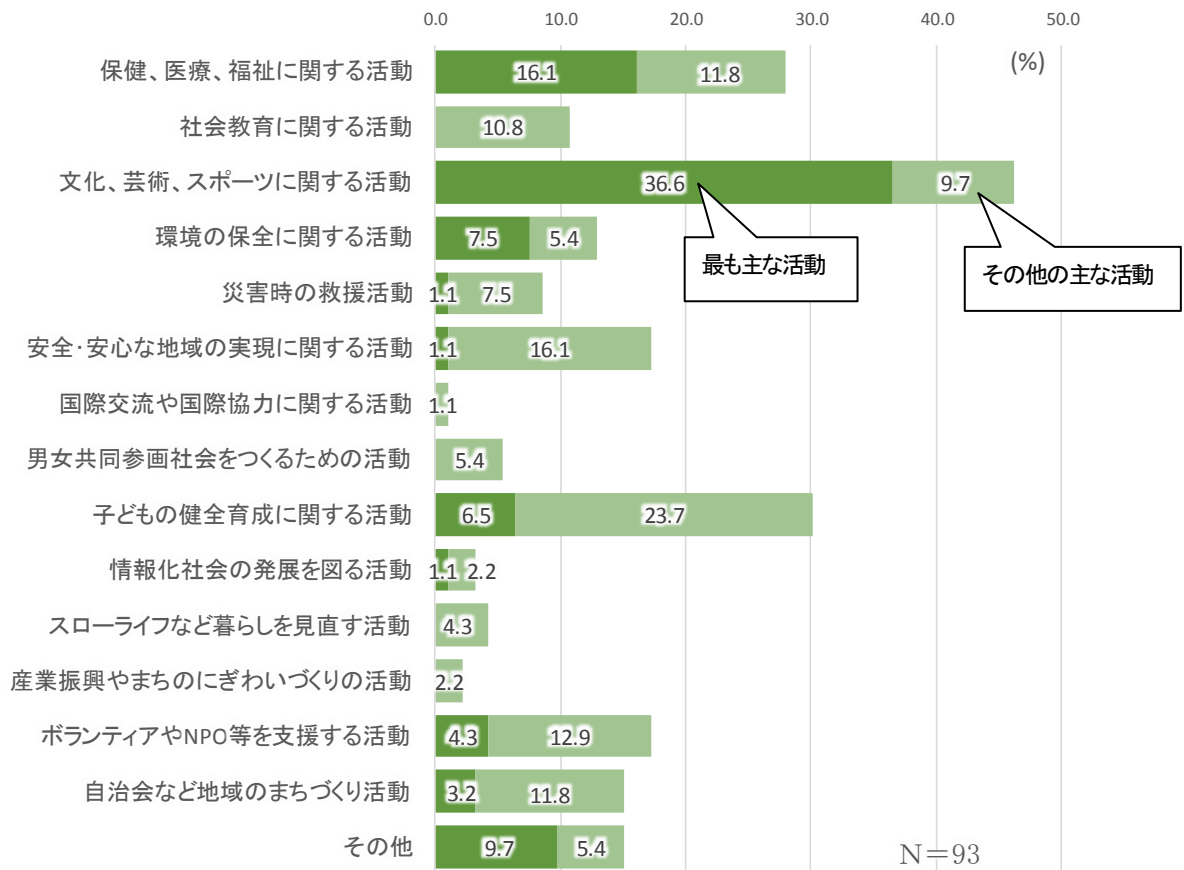
■ 女性の割合



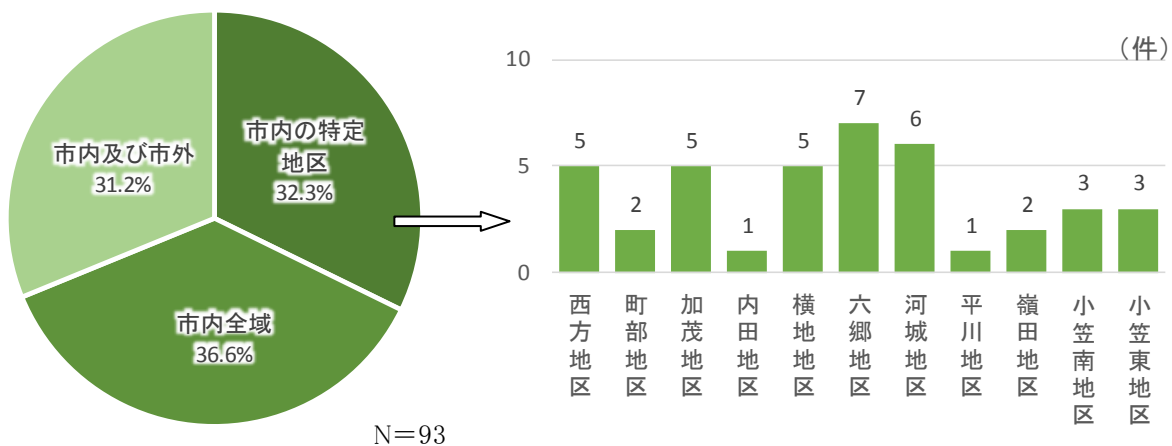
■ 60歳以上の割合



【Q2】主にどのような活動をしていますか<最も主な活動に◎、その他の主な活動に○> くつでも○>

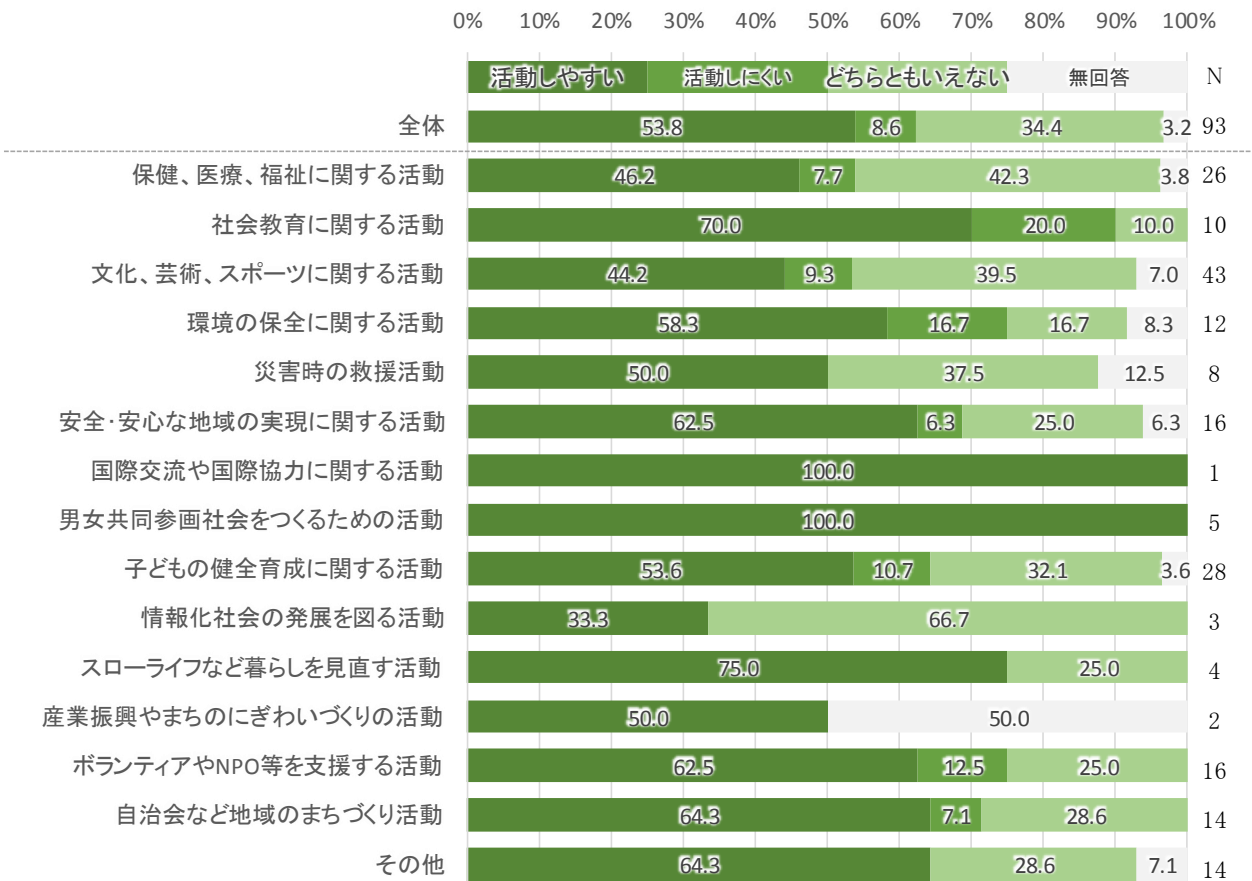
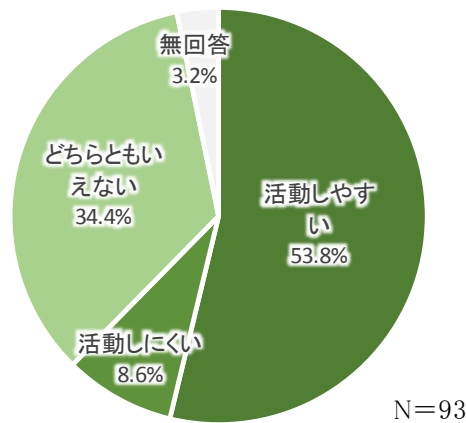


【Q3】主にどのような地区で活動していますか<1つに○> 市内の特定地区で活動している場合は、その地区もお答えください<あてはまるものすべてに○>



【Q4】 団体活動において、菊川市は活動しやすいまちであると感じますか<1つに〇>

・「活動しやすい」が53.8%、「活動しにくい」が8.6%となっています。



【Q5】現在、貴団体が抱えている課題は何ですか<あてはまるものすべてに○>

- 団体が抱えている課題は、「若い人の参加が少なく、役員等の高齢化が進んでいる」が54.8%で最も多く、次いで「会員数が増えない、減っている」が52.7%となっています。



2 菊川市に対する印象について

【Q6】 菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか<自由に記入してください>

・菊川市の魅力として、以下のようなものが上げられました。

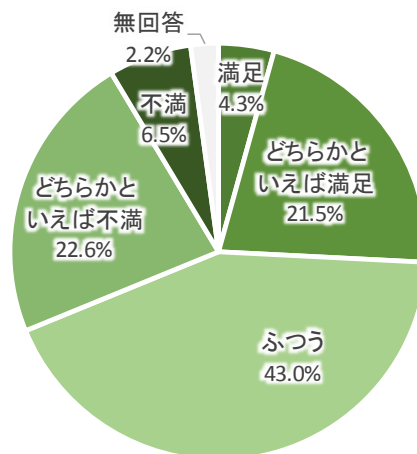
【 】は意見数

- ・ 自然が多い、自然が豊か、自然環境がよい、緑が多い【24】
- ・ お茶がおいしい、お茶の産地・有名、茶畑がきれい、深蒸し茶【15】
- ・ 人が穏やか・あたたかい、やさしい【7】
- ・ 交通の便がよい【6】
- ・ スポーツが盛ん（野球など）【5】
- ・ 静か、のどか、のんびり【5】
- ・ 東名インターチェンジと駅がある【5】
- ・ 温暖な気候【4】
- ・ 生活環境がほどよく整っていて住みやすい【4】
- ・ 田舎でもなく、都会でもないところ【4】
- ・ 子育てしやすい【3】
- ・ 駅がある【2】
- ・ 食べ物おいしい、食材（農産物・水産物）が豊富【2】
- ・ 地域コミュニティのむすびつき【2】
- ・ 病院等が充実している【2】

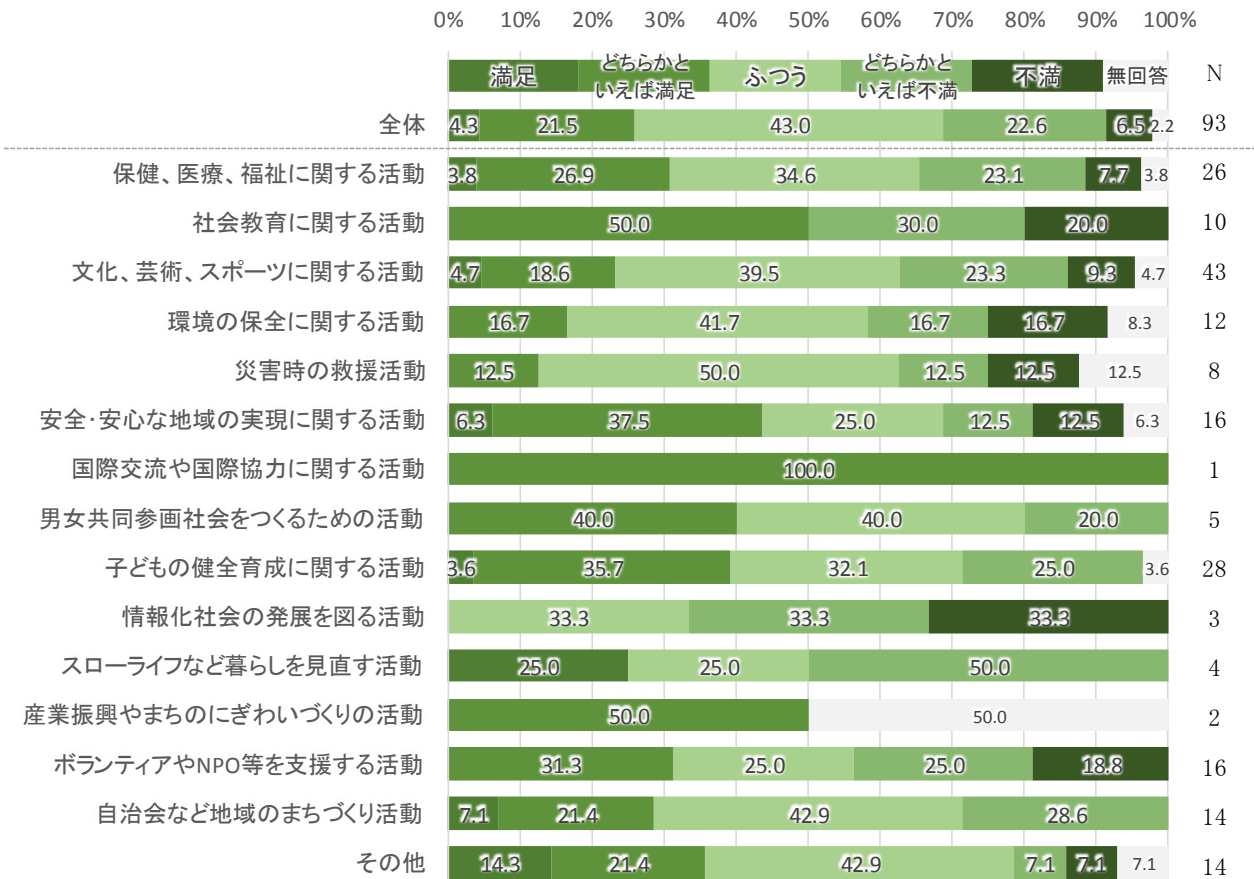
3 市政に対する評価

【Q7】 菊川市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように感じますか <1つにO>

- ・「満足」が4.3%、「どちらかといえば満足」が21.5%、合わせて25.8%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には満足と感じており、「ふつう」が43.0%となっています。
- ・一方、「不満」が6.5%、「どちらかといえば不満」が22.6%、合わせて29.1%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には不満を感じています。



N=93

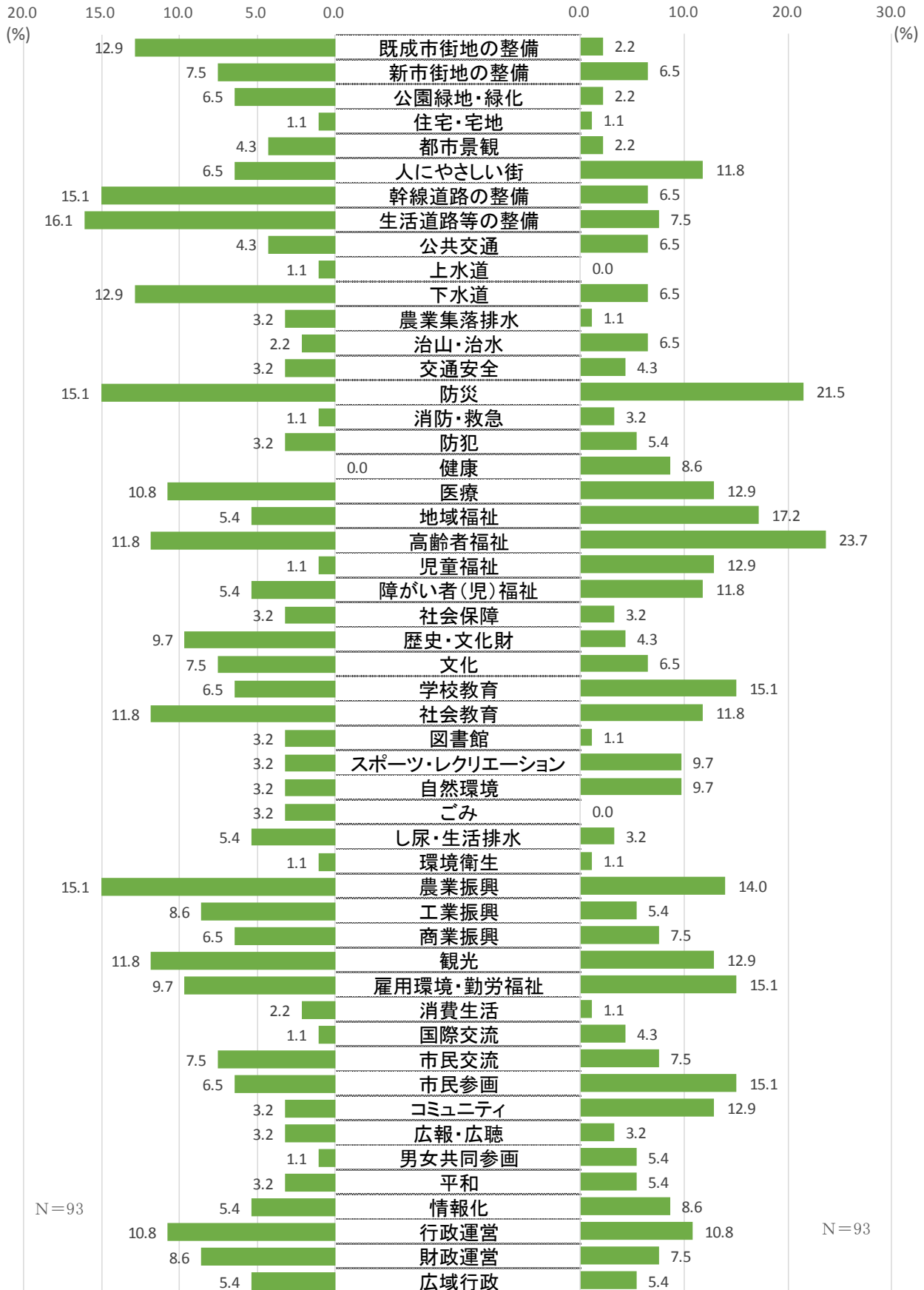


【Q8】これまでの菊川市のまちづくりの取り組みで、特に不満に思うもの、また、今後特に重要だと思うものを、それぞれ5つまでお答えください。

・不満は「生活道路等の整備」、重要は「高齢者福祉」「防災」が多くなっています。

<特に不満に思うもの>

<今後特に重要だと思うもの>

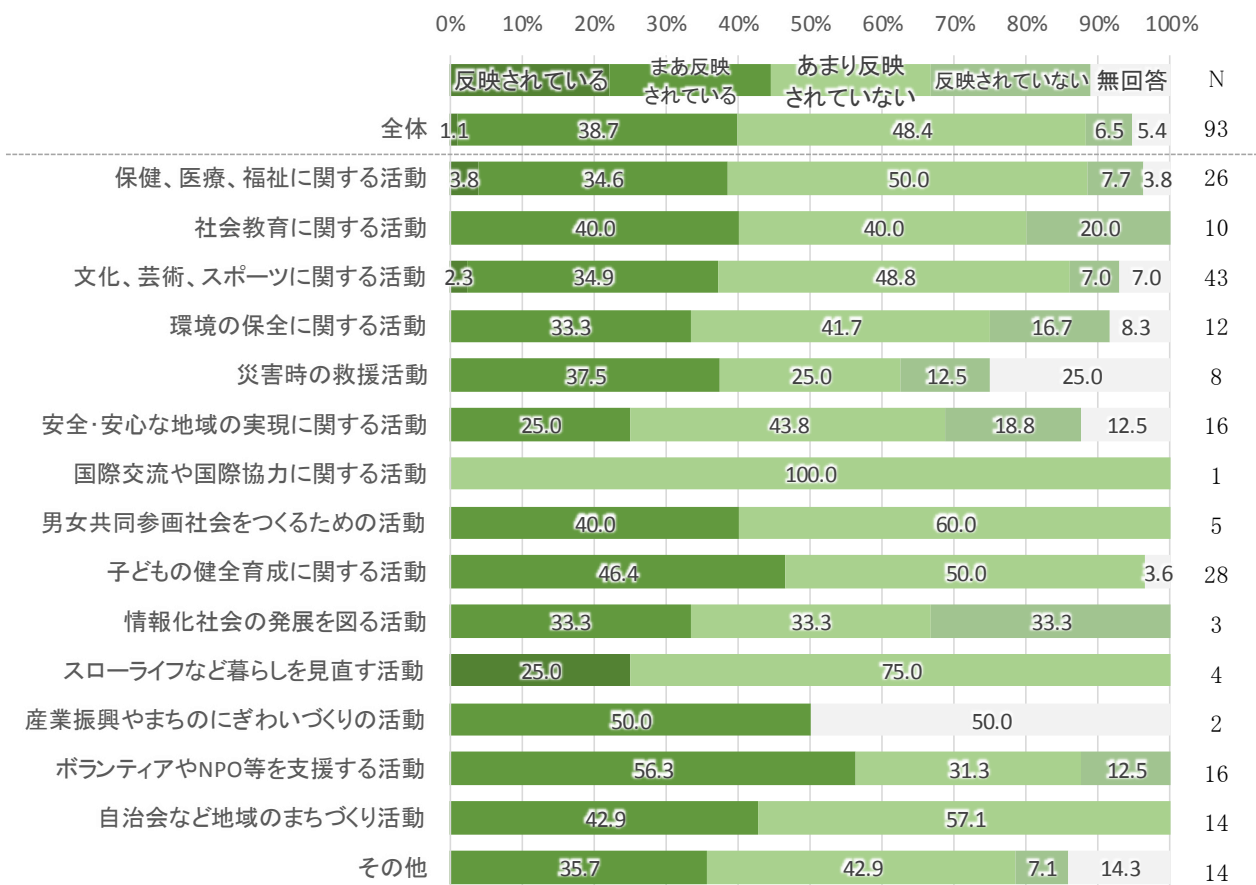
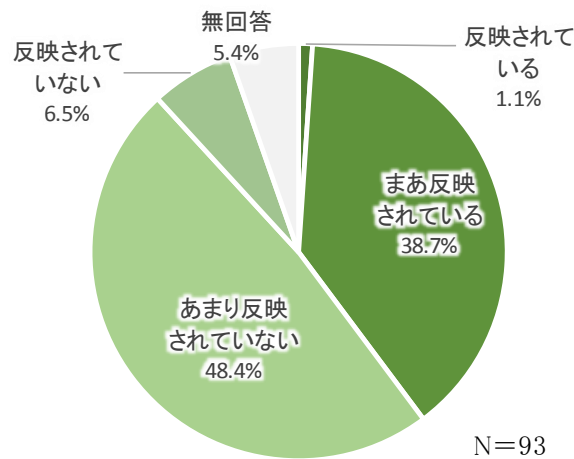


N=93

N=93

【Q9】全体的にみて、市民や団体の意見が菊川市のまちづくりに反映されていると思いますか〈1つに〇〉

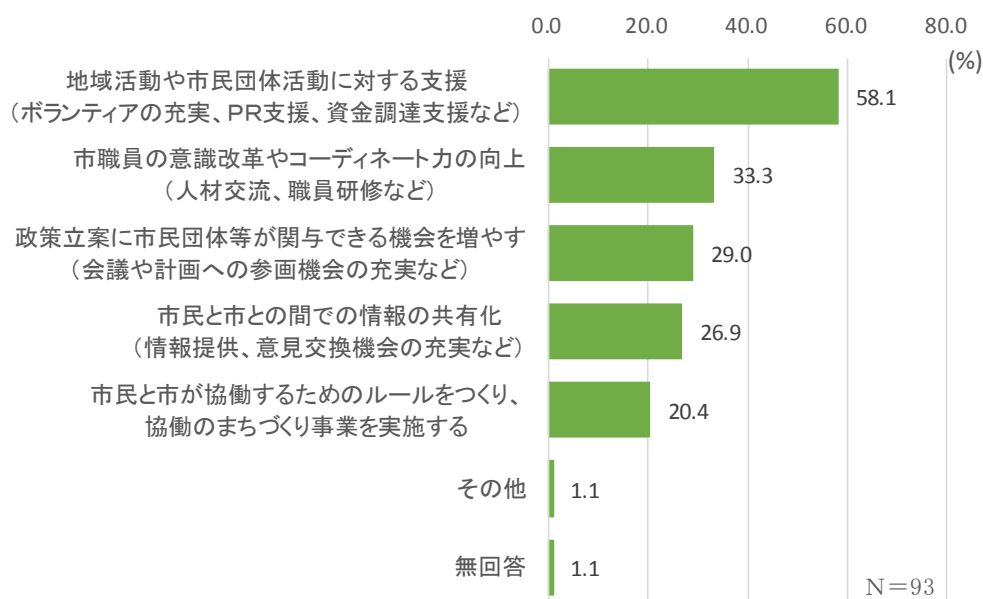
- ・「反映されている」が1.1%、「まあ反映されている」が38.7%、合わせて39.8%が市民や団体の意見が菊川市のまちづくりに反映されていると思っています。
- ・一方、「反映されていない」が6.5%、「あまり反映されていない」が48.4%、合わせて54.9%が市民や団体の意見が菊川市のまちづくりに反映されていないと思っています。



4 活動支援について

【Q10】 今後の活動の充実、活性化のために、市にどのような支援を期待しますか<2つまでに〇>

- ・市に期待することとしては、「地域活動や市民団体活動に対する支援」が58.1%で最も多く、次いで「市職員の意識改革やコーディネート力の向上」が33.3%となっています。



5 菊川市の将来像について

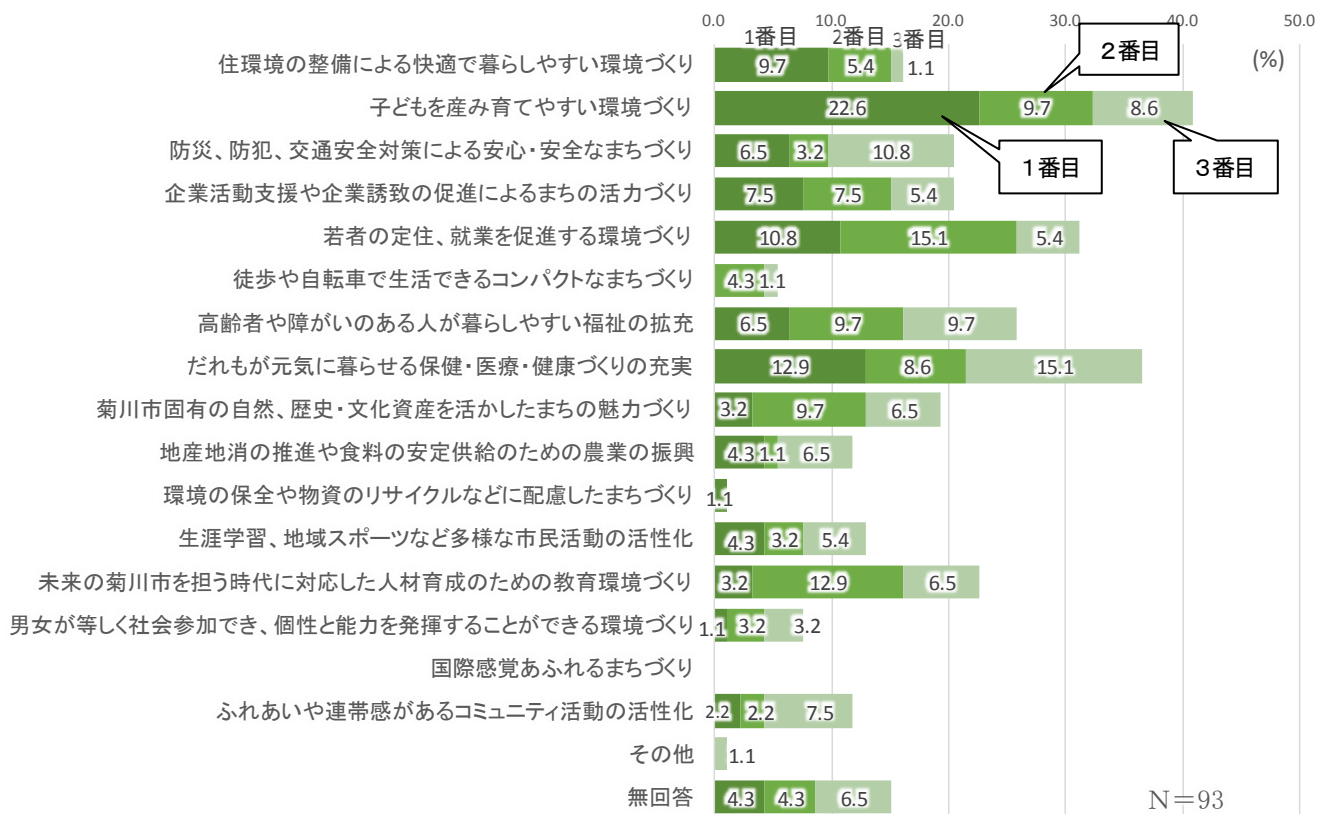
【Q11】 これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズを自由に記入してください。

- ・キャッチフレーズのキーワードとして、以下のようなものが多く上げられました。

- ・ 健康【5】
- ・ 緑【5】
- ・ 若者【4】
- ・ 元気【4】
- ・ 自然【3】
- ・ 住みたい【3】
- ・ 安心【3】
- ・ やさしい【3】
- ・ お茶【2】
- ・ 子育て【2】
- ・ 笑顔【2】
- ・ 明るい【2】

【Q12】 今後の約10年間で菊川市が目指すべきまちづくりの方向性は何だと思えますか <3つまで順位を選択>

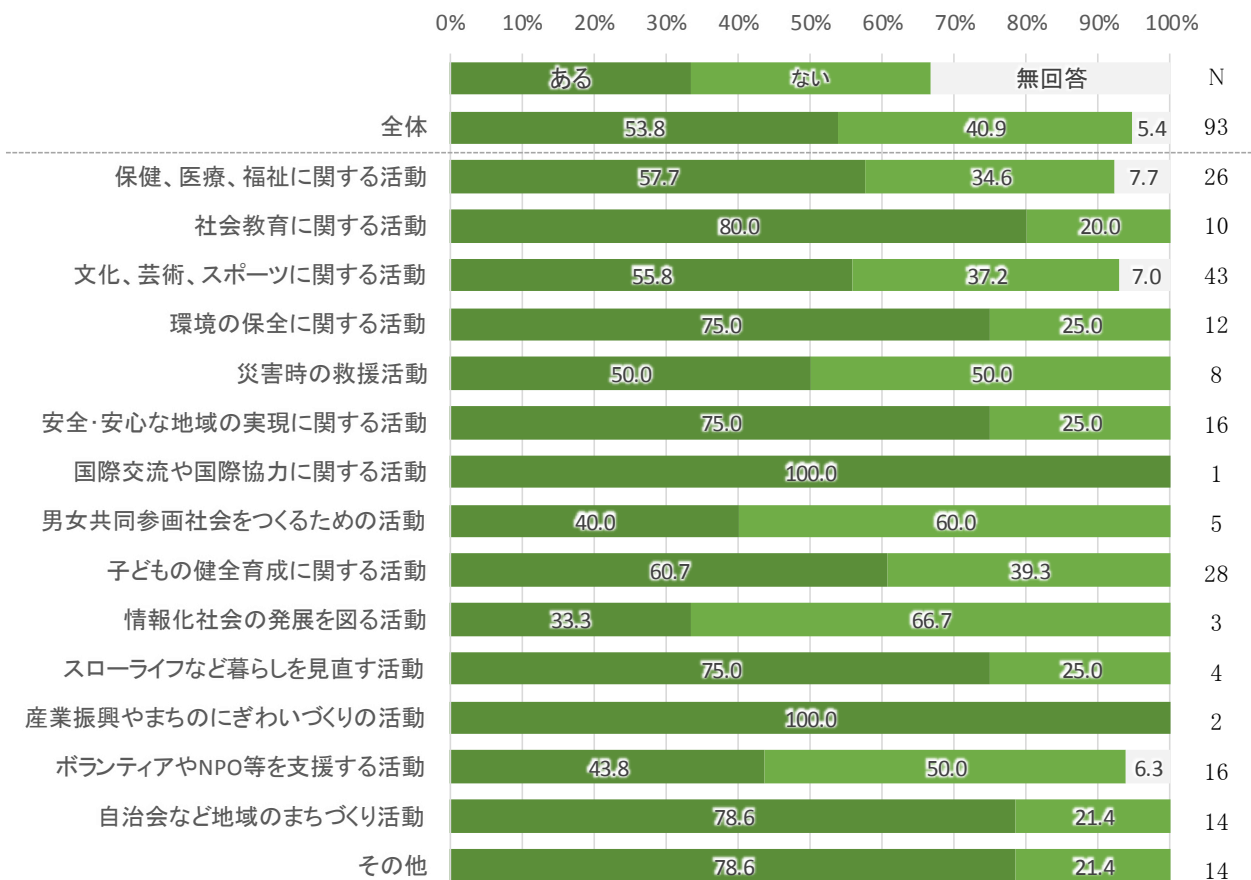
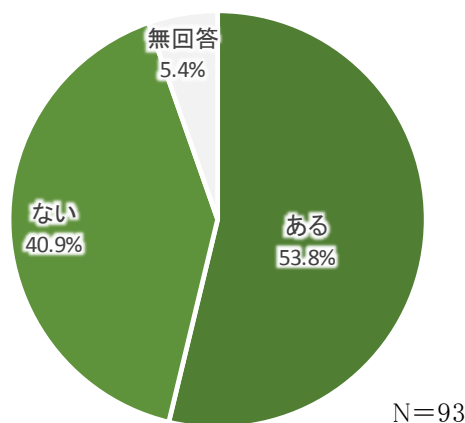
- 1番目として最も多いのは「子どもを産み育てやすい環境づくり」が22.6%で、2番目9.7%、3番目8.6%を合わせると40.9%となっています。
- 次いで「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」が多く、1番目が12.9%、2番目が8.6%、3番目が15.1%で、合わせて36.6%となっています。
- 次いで多いのは「若者の定住、就業を促進する環境づくり」で1番目が10.8%、2番目が15.1%、3番目が5.4%で、合わせて31.3%となっています。



6 協働のまちづくりについて

【Q13】 近年、行政と多様な担い手の協働による、地域づくりやまちづくりの取り組みが活発化してきています。貴団体では、こうした市民や行政、団体等の協働によるまちづくりにおいて、すでに市との関わりがありますか<1つに○>

- 市民や行政、団体等の協働によるまちづくりにおいて、すでに市との関わりが「ある」が 53.8%、「ない」が 40.9%となっています。



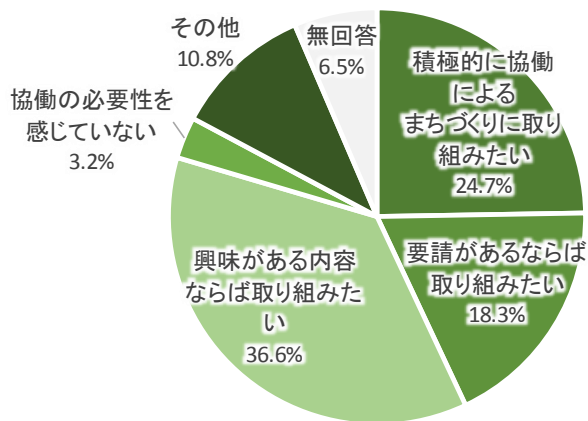
【Q13-1】 関わりのある分野・内容を記入してください

＜関わりのある内容＞

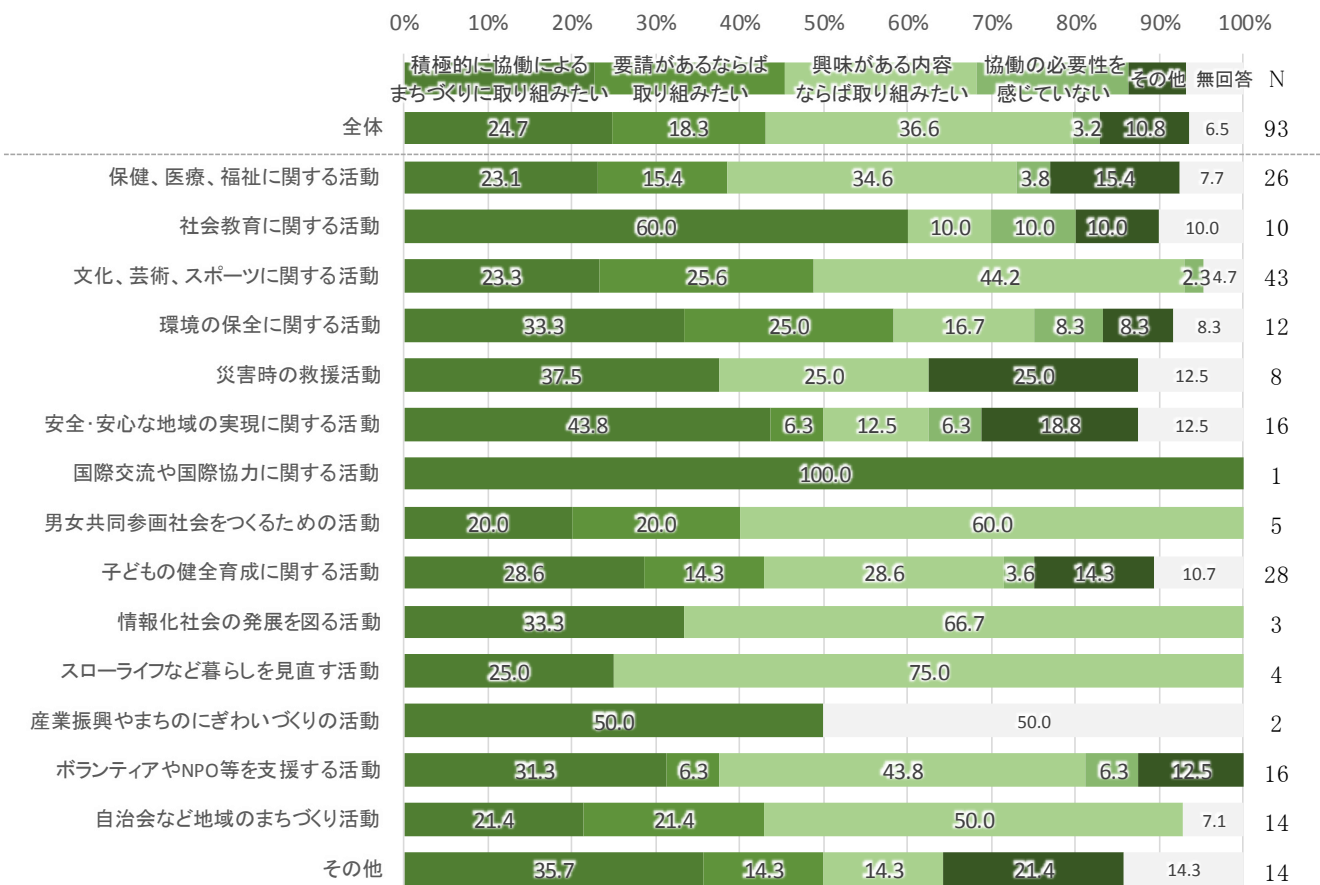
- ・ スポーツを通して、市民が健康で生き甲斐をもつ
- ・ スポーツを通じて、体協活動に参加しています。
- ・ スポーツ大会の開催
- ・ スポーツイベントの協力、運営。他市町（地域）との交流での菊川のPR
- ・ シティーマラソン、陸上大会、参加、協力
- ・ 全国大会出場など
- ・ 文化祭、展示会
- ・ 文化祭
- ・ 文化協会の短歌部
- ・ 文化協会委員、おんがくの広場等
- ・ 文化協会、地区自治会
- ・ 文化活動の一部
- ・ 文化、芸術において、きくがわ美術展というイベントを行政と関わりながら実施
- ・ 音楽ボランティア（特養施設にて、長年、おんがくの広場を定期的に実施）
- ・ 市役所、保健センター（けやき）奉仕花、市主催の書初め展の添え花、文化協会総会の添え花
- ・ アートフラワー
- ・ 福祉関係
- ・ 福祉
- ・ 認知症サポーターの養成を実施
- ・ 民生児童委員、委員対象に耳の聞こえにくい人たちの心理や困ること、要望などを理解してもらうため、ミニ講座を開催
- ・ 保護司会との「社会を明るくする運」 社協 子育て支援（児童館）
- ・ ティサービスへの慰問活動
- ・ 障害者福祉
- ・ 視覚障害者福祉
- ・ ガイドヘルパー講座（社協）
- ・ 社協
- ・ 社会を明るくする運動
- ・ 市民協働、教育、茶業振興など
- ・ 市民課と密接な関係を保ち、幼保・小学校への人権教室、特養施設へのひまわり、花、除草等のボランティア
- ・ 資金援助
- ・ 開館の会場確保。連絡先、体験ボランティアの対応等、担当して頂いている。
- ・ 3年前より「菊川深蒸し茶PR隊」として、市内外のイベント等に出演して、菊川を宣伝
- ・ サロンへの保健師の派遣
- ・ 子どもの健全育成に関する活動（①毎月第二土曜の折り紙教室。（入門クラス、チャレンジクラス）②夏休み折り紙教室③クリスマス講座④干支講座⑤新年会）
- ・ 子ども会との関わりがとても上手くいっていて、年1回クリスマス会を一緒に開いて楽しんでいる
- ・ 今年まで上倉沢棚田で「あぜ道アート」を企画実施、「ODORA座菊川」の記録写真係を担当
- ・ 菊川市の公共施設の指定管理者
- ・ 里山の再生
- ・ 環境整備、保全
- ・ 環境課（ゴミ回収関係、投棄防止啓発）、地域支援課（1%交付金関係、コミ協）
- ・ 駅北開発委員会と市道関係（西方環境委員会など）
- ・ 1%補助金制度を利用した明るい地区づくり
- ・ 上本所まちづくり研究
- ・ 自治会関係
- ・ 地域環境保全を通じ、世代間交流（子供～大人）
- ・ 地区計画によるまちづくり

【Q14】貴団体では、今後、協働によるまちづくりについて、どのようにお考えですか
 <1つに〇>

- 今後、地域活動への参加や社会貢献活動への取り組みなど、協働によるまちづくりへの関わり方について、「積極的に協働によるまちづくりに取り組みたい」が24.7%、「要請があるならば取り組みたい」が18.3%、「興味がある内容ならば取り組みたい」が36.6%となっており、合わせて79.6%が協働によるまちづくりへの取り組み意向を持っています。



N=93



【Q14-1】「取り組みたい」と回答した方は、今後、貴団体が行政との協働により取り組みたいと考えていることや、興味のある分野・内容がある場合は、以下に記入

＜協働により取り組みたいと考えていること、興味のある内容＞

- ・ 市民スポーツの活性化
- ・ スポーツイベント等の開催
- ・ スポーツ振興における、事業の活性化
- ・ スポーツリクリエーション、生涯スポーツ
- ・ トップアスリートの教育、講習会、イベント
- ・ 「福祉」と「防災」を鍵にした魅力あるまち
- ・ イベント等の運営
- ・ 全国大会を菊川市に持ってきたい
- ・ 子供達との食育活動
- ・ 関係課と連携をとり、将来の子供達に環境保全の重要さを認識してもらう
- ・ 若い力を大切に育て、菊川に文化を育てたい（夏休み折り紙教室に、中学生ボランティアや、高校生、大学生が、今年の夏は、講師として協力してくれるようになった）
- ・ 山野での登山、自然観察（小学生以上の子）、身近な科学教育実習（小学生高学年）
- ・ 広く市民が活用できるように親しみや、すぐ呼びかけをして、作業室なども、身近な憩いの場として、活用したい（歴史街道館等）
- ・ 市の行事等に、音楽の演奏で雰囲気づくりをしたい
- ・ 文化、芸術活動で、地元や地元出身で活動、活躍している個人や、グループ、団体を応援、支援する機会を増やす
- ・ 伝統音楽である箏、三弦、尺八の演奏を通じ、うるおいのある暮らしに貢献したい
- ・ 歴史、文化資産の活用
- ・ 自分の団体だけでなく、一緒に活動できる内容を考え、他団体とも交流したい
- ・ 高齢者や介護者などの健康づくりの体操
- ・ コミュニティ活動の情報発信
- ・ 市民が本当に、憩える公園や四季の移ろいが感じられる公園づくり
- ・ 社会教育 文化政策などの市民参加による企画運営ボランティア（市民による政策コンテストなど）
- ・ おもちゃ図書館を障害者支援として位置づけ、活動を推進して頂き、そこにボランティアとして参加できるとよい（ボランティアの育成、指導に力を入れていただき、今度も活動が継続できるよう、支援していただきたい）
- ・ 宅配給食の活動エリアを広げたい
- ・ 地区センター、公会堂の花壇を整備したい
- ・ 地区計画によるまちづくり
- ・ 中学校や、企業団体への人権教室
- ・ 視覚障害者が健聴市民と同じように暮らせるまちづくり
- ・ 年金生活者や障害者でも利用する事ができるよう、利用料金の安い公共の雨風がしのげる施設
- ・ 出前講座のような形で、難聴者、中途失聴は、手話ではなく、文字によるコミュニケーション方法を取ることや、要約筆記通訳があることで、社会参加できることなどを知っていただきたい
- ・ 不法投棄防止、全市一斉キャンペーンと、回収活動の継続
- ・ 環境保全活動（荒廃した里山の再生（森林、農地））
- ・ 雇用の創出（高齢者等の雇用促進）
- ・ ゴミの減量化（家庭排出生ゴミの減量）
- ・ 学校教育（農業自然体験を通して、菊川の良さを次世代へ）
- ・ 観光（光資源となる、棚田を生かした体験型ツアー）
- ・ 婚活（田植えから稲刈りまでの体験で恋を实らせます）
- ・ 点在、多在する市内歴史遺産の魅力を発信、発信
- ・ 歴史遺産の相互連携、魅力発信による菊川市の魅力の向上
- ・ 罪や非行の防止活動（小中学生への啓蒙活動、父母へのPR、地域への協力）
- ・ 不登校（または傾向のある）小中学生の笑顔と元気を取り戻したい
- ・ 市内に定期的に公演できるような場所をつくり、観光コースの中に組み込んでもらう（アエルの小ホールで月1回のステージを行うなど）
- ・ 茶業課の支援で作っていただいた、菊川市応援ソング「パラダイス KIKUGAWA」をもっと、有効活用したい
- ・ 地域の安心安全なまちづくり
- ・ 青少年の健全育成

IV自治会意識調査結果

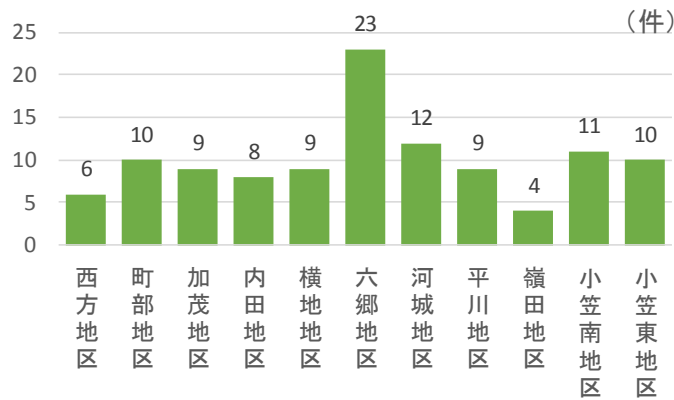
<調査概要>

- 調査期間 平成26年11月～12月
- 調査対象 菊川市内の自治会長
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 配布数 128票 回収数 111票 回収率 86.7%

<調査結果>

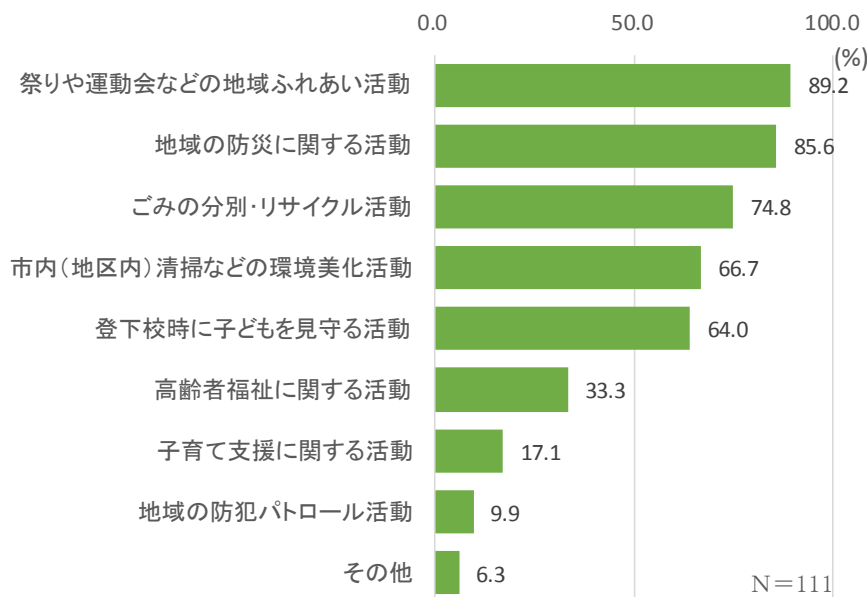
1 自治会活動の状況について

【Q1】自治会が所属する地区



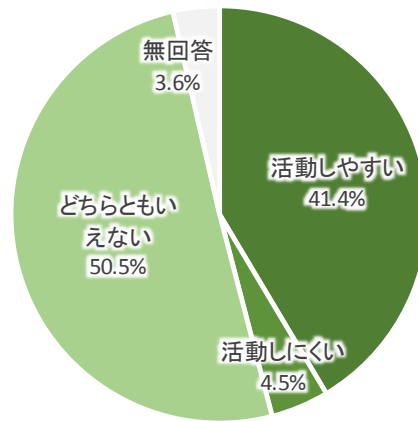
【Q2】活動内容についてお答えください<あてはまるもの全てに○>

・自治会の活動内容は、「祭りや運動会などの地域ふれあい活動」が89.2%で最も多く、次いで「地域の防災に関する活動」が85.6%、「ごみの分別・リサイクル活動」が74.8%となっています。

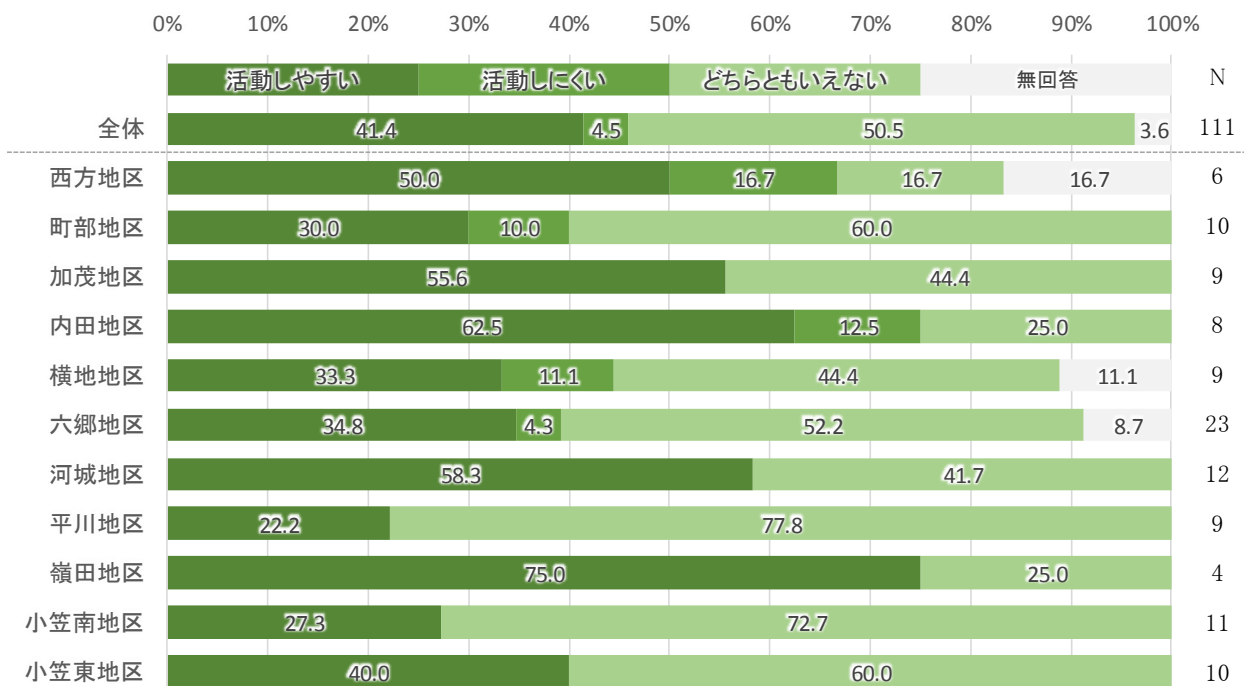


【Q3】自治会活動において、菊川市は活動しやすいまちであると感じますか<1つにO>

- ・「活動しやすい」が41.4%、「活動しにくい」が4.5%となっています。また、「どちらともいえない」が50.5%となっています。

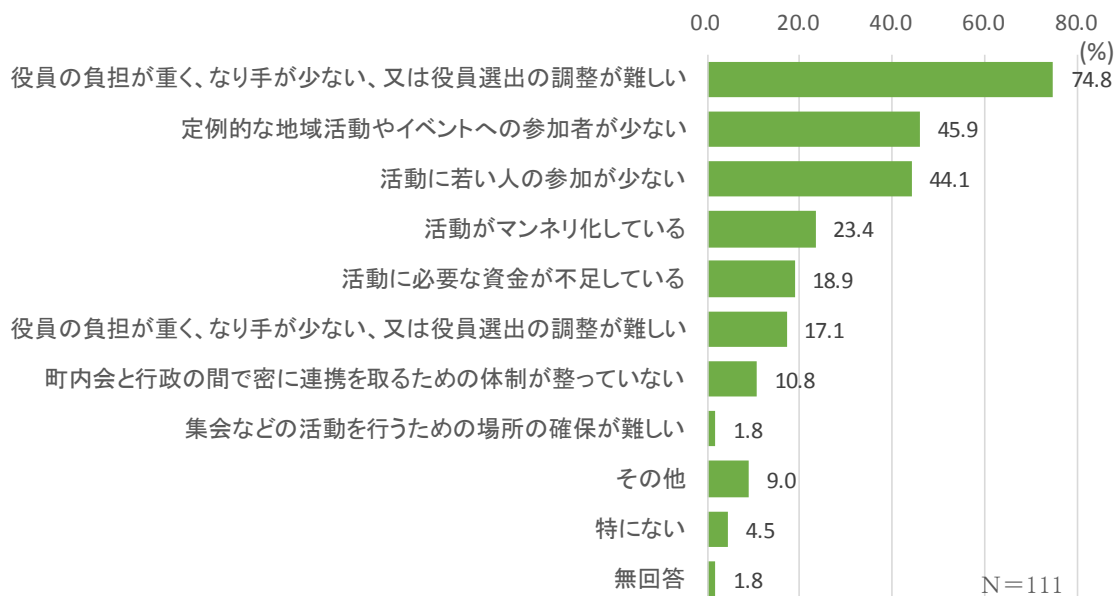


N=111



【Q4】自治会活動を行う上での問題点はありませんか<3つまでに〇>

- 自治会活動を行う上での問題点としては、「役員の負担が重く、なり手が少ない、又は役員選出の調整が難しい」が74.8%で最も多く、次いで「定期的な地域活動やイベントへの参加者が少ない」が45.9%、「活動に若い人の参加が少ない」が44.1%となっています。



2 菊川市に対する印象について

【Q5】 菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか<自由に記入してください>

・菊川市の魅力として、以下のようなものが上げられました。

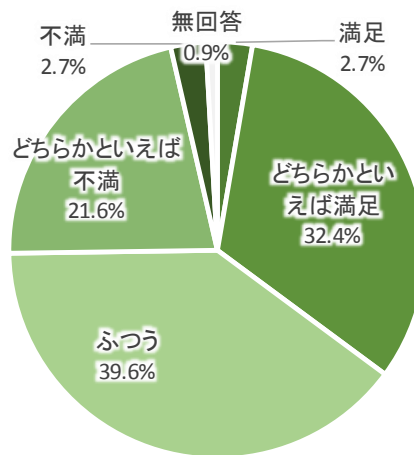
【 】は意見数

- ・ 自然が多い、自然が豊か、自然環境がよい、緑が多い【19】
- ・ 交通の便がよい【16】
- ・ お茶がおいしい、お茶の産地・有名、茶畑がきれい、深蒸し茶【12】
- ・ 人が穏やか・あたたかい、やさしい【5】
- ・ 温暖な気候【3】
- ・ 公園が多い【3】
- ・ 子育てしやすい【3】
- ・ 生活環境がほどよく整っていて住みやすい【3】
- ・ 店が充実している、買物に便利【3】
- ・ 安心、安全に暮らせる【2】
- ・ 駅がある【2】
- ・ 交通事故が少ない、交通ルールが守られている【2】
- ・ 災害が少ない【2】
- ・ 新幹線・空港へのアクセスがよい【2】
- ・ 静か、のどか、のんびり【2】
- ・ 田舎でもなく、都会でもないところ【2】
- ・ 病院等が充実している【2】

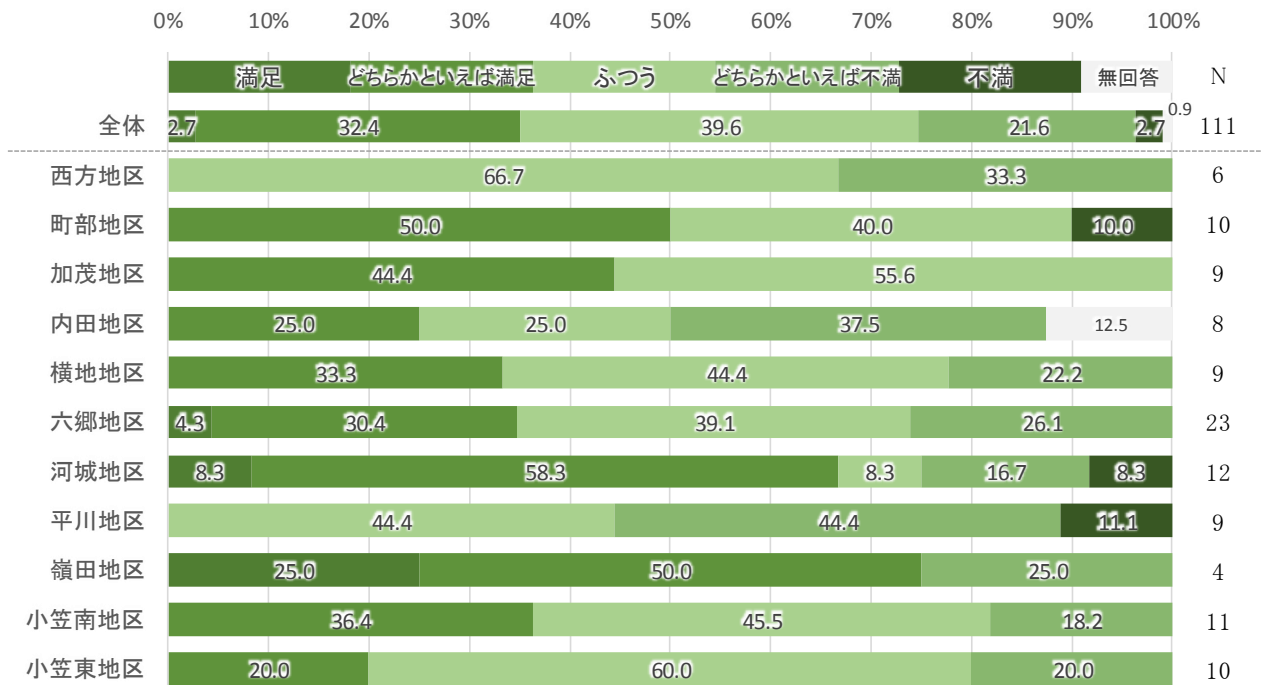
3 市政に対する評価

【Q6】菊川市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように感じますか<1つにO>

- ・「満足」が2.7%、「どちらかといえば満足」が32.4%、合わせて35.1%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には満足と感じており、「ふつう」が39.6%となっています。
- ・一方、「不満」が2.7%、「どちらかといえば不満」が21.6%、合わせて24.3%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には不満と感じています。



N=111

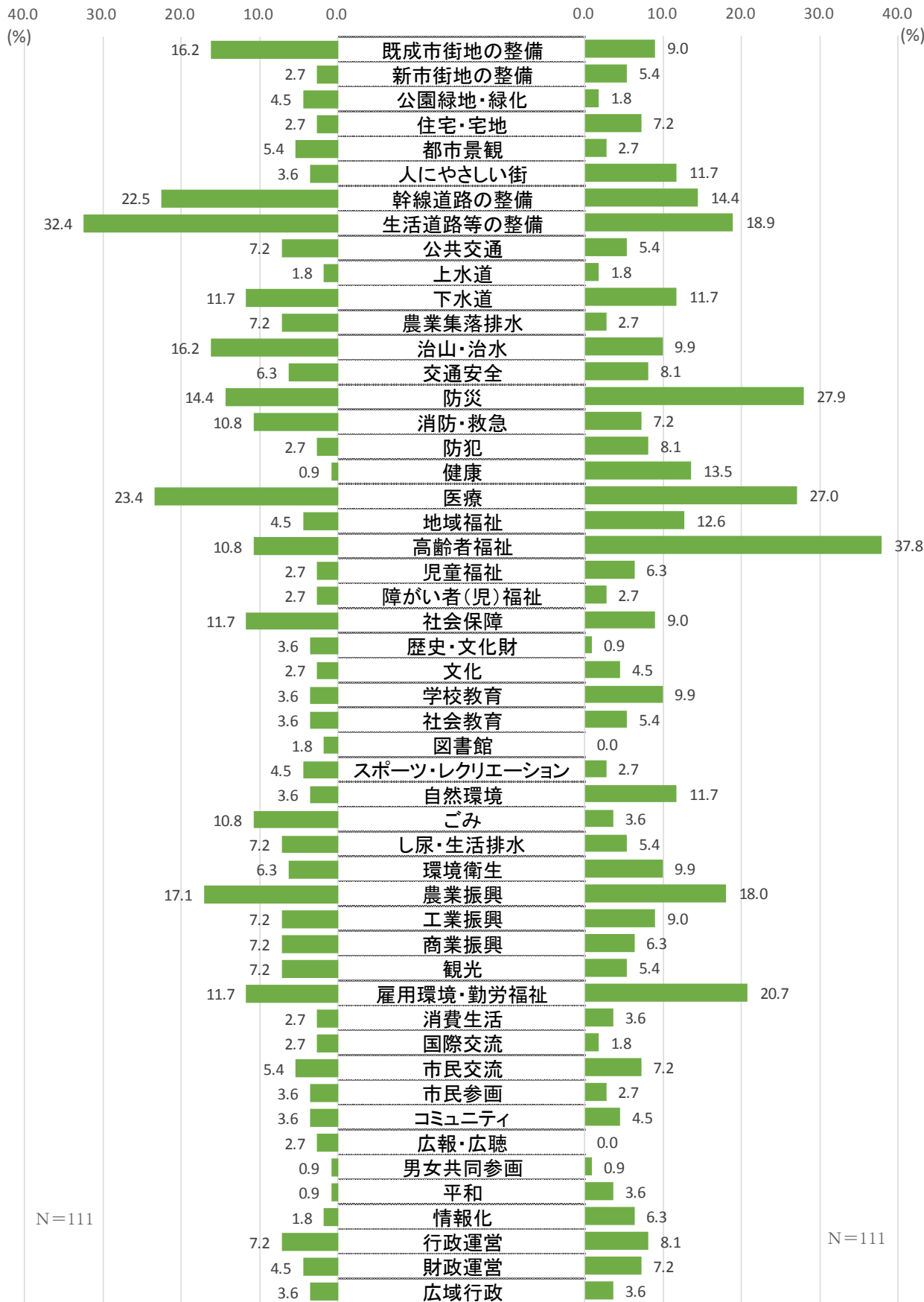


【Q7】これまでの菊川市のまちづくりの取り組みで、特に不満に思うもの、また、今後特に重要だと思うものを、それぞれ5つまでお答えください。

・不満は「生活道路等の整備」、重要は「高齢者福祉」が多くなっています。

<特に不満に思うもの>

<今後特に重要だと思うもの>

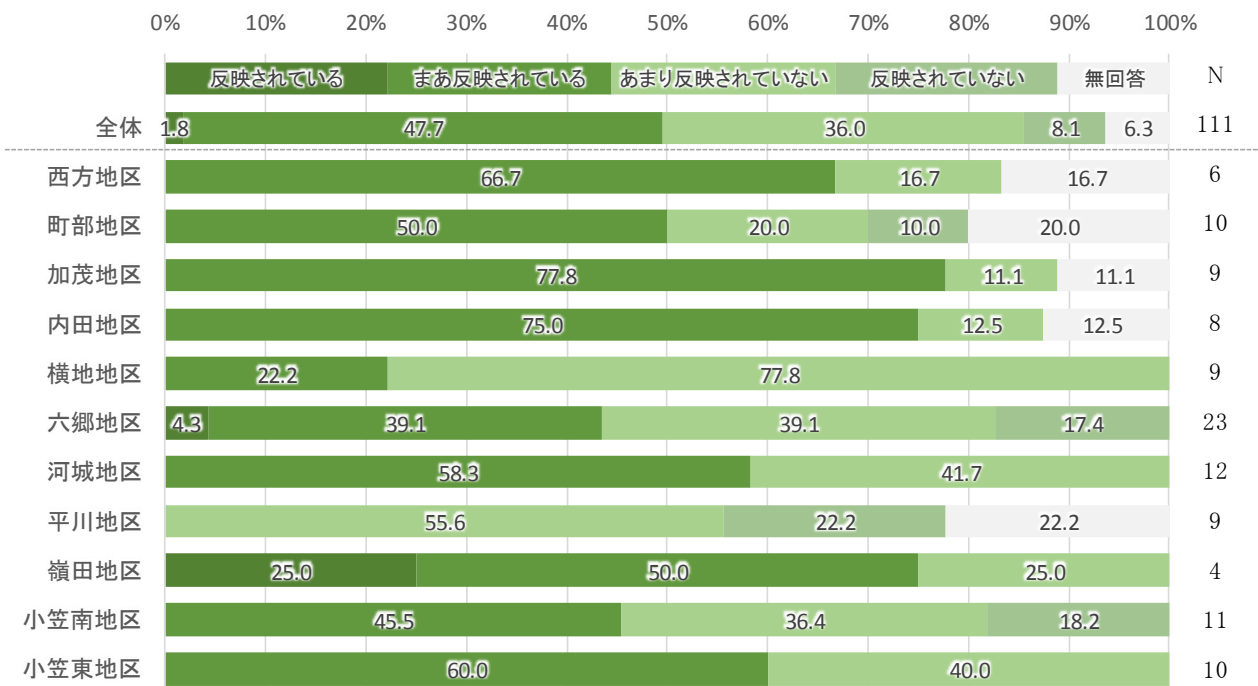
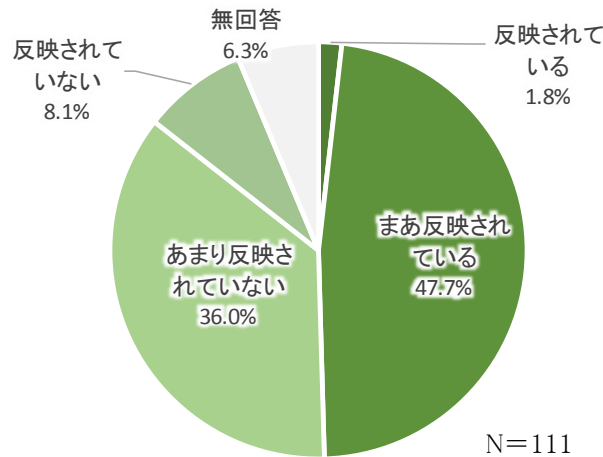


N=111

N=111

【Q8】 全体的にみて、市民や自治会の意見が菊川市のまちづくりに反映されていると思いますか<1つに○>

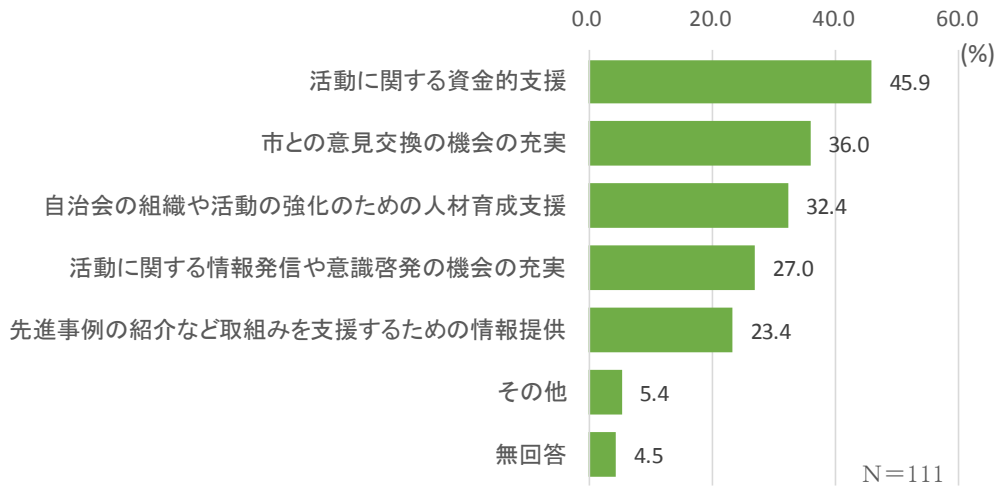
- 「反映されている」が1.8%、「まあ反映されている」が47.7%、合わせて49.5%が市民や自治会の意見が菊川市のまちづくりに反映されていると思っています。
- 一方、「反映されていない」が8.1%、「あまり反映されていない」が36.0%、合わせて44.1%が市民や自治会の意見が菊川市のまちづくりに反映されていないと思っています。



4 活動支援について

【Q9】今後の活動の充実、活性化のために、市にどのような支援を期待しますか<2つまでに〇>

- 市に期待することとしては、「活動に関する資金的支援」が45.9%で最も多く、次いで「市との意見交換の機会の充実」が36.0%、「自治会の組織や活動の強化のための人材育成支援」が32.4%となっています。



5 菊川市の将来像について

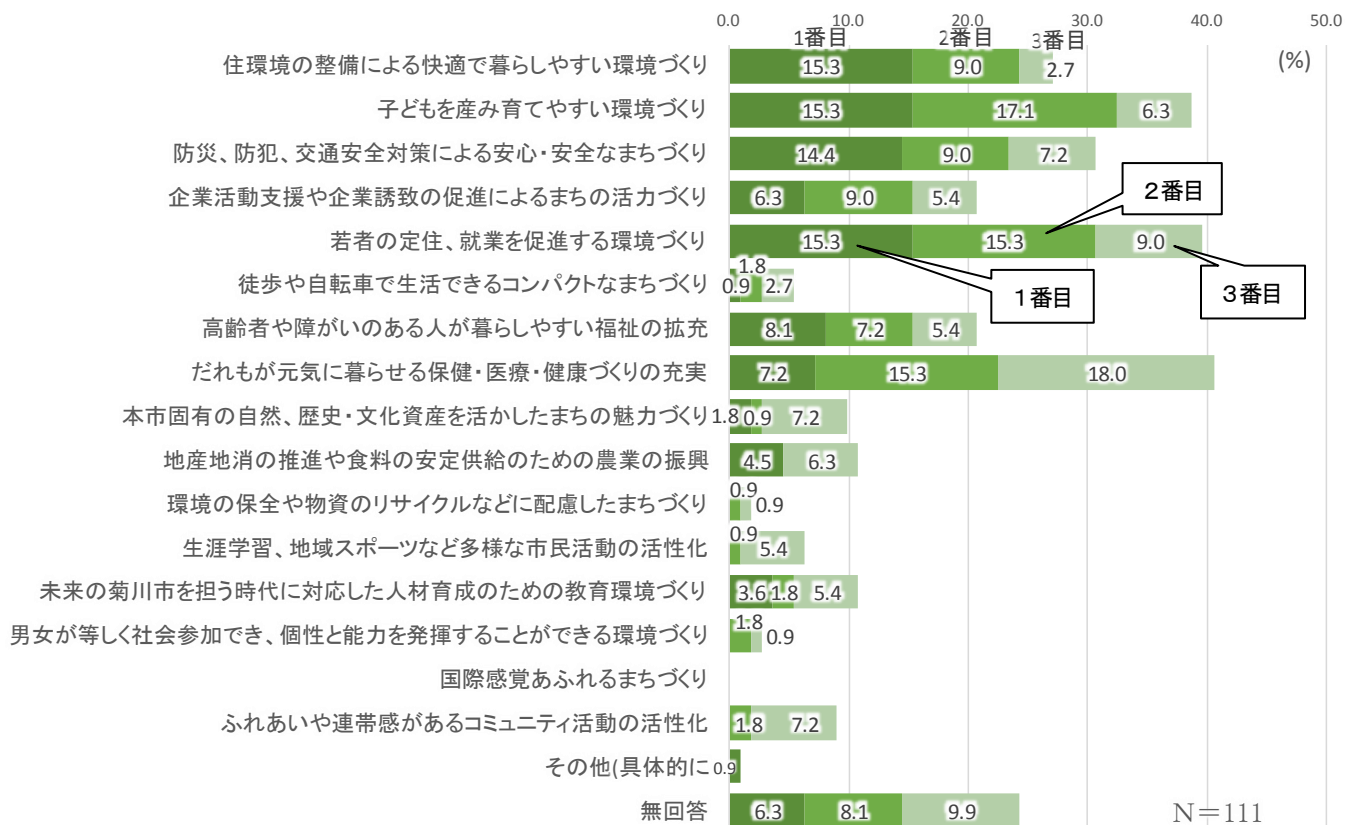
【Q10】 これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズを自由に記入してください。

・キャッチフレーズのキーワードとして、以下のようなものが多く上げられました。

- ・ 自然【7】
- ・ 子ども【6】
- ・ 安心【6】
- ・ 暮らしやすい【4】
- ・ 若者【3】
- ・ 安全【3】
- ・ やさしい【3】
- ・ ふれあい【2】
- ・ 住みやすい【2】
- ・ 笑顔【2】
- ・ 活気【2】
- ・ 元気【2】
- ・ 緑【2】
- ・ 明るい【2】

【Q11】 今後の約10年間で菊川市が目指すべきまちづくりの方向性は何だと思えますか <3つまで順位を選択>

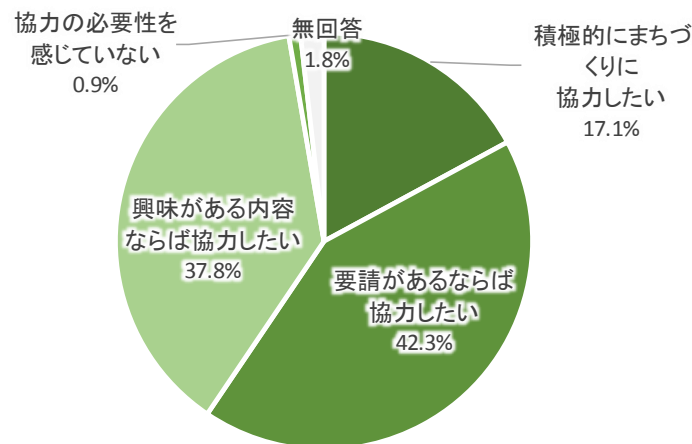
- ・ 1番目として最も多いのは「住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり」、「子どもを産み育てやすい環境づくり」、「若者の定住、就業を促進する環境づくり」がともに15.3%で、次いで「防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり」が14.4%と多くなっています。
- ・ 1番目から3番目までを合わせた割合が最も多いのは「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」が40.5%、次いで「若者の定住、就業を促進する環境づくり」が39.6%、「子どもを産み育てやすい環境づくり」が38.7%となっています。



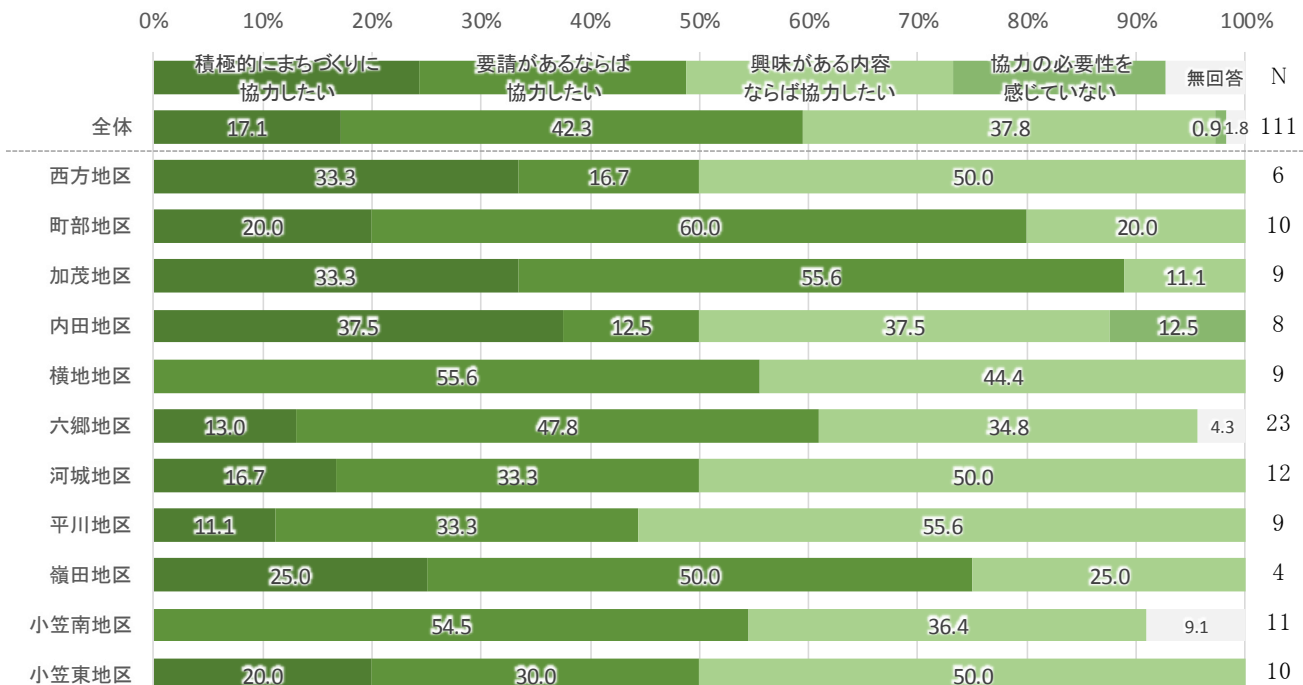
6 協働のまちづくりについて

【Q12】多くの自治体において、地域の日常生活に密着した分野では、自治会ほか、多くの分野の自主活動団体などとの、「協働」によるまちづくりの取り組みが行われています。貴自治会では、こうした行政と協働してまちづくりを行うことについてどのようにお考えですか<1つに〇>

- 行政と協働してまちづくりを行うことについて、「積極的にまちづくりに協力したい」が17.1%、「要請があるならば協力したい」が42.3%、「興味がある内容ならば協力したい」が37.8%となっており、合わせて97.2%が協働のまちづくりに協力したいと考えています。

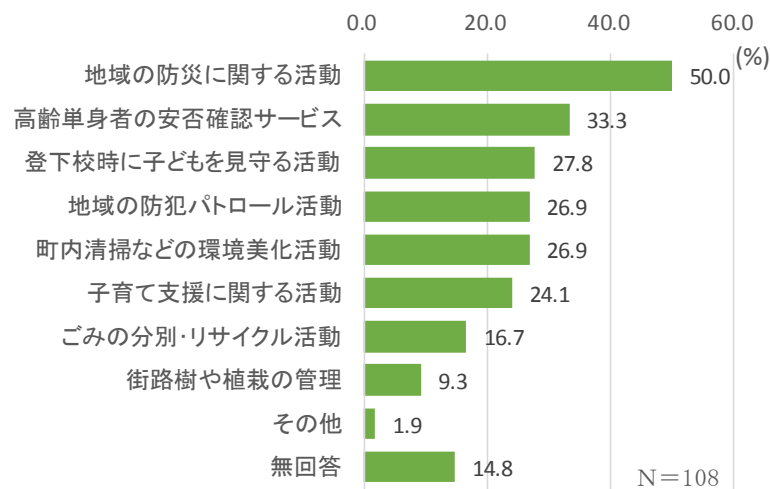


N=111



【Q12-1】 今後新たに取り組みたいと思う具体的な地域の活動は何ですかくあてはまるものすべてに○

- 今後新たに取り組みたいと思う具体的な地域の活動は、「地域の防災に関する活動」が 50.0%で最も多く、次いで「高齢単身者の安否確認サービス」が 33.3%、「登下校時に子どもを見守る活動」が 27.8%、「地域の防犯パトロール活動」が 26.9%、「町内清掃などの環境美化活動」が 26.9%となっています。



V 中学生意識調査結果

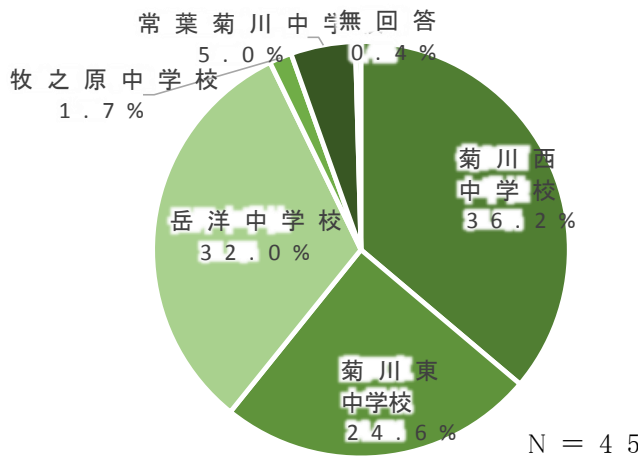
<調査概要>

- 調査期間 平成26年11月～12月
- 調査対象 菊川市に住む中学2年生（常葉菊川中は1～3年生）
- 調査方法 学校を通じた配布・回収
- 配布数 485票 回収数 459票 回収率 94.6%

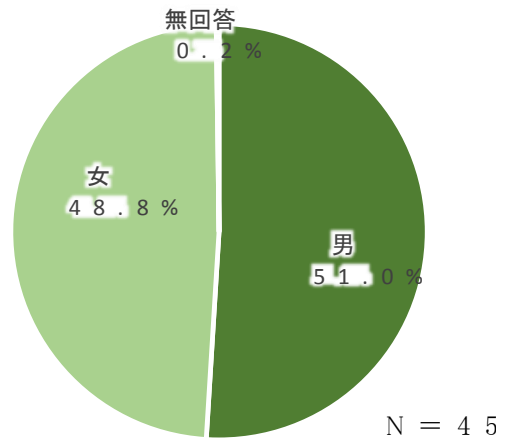
<調査結果>

1 回答者の属性

■学校



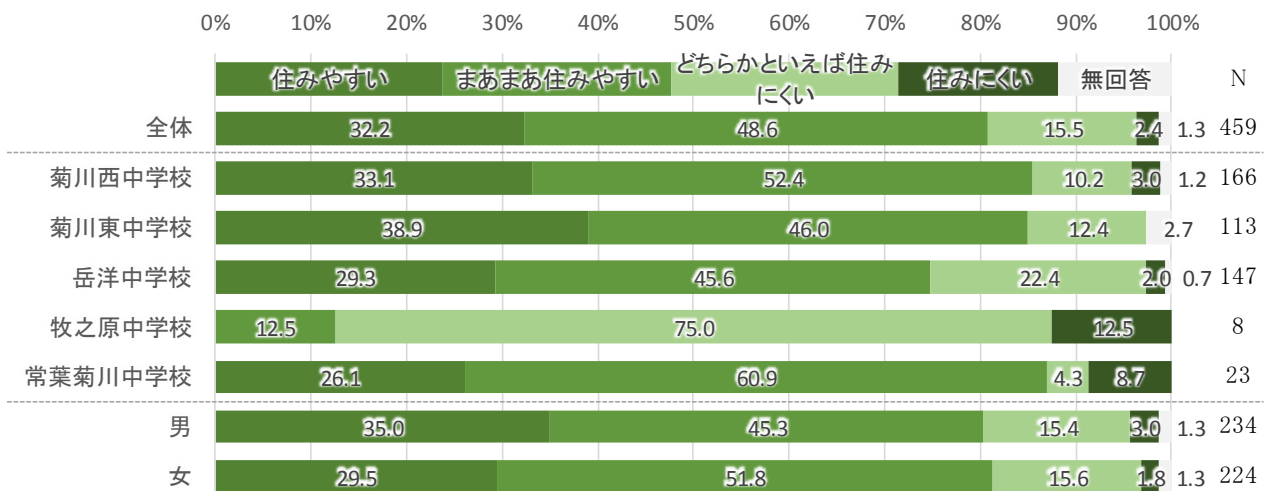
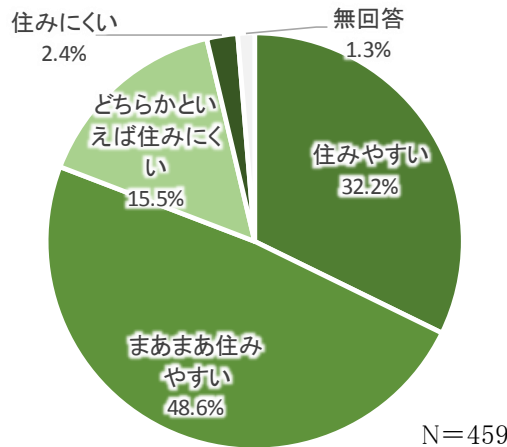
■性別



2 菊川市に対する印象について

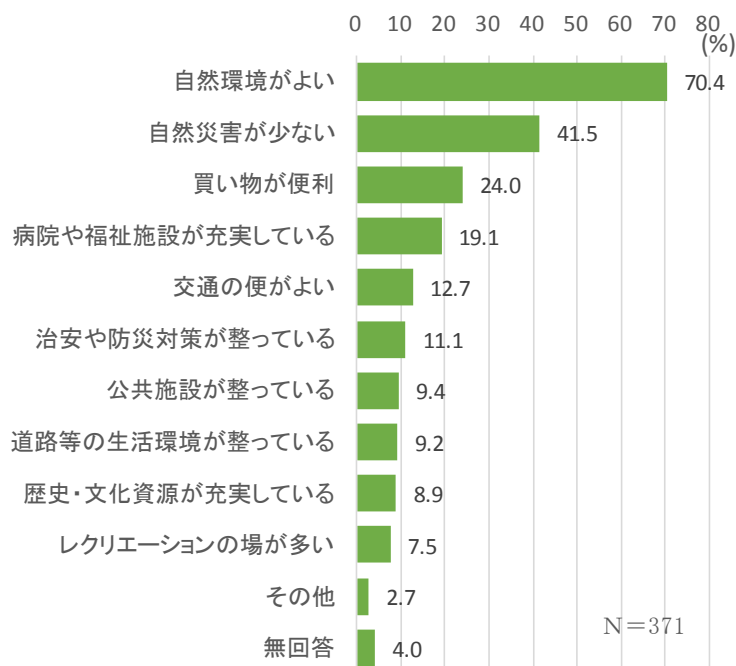
【Q1】 菊川市を住みやすいまちだと思いますか 〈1つに〇〉

- ・「住みやすい」が32.2%、「まあまあ住みやすい」が48.6%、合わせて80.8%が菊川市は住みやすいまちだと感じています。
- ・一方、「住みにくい」は2.4%、「どちらかといえば住みにくい」が15.5%、合わせて17.9%が菊川市は住みにくいまちだと感じています。



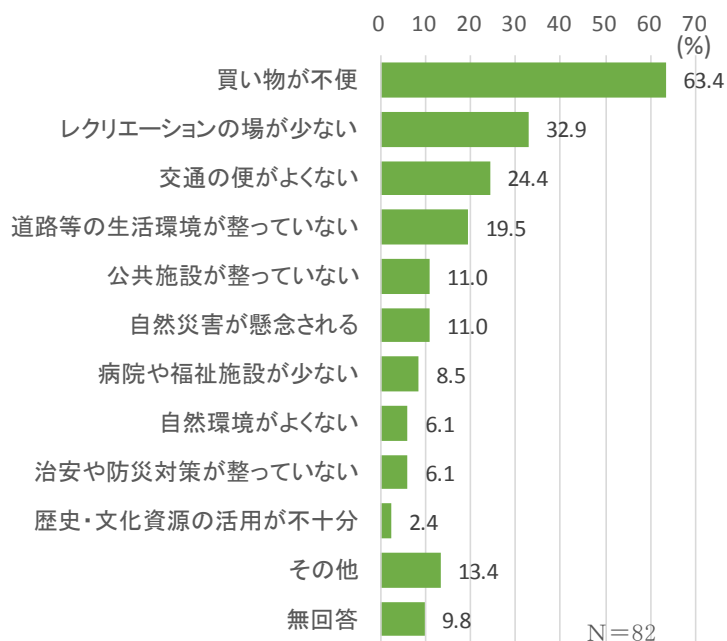
【Q1-1】 菊川市が住みやすい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

・住みやすい理由としては、「自然環境がよい」70.4%、「自然災害が少ない」41.5%などが多くなっています。



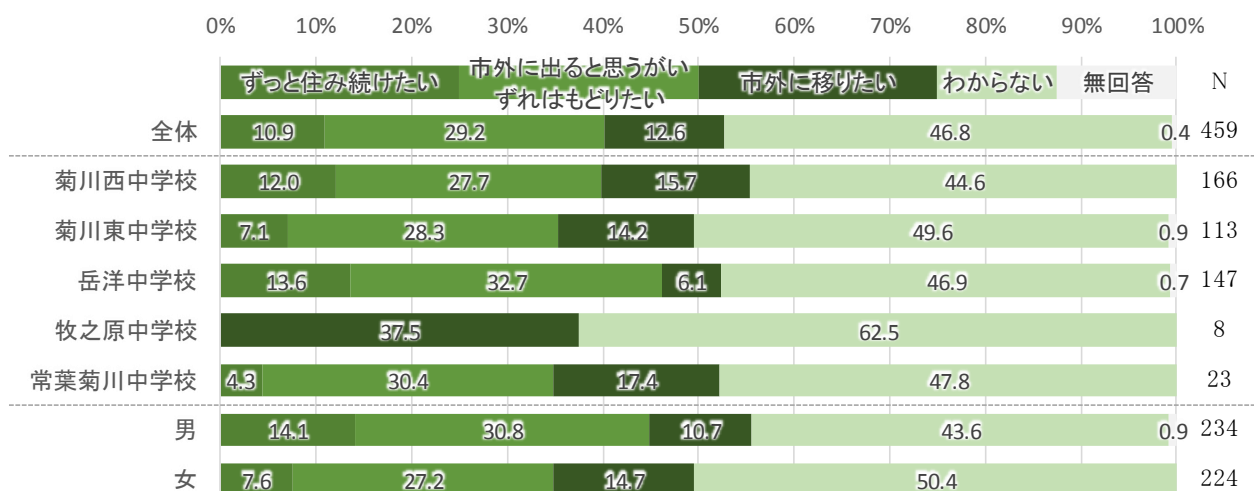
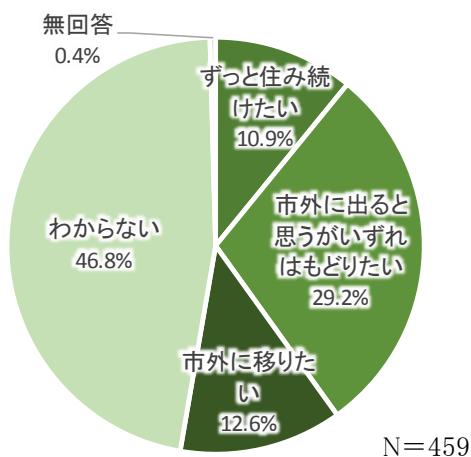
【Q1-2】 菊川市が住みにくい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

・住みにくい理由としては、「買い物が不便」63.4%、「レクリエーションの場が少ない」32.9%などが多くなっています。



【Q2】あなたは、働くようになっても菊川市に住みたいですか。あるいは進学や就職などで、菊川市以外に住むこととなった場合、その後菊川市に戻りたいですか〈1つに〇〉

- 「ずっと住み続けたい」が10.9%、「市外に出ると思うがいずれはもどりたい」が29.2%で、合わせて40.1%が菊川市に住みたいとしています。
- 一方、「市外に移りたい」は12.6%、「わからない」は46.8%となっています。



【Q3】菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか<自由に記入してください>

・菊川市の魅力として、以下のようなものが上げられました。

【 】は意見数

- ・ 自然が多い、自然が豊か、自然環境がよい、緑が多い【153】
- ・ お茶がおいしい、お茶の産地・有名、茶畑がきれい、深蒸し茶【133】
- ・ 人が穏やか・あたたかい、やさしい【21】
- ・ 店が充実している、買物に便利【15】
- ・ きくのん【14】
- ・ 災害が少ない【11】
- ・ 田舎でもなく、都会でもないところ【10】
- ・ 空気がきれい、星がきれいに見える【8】
- ・ 祭りやイベントが楽しい【8】
- ・ 静か、のどか、のんびり【6】
- ・ 地域コミュニティのむすびつき【6】
- ・ 歴史や文化がある【6】
- ・ 皆があいさつをしている【5】
- ・ 近所付き合いがよい【5】
- ・ 生活環境がほどよく整っていて住みやすい【5】
- ・ 交通の便がよい【4】
- ・ 食べ物おいしい、食材（農産物・水産物）が豊富【4】
- ・ 病院等が充実している【4】
- ・ 治安がよい【3】
- ・ 安心、安全に暮らせる【2】
- ・ 駅がある【2】
- ・ 公園が多い【2】
- ・ 子育てしやすい【2】

【Q4】菊川市を今以上に魅力あるまちにするために「期待するもの」、「求めているもの」など、どのようなところに力を入れたらよいと思いますか<自由に記入してください>

【 】は意見数

- デパート、ショッピングモールをつくる【108】
- 店を増やす【57】
- 遊ぶところを増やす（遊園地、ゲームセンターなど）【35】
- コンビニを増やす【15】
- 自然を増やす、守る【16】
- きくのんを有名にする【12】
- イベントを増やす【11】
- お茶をPRする【11】
- 道路を整備する【11】
- 交通の利便性を良くする（バス・電車）【10】
- スポーツできる場、店を増やす【7】
- 映画館をつくる【5】
- 川をきれいにする【6】
- 公園を整備する【5】
- 商店街の復活【4】
- 病院の対応を良くする【4】
- ゴミのポイ捨てをなくす【3】
- 体育館や学校施設をきれいにする【2】
- リサイクルをしっかりと行う【2】
- 企業あいさつをする【2】
- 業誘致、働ける場所を増やす【2】
- 公共施設の充実【2】
- “菊川らしい”ものが必要
- 祭りの参加率を上げる
- 中心部だけでなく市全体の開発を進める
- 防災を進める

2 菊川市のイメージについて

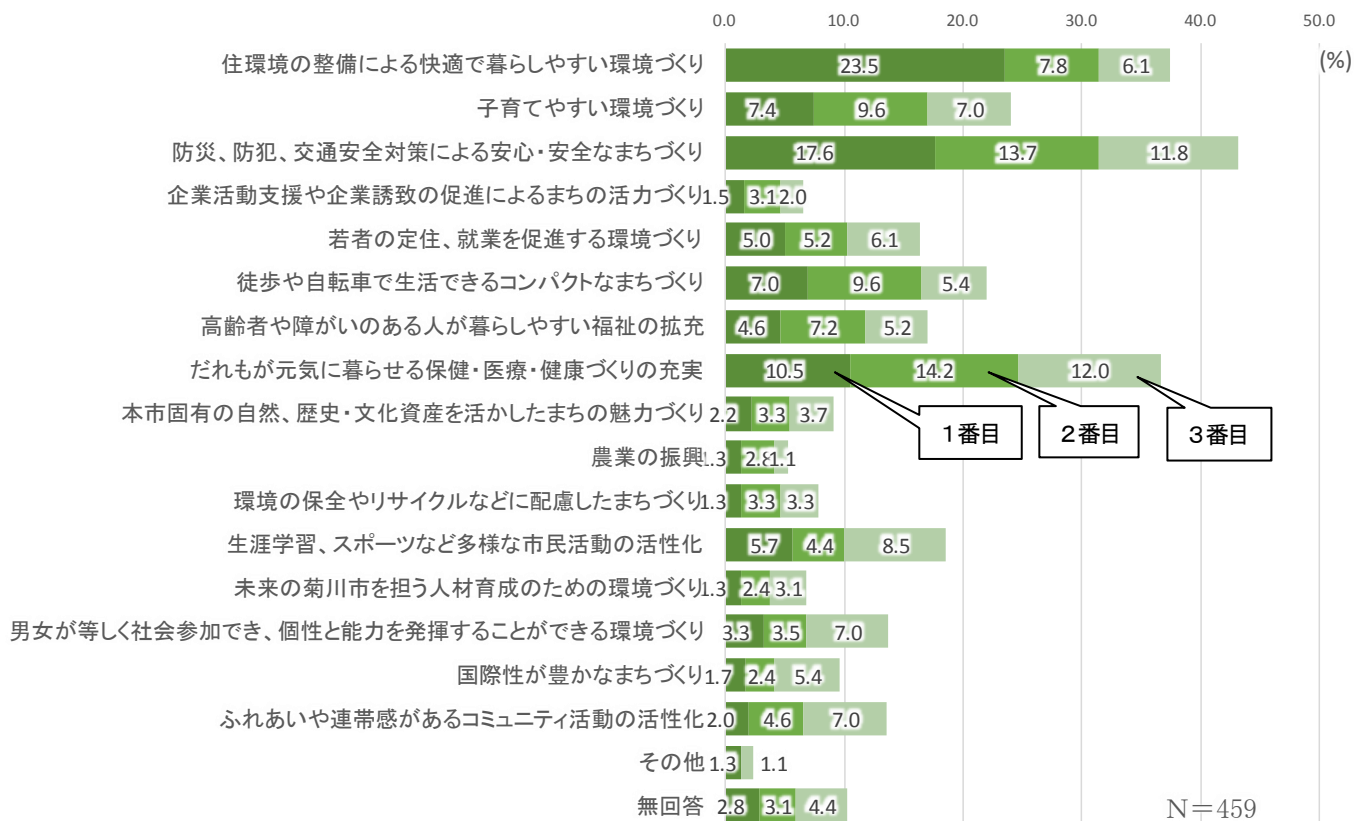
【Q5】 これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズを自由に記入してください <いくつでも結構です>

・キャッチフレーズのキーワードとして、以下のようなものが多く上げられました。

- ・ 自然【98】
- ・ お茶【46】
- ・ 緑【29】
- ・ 住みやすい【23】
- ・ 笑顔【20】
- ・ 楽しい【19】
- ・ 安全【17】
- ・ 安心【10】
- ・ おいしい【10】
- ・ きれい【10】
- ・ 空気【9】
- ・ きくのん【8】
- ・ やさしい【8】
- ・ 明るい【8】
- ・ 協力【7】
- ・ 活気【7】
- ・ 元気【7】
- ・ みんなでつくる【6】
- ・ 活力【5】
- ・ あたたかい【5】
- ・ 助け合う【4】
- ・ あいさつ【3】
- ・ 暮らしやすい【3】
- ・ 美しい【3】
- ・ 交通【2】
- ・ 子ども【2】
- ・ 若者【2】
- ・ 田舎【2】
- ・ 思いやり【2】
- ・ 店・モール【2】

【Q6】もし、あなたが市長選に立候補するとしたら、どのような「マニフェスト」を掲げたいと思いますか <3つまで順位を選択>

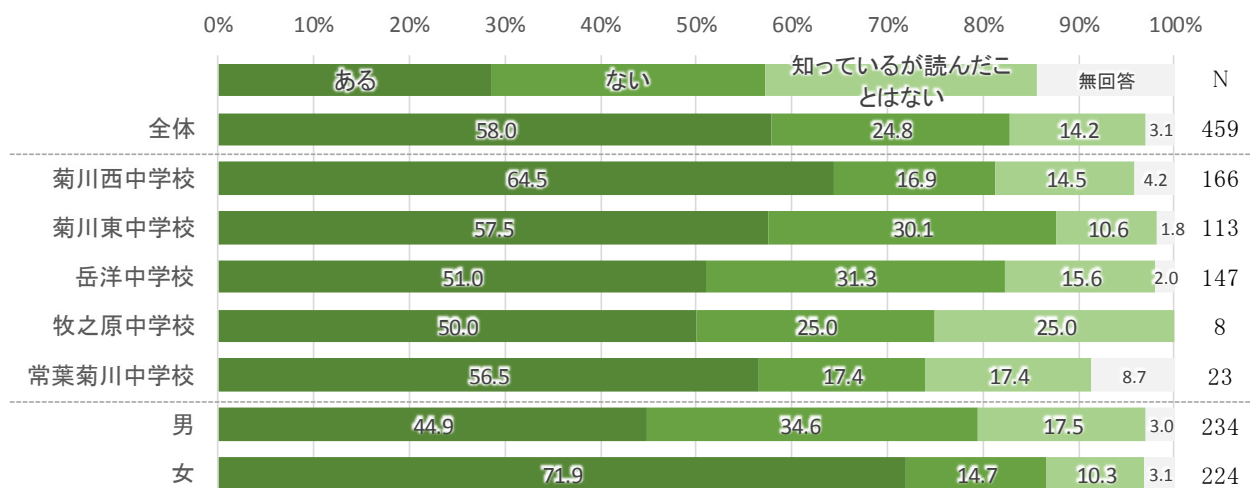
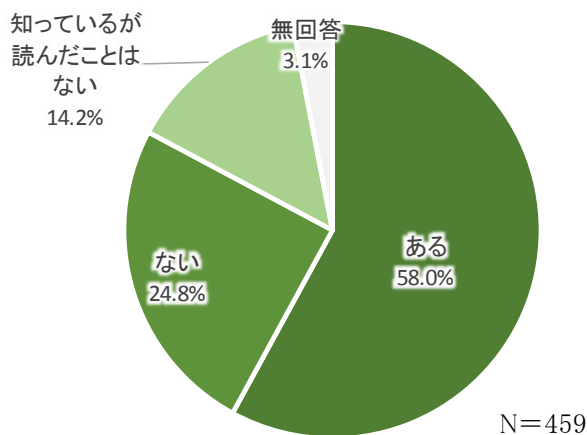
- 1番目として最も多いのは「住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり」が23.5%で、2番目7.8%、3番目6.1%を合わせると37.4%がマニフェストに掲げたいとしています。
- 1番目から3番目までを合わせた割合が最も多いのは「防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり」で1番目17.6%、2番目13.7%、3番目11.8%、合わせて43.1%となっています。
- 「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」は1番目が10.5%、2番目が14.2%、3番目が12.0%で、合わせて36.7%となっています。



3 市の情報について

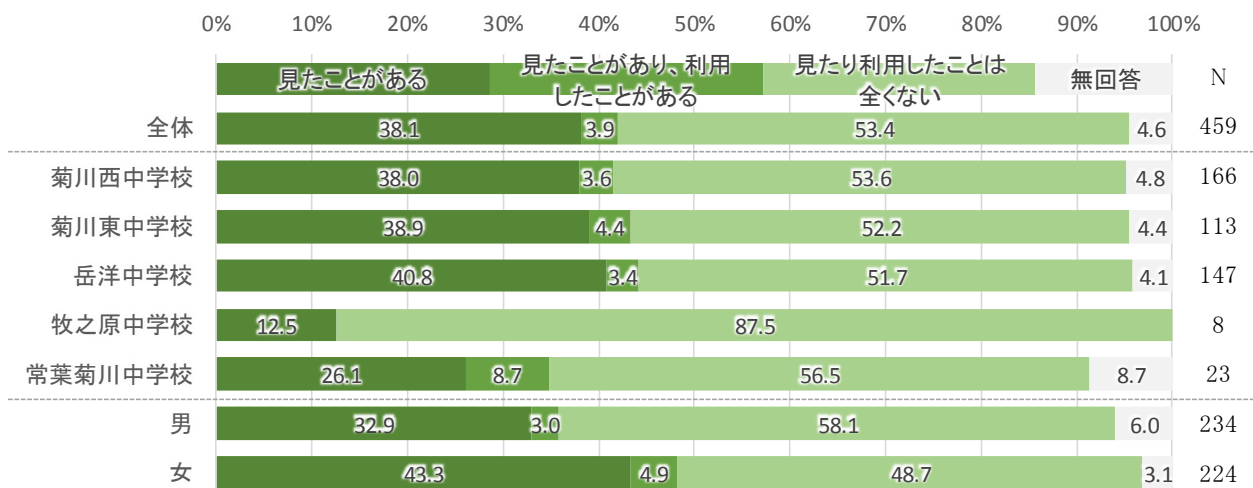
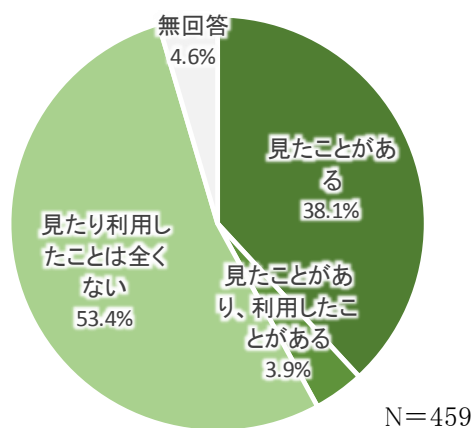
【Q7】あなたは菊川市が発行している「広報菊川」を読んだことがありますか<1つに○>

・“広報菊川”を読んだことが「ある」は58.0%、「知っているが読んだことはない」が14.2%となっています。



【Q8】あなたは菊川市のホームページを見たり、利用したことがありますか<1つに○>

・菊川市のホームページを「見たことがある」は 38.1%、「見たことがあり、利用したことがある」が 3.9%となっています。



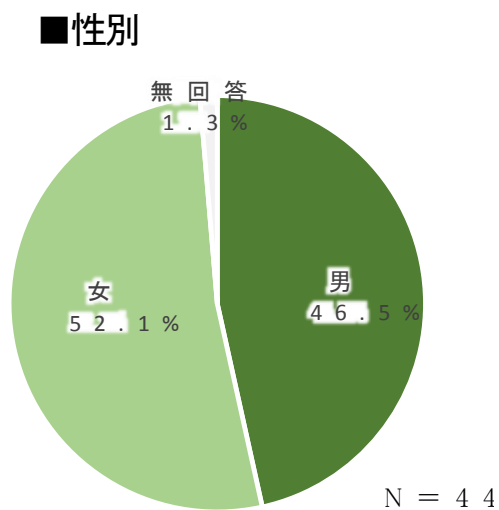
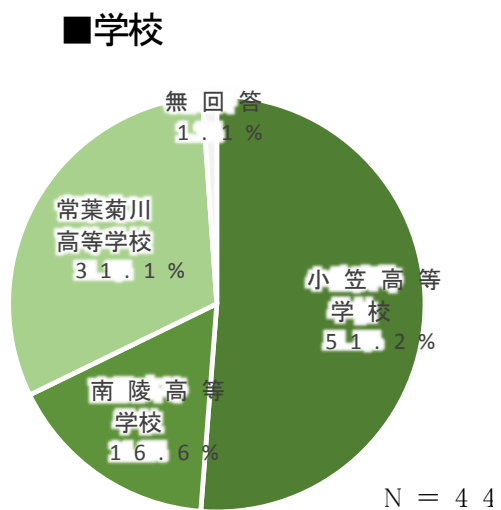
VI 高校生意識調査結果

<調査概要>

- 調査期間 平成26年11月～12月
- 調査対象 菊川市に住む高校2年生（常葉菊川高校は1～3年生）
- 調査方法 学校を通じた配布・回収
- 配布数 472票 回収数 447票 回収率 94.7%

<調査結果>

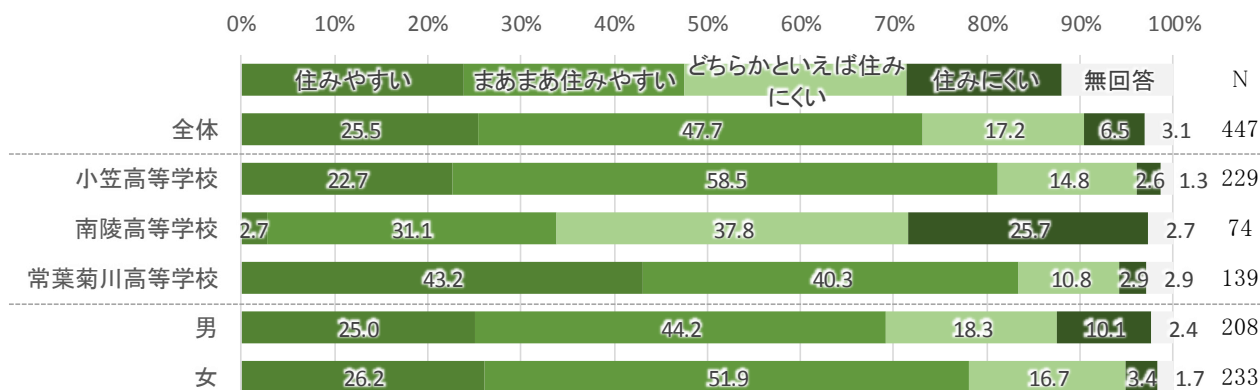
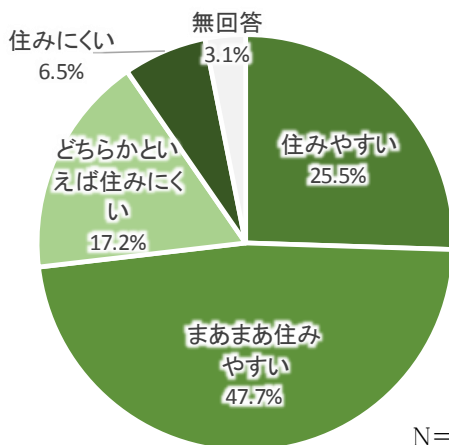
1 回答者の属性



2 菊川市に対する印象について

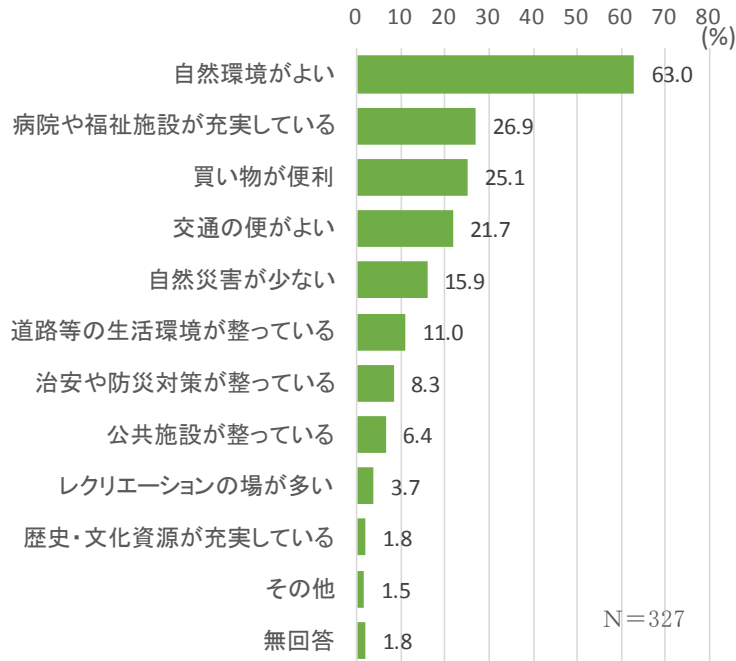
【Q1】 菊川市を住みやすいまちだと思いますか 〈1つに〇〉

- ・「住みやすい」が25.5%、「まあまあ住みやすい」が47.7%、合わせて73.2%が菊川市は住みやすいまちだと感じています。
- ・一方、「住みにくい」は6.5%、「どちらかといえば住みにくい」が17.2%、合わせて23.7%が菊川市は住みにくいまちだと感じています。



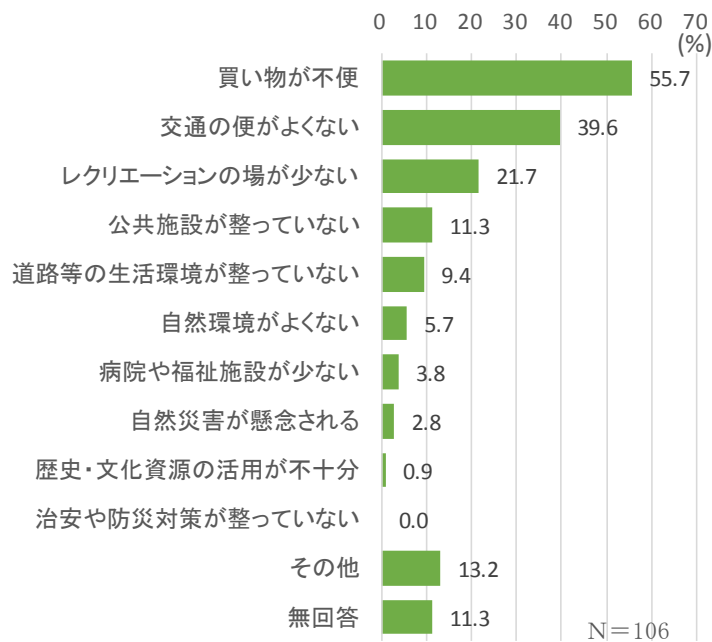
【Q1-1】 菊川市が住みやすい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

- 住みやすい理由としては、「自然環境がよい」63.0%、「病院や福祉施設が充実している」26.9%などが多くなっています。



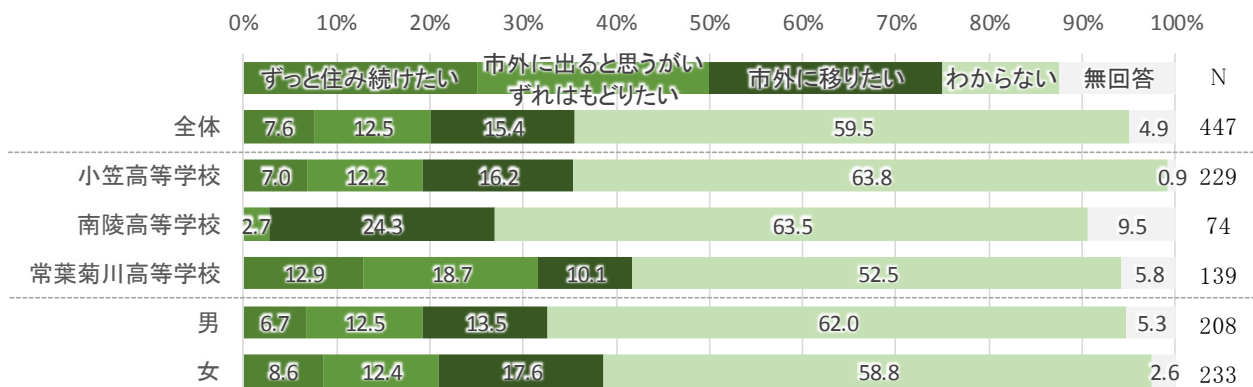
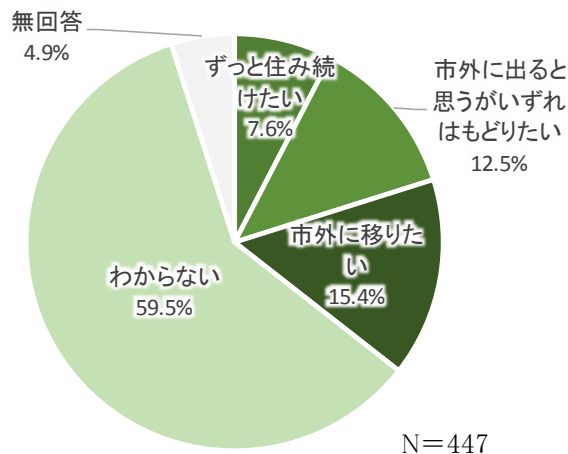
【Q1-2】 菊川市が住みにくい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

- 住みにくい理由としては、「買い物が不便」55.7%、「交通の便がよくない」39.6%などが多くなっています。



【Q2】あなたは、働くようになって菊川市に住みたいですか。あるいは進学や就職などで、菊川市以外に住むこととなった場合、その後菊川市に戻りたいですか(1つに○)

- 「ずっと住み続けたい」が7.6%、「市外に出ると思うがいずれはもどりたい」が12.5%で、合わせて20.1%が菊川市に住みたいとしています。
- 一方、「市外に移りたい」は15.4%、「わからない」が59.5%となっています。



【Q3】菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか<自由に記入してください>

・菊川市の魅力として、以下のようなものが上げられました。

【 】は意見数

- 自然が多い、自然が豊か、自然環境がよい、緑が多い【138】
- お茶がおいしい、お茶の産地・有名、茶畑がきれい、深蒸し茶【61】
- 店が充実している、買物に便利【22】
- きくのん【12】
- 静か、のどか、のんびり【11】
- 人が穏やか・あたたかい、やさしい【8】
- 駅がある【7】
- 交通の便がよい【7】
- 生活環境がほどよく整っていて住みやすい【7】
- 空気がきれい、星がきれいに見える【6】
- 食べ物がおいしい、食材（農産物・水産物）が豊富【4】
- 田舎でもなく、都会でもないところ【4】
- 祭りやイベントが楽しい【3】
- 治安がよい【3】
- 病院等が充実している【3】
- 安心、安全に暮らせる【2】

【Q4】菊川市を今以上に魅力あるまちにするために「期待するもの」、「求めているもの」など、どのようなところに力を入れたらよいと思いますか<自由に記入してください>

【 】は意見数

- 店を増やす【57】
- 交通の利便性を良くする（バス・電車）【46】
- デパート、ショッピングモールをつくる【45】
- 遊ぶところを増やす（遊園地、ゲームセンターなど）【34】
- 駅周辺の活性化【12】
- お茶をPRする【9】
- 自然を増やす、守る【8】
- コンビニを増やす【8】
- 道路を整備する【7】
- きくのんを有名にする【6】
- 交通安全【4】
- 映画館をつくる【2】
- 公園等人が触れ合える場を作る【2】
- ゴミのポイ捨てをなくす【2】
- 緑を身近に感じる場所をつくる
- 川をきれいにする
- 高齢者施設を増やす
- 施設の老朽化への対応
- 治安をよくする
- 図書館を明るくする、開館時間の延長

2 菊川市のイメージについて

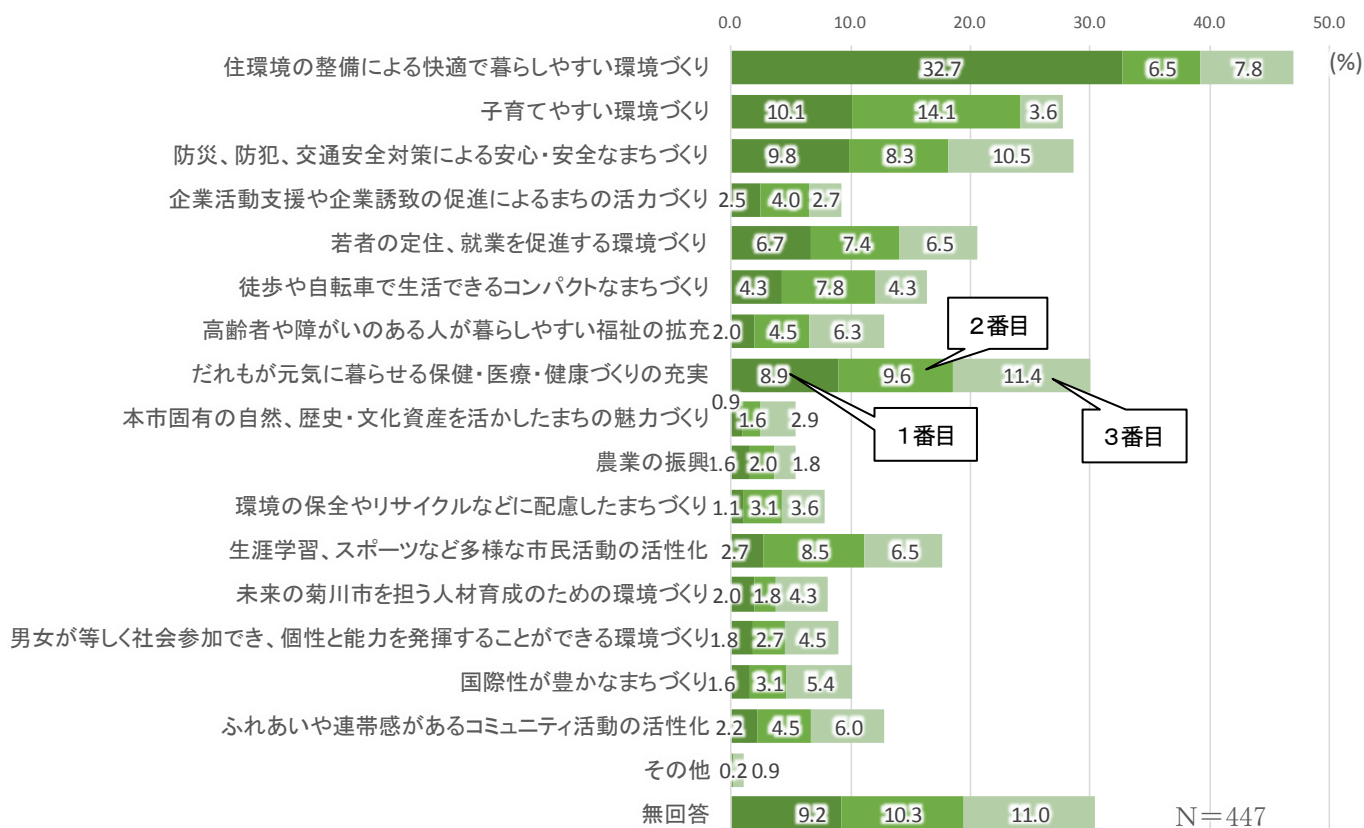
【Q5】 これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズを自由に記入してください <いくつでも結構です>

・キャッチフレーズのキーワードとして、以下のようなものが多く上げられました。

- ・ 自然【36】
- ・ お茶【24】
- ・ 活気【15】
- ・ 住みやすい【11】
- ・ 緑【10】
- ・ 安全【8】
- ・ 安心【8】
- ・ 楽しい【7】
- ・ 暮らしやすい【6】
- ・ 活力【6】
- ・ 笑顔【6】
- ・ きくのん【5】
- ・ きれい【4】
- ・ 若者【3】
- ・ やさしい【3】
- ・ ふれあい【2】
- ・ 協力【2】
- ・ 健康【2】
- ・ 元気【2】
- ・ 美しい【2】
- ・ 明るい【2】

【Q6】もし、あなたが市長選に立候補するとしたら、どのような「マニフェスト」を掲げたいと思いますか <3つまで順位を選択>

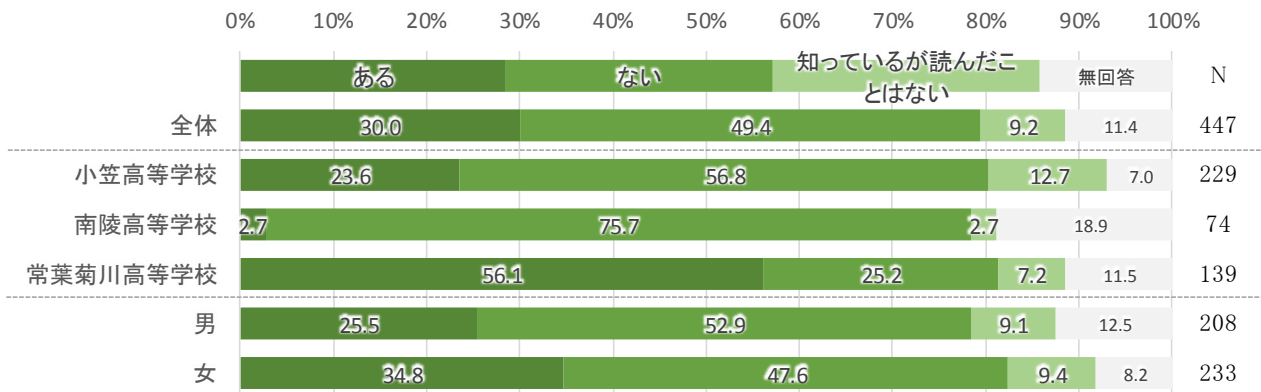
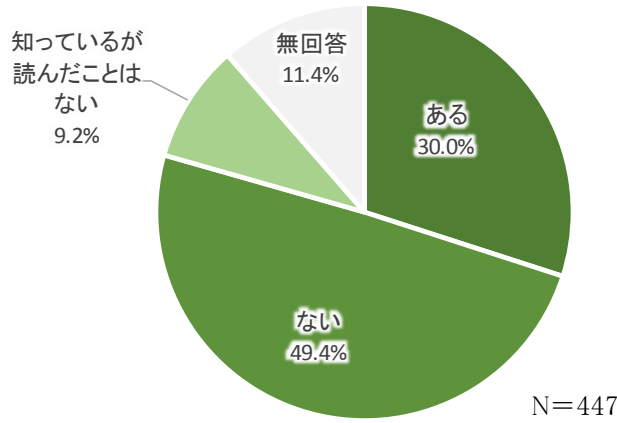
- 1番目として最も多いのは「住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり」が32.7%で、2番目6.5%、3番目7.8%を合わせると47.0%がマニフェストに掲げたいとしています。
- 1番目から3番目までを合わせた割合が、次いで多いのは「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」が29.9%、「防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり」が28.6%、「子育てやすい環境づくり」が27.8%となっています。



3 市の情報について

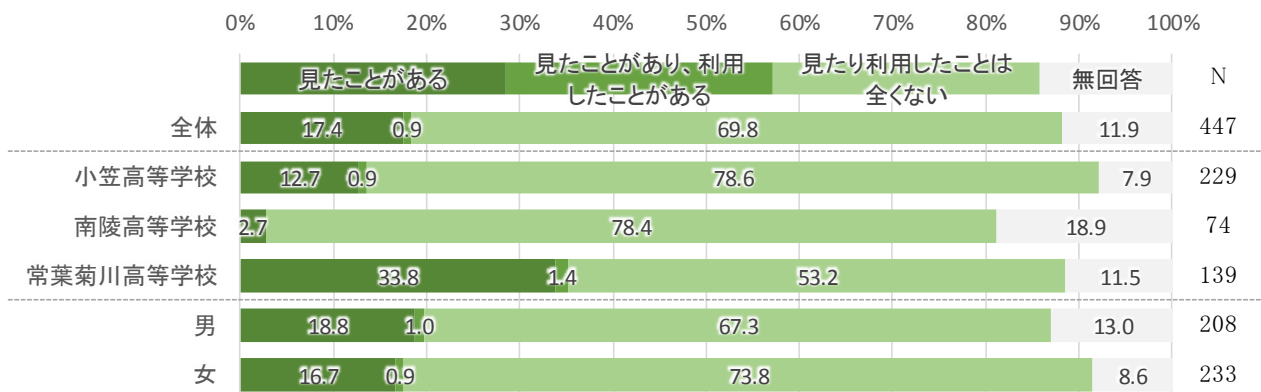
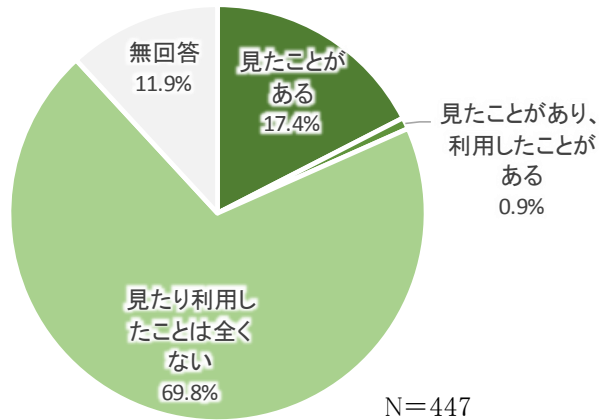
【Q7】あなたは菊川市が発行している「広報菊川」を読んだことがありますか<1つに○>

・“広報菊川”を読んだことが「ある」は30.0%、「知っているが読んだことはない」が9.2%となっています。



【Q8】あなたは菊川市のホームページを見たり、利用したことがありますか<1つに○>

- 菊川市のホームページを「見たことがある」は 17.4%、「見たことがあり、利用したことがある」が 0.9%となっています。



VII 大学生意識調査結果

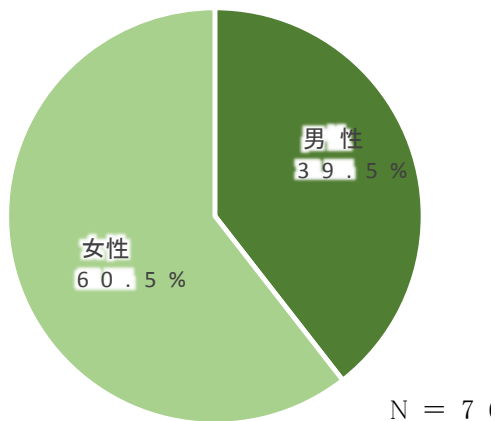
<調査概要>

- 調査期間 平成26年12月～平成27年1月
- 調査対象 菊川市出身の学生の方
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 配布数 100票 回収数 76票 回収率 76.0%

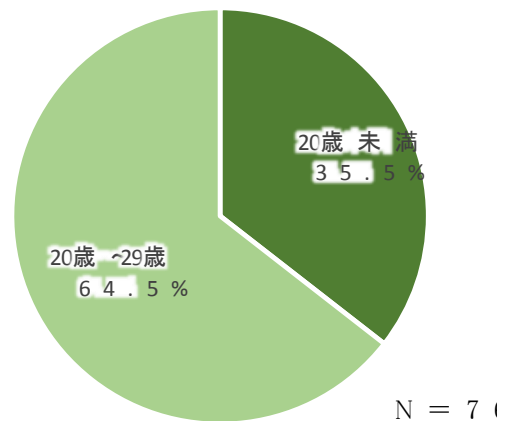
<調査結果>

1 回答者の属性

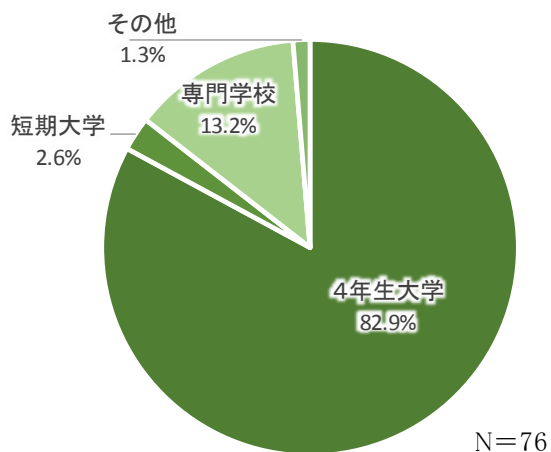
■性別



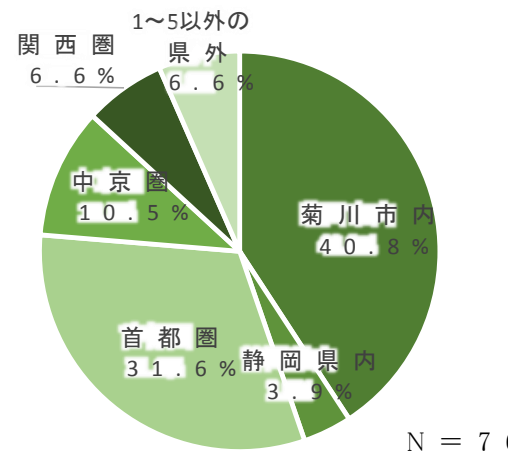
■年齢



■現在通う学校



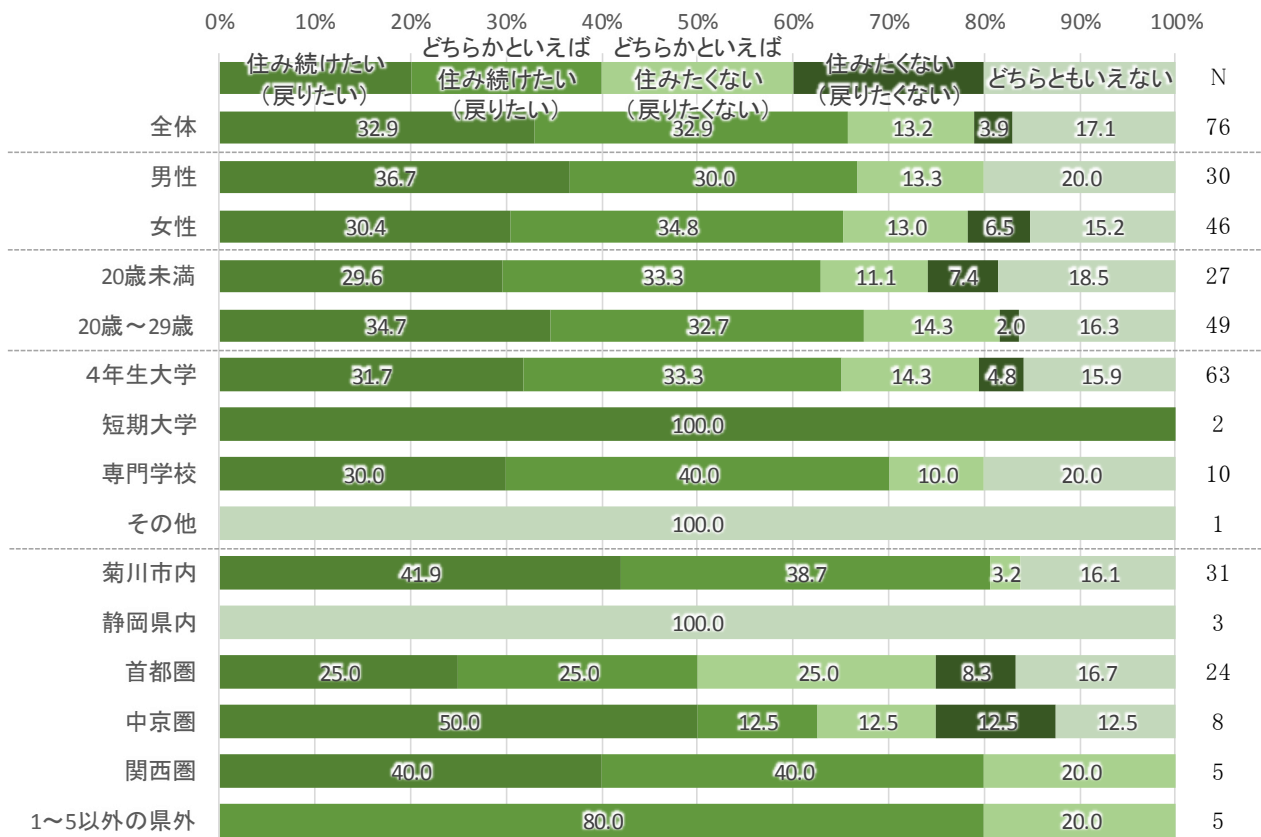
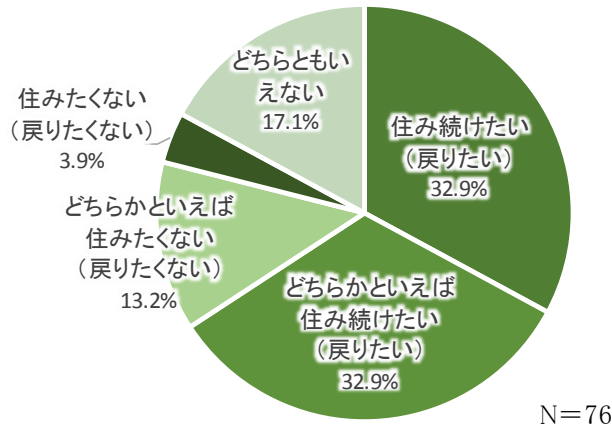
■現在の住まい



2 菊川市に対する印象について

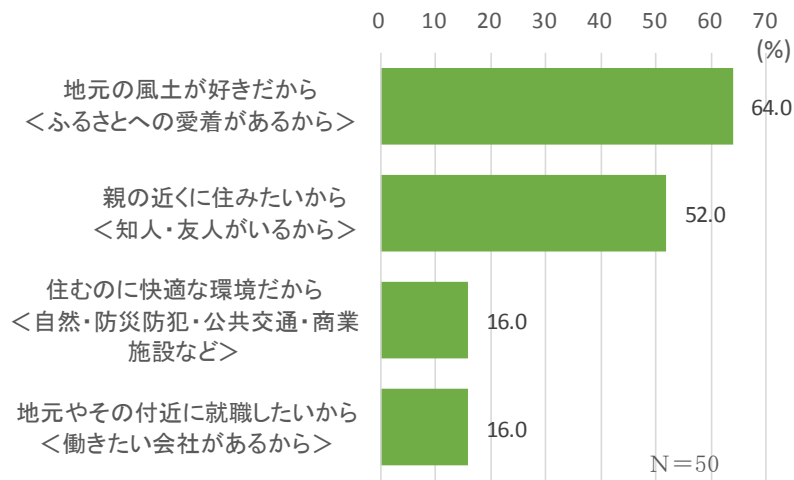
【Q2】 現在通う学校卒業後、菊川市に住み続けたい（戻りたい） と思いますか〈1つに○〉

- ・「住み続けたい（戻りたい）」が32.9%、「どちらかといえば住み続けたい（戻りたい）」が32.9%、合わせて65.8%が菊川市に住み続けたい（戻りたい）と思っています。
- ・一方、「住みたくない（戻りたくない）」は3.9%、「どちらかといえば住みたくない（戻りたくない）」が13.2%、合わせて17.1%が菊川市に住みたくない（戻りたくない）と思っています。



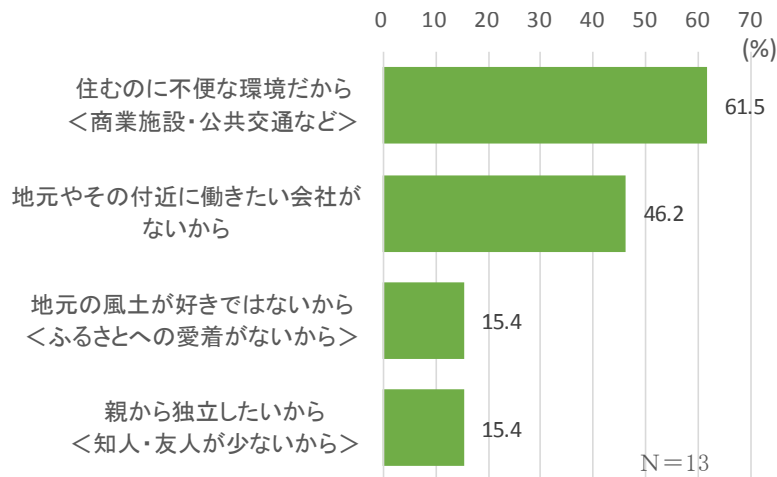
【Q2-1】 住み続けたい・戻りたい理由(事情)は何ですか <2つまでに○>

- ・住み続けたい・戻りたい理由としては、「地元の風土が好きだから<ふるさとへの愛着があるから>」64.0%、「親の近くに住みたいから <知人・友人がいるから>」52.0%が多くなっています。



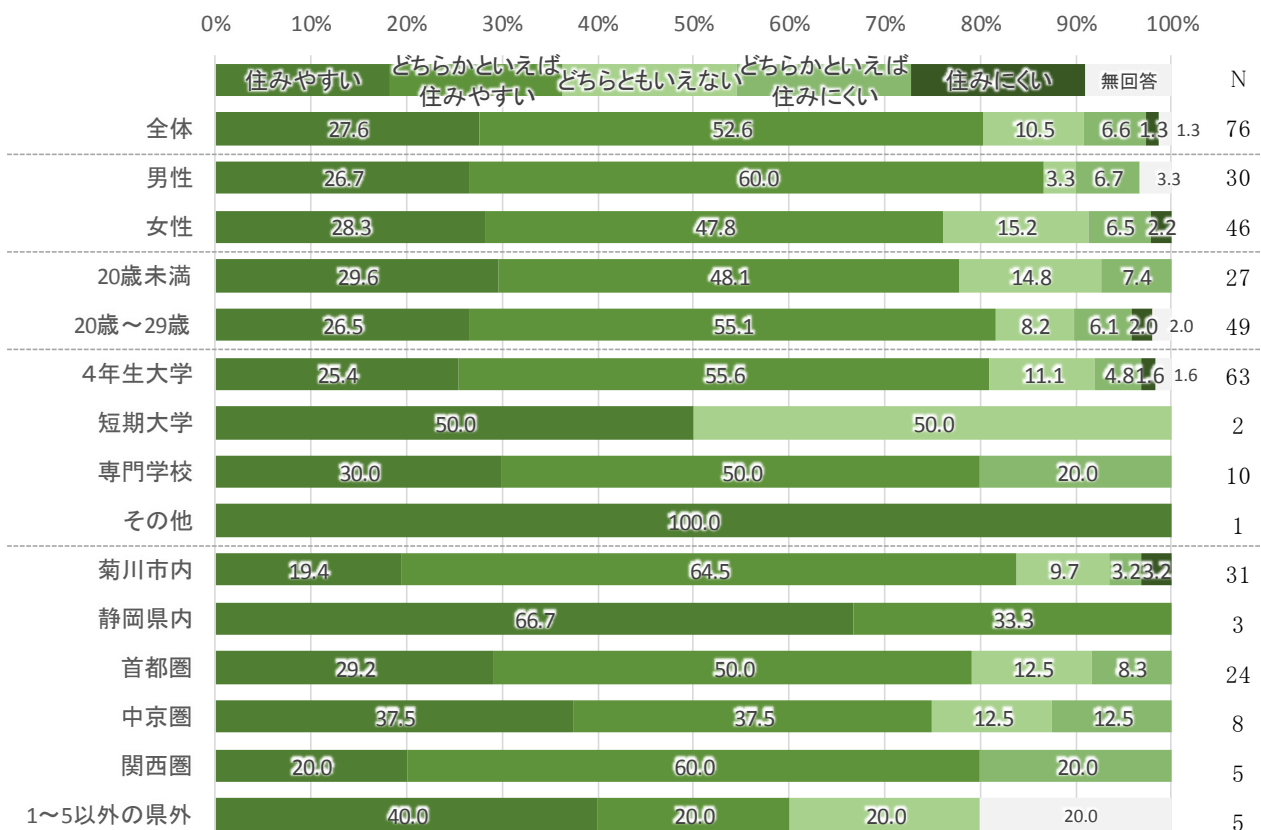
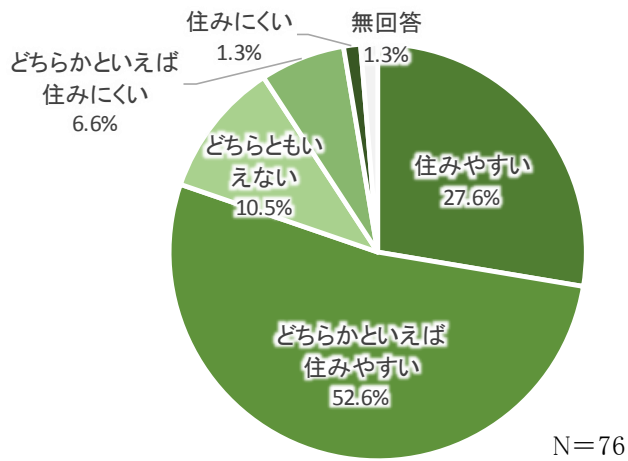
【Q2-2】 住みたくない・戻りたくない理由(事情)は何ですか <2つまでに○>

- ・住みたくない・戻りたくない理由としては、「住むのに不便な環境だから<商業施設・公共交通など>」61.5%、「地元やその付近に働きたい会社がないから」46.2%が多くなっています。



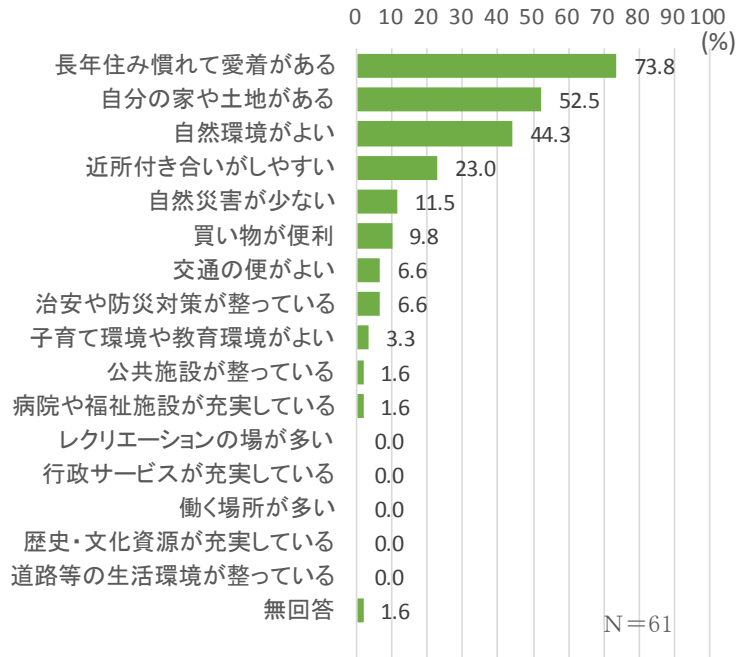
【Q3】 菊川市は住みやすいまちであると感じますか <1つに○>

- ・「住みやすい」が 27.6%、「どちらかといえば住みやすい」が 52.6%、合わせて 80.2%が菊川市は住みやすいまちだと感じています。
- ・一方、「住みにくい」は 1.3%、「どちらかといえば住みにくい」が 6.6%、合わせて 7.9%が菊川市は住みにくいまちだと感じています。



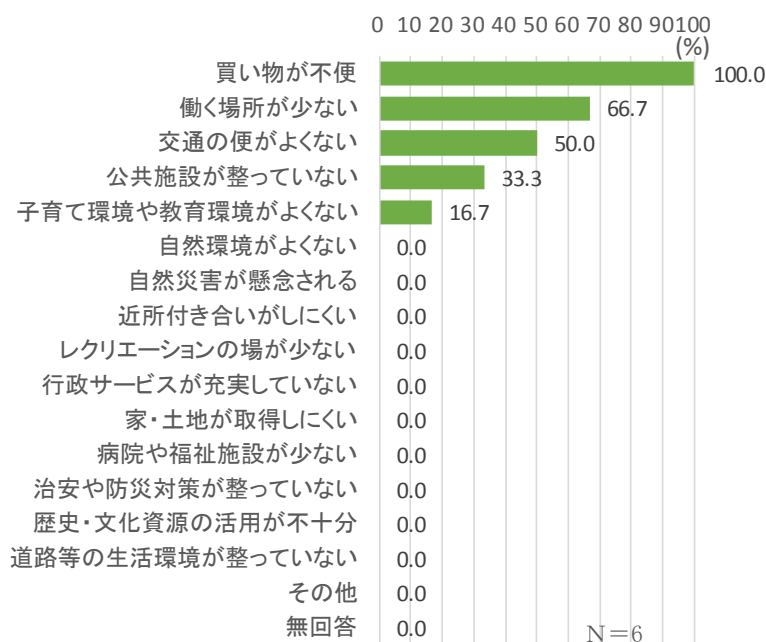
【Q3-1】 菊川市が住みやすい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

- 住みやすい理由としては、「長年住み慣れて愛着がある」73.8%、「自分の家や土地がある」52.5%、「自然環境がよい」44.3%が多くなっています。



【Q3-2】 菊川市が住みにくい理由は何ですか 〈3つまでに〇〉

- 住みにくい理由としては、「買い物が不便」100%、「働く場所が少ない」66.7%、「交通の便がよくない」50.0%が多くなっています。



【Q4】 菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか<自由に記入してください>

・菊川市の魅力として、以下のようなものが上げられました。

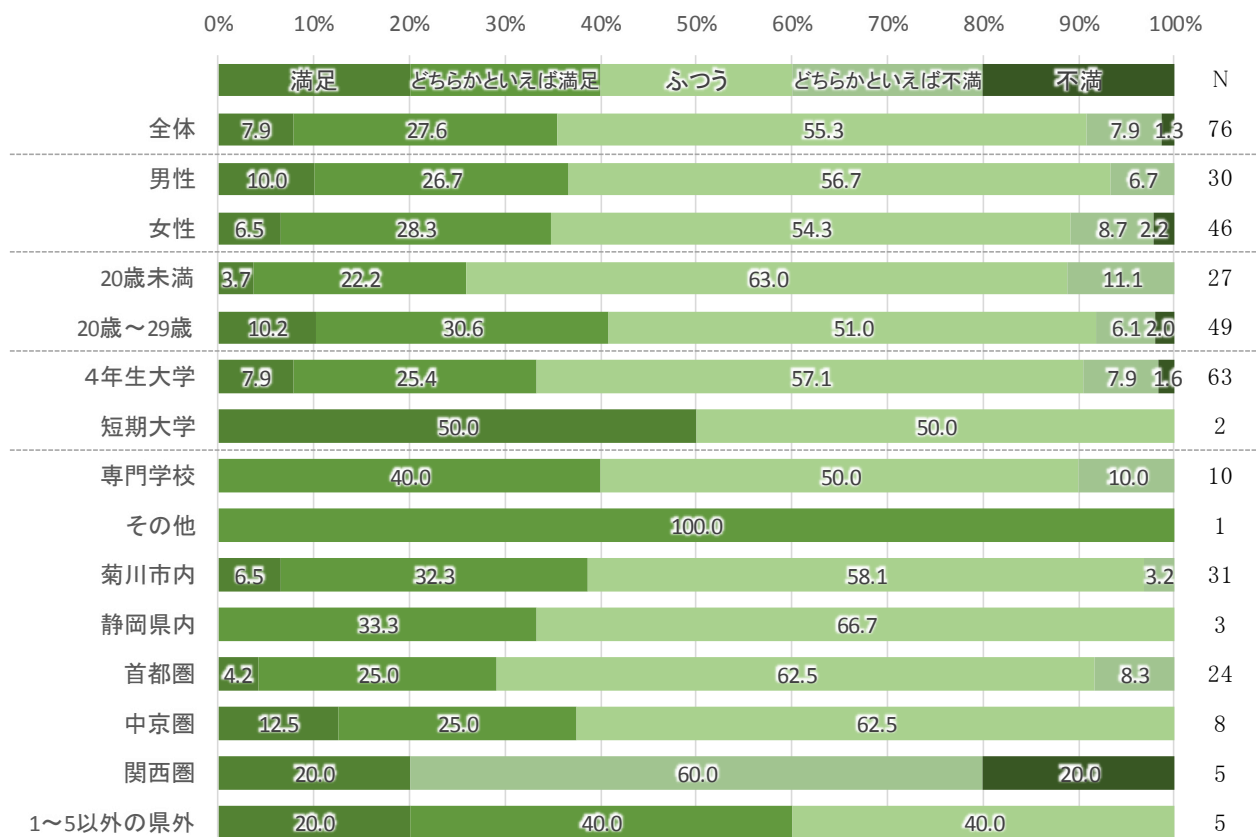
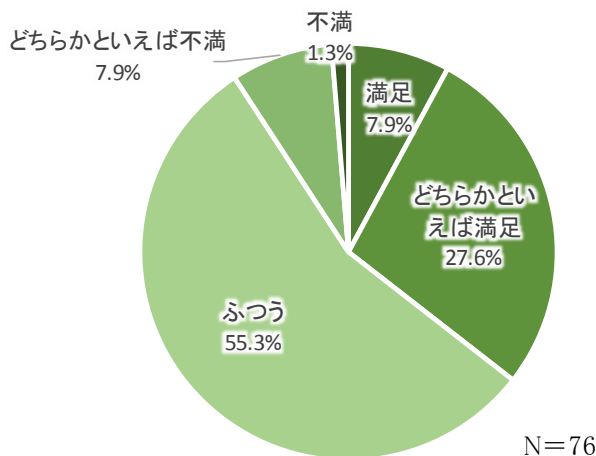
【 】は意見数

- お茶がおいしい、有名、茶畑がきれい【17】
- 自然が多い、自然が豊か、自然環境がよい、緑が多い【17】
- 近所付き合いがよい【8】
- 人が穏やか・あたたかい、やさしい【7】
- 生活環境がほどよく整っていて住みやすい【4】
- 店が充実している、買物に便利【3】
- きくのん【2】
- 静か、のどか、のんびり【2】
- 田舎で落ち着く【2】

3 市政に対する評価

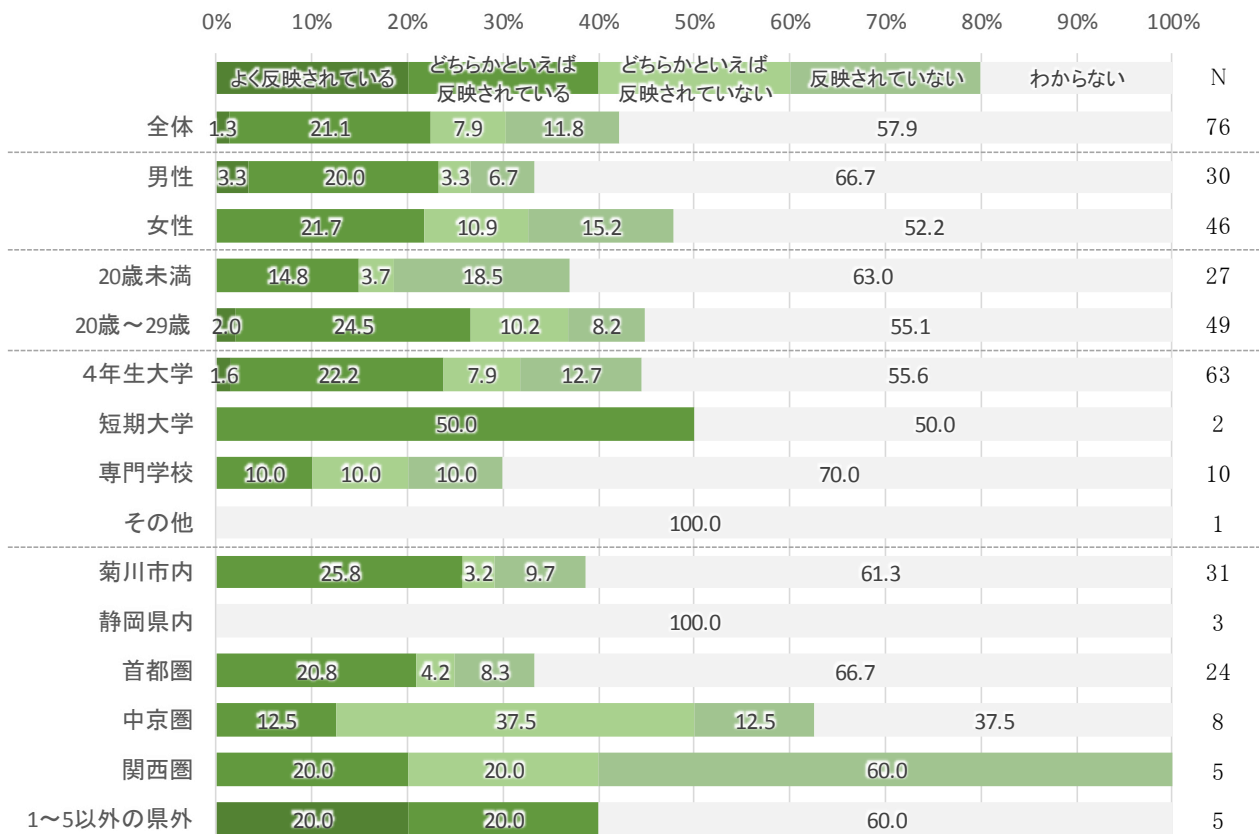
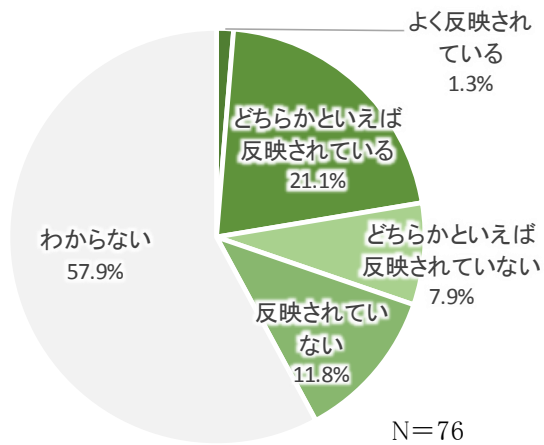
【Q5】 菊川市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように感じますか〈1つに○〉

- ・「満足」が7.9%、「どちらかといえば満足」が27.6%、合わせて35.5%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には満足と感じており、「ふつう」が55.3%となっています。
- ・一方、「不満」が1.3%、「どちらかといえば不満」が7.9%、合わせて9.2%が菊川市のまちづくりの取り組みについて総合的には不満と感じています。



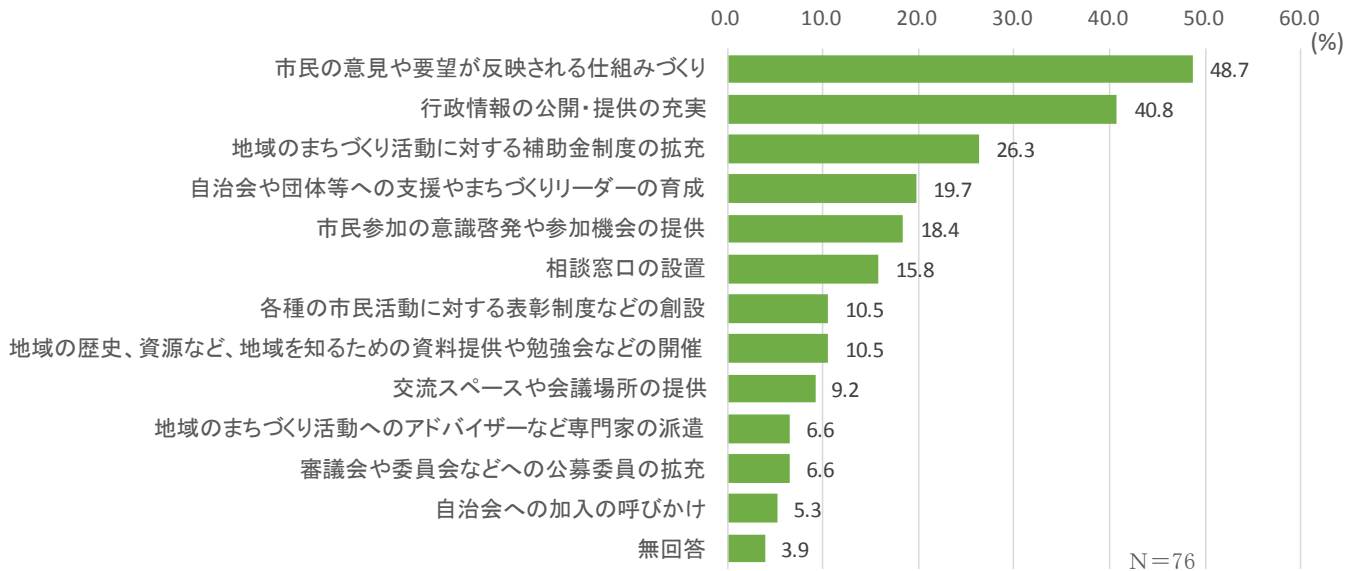
【Q6】あなたは、市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていると思いますか〈1つに〇〉

- ・「よく反映されている」が1.3%、「どちらかといえば反映されている」が21.1%、合わせて22.4%が市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていると思っています。
- ・一方、「反映されていない」が11.8%、「どちらかといえば反映されていない」が7.9%、合わせて19.7%が市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていないと思っています。また、「わからない」が57.9%となっています。



【Q7】市民と行政の協働によるまちづくりのため、行政においてどのような取り組みが必要だと思えますか〈3つまでに〇〉

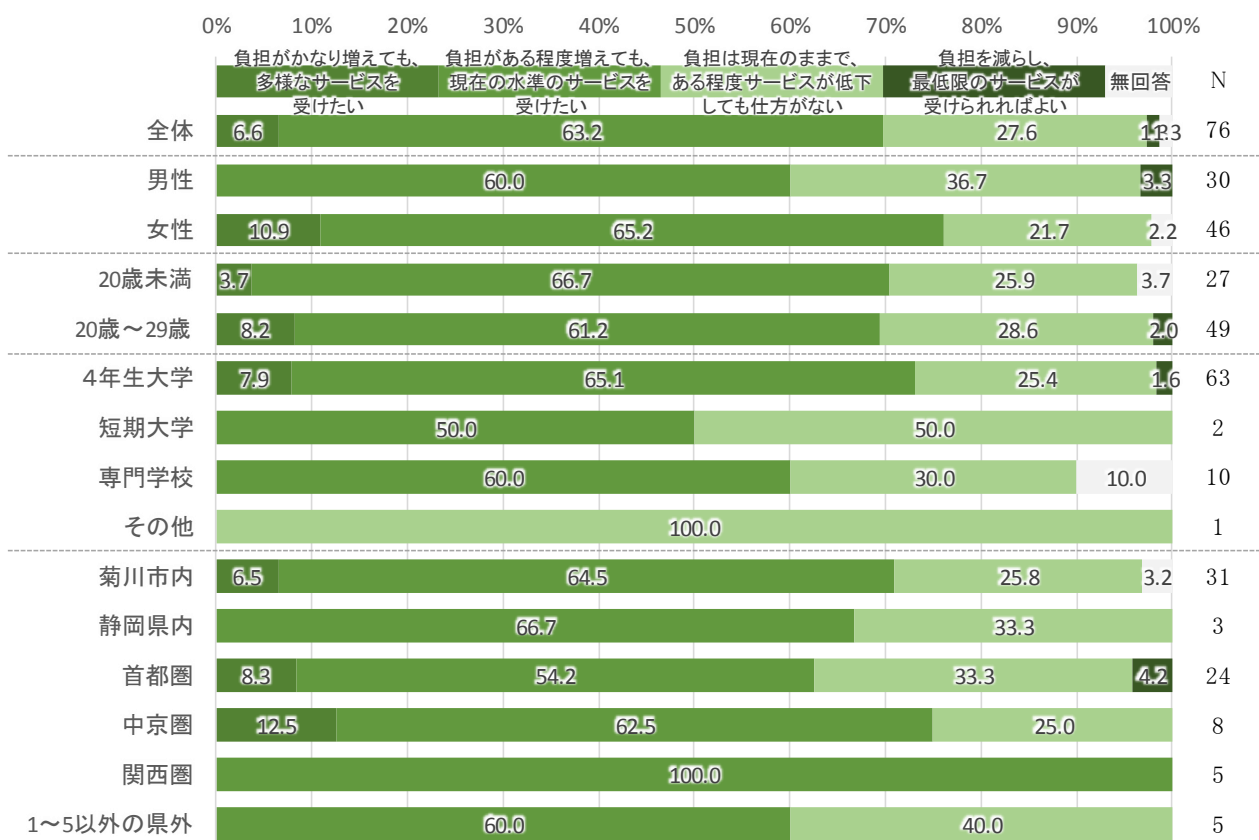
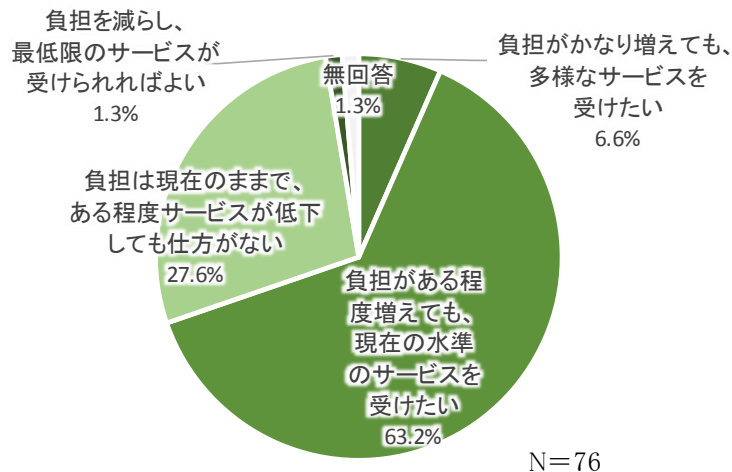
- 市民と行政の協働によるまちづくりのため、行政において「市民の意見や要望が反映される仕組みづくり」が48.7%で最も多く、次いで「行政情報の公開・提供の充実」40.8%、「地域のまちづくり活動に対する補助金制度の拡充」26.3%などが多くなっています。



4 市の個別課題への対応について

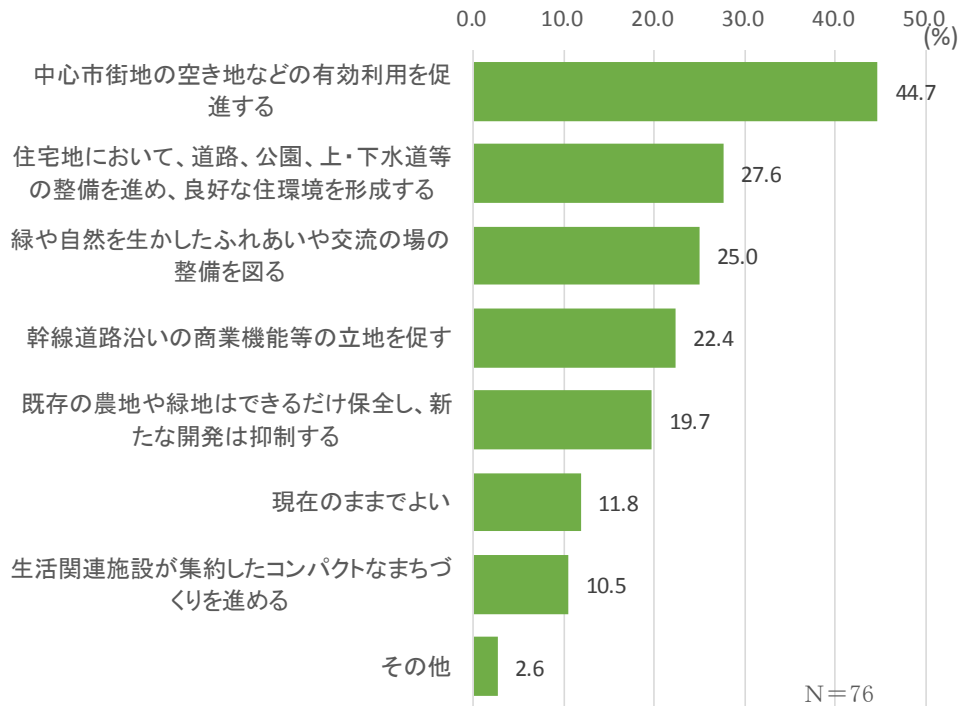
【Q8】今後、少子高齢化の進展や人口減少等社会構造の変化により、財政状況が一層厳しさを増すことから、今までのような行政サービスを維持することが難しくなると思われませんが、市民の負担と行政サービスのあり方についてどう思いますか <1つに○>

- ・「負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい」が63.2%で最も多く、「負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい」6.6%を合わせると69.8%が、負担が増えてもサービスを受けたいとしています。



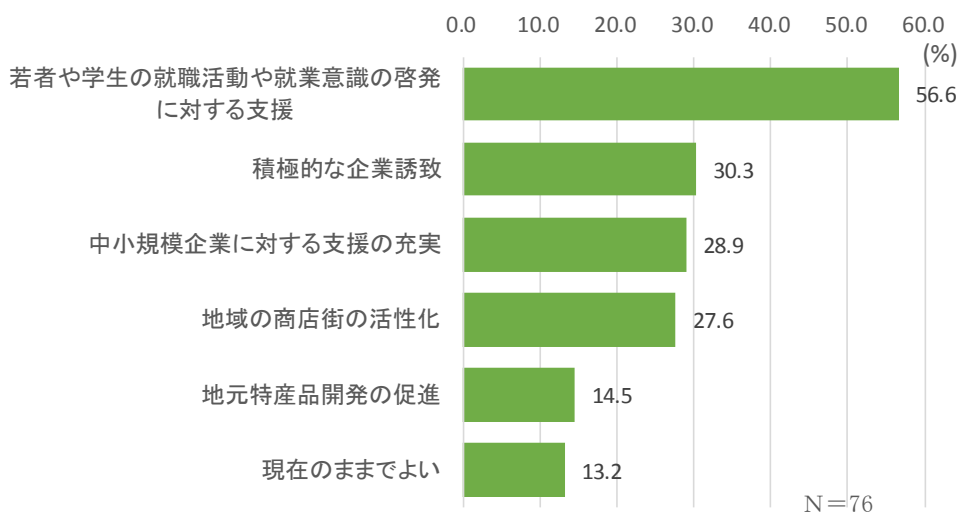
【Q9】今後の菊川市の土地利用について、どのような利用を進めるべきだと思いますか〈2つまでに○〉

- 土地利用については「中心市街地の空き地などの有効利用を促進する」が44.7%で最も多く、次いで「住宅地において、道路、公園、上・下水道等の整備を進め、良好な住環境を形成する」27.6%、「緑や自然を生かしたふれあいや交流の場の整備を図る」25.0%の順に多くなっています。



【Q10】今後の菊川市の産業振興について、どのような方策を進めるべきだと思いますか〈2つまでに○〉

- 産業振興については「若者や学生の就職活動や就業意識の啓発に対する支援」が56.6%で最も多く、次いで「積極的な企業誘致」30.3%、「中小規模企業に対する支援の充実」28.9%、「地域の商店街の活性化」27.6%が多くなっています。



5 菊川市の将来像について

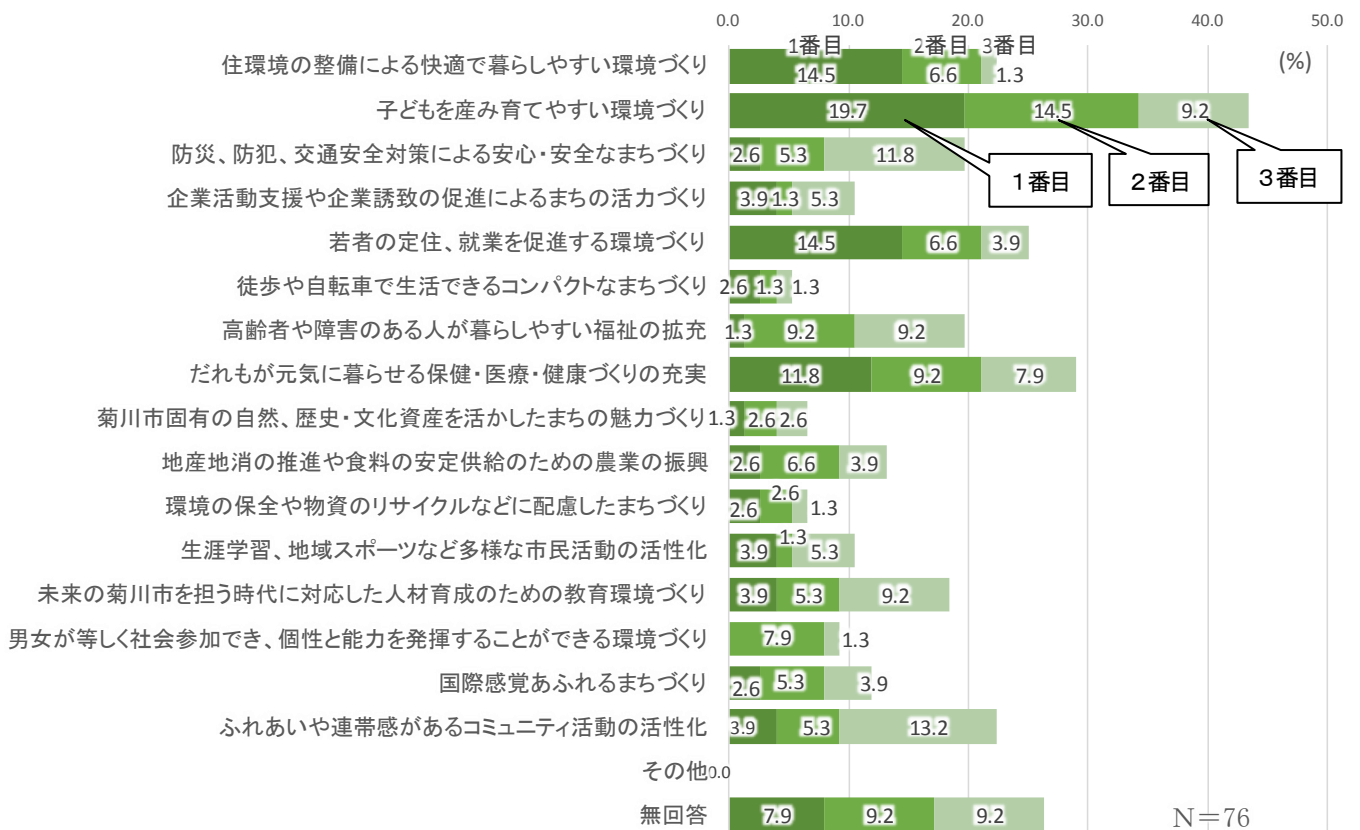
【Q11】 これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズを自由に記入してください。〈いくつでも結構です〉

・以下のような将来像が上げられました。

- ・ 楽しいまち
- ・ みんなで支えるまち
- ・ 誰もが快適に暮らせるまち
- ・ 人と人が繋がるまち
- ・ 住みやすいまち
- ・ 住民・企業に選ばれ続けるまち
- ・ 自然と暮らしが両立する住みよいまち
- ・ あたたかいまち
- ・ 「暮らしの幸福度」に価値を置いたまち
- ・ 落ち着いた環境で、過ごせるまち
- ・ 豊かな自然と活気のあるまち
- ・ 輝く 笑顔 咲き誇るまち light up your life 菊川
- ・ 緑の子カラ 明るい人とまちなみ
- ・ 茶が香る菊川
- ・ 子供も、若者も、お年寄りも暮らしやすいまち
- ・ 緑のあるまち
- ・ 住みやすいと誰もが思い、共有できるまち
- ・ 子供から老人まで、誰もが住みやすいまち
- ・ 子育てがしやすいまち
- ・ きれいで、暮らしやすく、活気あふれるわたしのまち菊川市
- ・ 皆でつくる 皆のためのまちづくり
- ・ 緑あふれるあたたかいまち
- ・ 豊かでにぎやかなまち
- ・ 新都市、菊川
- ・ ご近所さんの笑顔を知っているまち
- ・ 豊かな自然と発展的な社会の両立

【Q12】もし、あなたが市長選に立候補するとしたら、どのような「マニフェスト」を掲げたいと思いますか <3つまで順位を選択>

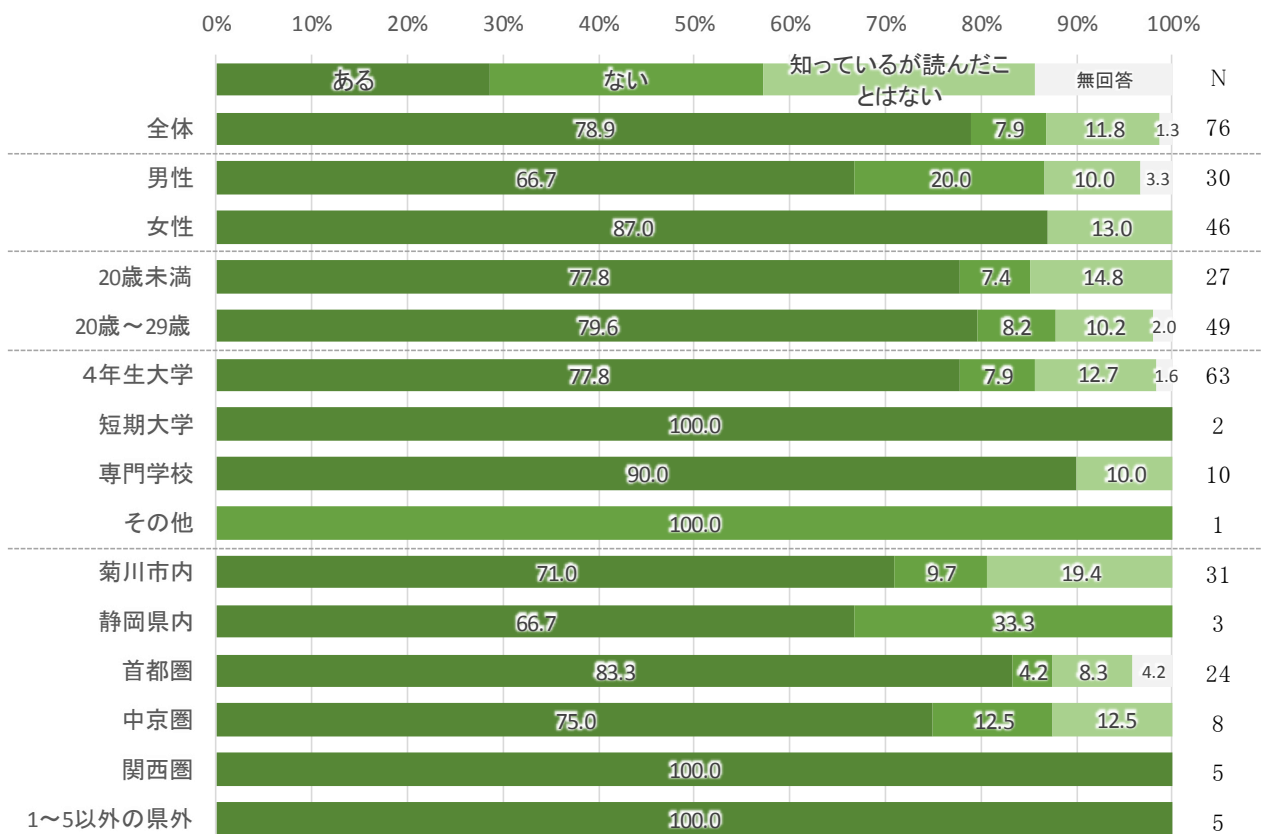
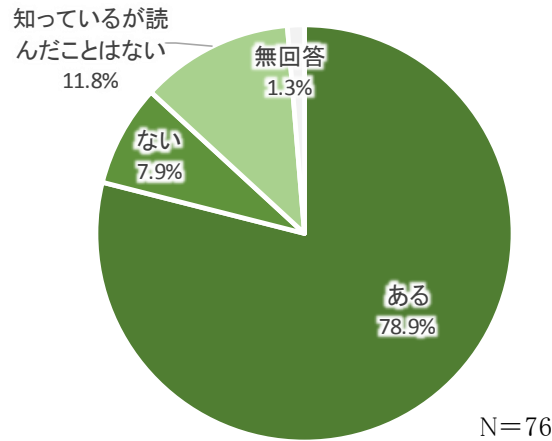
- 1番目として最も多いのは「子どもを産み育てやすい環境づくり」が19.7%で2番目14.5%、3番目9.2%を合わせると43.4%がマニフェストに掲げたいとしています。
- 「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」は1番目が11.8%、2番目が9.2%、3番目が7.9%で、合わせて28.9%がマニフェストに掲げたいとしています。
- また、子どもを産み育てやすい環境づくりに次いで1番目が多いのは「住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり」と「若者の定住、就業を促進する環境づくり」となっています。



6 市政情報の認知度

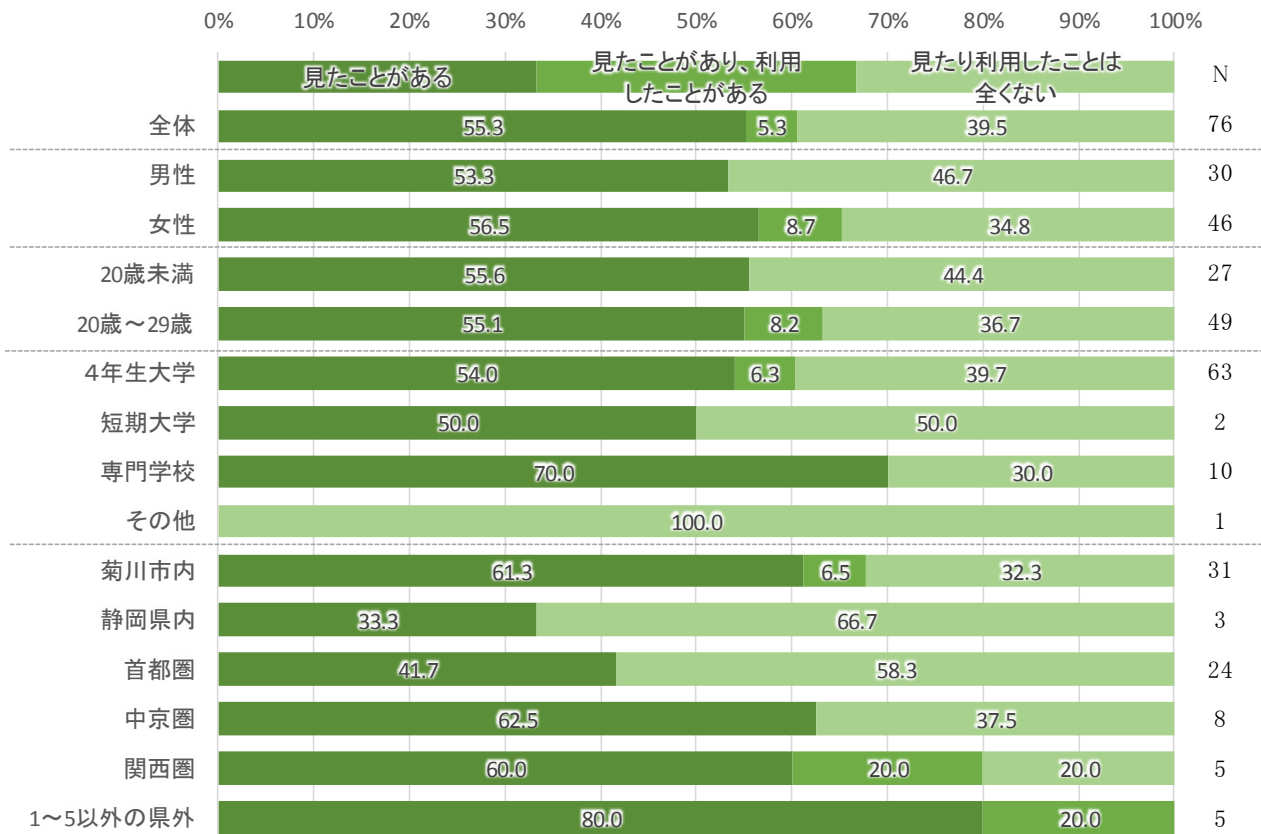
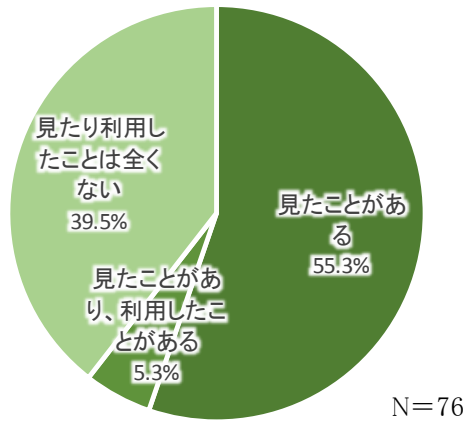
【Q13】あなたは菊川市が発行している「広報菊川」を読んだことがありますか〈1つに〇〉

・“広報菊川”を読んだことが「ある」は78.9%となっています。



【Q14】あなたは菊川市のホームページを見たり、利用したことがありますか〈1つに〇〉

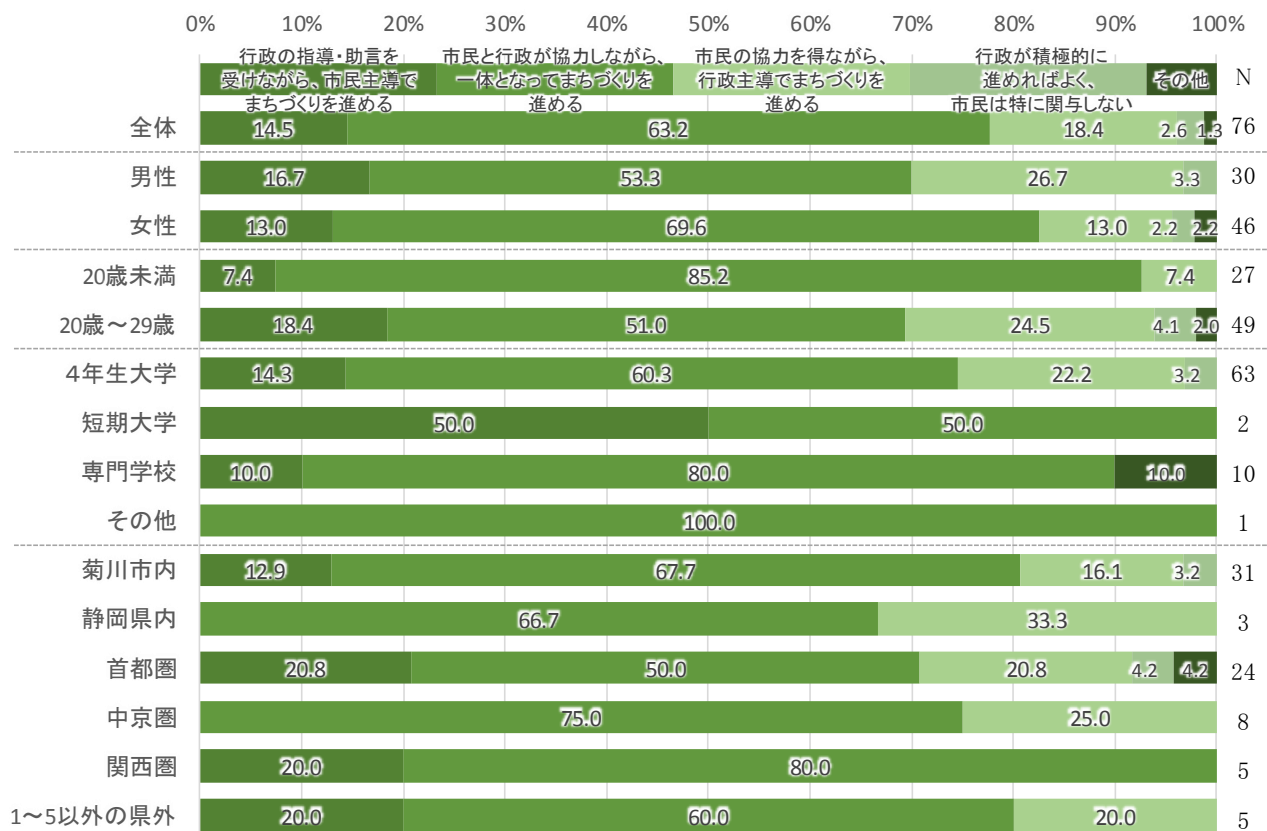
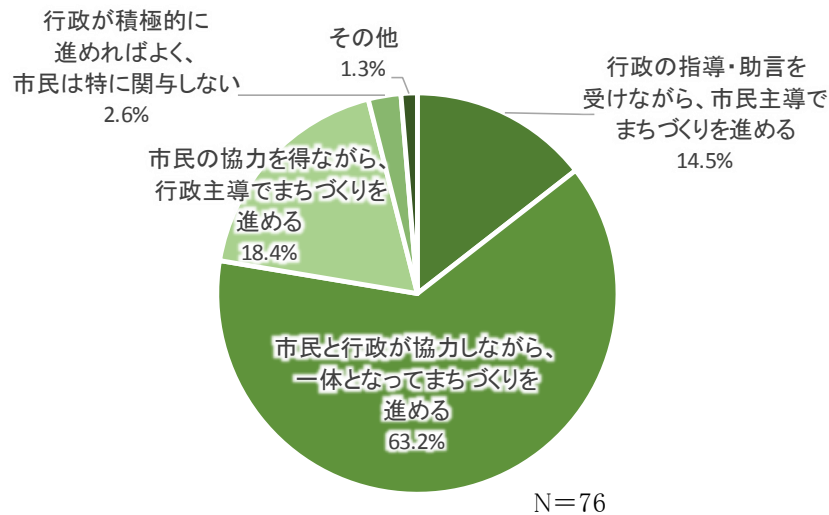
- 菊川市のホームページを「見たことがある」は 55.3%、「見たことがあり、利用したことがある」が 5.3%となっています。



7 協働のまちづくりについて

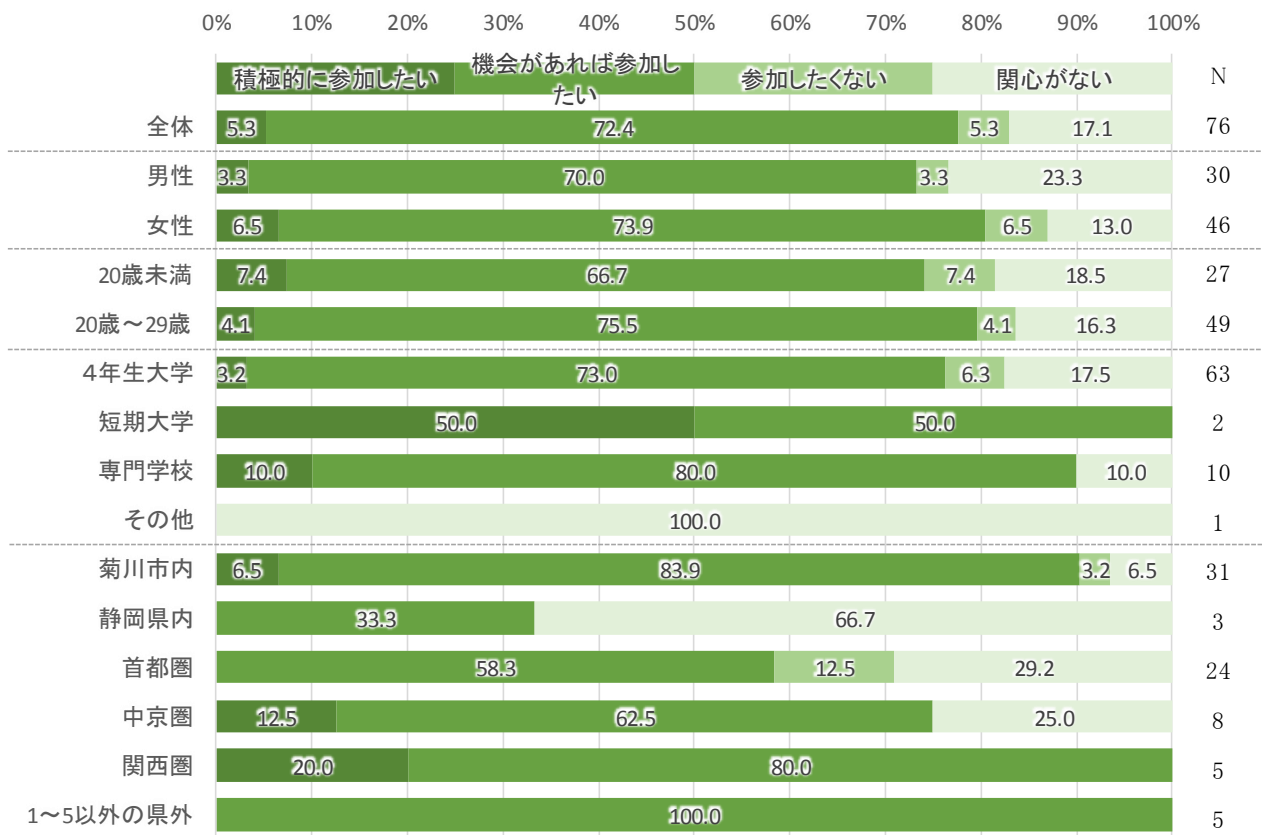
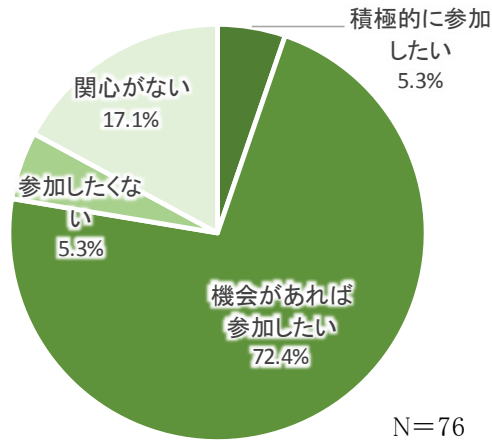
【Q15】あなたは地域のまちづくりを進めていく場合に、市民と行政の関係はどうあるべきだと思いますか〈1つに〇〉

- ・「市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める」63.2%が最も多く、「市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める」が18.4%、「行政の指導・助言を受けながら、市民主導でまちづくりを進める」が14.5%となっています。



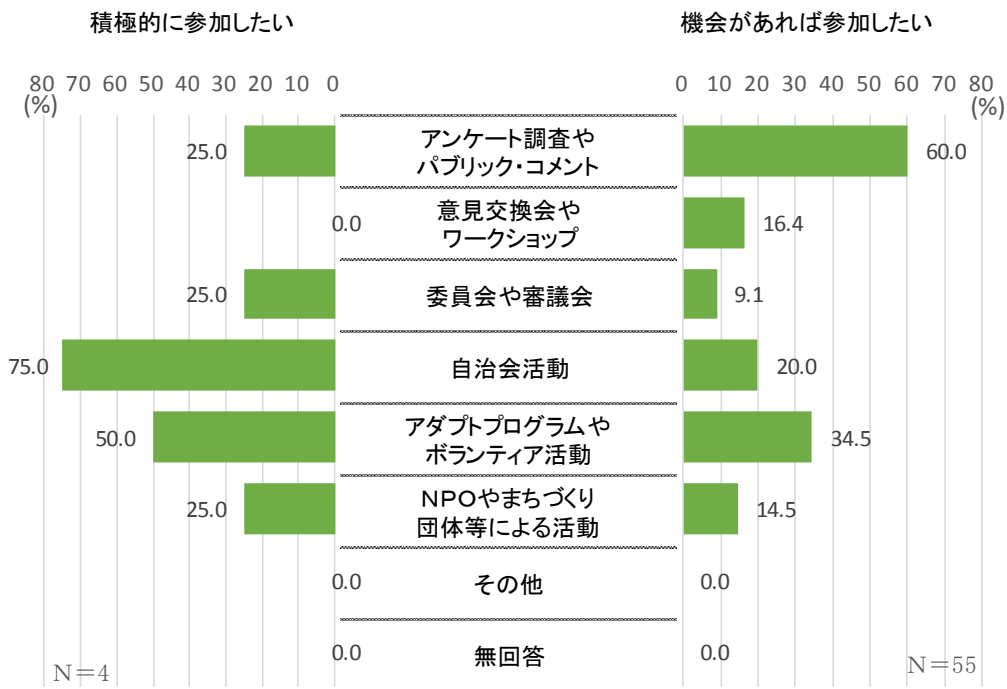
【Q16】あなたは、今後、市政やまちづくりに参加したいと思いますか〈1つに○〉

・「機会があれば参加したい」72.4%が最も多く、「積極的に参加したい」5.3%を合わせると77.7%が、今後、市政やまちづくりに参加したいとしています。



【Q16-1】あなたは、どのような方法で市政やまちづくりに参加できますか〈あてはまるものすべてに○〉

- 前問で『積極的に参加したい』と答えた方は「自治会活動」に参加できるが75.0%で最も多くなっており、「アダプトプログラムやボランティア活動」が50.0%となっています。
- 『機会があれば参加したい』と答えた方は「アンケート調査やパブリック・コメント」に参加できるが60.0%、「アダプトプログラムやボランティア活動」が34.5%と多くなっています。



自由意見

I 市民

1 住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり

- 私は、菊川市の場所や特産品等引っ越してきた時は、海は、富士山は、ショッピングモールは、工場は、人口はという感じでした。ですが、暮らしていると住みやすい。町中に暮らしているためかちょっと散歩に出かけたり、夜は明るいのでウォーキングができ公園で休んだりとのんびりできます。スーパーやホームセンター、病院等多く便利です。ショッピングやレジャーは浜松等へ出かけ、休日の楽しみです。アパート住まいなので、地区のイベントには参加しませんが、回覧版で(市の広報では知らない)地区の情報を得られて安心です。清掃や行事などには参加しなくても、地域の人とすれ違えば挨拶をし、顔見知りになれることからでも、少しずつつながり作りが出来ると思います。地域の現状や市の事もよくわかっていませんが、今回アンケートをうけ、時間を造って集まる手間も無く、気軽に意見を出せていききっかけになりました。このまちには豊かな自然や農作物、おいしいもの、すてきなお店、施設がたくさんあると思います。もっとわかりやすく、新鮮な情報があればいきやすいです。財政が厳しさを増していくので、誘致や開発等変化が必要だと思います。一方ですてきな所を守り続けながら、住民、関わりのある人みんなで活力あるまちになればうれしくおもいます。
- 菊川市は県下でも1~2番の市債等の借金が多いと聞いています。将来夕張化にならない為にも抜本的に行政改革が必要ではないか。その為には市長、議員、職員の人員、給与はそのままでよいか。又今までのアエル、運動公園、駅南再開発等身の丈のプロジェクトだったのか？又今後駅北の高架駅が必要か？(駅全体を新築するのではなく南北に橋又は地下通路)市長自身町長市長を何期も務めており、このあたりで集大成として夕張化にならない様ドラステックの改革をしたらどうですか？(国や県に先駆けて)
- 公園に木が少ない。担当課の職員のスキルが低すぎるのではないか。ぜひ様々な公園を自費で見学、勉強し人々が憩える魅力的な公園を作って頂きたい。仕方なくやっているやっつけ仕事の様な公園はいりません。
- 自治会の公民館前にバス停を作って、遠鉄さんも静鉄さんも若者も老人も利用できれば自然と活気はでると思う。公園も老人が気楽に使える、鉄棒や老人が体を動かすものがあり、ふるさと納税の様な、ふるさと年賀状とかだして地場産物がもらえるとか。
- 駅周辺の開発もマンションばかりでなく、らぽーとのようなモールや公園の方がありがたい。そして駅周辺の駐車場をもっと増やして欲しい。けやきの駐車場も混雑する日は全く空かず支援センターにも行けないので困っている。友人も嘆いていた。上の立場の人はそういう細かいことを知らないと思うので、もっと町に出て普段の様子を知るべき。もっと住みやすい菊川市になりましように。期待を込めて。
- どうしても近隣の市と比較してしまう。駅南の商業街・公園、プール等・小・中学校の体育館等の設備どれを見ても他と比べてとても残念。
- 掛川にある22世紀の丘の公園のような大きな公園と大きなプールがほしい。規模が小さくてもよいので、花火大会を昔のように、開催してほしい。ボーリング場、映画館その他もう少し市民が息抜きの楽しめる所がほしい。テーマパークをぜひお願いしたい。
- のどかな住宅街、自然が住みやすさにつながっていると思う。市内には高層住宅や建物いりません。公園が少ないので欲しい。
- 近くに公園があったらいいなと思う。そして旧小笠町にも目を向けてほしい。
- 市指定のゴミ袋の販売価格について一言。菊川市では10枚200円で売られている。掛川市では30枚200円。菊川は外税、掛川は内税。同じ焼却場で焼却するのにこれだけの価格差はどうだろうか。環境衛生課に電話し質問したところ「掛川市は販売店の裁量に販売価格を任せている。菊川市は行政で指導している。」とのことであった。この説明で納得する住民がいるのだろうか。同じ販売店で並べて売られて片方は1枚20円、片方は1枚6円強・・・。行政指導は何のため。誰の為。同じ中国製で同じ浜松の業者が扱っている。市指定の専用ゴミ袋をもちいなければ可燃ゴミの回収という生活に直結する行政サービスは受けられない。隣接市と比べ非常に大きな負担を強いられていることをどのようにお考えなのか。そして質問に対し、そのような答えを真面目になさる担当者の方々。本アンケートの目的の住みよい町づくりを考えるのにこのようなことは無関係なのでしょうか。
- 菊川駅に降りた時、さびしい感じがする。お茶を飲める喫茶店(甘いもの食べられる”お茶”をアピールできる)が、降りた時目に入ればいいのと思う。
- 自分は六郷地区で牧之原に住んでいる者ですが、牧之原の茶畑が、住宅を建てられる所、どっちが青地、白地かわからなくなりましたが、その畑を住宅に出来るところがあまりにもなく、私の息子が新しく家を私の実家の茶畑の所へ建てようとしたが「この茶畑のところは宅地にはならない」と言われ私の家のとなりに立てましたが、この様な所では人口が増える訳がないと思います。相良、榛原の旧町には新しく引っ越してきた人、家を建てたくてもこれでは無理ではないですか。今では茶畑を手放す人も多いよ

うですが、どうするのでしょうか。下の町の方だけ発展すればよいのでしょうか。地元に住みたくてもすめない。

- 小笠に住んでいるが、菊川には飲食店や大型スーパーがあって物が豊富にあるのに対し、小笠にはあんまりなく、菊川に行くのに少し距離がある。東側は保育園等あるのに周りには何もなく、道も見通しが悪くせまい所があってこわい。
- 駅前の区画整理後の状況はいいか、商店は無くなり駅前の歩道は全く利用されていない。これでいいのか。新たな計画は？下水道はどこで供用されているのか？順番は誰が決めているのか？説明責任は市長。都市計画税を支払いたくない。そんな気がする。状況は理解するが。
- 通学路の件ですが、円通寺の所の道路が危ないということで、小川端橋を通りオートバックスの信号を右にまっすぐ加茂小の所(菊川眼科)の信号をわたり学校へ通っていますが、前は(何年前)までは加茂橋をわたっていた。加茂橋は歩道もついているのに小川端橋はついていないし橋も高く向うが見えない。そして、段ボール会社があり、大きなトラックが出入りするその方がよほどあぶないと思います。朝7時に家を出てもぎりぎり。早くなんとかしてほしい。
- 浜松から越してきたが、浜松は病院の充実と色々なお店があり、休日も買い物に行くことが多かった。掛川まで行かないとないお店も多く、ランチに行きたくて検索してみてもHPのあるお店がほとんどない。お店が少ないながらもフード店や雑貨店等の情報があればとてもうれしい。昔ながらの料理店ばかりでコース料理のお店にふらっと行く気になれなく、とてもさみしい。菊川市と検索したら、病院はどこ、お買い物に便利なお店、子供がのんびりしたり、ペットをつれて遊べる場所などすぐわかるようになってほしい。商店街等のイルミをみられる所も教えてほしい。また、両親が浜松から遊びにくるため、道路の整備にも力をいれてほしい。そして、何に使われてるかも分からず、自分たちへの利益になっているかも分からない自治会費の削減をお願いしたい。とても高額で困っている。
- 本当に住みやすい町にするために何が必要か、また何が無駄なのかを考えて菊川市を改善していかなければならない。例えば図書館の開館時間をフレキシブルにして1年365日いつでも利用できるば便利で。それに対して従来の固定観念にとらわれていては何の改善もできない。
- 図書館の開館時間が少し遅い。他の市町村はもう少し早い。
- 図書館の充実
- 小笠図書館を祝日も開館してほしい。
- 図書館のHP情報更新頻度を上げていただきたい。
- 図書館をもっと充実させてほしい(広さ、本)。
- 駅前商店街がせまくて買い物に不便、大きな駐車場がほしい。
- 菊川市は自然があふれ四季折々の風景、風味が魅力。文化的視点に目を向けると、菊川文庫をもう少し市民に利用しやすく考えてほしい。自習室の充実、構造上の問題かも知れませんが、声がひびきやすく受付カウンターの話が耳についてもう少し静かにならないものかなと感じている。駅前送迎の車が入れない程駅に關係してない人の車の駐車が目立つ。どうしても買い物に掛川、磐田、浜松、静岡まで行ってしまうことが多く、菊川にも魅力ある店の誘致に力をいれてほしい。映画館もない。駅北口を作してほしい。
- スーパーや商店など買い物に他の土地からも訪れるような町づくりをしたら若者も集まるし、暮らすのではないかな。
- 商業施設の充実。どうしても近隣の市や町の方が買い物しやすい為、出かけてしまう。市内に買物のしやすいお店が充実していればと思う。
- 道路が広くなり車を運転しやすくなった。駅の北にお店が出来、マンションの工事もはじまりこれからどんな風になっていくのか楽しみ。
- 菊川駅周辺に分譲マンション、賃貸マンションを増やして欲しい。(菊川駅まで徒歩15分以内)また、菊川駅周辺の住環境整備、飲食店も増やして欲しい。駅を中心とした、町づくり。
- 菊川駅周辺の区画整理事業は、一度決定したものであっても、年月を経て時代にそぐわないと感じている人は多いと考える。日本の大きな流れの中で、菊川市の過去に決められた決定を修正したり、変更したりすることは必要だと思う。駅周辺の利便性の高い地域がほとんど住宅地になっており、車の進入も禁止している為、沿道の商店はさびれてほとんどが営業をやめている現状で、全く活用されていない。中心地の空洞化で、菊川市の発展は望めないと感ずる。菊川へ立ち寄り、利用する人は、駅周辺に行けば、食事をしたり、菊川の代表的なものを知ることができると思っているが、何もなくて、区画整理で立派になった住居と市長が経営するビルしかないといふと多くの人に言われる。駅は近隣の市町村、更に遠くの市町村とを結ぶ窓口。駅を利用した開発がされなければ、市の発展は閉ざされた、菊川市民だけの内へ内へと向かう独りよがりなものになってしまう。
- 今や小売業も大変厳しくなっているが、店を開けても次に何をするか。何が出来るのか。分からず先輩が頑張っているからもう少し頑張ろうと思っている。駅前の商店をなくしてしまえばあれで良いのかととても寂しい町になったと友人と話す。活動に参加したくても一応店があると定休日以外でられないのか残念。イベントやウォーキングに行きたい。ボランティアもしたいが。
- 駅北開発、なんで駅の北口ができないのですか。マンションも建つのにおかしい。駅南の(商店街が菊川から消えた時)時も思

いましたけど、順序が逆ではないですか。

- 駅北開発、北口ができてから駐車の問題、既存店への無断駐車が増えて行くと考えられる。シェアするならシェアする。分けるならしっかり分ける方法を考えてほしい。
- 駅の北口を作り、菊川の人でもそれ以外の人でも行き来がしやすくしてほしい。そうすることで駅周辺の施設や店にいきやすくなると思いますし、他の町からも人が菊川に来てくれると思う。
- 駅が寂しい。もっとお店が欲しい。
- 駅前商店街が整備されてから行きにくい。一部の住民化されている。
- 駅前通り活気無く死んでいる。昔の様なそこで何でもそろってしまう町並み、懐かしく思う。半分は通行止め、後は通行可、私は反対。ほんと昔の商店通りは情緒があった。
- 駅前の商店街が現在ほとんどなくなってしまい残念。
- 駅前の中の通りの商店の活性化。私の主人はアルモニー(草笛)でパンを焼いています。お客様の入りが悪いみたいでおいしいパンを焼いているのもっと広めてほしい。そうすれば障害者の人たちも収入がふえる。
- 加茂地区の中心辺りにイベントが出来るような広い場所がほしい。駅前の商店、一か所に集まると便利になり行きやすくなる。七曲池の自然を生かした公共の場を考えてほしいです。
- 昔の様な商店がなく大変不便。駅近くにはお店が必要だと思うのに豪邸ばかりで都市計画は失敗。
- 菊川市に住んで10年程になるが、旧小笠町は発展する様子がなく、住民も楽しいことは市から離れたイベント会場などに行ってしまうような気がする。町の祭典だけでなく、市民が市の中で積極的に活動できる場面がもっとあっていい。お祭りやイベントの回数を増やすことだけでなく、商業活動や異業種とのマッチングなど、協力する事で弱い力が強い街づくりをするための手を広げたいと思っているはずだ。個人でより多くのお客さんに向けてイベントの参加や案を持っていっても、どこに働きかけたらいいかかわからないし、市役所に相談しても商工会を紹介されるだけだったことがある。その後商工会へ行ったが、相手にしてもらえなかった。若い人や、小さな商店などで楽しい案を思いついても形にならない。なんとかしてほしい。案をつのって、それを商業活動につなげるような発展した形をしめてほしい。このままだと小さなお店はなくなると思う。
- 菊川の加茂のあたりは商店が多くなりましたが小笠は減少しつつある。本屋が欲しい。
- 旧菊川市は町がきれいになり車で走っても気持ち良く旧小笠町は30年、40年前と全く変わっていないのが残念に思う。旧小笠町の商店の活性化、発展を望む。
- 現在色々とお店も増えており、便利で助かっている。より集約してもらえると助かる。
- とても住みやすい場所だと思っている。1つあげるならスーパーの閉店時間がもう少しおそいと助かる。
- 町なみについては、昔の(30年、40年前)古き時代が絶対良かった。今は味気なく中途半端な感じで全く良い所がない。本当にさびしい。夜店市にしてもおしゃか様の出店にしても新しい街づくりとはこういうものなのかもしれないが。
- 現状では近隣市との道路ネットワーク(県道)は十分とは言えない。菊川市が自立した発展していくためには、近隣市との交流、連携を図る道路整備が必要。又、地域の連携を高め均衡ある発展を図るためにはネットワークを補完する市道の整備が必要。その市道の沿線には比較的ゆったりとした戸建住宅が多くあり、庭木の緑も豊かな自然に抱かれた地域作りを望む。
- 興味が持てるように広告したり、身近な問題を取り上げたりする市が良いのではないかと。仕事を持っていたり、子育てに忙しい人はなかなか広報に目を通す人も少ないと思うが、自分に関係あること、例えば子育て中の人には子供関係の事、仕事している人には得する納税とか、働き方の提案とか、年金についてとか市民サービスといいますが、何がサービス、どんなサービスがある、住民票をとったりする時、お金を払ってもらうのがサービス、自宅の前の側溝のふたを自前で買うのがサービス、後で市役所に申し込めば市で蓋してくれると聞かされましたが、それがサービス。
- 河域地区に住んでいるが、住んでみたいという県外や市外の人から知人などから声を聞くけどそのような人たちが家を建てて住めるような制度があれば良い。遊休地やこれから高齢化により田畑が荒れる可能性が高いので土地や家屋を市が借り受ける制度を作り有効活用できると良い。土地の売り買いで無計画な開発はさけるべきでまずは市としてどのような町づくりが良いか良く検討すべき時期だと思ふ。
- 住んでいて思うのは買い物不便、体を動かすような施設も無い。娯楽施設も無いので若い人には不便じゃないのかなと感じることがある。なので上記の事も含めた上で検討してほしい、他の市に住んでいる人が菊川に住みたいって思わせるような街になってくれることを望む。
- ただ自然が残るというのではなく、レジャーや買い物等も充実したものにする。
- 若い世代の人たちが買い物できる所が少なすぎると思うので少し考えてもらいたい。遠くまで足を運ばないといけないので少し不便に思う。
- 土地、家を買いたいという人がけっこういるが、土地がない。という意見をよく聞く。

- JR菊川駅を利用したいと思っても駅まで乗ってきた自家用車の駐車場がすくなくて困る。週末や祝日など宇東踏切近辺の職員専用駐車場を開放してはどうか。一等地を職員の駐車場として使用しているのは見直してはどうか。
- 私は日々健康で笑って過ごしたいそれだけの思いで勝手に申し訳ありません。
- 菊川駅から旧小笠町に至る主要道路を作って欲しい。今の道路はせまくて走りにくい。道を広げること(きぞんの道路でOK)
- 菊川駅沿いの道路の整備を進めて頂きたいです。
- 失策 駅北アンダーパスと北口は同時期にできなかったのか？道路、警察署付近、奈良野、無駄な信号・道多く通りにくい。
- 東名インター、東海道線の駅もある市ですが、活気があふれていない感じがします。街の中心部ばかりではなく、山間部の道路の整備も考えて欲しいです。
- インターチェンジ付近の渋滞(道路行政の悪さ)。インターチェンジの出入り口と、市街地へのメイン道路が同じであり、いつも渋滞。そのため脇道へ抜けようとする人も多く、狭い脇道が危険度が上昇している。・マツヤ電気とだるまの交差点の慢性的渋滞・旧さわやかから伸ばそうとしている道路はどこへ・・・？→道路行政が悪く、町の中心部へ行きにくくしている。これでは中心部は発展しない。
- 幹線道路がすべて中途半端になっており不便である。しっかり幹線道路整備を行ってほしい。渋滞の原因にかなりやすい。
- 財政計画(厳しい財政状況と思料される)に合わせた幹線道路整備、下水道整備、災害時における避難場所の整備等の計画策定を望む。
- 道路(土手(上本所新川橋))のせまい所で事故が多いので広くしてほしい。
- 道路の整備が遅れている(元菊川町を優先しているように思えるが同じ市民であるため平等にしてほしい)
- 道路の白線(ほとんどきえて見えない)を新しく引きなおしてほしい。
- 道路の曲がり角等のおいかぶさった木、見通し悪い所は切ってほしい。土木科の方たちが常に見周りしてきたきれいな雑草の無い菊川路にほしい。おおがかりな環境整備も必要ですけど声をかけられない場所も整備してほしい。
- 袋井市や、島田市につながる道路をもっと、整備して欲しい。バイパスに行く道路が、あまりよくなく、遠出する時困る。
- 両道路の高い雑草(おもな道路)はいつもきれいに取ってもらう。
- 新しい道路を造っているが、今ある道路を使える所はそれを利用して必要な所だけ造ってつなげれば費用を節約できるのにも思った。
- 菊川市にお世話になり早20数年、道路、下水道区画整理事業等の整備の目覚ましい発展に感謝している。
- 西方の道路工事もう5、6年やっているがまだ終わらない。原発は停止させて下さい。
- 市境の道路に草が生えてガードレールをおおっているところが多い。静岡空港につながっているのに見栄えが悪い。
- 道路工事が増え、行く道先で難儀している。
- 道路整備を速急にお願いしたい。
- 道路は計画をしっかりとて作ってほしい。モニュメントよりも道路にお金をかけてほしい。
- 駅の一般車ロータリーが不便である(送迎車両が渋滞する)一方バス、タクシーロータリーは閑散としている。
- 高齢者や高校生等、交通弱者の足の整備。コミュニティバスでなく、きちんとしたバスの整備、路線増設、高齢化が進み必須項目である。空港や新幹線駅が近いのにそこをつなぐ交通機関が無い。観光やビジネスに対してもアピールするものが足りなければあえて菊川に行く、する意味がない。せつかくインフラが近くまで整備されているのに、かなり損をしている。空港と結べば東とつながり、島田、金谷の人も菊川に足を運ぶことになる。掛川へのルートを電車以外にも確保すれば掛川、牧之原方面からの客も流入しやすくなる(学生も含む)。
- 小笠南地区は昔からバスしか交通機関がないので無理だと思うが、電車を通してほしい。
- コミュニティバスの運行について、停留箇所をもと広げて充実させて欲しい。
- コミュニティバスの利便性の向上をはかるべきだ。
- 市内循環バスを土・日も運行してほしい。
- コミュニティバスは使い難いです。せつかく住宅の中まできてくれるのに、時間が合わず(早い時間と遅い時間がない)使ったことが一度もない。
- 静鉄バスの料金が安い(市が補助金を出せばよい)。
- 福祉バス運行ルートの見直し(各自治会への意見聴取)
- 24時間使える駐車場、駐輪場が駅周辺に欲しい。
- JR菊川駅周辺の活性化、北口を作る。

- JR菊川駅の北口の新設を要望する。
- 駅周辺の活性化
- 駅周辺の交通の改善(特に自動車)
- 駅周辺のパーキング増築
- 駅内での駐車場の改善(駐車しづらい、せまい、渋滞)
- 駅に北口があると良い。駅から降りてすぐそのままスーパーへ行けるのがとても便利。
- 駅の北側開発中とのことなので、完成するのをとても楽しみにしている。駅から離れた山や野原の自然は残し、駅の周りを便利でつい途中下車したくなるような町にしたいと思う。
- 駅前がもっと発展してほしい。
- 駅前が利用者にとって危険だし不便である。
- 駅前に、駐車場が沢山欲しい。電車を利用する時に不便。
- 駅前に待ち合わせができるカフェなど欲しい。
- 駅を利用するための送迎車による渋滞をどうにかしてほしい。
- 小笠から菊川駅に行く西方高橋線はほぼ整備されているが、駅に行くのがまだ不便。早く駅へのアクセス道を整備して欲しい。
- 合併して10年になりますが、旧小笠はあまりよくなったと感じることができない。駅中心をきれいにし、活性化させることは必要だと思うが、市全体へ目配りしていただきたい。
- 菊川駅北口を造っていただきたい。
- 菊川駅について、使いにくい駅だ、交番が遠すぎる、どこにあるかわからない。駅が飲み屋の駐車場になっている。駅の真正面が旅行会社。市長はどう思っているのか。駅に降りた時点でさびしい町の印象はぬぐえない。
- 最近初めて菊川駅交番近くのトイレを利用した。事前にトイレトペーパーが設置してないことに気付いたが入る前にわかるようにしてほしい。(・流せるペーパー(自販機)の設置・設置してないことを張り紙などしてわかるようにしておく)
- 町部地区駅北に在住しているが、現在建設会社が主体となり、開発事業が施工始動している中、柳坪アンダーの開通にて駅西側の宮前踏切が将来的には廃止になりそうだとまことしやかな噂を耳にした。我々駅北及び西方地区に在住する者としては必要な通り道であることは否めない。この件に関して菊川市としてはどのような見解をするのか。明確にきかせてほしい。もし廃止を進めているならば住民説明および同意多数が必要ではなからうか。合わせて駅北口に関しては計画は市側にあるのだろうか。また事業はいつ始まるのか。商業施設及び高層マンション、住宅団地等がこれから先充実されてくるだろう中、北口は必要になると思われる。
- よくJRを利用する。駅を出てきた感じが少しさびしい。
- よく外にいと道を聞かれる。菊川駅とかインターとかアエルとか道の駅等、もう少し標識、地図をいろいろな場所につけてほしい。
- 駅前、その周辺は開発が進んでいるけど、南に行くほど進まない。
- 駅、北口の開発
- 駅、周辺(北、南)の活性化
- 駅北口をつくってほしい。駅インターがあるのに発展しなかったのはなぜか。市県民税が毎年上がりつづけている。
- 駅北への連絡通路ができるといい。
- 駅周辺が発展していて良いと思う。
- 駅周辺が発展してきているが、もっと幅広く目を向けてもらいたい。
- 駅西のトイレについて、よその町から来られた人にはわかりにくい。先日も男性が男子トイレの入り口が西だとわからずうろろろしていた。駅を出たらすぐわかるよう東側壁に大きく案内板を取りつけたらいいか。
- 駅前一般車ロータリー混雑とこみあう時間帯に無人車が多い。
- 駅前がさびしい。
- 駅前の駐停車及び駅、駐停車のしやすい状態をもとむ。朝、晩等駅前の車の駐停車が大変で、菊川駅利用している家人を迎え送りの時、非常に不便さを感じる。
- 駅南の区画整理に伴う空洞化の今後の施策(一時的には仕方がない)駅北との朝日線を含む繋がり方。国道一号へのアクセス(掛川道の駅との関連)中心市街地と発展が著しい加茂(大通線)との結びつけ。旧小笠町の方向性(住民主体の進め方)。
- 駅ロータリー(雨天時の朝、晩車の渋滞)もっと広く使える様工夫が必要では。

- 菊川R北口または磐田駅、愛野駅のような方式の駅にすべき→マンションが出来ても不便では意味がない。
- 菊川駅北口の設置
- 菊川駅丘辺が南北で分断され、スムーズに往来できないのは不便。
- 菊川駅の駐車場が白木屋のお客が駐車している為、送迎用の駐車場が無い。駐車場の利用方法をしっかり決めた方が良い。特に土曜日や金曜日の夜。
- 菊川駅のロータリーを利用していつも気になるのだが、専門家の設計によるとは思えない様な利用しにくい流れの悪い構造だと思ふ。時には専門家のアドバイスも必要。
- 菊川駅前一般駐車場が大変込み合うので改善をお願いしたい。
- 道沿いの花壇や駅前のロータリーなどを作っても花壇の管理は近隣の住人任せ、ロータリーに無断駐車が多く迎えの車が迷惑しているのに対策なし。いろいろやるからにはその後も関わってほしい。
- 学生が多いから駅に人はいるが駅前はとてもさびしい。
- ICから横地の工業団地までの道(特に旧さわやかから米山石油まで)の整備をしてほしい。なかには全然工事が進んでいない所もあると感じるので進めてほしい。
- IC付近の充実を。
- アンケートで、日本で住みやすい市町村で 17 位にランクインされているので、まだまだ菊川市は、伸びていくと思う。静岡県でも、浜松市、静岡市を押さえて県内では、トップだ。
- 映画館を作してほしい。
- 小笠地域に市の事業が偏りすぎている。(理由 地域センター、体育館等の学校施設etc)
- 小笠地区は菊川地区にくらべてさびれているのでもう少し発展してほしい。
- 小笠東地区にコンビニ等が1つもなく、車で移動するしか手段がない為不便である。
- おべんとう屋さんが少なくて困っている。子育てをしながら疲れてしまった時や忙しい時はどうしてもお弁当にたよる。今のところ菊川市にはDonDon しかない。「ほっともつ」を作ってもらいたい。スーパーのお弁当は冷たかったりするからあたたかいおべんとうがよい。「ほっともつ」と「吉野家」を作って。
- 菊川河川敷をよく自転車で走るが無駄な工事が多すぎる。平らにならしたり、草刈りをしたり、コンクリートにしなくてもいいところなどたくさんある。平らにしたので何かが出来ると思えばそのまま放置して又草ボウボウ、草刈りは毎年同仕事のくりかえし。自転車が走りながら桜の木をもっとふやしたいとか、つつじを植えたいとかアジサイもいいなとか、とにかく菊川と河川敷をきれいにしてもらいたい。
- 菊川市が主婦が幸せに暮らせる町ランキング中部エリア1位全国第17位に輝いたことは菊川市民にとって大変喜ばしいニュース。これからも子供や高齢者、全年代でも幸せに暮らせる町でありますよう期待する。
- 菊川市の中心を流れている菊川がきれいなになればいつまでも散歩していただきたいと思う。若い方が自分たちの意見を取り入れて自然を生かすつつもつと住みやすい町にしていけたらいいと思う。
- 菊川町、小笠町がひとつになって10年たち何も変わっていないと思う。菊川の街が変わっているが、小笠が変わっていないように感じている。小笠は今後どのようにしていくのか話にも出ていないようで少しむなしさを感じる。
- 菊川をもっときれいに、空地は有効に利用したりお花を植える場所を作ったりしてほしい。
- 旧菊川町だけ発展して旧小笠町は後回しのよう。納得いかない。
- 旧菊川町しか発展していない。旧小笠町ももっと発展してほしい。
- 高校を卒業し、菊川を1年離れていたが、休暇を使って、菊川に戻るとほっとできる雰囲気があって、とても穏やかになった。都会ほど栄える必要はないと思うので、落ち着いた雰囲気のまちづくりをしてもらいたいです。長く住みたいと思う人たちが増えると思うし、戻ろうと考える人も増えると思う。
- 住みやすい町であると感じている。商業機能等の立地があまり増えない方がよいと思う。
- 北部がもう少し発展すると良い。私が住んでいる地域は人口が減るばかり。何かないですかね。住めば都と言うように良い所なんです。
- 本通りが車が通れないようになっているが、何のために通れないのか。とても不便なので通れるようにしてもらいたい。
- 道をつくるなら最後までつくってほしい。少しずつ進めるのは迷惑。
- 嶺田から静銀への拡張計画について長年の申請中。事故があってからでは遅い。孫たちの通学が心配です。
- 遊んでいる土地が多くあるので、それを有効利用できる方法を教えてほしい。旧菊川ばかり活用していて旧小笠が全然活性化されていない。道を広くただけでは活性化されない。

- 小笠地区をもっと発展させてもらいたい。
- 外国人(ブラジル人)の治安が悪いのでどうかしてほしい。
- 菊川市に住み始めて3年半。とても住みやすい街だと思う。
- 菊川市の中心部のみでなくすみずみまで良い街づくりが行われることを望む。
- 菊川に住み続けたいくなる様な菊川に住んでいることを我慢できるような活気的で住みよい町になっていく事を期待している。
- 旧小笠菊川合併10年になり私は小笠地区全体が暗い様な気がする。菊川(旧)は発展し、小笠は何ら発展がない。もう少し小笠全体を考えての菊川全体の発展を願っている。
- 旧小笠の活性化。
- 旧小笠町の発展も考えてほしい。
- 旧菊川市に比べると旧小笠町の方がいろんな面において(上下水工事など)差があるように思う。後回しにされているような気がする。
- 旧菊川市の区画整理が進んでいる割に旧小笠町は遅れているような気がするが。
- 旧菊川町、旧小笠町が合併し(2005・1・17)10年が過ぎようとしているが、菊川市として、メリット、デメリットがある。メリットはそのまま継続進んでいく方向で、又、デメリットは改善する事を検討願いたい。(まず明確化すること)
- 下水道整備の迅速化、浄水槽のメンテ代行業者に払うお金が仕事の割に高い。下水道料として払う方が川もきれいになるし良い。
- 郊外居住地域の下水路の整備
- 宅地開発などしないのか(横地地区)。
- 地域によって(特に旧菊川町と旧小笠町で)施設等の整備に大きな差があると思う。どの地域に住んでいても便利に暮らせるようになると良い。
- 町部の農地はすぐ宅地になるのに、いなかの農地はなかなか宅地にできない。自分は実家がいなかの方で現在町部のアパートだが、将来的には実家の近くに家を建てたいと思っているが、土地がなくて大変困っている。子供が小学校へ入るまでにはなんとかしたいと思っているのに、建てる場所がないと話が先へ進まない。地元での付き合いもあるのでなんとかならないかと思う。
- 少子化や未来の事を考えると、子供への待遇を良くすることは大変重要だ。他の市では子供が病院へ行っても1回目から無料。ちなみに菊川市は5回目から無料、1〜4回は500円。またインフルエンザの予防接種には補助金が出たり、何かと子供がよい待遇を受けていて子育てするにはとてもありがたい。結婚して家を建てて子供を産んで育てて生活する上で家のローンや生活費で大変なので、子供への負担がいろいろしてもらえるとその市に定住したくなるし、また移住してくる人も増えると思う。駅から離れている場所に大きな住宅地を整備したり、他から入ってこられる(移住してこられる)環境を作してほしい。あと、大型ショッピングセンター(イオンとか)も作してほしい。
- 母親クラブ、図書ボランティアを長年やらせていただいています。子供たちも喜ぶボランティアに協力させていただき嬉しいです。子育てのしやすい町に、市民が生活しやすい町にしてほしいです。税金が上がると行政への反発も多くなります。現状のお金で工夫を凝らしよりよい町づくりをして下さい。また公共施設や道路なども現状で充分です。旧菊川町の駅周辺等はきれいにしすぎです。旧小笠町と比べると税金が使われ過ぎであると感じます。市長が旧菊川の人なので仕方ないことかと思いますが、箱物(建物)にお金をかけないでください。かけるなら市民へのサービス向上へ税金を使って下さい。

2 子どもを産み育てやすい環境づくり

- 以前太田市長の後援会に出席した際に、「子育て世代(若い世代)の定住化」というお話をうかがいましたので、その視点で私を感じたこと、考えを書きます(高年齢の方への配慮には考えが及んでいませんがご了承ください。)現代の子育て世代は(特に移住してきた人たちは)核家族が多くなるし、周りに友達も少なく、いざという時に頼る親もいません。そのため、保健師さん常駐の児童館や働いている母親に関していえば病気で預けられる施設(病院併設)があると定住する街に選ばれやすいと思います。特に菊川は小児科や産科が少ないので困ります。定住する街に選ばれやすいポイントとしては、上記した児童館や病院の他に子供を連れて遊びに行ける場所があることもあげられます。掛川のアピタがいつも混んでいるのをご存じですか?それは、この周辺に他に商業施設がないからだと思います。子育て世代は(雨降りの日は特に)アピタやららぼーとへ行きます。アピタのミスドは休日は行列です。コメダというコーヒー屋さんもいつも混んでいます。そのようなところがあれば、菊川市民だけでなく菊川周辺の若い世代が買いに集まりお金を落としていくし、人が集まる街は魅力的に映るので住む人も増えると思います。また、公園や駅前通りを使ってフリマなど企画するのも良いと思います。今まめまめマーケットやODORAZA を開催されていますが、どこかアカぬけしてなくて、年齢層も中高年が多く活気を感じないのでもったいないと思います。夜店市にあれだけの若者が集まるのですから、やり方次第ではもっと盛り上がると思います。企画者に若者を入れるとか、一般の人を入れるとかして変えてはどうでしょうか?公園ではさくらを植えたり、紅葉する木を植えたりしてその季節限定のもよおしもの(出店をたくさん集める)を

してはどうでしょうか？河津のように全国から人が集まる様になったら素敵で若い世代に選ばれる、町になるし、市自体も活性化する良いと思います。駅前には駅を利用している人が喜ぶドールなどのコーヒーショップやコンビニ、サンドイッチ屋さん、お弁当屋さんが必要です。これは普通あるものです。電車を使って行った先でお金を落とすのはもったいない。

- 公園や駅などに幼児と一緒に入れる広いトイレ(おむつかえも可)が欲しい。
- 30年前くらい前は子供たちが外で良く遊んでいた。そうなる様に公園等増やして欲しい。そうしたら若い人たちも子供を産んで遊ばせたいと思うので。
- 今でも住みやすいが、子供が遊ぶ所を少し増やしてもらいたい。公園の手入れがしてなくて子供を遊ばせることができない。(ブランコがさびている。トイレが汚い・・・etc)
- 菊川市には大きな公園があるものの、家からは遠く車でしか行けず、小学生の子供同士で近くで遊べる公園がない。小さくても良いので少し遊具の置いてある公園があれば子供たちは喜ぶし、外で遊ぼうと思う。公民会に遊具はあるが、古くてさびていて安全と思えない。大きな公園は遠く、近くで遊ばせられる場所が無い。住民だけではどうにもならない現実。少子化と言う割に、近くに遊ぶ場所すらない。これではあまりに子供たちが窮屈だと思う。
- 菊川市の中あっちこっちに新しい道が通りとても便利だとは思いますが道よりも公園もふえ有り難いことでその公園には是非ボールや子供たちが飛び出さないよう少し高いフェンスを作ってもらいたいです。
- 子供たちの遊ぶ場所が少なすぎる。学校や公園をもっと自由に使えるように、シルバーの人たちを活用して安全に遊べるように考えてほしいと。
- 通学路に歩道が無かったり、近くに公園(子供が遊べる場所)がなかったりとこどもによい環境ではないと思う。
- 田んぼが減り、住宅が増えている地域と住民が減ったり高齢化の進んだ茶畑も放置されたままの地域との差が大きい。農家の減少をどう考えているのか。少子化の問題をどう考えているのか。特に少子化は今すぐに手をうたないと5年後は、10年後は今よりもさらに子供を産み育てようとする世帯は減っている。市独自の子育て、出産支援の策を打ち出せないものか。海外の例で、3人子供のいる世帯は公共施設の利用が無料になったり公共交通機関の利用料も家族全員分が半額になったりすることで2人より3人産み育てる方が家計が楽になるシステムにしたところ、10年で明らかな成果が出た。今子供を産める方の数と5年、10年後に産める方の数を比べたら、今すぐにとと思う。
- 若いママたちが安心して子育てをしながら働けるようにする為17時30分まで預かってくれる保育園をつくってほしい。
- 保育園での待機児童が無いようにしてほしい。市の職員が今のところ待機児童はいないと言うが0歳、1歳児が多い為いつ待機児童がでてもおかしくないとのこと。働くママが多くなっている中で保育園に預けられないことがあると困る。
- 子育ての環境は良いが、保育園の入所条件や学童についてはあまりいいと思えない。仕事をするにあたって、保育園の入所が決まってからではないと見つからない。他の市町村は大体保育園に入所してから1〜3カ月で勤務先を決定できなければ退所と言う所が多いが、決まってから入所となるととても大変。また、学童も4月からのを11月だと今から4月勤務の仕事を探せということになる。それもかなりむずかしい。この条件は近くに親類がいたり元々菊川市に住んでいる人にはいいかもしれないが、転勤などで引っ越してきた人たちにはとても厳しい条件。働きたくても働けない→所得が減る→生活が厳しくなる→税金が払えないなど深刻になっていく。こういう人たちがいるということもわかってほしいし、話を聞いて家庭環境や所得に応じて条件の優遇や対応を変える等してほしいと思うし、住みたいなと思える町になると思う。ただ病後保育はとてもいいと思う。
- 子供がいて、共働きの核家族です。保育園に通わせているが、夕涼み会や運動会の前日、先生たちの準備の為に15:00降園を強制される。働いているから保育料を支払って保育園に行かせているのにおかしいと思う。祖父母の協力を得られない家庭もある。準備も子供たちを預かりつつ進めるのが本来の先生たちの”仕事”だと思う。このようなシステムでは子供は減る一方ですし、今働いて税金を納めている母親も専業主婦になり税金が減るのでは。本来の保育園の意味を履き違えていないか。
- 病児保育所もあると。
- 旧内田保育園の今後の使い方について決まっていなければ学童等の子供のために(学童が)使ってほしいと思う。現状内田地区は学校の中にあり、非常に手狭な印象がある。また、小学校に上がったからと言っても低学年(3年生ぐらい)までは預けたい、働いている人は多いと思う。
- あおぞら幼稚園が出来ましたが、西方から遠すぎ利用し兼ねる。
- 過日の新聞に菊川市の債務がワースト3に入っていたように思う。少しずつでも税金を納め、子供たちの代で圧迫なきよう健全な経理状況にしたいと考える。今一番心配事の1つです。
- 図書館や児童館は月曜日休み。でも月曜日が祝日の場合、子供たちが利用できる様に開放してほしい。全国に先駆けて菊川市だけでも祝日の開放をぜひお願いしたいと思う。
- 待機児童が菊川市は無いと言っていますが、実際は待機児童がいる。私もその一人。子育てしやすい街とうたっているのに待機児童の問題をどうにかしてほしい。又、最近テナントの空き店舗を見かける。菊川の中心市街もあいているので有効に使っていただきたい。

- 子供を安心して産めること(支援)
- 学校給食、学童の無料化
- 学校の校舎がくすんだ色に変色してしまっている所は外観がさびれ、活気がないように感じられる。毎月のように通学しその校舎で学んでいるので、子供たちが気持ちよく学べる為にも塗装をすることで心新たに新鮮な気持ちで自分の学校に誇りを持って学んでほしい。
- 高齢者メインの街というイメージ。子供や現役世代にとっても魅力ある町になるといい。
- 子育てしやすいまちではあるが、小児科だったり発達が気になる子供に対してのアプローチの場などがいまひとつたりない。特に発達が気になる子については保健婦さんの主感で大丈夫、心配とわけられており、本当に心配な子が就学してから出てきたりしている。そんな子供たちを支える受け皿がない。フォローしていく場所が必要だと感じる。
- 子育て中だが子育てしやすく感じる。これからもこのまま子育てしやすい街となしてほしい。
- 子供が安全に大きくなれる街づくり。
- 子供の元気な声が少なくなったと思う。元気に走り回る子供さんが町にあふれるようになったらいいと思う。
- 子供を産み育てやすい環境作りの為の子供手当を現在実行しておられますが、母親が中心に子育てをしている為、父親だけの収入ではなかなかやりくりが難しいように感じられるので、子供にかかる必要経費の助成金が必要かと思われる。以上の様な意見を言うことは簡単ですが、実行に移すとすると難しいことだと思われまます。好きなことをいって申し訳ありません。
- 子供をもつ親が働きやすい仕事を増やして欲しい。室内でも子供が遊べる場所を作してほしい。
- 小学校から行政や税について選挙etc、そういうカリキュラムを組む。英語は私立にかなうわけがないので、まず、日本人の義務や制度について教育すべき。
- 税金など街づくりには様々な問題があると思うが、その税も収める人がたくさんいてこそ。自分が考えるに将来を見据えて子育てしやすいまちづくりをしていくべきだと思います。
- 待機児童を無くし、母親働けるようにする。
- 待機児童をなくしてほしい。
- 託児所を増やしてほしい。
- 中学生まで医療費補助が有りとても助かったが、高校生もまだまだ部活動でのけがや体調不良などで医療費がかかる。高校生まで補助があると助かる。
- まだまだ広い空き地があるのに行政は動いていない。税金をきくのんのシールや缶バッチなどにつかい、子供を育てる世代から多くの税金をとっているのにもかかわらず、まったく子育て世代に還元していない。このままでは菊川の人口は高齢化にすすむ一方。
- 未来の菊川市を担う子供たちが明るく楽しく気持ちよく勉強できるための環境作りが大切。中身も大切ですが環境1つで心の持ち方が変化すると思う。
- 子育て環境の改善、小さい子供たちはもちろん中高生にとってもよい環境作りを行ってほしい。
- 子供たちの遊び場所が非常に少ないのもっと自治会に1場所位設けてもらいたい。
- 少子化に対応して教育施設(小学校)統廃合の実施
- 母子世帯にも手厚い支援が必要。
- 県外から結婚を機に菊川市民になった。子供も生まれ、孤独な子育て、育児になるかと不安でしたが、児童館で他のママさんとの交流の機会を下さったり、広々した公園や充実した本がそろふ図書館と、毎日楽しく子育てさせてもらっている。今後、子育てがひと段落した後、女性が働く活躍できる場があるのか、まちづくりの一環として雇用についてももしっかり考慮していただけるとありがたい。
- 菊川市独自の取り組みをもっと出すべき。特に子供の教育において例えば、より、保育園etcに力を入れれば(拡大すれば)女性の雇用、教育水準の↑、税収入の↑、保育士資格所有者はたくさんいるはず。子供に手厚い対応すれば人口も増加する。
- 新しくつくった幼稚園も川の近くに作るの危ないのではと反対意見も多い中作られたようですが、最近の台風の被害でもわかるように、幼保育園まで行けないくらい水がきたと聞きました。なぜそこに作るようになったのか。今後安全対策をどうするのか考えた方がいいのでは。(個人的にはイオンタウンみたいな大型ショッピングモール(映画館もあるような)のがあるといいなとか無料の駐車場が駅付近にあるといいなとか、いいたいこといってすみません)
- 小さい子供やお年寄りにやさしい住みやすい町になるようにお願いしたい。2歳の双子を育てているので助かる部分もあり助かっている。できれば小笠町方面の歩道がもっと増えると嬉しい。今の状態だと車が第1の道路でベビーカーや三輪車、手をつないで散歩などがすこし怖い。

- 高齢者、子育ての方に特典をつけて市の人口を増やす。
- 少子化・高齢者対策が必要
- 少子高齢化になった今住みやすい菊川市を目指して欲しい。やはりその為には子供手当の年齢を高校までにする、高齢者の1割負担を65歳からにするなどしてほしい。
- 住みやすい街とは、子育て、老人福祉、インフラ、総合評価
- 今現在我が家には未成年者がいなく、同居の老親と実家の両親4人共平均年齢80歳を越えていますがおかみげさまでそれぞれ自立して、介護は必要なく、元気に過ごさせていただいているので行政サービスについて充実しているかどうかはよくわからないので意見は述べられません。子育て中や福祉の利用者、就活の若者、企業等現場の意見を吸い上げていてもらいたい。

3 防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり

- 歩道の無い道路があり街灯も無いので夜暗くて歩くのが怖い。歩道や街灯を増やして欲しい。実際に交通事故もよくある。
- 安全保障に関する講座を設置してほしい。(理由)昨今の情勢(韓国・中国)等から何をどうすればよいか、又どう行動したらこの菊川市や日本が安心して安全な暮らしが出来るようになるか、この講座を通して広く市民共々認識し行動したいと思う。
- 河川整備による安心な生活環境
- だれでも安心して住める町にしてほしい。
- 市民の不平不満に耳を傾けてその対応をすばやく行動してほしい。まだ道路、水路などに不備な所があるので、早く治して欲しい。特に市民の命にかかわることは対応してほしい。
- 広報、市内放送が外出していると聞きにくく大事な連絡のこともわからなくて困ります。もっと性能のよい機械にかえたらどうでしょうか。
- 今住んでいるアパートで自分の会社に向かう時、小学生がバラバラになって歩いているのを見たり、一人で歩いている子供もいる。近い将来自分の子供が小学生になる。一人で登校したりする子供の姿を思うととても不安。子供の登下校の仕方を見直す事も大事だと思う。
- 住民の安全を第1に考えて欲しい。
- 転入してきて8ヶ月目であるが、まわりが茶畑ばかりで環境的によいところだと思う。静岡県は大地震の被害予想についていろいろ言われているが、実際に地震があった場合、菊川市は場所的に考えて、被害者の受け皿になる可能性は大いにあると思う(仮設住宅など)。
- 市の幼稚園の防災対策を至急進めて欲しい。
- 緑を増やしたり、住みやすい菊川市にすることも大事だが、大きな地震が来た時、市民がどうすればいいか、どのような対処がなされているのか市民にはわからない不安がいっぱい。もう少し積極的に市民に安心できるような訓練と救助方法を具体的に知りたい。本所に住む者ですが市営住宅でなにも知らされてないし不安。
- 安全・安心な街とは、原発が近くにあつては他の何をやっても安全・安心な街とは言えない。
- 地震の不安が一番大きい。地震に対しての訓練、お話、安心できるような取り組みがもっとも必要だと思う。
- 浜岡原発再稼働はデメリットが大きく反対。まず安心な地域にする努力を。そこにかかるお金は他のエネルギー作りや補助金などにあてるなど。せつかく良い環境なので安心な地域というアピールをし、人口を増やしていくのも一つの案だと思う。
- 菊川市は今後人口減少、高齢化、医療費増、福祉負担増、税収減、地方交付税・補助金減少と行政の行動硬直化は避けられない。当然市民も行政に対して依存体質は改めないといけない。例えば防災の補助金、福祉サービスもしかり。市民は自立しなければならぬ。市はスモール行政を目指すべき。議会もスモールにすべし。議員定数は10名で十分。現在の様な名誉職で行政のチェック機能では不十分。議員立法・提案があつてしかるべし。立派な言動より小さな行動が必要。当然市民も地元議員に我田引水的な要求はしないことが必要。浜岡原発の再稼働について市長は住民・市民の意見を聞いて判断するという。住民・市民の意見とは議会ではない。住民投票が全て。議会の意見や裁決は市民の意見を代表していない。なぜかという、選挙での投票率と得票率及び政党の考え方が優先するから。原発再稼働は住民投票で行うこと。将来の世代の為に。責任の所在を明確にして責任ある判断が必要と考える。
- 台風で道路が冠水していた所が多くあつたので、大雨の対策をしっかりやってほしい。
- 浜岡原発の再稼働中止を求める。
- 「まちづくり」について考えた時、前提は”菊川に住み続ける”事。菊川を離れざるを得ない状況があるとしたら、浜岡原発事故は想定せざるをえないのでは。市長、議会共、再稼働を認めない決議をしてほしい。
- 「向う三軒両隣」こそ地域作りの原点。災害等にお互いに協力して生活して行く心根を行政からも市民に理解してもらえばいざという時にスムーズに事が運ぶのでは。

- 今年ゆるきゃらに初エントリーしたきくのん。本当に菊川市らしいイメージキャラクターで大好き。のんびりのどかにくらしていきたいと思います。菊川市はくらしやすい町だが災害時には不安がある。防災面での対策をよろしくお願ひしたい。
- 大雨、台風の時浸水しやすいので(下平川地区)何とかする。
- 菊川市の特色がないことが最近とても気になって、仲間と集まった時、イベントに参加した時、井戸端会議的に話題にしている。現在、災害が発生した時にどこどこへ皆で避難すればよいか分からないというか、避難に適した会場、場所作りができていないと思う。今進められている小笠支所の建設も必要と思われたから建設されると思うがそれは避難場所にもなれる情報を発せられる所に作って欲しいし、旧菊川町内にも災害が発生した時に支援部隊や支援物資を受けたり支援者を送ることのできる拠点場所作りをぜひ早急に作ってほしい。その為の借金は市民も納得できると感じる。積極的な姿勢を行政は見せてほしい。
- 原子力発電について、住民が正しい理解をする場を作ってほしい。3年半前の事故によって福島の一部の人は大変な生活をしている。新聞記事では浜岡原発の燃料も10年は水のプールで50年は乾式で冷やすと書かれていた。若い人々、次の世代の事を思うと心配もある。安全かそうでないのか大災害のときどうしたら良いのか。一般住民も勉強できるような場を作ってほしい。
- 県内における放射線が一番多い菊川市に対する対策
- 原発再稼働には反対。
- 原発で事故があった際の避難方法等、市民の対応の仕方は決まっているのか。全ての市民にわかりやすく教えてほしい。市民の健康、安全、人口保持のためにも浜岡原発再稼働には反対し続けてほしい。
- 原発の事故における対応。
- 原発反対運動が大きな社会問題となっている。今回の福島原発事故は大変不幸な出来事だった。津波大地震はこの日本にとって避けて通れない問題。福島事故を振り返ると無防備な安全対策であったと思われる。この事故を教訓として浜岡原発は着々と対策を進めている。更なる対策をこれからのエネルギー確保の為国を挙げて進めてほしい。菊川市も地元企業である浜岡原発の安全対策を前向きに考えてほしい。住民の放射能防護対策として避難誘導訓練、壁難整備の設置等考えてほしい。私の津波安全対策提言は津波防護壁を高くし、更に二重の防護壁で壁を越えた海水を両サイドへ流し原発への影響を小さくすることができる。(壁が堤防となり左右へ流す)
- 今後、起こるであろう東海地震への備えが必要。
- 災害時におけるペットの保護施設の完備。
- 災害時の避難場所の見直し。東中学校は豪雨災害には耐えられない。アエルを指定すべき。
- 災害時の不安(地域のまとまり)助け合い。協力を深めていきたい(障害の為歩行が難しい)中学生、高校生一緒に避難訓練が大事。
- 下平川地区には大災害発生時の避難施設が未整備。尚、既存の平川コミュニティセンターでは対応は困難ではないか。
- 集中豪雨による、いままでに経験したことのない水に対応する主要河川の安全対策の再検討
- 世界一危険な原発(浜岡)の廃炉に向けて取り組まなくてはならない。福島の二の舞はごめんだ。いくら高い坊潮堤を作っても、地震のゆれで壊れないとはかぎらない。菊川市に住めなくなるのはごめんだ
- 全国各地で毎年、様々な災害が発生している。幸い本市では最近あまり大きな災害は発生していないが、いつ何どき思いもよらない災害におそわれるかもしれない。しかし、市民の防災意識はまだまだ低く、防災訓練を行ってもマンネリ化し、参加者も減少してきているように感じられる。今一度、市民の意識を高めるための政策を強化する事が必要である。
- 大災害発生時の防災拠点施設の拡充整備。
- 台風などによる水害が起こらないようにしてほしい。
- 台風のたびに菊川等の河川の増水や氾濫が心配。不安が無い環境作りをしてほしい。
- 浜岡原発の永久停止。
- 浜岡原発の再稼働については反対。
- 浜岡原発を廃炉へ向けて進んでほしい。今良くて自分たちの子供、孫へと不安のもとをただうけつがせていってしまうことになる。勇気をもって。
- 私は西嶺田地区ですが、地震が来た時、海から川に沿って流れてくると思う。今、地震が増えている。何か対策を考えていただきたい。
- 防災ラジオの電波が入らない。
- 原発については廃止として将来、未来に安全な街を宣言すべき。
- 朝日に住んでいるが、広報菊川(外で流れる放送)が全く聞こえない。(夜の静かな時に窓をあけても聞こえない)これでは緊急時に逃げる事が出来ない。スピーカーを増やして下さるようお願いしたい。

- 原子力発電の施策について、立地市に遠慮しないで発言する事も考えてよい時期にきていると思う。
- 原発のお金は10キロ圏内旧小。
- 牧之原地区は行政の谷間となっているようだ。市内向けの広報無線もほとんど聞きとれず。
- 柳町は市内放送が全く聞こえない為改善していただきたい。
- 街灯がメイン道路を離れるととても少なく、学生さんや自転車、徒歩の人が危ないと車を運転している時や歩いて移動する時によく思う。夜間安全なまちにしてほしい。
- 菊川市南地区がもう少し活気ある町づくりをしてほしい。夜になると街灯も少なく真っ暗でもっと照明があってほしい。商業施設が菊川駅寄りに片寄っているので浜岡寄り地区の開発がほしい。
- 駅前に交番を置いてほしい。
- 駅前のゴースタウンをやめてほしい。
- 私の部落は過疎地の為後30年以上経てば部落の半数が空き家になってしまう。菊川市全体を見渡しても多いと思う。(壊すと税金が3倍、4倍と掛けることから)菊川市はのどかな町なのでお年寄りが大勢いる。このような空き家を借り福祉事業又は地域のお年寄りの遊び場一服する楽園を作してほしい。そして県外から古民家として募集して空き家を埋め尽くしてほしい。
- 子供たちの通学路暗いところがあり、今変な人もいたりするので、順番で街灯を付けて頂いているとは思いますが、あぶない暗い道にはできるだけ早くつけてもらいたいと思う。
- 空家の整理及び活用(防犯)。
- 小笠地区菊川浜岡線沿いに街灯が少なくさびれた印象を与えている。防犯的にもよくない。
- 街灯がなく夜の外出が不便、不安に思う地域もある。
- 街灯をちゃんとつけてほしい。
- 夜の市街地が暗い。もう少し街灯を増やしてほしい。
- 「喜久の園」周辺「パロー」～「静鉄ストア」街灯がほしい。せめてPM8:00位までは明るいように。
- 古くて壊れそうな家とか倉庫があちこちで見られる。景観が悪くそういう廃屋は早くこわしてほしい。
- 道路のセンターラインや横断歩道が消えているところが多いように思う。舗装工事をしないまでもせめてラインだけはわかるようにしてほしい。
- 街中の辺りばかりきれいになり山の方は全然かわらない。道路ががたがたしていたり、歩道が無かったりしている。もう少し広く見てほしい。
- 安全な歩道の確保。
- 歩道の整備をしっかりとってほしい。子供が安全に歩けるように。
- 通学路での歩道の確保等引き続きお願いしたい。
- 散歩道を増やして欲しい。並木道を多くしてほしい。
- コミュニティバスの時間をもう少し増やしてほしい。お年寄りなどが病院に行くのにこまるから、買い物に行くのにこまるから。
- コミュニティバスも良いが、菊川駅に直で行けるバスがあれば便利。バス停が遠すぎるので近くにほしい。高校生が自転車で菊川駅まで行っているが、雨の日や冬の帰りが遅くなった時など、今は何事も無く安全で過ごしているが、やはり危険。防犯の為にもなるのではないのでしょうか。また、これから自動車に乗れなくなる高齢者が増え、健康の為に自転車に乗る人も増えると思うので、自転車の交通ルールを指導(大人用として)する機会があっても良いのではと思う。これからは安全・安心住みやすい菊川市でありつづけてほしい。
- 車の運転が出来ない人も買い物などの便が良くなるよう、バス路線も考えてほしい。
- 菊川駅から浜岡に行くバスを夜の10時過ぎにもできるようにしてほしい。
- コミュニティバスは各自治会へ来てくれるので足(車)のない方や子供達にはとても便利だとは思いますが、できれば必ず駅まで行ってもらえると思う。
- 同じ菊川市民でも地区、地域で考え方が違う。町部と山や原に住んでいる人との差が出ない街づくり。町部中心でイベントをする時に公共の乗り物があれば良いのではないかな。イベントは休日が多い。休日はコミュニティバスや路線バスが休みになるので特別に運行する日を作ってほしい。あらかじめ伝えておけば認知して利用するのではと思う。中心でイベントをしても利用しやすい
- 菊川の駅前の開発はもう住宅地なので市営の駐輪場や駐車場を増やしたらと思う。
- 現在の駅前のロータリーが大変不便で特に雨天における混雑時には車であふれいつ接触事故がおきてもおかしくない状況。

ぜひとも駅北口を作って頂き混雑が半減できる状況にして頂きたいと思う。又、国1までのアクセスをよくして頂き、災害が起きた時にも利用できる様にしてもらいたいと思う。国1とのアクセスがよくなることで菊川市の活性化にもつながると思う。

- 駅周辺の無料駐車場の充実(防犯性向上のために交番近くや人通り車通りの多い所)
- 夜中に爆音の車がずっと同じ所で徘徊していている。警察署やICの近くに車が集中し過ぎ、分散できるような交通網が欲しい。
- 朝、コメリの交差点、北から向かって右折が困難、非常に渋滞している。仕事にいくのがいやになる。流れを良くしてほしい。菊川のきくのんはかわいいですね。
- 朝日線(けやき通り)がさびしくなっていくことがとても気になる。具体的な有効利用の案はないものか。
- 遠鉄デパート東側のアンダーが長い期間をかけて工事をしたのに、水はけがとても悪く、生活に大きな支障がでるため、ぜひ改善してほしい。
- 大きな不満はないが、菊川と言ったらこれという何かをつくれれば菊川が目ざされたり市民の宝になると思う。
- 菊川インター周辺の渋滞対策を進めてほしい。
- 菊川の堤防(菊川橋～杏林堂東側)、ウォーキング時にも車がスピードを出して通り抜けるが、良い対策はないか。
- 国道1号のバイパスへの道がなさない。
- 自分は菊川市加茂方面に勤めている者。下平川～奈良野の一直線の道を利用している。出勤の時は早めに自宅を出るようにしている。今は短縮できてとても助かっている。スピードはひかえめに走っている。これからも歩行者優先、事故には気を付けて通勤します。
- 信号機の設置場所の見直し。菊川、浜岡線のママの所の交差点の手前、赤土から出口の信号機、今は菊川方面への通行は赤土からは使用しない為、感応形で充分。いつもこの信号は必要かなと思う。是非一考を。
- どうして車両通行止めにしたのか理由が知りたい。
- 本所、谷田部橋の西側県道。拡張工事中ですが、半年近く放置その間、歩行者用通路なく、朝など、こわかった→県道だから市は関与できないという話を聞いたが、都市計画なんて大げさなことをいわずこういう気配りを。

4 企業活動支援や企業誘致の促進によるまちの活力づくり

- 地価を上げて欲しい。自分の家や土地を買ったのに、子供に残すものが無くなる。恐怖。IT企業、大学とか企業誘致の促進。今までで町づくりはすばらしいと思う。住みやすい。これからは、お金を生み出す菊川市になって欲しい。南山公園も防災の為だけなんて生ぬるい。お金のとれる所にしてほしい。水辺のバーとか観光客が来るように。桜祭りやODORA座、アエルなど、すばらしい活動だと思う。静岡空港を使ってコンサートホールや大学を作って、静岡大位のレベルの若者が住む菊川市に。
- 田舎なのに、交通が便利(新幹線など)で、人もあまり多くなく、でも適度に施設があって、わりに困らない。うまくすれば本当に”住みたい市”になるのではと思う。個人的に障害をもっている子供がいるので”企業の法定雇用率達成100パーセントの市”とかになってくれると幸せ。お茶関連の会社が多いので、できそうな気がするが。
- 若者や企業にやさしいまちづくりが必要。今の若者達が先輩方を支えていく。支える人たちが安定した雇用が無いととても支えられない(安定した生活に必要な収入)。特に保育料。働いても3万から4万もかかっちは子供にお金をかけられない。また、家をたてるお金もありません。(私たちは核家族)世帯を増やすためにはそうした核家族への配慮があれば市外からの新規居住したいという人も増え活性化するかもしれない。
- 中心市街地の個人の店を集約し空地を駐車場にし店を活性化する。もっと企業を誘致し人口を増やす。
- おいしい食べ物、種類の有名店個人店が多いといい。
- 人口増も大事だが、他の市町の人たちが菊川市へ来てくれる施設があればお金を使ってくれば市の財政としては潤うのでは。そういう施設があれば働く場所も増えるし、若者たちが定住を考えてくれるかもしれない。他県から菊川市へ来たが、普段の生活をする分には便(食糧や日用品)はいいが、いざ服を買いたいとか、何か買いたいとなると他市へ行かなければ何もそろわない。市内の内需には限界がある。交通機関もそこそこそろっているのに南北に分かれている点も問題だ。静かで住みやすいだけが定住の理由にはならない。定住してほしいのであれば、若年層や子育て世代の事も考えなければ(ハード面で)。
- 職場、買い物等他市での利用がほとんど。子供たちがリターンで就職できる大手企業、一か所で買い物をすます事のできる大型商業施設があったらと思う。
- イオンみたいなショッピングモールで買い物できる場所があればと思う。近場で行きたいと思う所がないので静岡、浜松まで足を運ぶしかない。
- これからも若い人たちが先頭に立ち町づくりをしてもらうにはこの町で働いて生活できる環を作らなくてはいけないと思うので、企業への支援から誘致等市職員さんらの努力が必要かと思うので、頑張ってもらいたい。
- 鉄道、高速道路等交通の便がよいが、大型の商業施設が無いことで他市へ出かけることが多い。また、他市から菊川市を目当て

に来るような施設も無く通過点でしかないと思う。人が集まる様な誘致を進めなければ発展しない。

- インターや駅周辺は商業施設が多いが自分の住んでいる小笠南地区は少ないので誘致してほしい。
- もっと駅周辺にデパートやテーマパークを作り活性化させたいと思う。
- 少子高齢化と共に各地区が限界集落になりつつあり、自治会機能が出来ない。特に子供が高等教育を学ぶと都会より帰らない傾向があるので、1例でバイオの研究機関とか高いレベルを必要とする企業の誘致で人口(特に若者の定住)を増やすこと。
- 大型ショッピング、イオンなど出来ると嬉しい。
- 大型ショッピングモール(映画館等入った)が出来てほしい。
- 大きいデパートを作してほしい。(ジャスコなど)
- 御前崎、掛川までの通りの道のイメージの強い菊川市。大型商業施設の誘致等人の集まる町になるといい。
- 企業誘致を推進し、人口増及び税収を図る。
- 菊川市にはこれと言って観光の目玉も無い。観光の全国への宣伝が必要。その他にも税収の一部でも向上する会社等の受け入れ。そして市民が安定した支え作りが今後必要になってくるとよいのでは。その他商業施設の充実などに強くなり入れてより良い市作りに積極的に進めていけばもっと良い市になるとう。
- 菊川は掛川にくらべ市の発展がおそい。行政が積極的に企業の誘致や商業プラントを増やすべきである。市の積極的な行動に期待する。
- 元気で活力のある街とは、企業と市民共同体、人口増。
- 現在、仕事に行っていることも働く時間が少なくなり給料も少なくなり生活が大変。まじめに働いている人たちが生活しやすいように、中小企業も運営がうまく回っていくようにしてほしい。全部の人たちがそうなれば明るい希望のある明日につながる。頑張っている人たちが泣かない世の中にしてほしい。
- 工業面としては、学校を卒業して、いざ就職しようとしても市に会社が少なく、静岡県でも問題になっている人口減少がいろいろ例で、よその県や都会に就職してしまうケースが多いので、人口を減らさないように働きやすい働く所がたくさんある町づくりをしてもらいたい。
- 民間の力(スキルや組織力)を取り入れて、菊川市の魅力を発信してもらいたい。
- 福祉の為には活力が必要。活力の源はまず雇用であり産業。税収をあげるためには税率アップよりも産業振興のほうが有効。
- 商業施設等新しくできるものはいつも旧菊川町にできている。旧小笠地区にも新たな施設がほしい(かたよりをなくす)。
- マックスバリューを造ってほしい。
- 工業団地に企業を誘致し、人が集まり、菊川市の財政がうるおい、保健と医療づくりにもう少し力を入れてほしい。菊川市の財政はわかりませんが、無駄なものを見直し、かけるべきところにはかけてほしい。菊川市は税金の無駄遣いはいしていませんか。

5 若者の定住、就業を促進する環境づくり

- 最近の農業はお米もお茶も低迷していて、先が暗い中で後継者も減少し高齢化した中で荒れ畑や田が増えるばかり機械化して労力を助けるにも先は希望が持てず資金がかかるといった現実。農業ばかりではなく機械生産工場や関連した資材工場にも影響していると思う。若者が多勢農業に集まる、明るい希望のもてる場所であってほしいと願っている。景気回復して初めて税金が取れ、市の発展にもつながるのではないか。
- 人口減少している街は若者が外に出ていってしまうため、町中の衰退となる。子供や外から若者が安心して働ける場所(企業誘致)や保育施設の充実にも力を入れてほしい。和歌山の印南町のように「若者定住施策」を見習って欲しい。そのために負担が増加するのは容認する。
- 普通に生活していく上での買い物には十分であるが、ちょっと洋服を見たいと思って菊川に来る人は少ない。菊川からも外に出ていく。若い人にとっても魅力ある町ではないと思う。地元優先も大切だがもともと大手と小売りでは目指すものが違うと思う。駅もあり東名もあるのにいつまでたっても何も進歩したなと感じない。もっと若い人がいいと思える町にも目を向けていただきたい。
- 駅近くの会社もなくなり、働く所も少なくなり、都会に出て戻らずという話を耳にする。これからの若い人たちに地元で働ける場所が出来る事を望む。
- 全国的な傾向ですがこれからの次世代を担う子供たちの数の減少が大変気になるが、結婚、出産、子育てと大変なことは分かるが、今の若者たちはどう考えているのか。こんな事から菊川の将来をいろいろな面からみんなで考えていただきたいと思う。もっともっと安全で賑やかな町にしよう。
- 菊川市に住みたいと思う若者、特に子育て世代の方が多いが住宅(持ち家)を建てる土地が少ない。合わせて菊川市の発展にも基づき土地の価格が高騰している。家を建てたいが、土地が無い→仕方ないのでアパート・マンションに入る。引っ越してきて

家を建てたいが→土地と建物では借入出来ない(高い)という流れになってしまい、菊川市に若者はいるのだが、持ち家に住んでいないため地域の自治会活動に参加しなかったり子世代まで菊川市に定住しないと云った問題が多い。住宅よりアパート・マンションがここ数年で非常に増えた。そこで青葉台団地のような住宅団地の計画及び宮の西地区のように市で土地を管理し子育て支援として子供のいる世帯に安く土地を提供すると言ったことは不可能か。菊川市の子育て支援の大きな宣伝になると思うし、若い人及び子供たちが菊川市に定住するきっかけにもなると思う。菊川市の人口減少・少子高齢化・地域(自治会)との連携に効果が持てるとう。

- 国全体で少子高齢化が進んでいる今、これからの主役は若い力だと思う。ただ、未来を担う上で今の若者にはいろいろな負担がかかっているのも事実。なかなか夢をかなえることも難しい時代ではあるが、子供たちは頑張っている。良い環境作りに期待している。
- 人口増が期待できる街づくりが好ましい。①企業誘致※菊川町は交通の便がよい②都会から来た若者が主にすめるようにする。※家をかりるより持ち家の方が安い
- あまり今の状態を変えない方がよい。若者が楽しく遊べる施設をつくることも大事だと思う(確かに高齢者はすごしやすいと思う)。
- 企業が少なく、大学を出ても就業する所が無く、若者の定住をさまたげ、都市への流出化し、少子高齢化が進んでいると思われる。ベッタウン化しているのでは。
- 小さな市(街)の中に高校や大学が多くあるので、学生の活力を生かしていったらどうかと思う。高齢者等の福祉の充実はもちろん大切だが、若者の活躍のできる場が無いと発展していかない。
- 豊かな自然を残しながら、生活環境の充実と若者にも住みやすい環境を整えたり支援し菊川市民が増えるようにして欲しい。市民ひとりひとりの声を大切にしたい。
- 若者に仕事があり、住みやすい生活ができればいいと思う。
- 若者の就業、義務教育(道徳、労働の意義)
- 少子高齢化、人口の減少、財政悪化というのなら、そうならないために若者がこちらに帰ってくる町づくりを積極的に考えた方がいいのでは。市民の負担をがまんするか、サービスをがまんするかという選択肢しかないのもおかしい。
- 高齢者の人は余力があるが、若者世帯には厳しい現状が続いている。
- 人口の減少が進行するという時代だから若者が定住するような施策も組み入れて欲しい。
- 若者をとりこむならもう少し都会にしないとイケない。
- 医療、福祉なども大切だが、菊川市の企業の大多数を占める、中小零細企業で働く20~40代の家族をつくり、育てていく世代の人々の環境を充実させ、いかなる時代でも次世代を考え未来へと発展していく菊川市の市政へ参加協力したい。
- 子育てのしやすい市だと思う。ここで産まれた子供たちがこの地で就業でき生活できるまちになっていったらとてもうれしい。帰りたいたいふるさとになる街づくりを望む。
- 高齢の方には住みやすいのではと思う。でもこれからの時代を背負う若い世代の人が住んでもらえる町作りを目指して欲しい。
- 若い世代が家庭を持って一生この地で暮らしていけるような環境にする。
- 若い人たちが魅力を感じる「まち」にしてほしい。若い人たちが住みつけばまちが成長する。
- 市民一人一人が健康でいきいたいと思っているのは自分だけではない。すべての市民の方が生きがいを持って生きていけるように1. 若者一人が多い婚活を。1. 若者の引きこもりが多いなんとかしたい。1. 働ける人には少しでも働いてもらう。生きがい。1. スポーツの喜びを与えるよう地域作りを。
- 自然環境がよく、どちらかといえばのんびり住みやすいまちだと思うが、もっと危機感を持って特性のあるまち作りをしてほしい。子育て支援を充実させ若い人たちに住みやすく、働く環境がなければ優秀な人材も帰ってくることもできない。家のまわりも老人ばかりになり、農作放棄地、荒れた山林、住宅の廻りの雑草など住みよい環境が失われている。耕作放棄地の利用で特産品を作るとか町内会ぐるみで環境の整備をする等、さらに合併前にはあった町民運動会、球技大会女性の会、そして老人会など交流するものがなくなり、コミュニティなど行政ではできない事を地域のまだ働けるシニアにもっと協力してもらえる場を作って欲しい。

6 徒歩や自転車で生活できるコンパクトなまちづくり

- スーパー、病院などが市街地にかたまっていると思う。私は内田地区に住んでいるが、買い物等車ではそんなに時間がかからず良いのだが、運転できない高齢の方にとっては大変かなと思う。徒歩や自転車でいける所があると便利だなと思う。病院は個人病院で送迎があるところもあるみたいだが、増えればいいと思う。市のバスも菊川病院に行くには便利だと思う。
- 菊川市に住んで20年以上になるが、のどかで良い反面、自宅周辺の不便さが変わらない。年老いて車の運転ができなくなったらどうやって生活して行くのか不安。

- 最近自転車(ロードバイク、BMX)の趣味をもったので楽しめる場所がほしい。

7 高齢者や障がいのある人が暮らしやすい福祉の拡充

- 65歳以上の夫婦のみの家族構成がほとんどという今、となり近所に子供はほとんどいない。私の子供家族も就業の為この土地にもどることはない。10年後20年後の事を考えると自治会も大変になる。みんなで助け合ってゴミ出し、声かけなどしていかないと大変な事になる。その為には健康、生きがいが大切だと思う。シニア世代に体育館、無料にして昼間空いている体育館を使用できるよう願いたい。
- 高齢で車の運転ができなくなった時病院や買い物等不安を感じている。高齢者が住みやすい町づくりをお願いしたい。
- 高齢者が集う施設(福祉)の理想として一つの建物の中で一日中過ごせる施設、たとえば運動をしたり、食事をしながらおしゃべりするレストランがあつてなおかつ好きな本が読める図書館がある。そんな建物があれば高齢者が移動しなくて一日中楽しめると思う。一人暮らしの人でも夫婦いっしょでもそして友達同士でも好きなものを選んで気楽に集うことができる。高齢者(特に一人暮らしの人)が外に出て気楽に楽しめる施設やその中で行われるイベント等を楽しむのが理想。
- お金があつて自由に老人ホームとか施設に入れる人はいいが、お金も無く年金も少なく貯蓄も無い老人もたくさんいる。私のように本当に貯蓄がなく、年を取って一人で生きていけなくなって、施設に入るにもお金が無い時はどうやって生きていけばいいのか不安。お金が無くても安心に入れる施設を作してほしい。いろんな住みやすい菊川市とか言えることはいっぱいあると思うが、まず私の様な老人が安心して生きていける施設を考えてほしい。
- 高齢者になつても安心して住み続けていけるような町づくり。
- 安心して老後生活できる様に国保が入れる所をお願いしたい。本当に住みよい町。六郷の全てでも活動としましたが中々出来ていない。
- 少子高齢化で人口減少が進行している。若者が少ないことから祭りの運営が難しく(年々)なつてきている。自治会の活動についても今後波及が考えられる。老人世帯が増加していくため、班長の役も不可能な数世帯がもちまわりということが近い将来に現実化していく。政府は年金の受給年齢を70歳くらいにしたいと考え、70歳まで働かせようとしていると思われるので、働きながら2役くらいをこなさなければならぬ。活動も軽減化していく必要がある。空き家対策も必要になってくるだろう。若夫婦には2人以上が育たなければ増加していかぬだろうし、企業誘致して、自宅から勤務出来なければ育てるだけで都会へ出てしまう。やはり3世代が同居する街づくりが必要ではないかと思う。今後小笠支所のない福祉課も月に何日か定期的に出張してもらえ等、高齢者の事も考えて対応してほしい。
- 低所得者に対しても高齢者に対してもやさしく住みやすく、他の市町村から移住が出来る市に。人口増加になればと思う。
- 高齢者介護施設が足りない。
- 高齢者が子供、ペットと触れ合う等生きがいを見つけられればいいと思う。
- 高齢者が年金で入所できる介護施設の設定。
- 高齢者や障がいのある人が暮らしやすい街づくりをしてもらいたい。
- 個人情報に疑問をもつ。民生委員だけでは目が届かず大変ではないか(特に独居老人。)行政により方法はないか考えてほしい。
- 今後さらに高齢化が進むと思われるので、個人でも気軽に出かけられる健康施設(掛川市のたまり一なのような)等があればいいと思う。
- 最近一人で住んでいる老人や空き家等が増えている。独居のお年寄りに対する福祉政策等考えて頂けたらと思う。
- 特別養護老人ホーム等への入所希望者が速やかに入所できる環境整備。
- 私も高齢者なので、老後は若い人たちに迷惑をかけずに何とか自分なりにすごしていけるよう努力していきたい。子供や孫たちも暮らしやすい菊川市にますますなる事を望む。
- 高齢者が有意義な生活が出来る町。
- 弱者に優しい市であつて欲しい。
- 一人暮らしの方が多くなり、近所でも様子がよくわからない。民生委員だけでなく訪問回数を増やすようお願いしたい。

8 だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実

- 市民の運動施設の設定、充実(菊川運動公園を中心とした健康のまちづくり)掛川市の「さんり一な」のように体育館やフィットネス施設を作り、若者のスポーツ、高齢者の健康維持を図るテレビで高齢者向けジムを増やし、利用を促した結果、医療費が激減した地方都市のニュースがあつた。子供向けにはダンス、若者向けにはヨガ、筋トレ等のフィットネス、高齢者にはストレッチ、体力維持の様なプログラムを用意すすべての世代に有益な施設となる様にする。これにより医療、福祉費の抑制を期待できる。
- 高齢者の不安は緊急時の対応できる菊川市立総合病院にしてほしい。

- 菊川市の医療体制の充実をはかってもらいたい。市立総合病院があるにもかかわらず整っていない事が残念。
- 総合病院に医師を増やして欲しい。
- 総合病院の診療科によって休診している曜日が多いので困っている。
- 先日ラジオでは、菊川市は静岡県の中中部で住みよい町No.1だと。全国でも17位の様。しかし自然災害には弱いし、昔の小笠町の方が福祉関係でもずっと良かったと思う。確かに保育所等の待ちは無いでしょうが、なんと暗い町でしょう。もっと活気のあるいきいきした町になってほしい。
- 菊川病院ですが、小児科の先生が常勤でいなくなる。産科も常勤がいけない。子供を育てにくくなった。
- 病院(特に小児科)がもう少し選択肢が欲しい。
- 子供が夜中に体調悪くなった時、菊川病院の夜間診察お願いの電話した時、小児科の先生がいなくて診れないと断られた。その時はしょうがないと思ったが、よく考えたら当番医だから小児科の先生じゃなくてもみてもらえたのでは。もう少し病院の対応をなんとかしてほしい。
- 市立病院は黒字なのですか。病院の診察券を持っていて月一で通院しているのに他の科にはかかれない。個人病院を受診してからで事なので二重手間になる。ついでにこと考えるが、なぜそれができないのか。もっと患者の事を考えて欲しい。年寄りを考えて欲しい。
- 小笠地区に病院(耳鼻科)を作してほしい。
- 菊川市は医療施設(病院)が充実していると思う。できれば菊川市に皮膚科が出来るとわざわざ遠くの病院にまで行かなくても自分の市で間に合わせることができるので皮膚科も必要だと思います。
- 菊川病院予約でもすぐ待たされるので、改善してほしい。お年寄りの方は苦痛だと思う。専門医が不在の科があり不安。駐車場が少ない。
- 近隣の市民病院は先生がいけない等診察できなかつたり救急車が受け入れできなかつたりしていると聞く。菊川病院に働いている人が忙しくてやめないように給料や手当や何か考えてあげないと医療が受けられなくなると思う
- 深夜救急の場合、菊川病院では小児は診られないと言われた。せっかく病院があるのに、信頼できる医師がいけないことを以前からとても不安に感じている。箱だけある様な、中身の充実を望む。
- 先生(病院に)が常駐してほしい。
- 痴呆症専門の病院
- 特定健診などすでにかかりつけの医師、病院にて検査を受けている人は検査結果を提出する方法にしていただければ二重の手間と時間とお金。毎年少なくなっていく年金とやりくり、節約できる所は見直し、納得の生活になるといい。
- 病院が充実していない。小児科や皮膚科が特に困ります。(病院の待ち時間も長い)。市立病院は高い。
- 菊川病院の医師不足を何とかしてほしい。アンケートをやらなくても何をすべきかわかっていると思うが。
- こういふアンケートとかが無駄なことだし、紙の無駄使いだと。こんな事よりもっと病院費を下げろー。お年寄りに力を入れてほしいと思う。ゆるきゃらとかに無駄な金を使うな。
- 福祉事業の充実。市民誰もが安心して暮らせるまち。
- 専門(個人)皮膚科が欲しい。
- 子供の医療費助成はとても助かるので、今後も続けてほしい。
- 健康寿命をたかめるため市のプールがあつたらいい。
- 娯楽施設が少ないように感じるので多くしてほしい。
- 私たちの住む地域も高齢化が進み次世代も家を出、空家も増えつつある。健康を害する方も年齢と共に増えている。そんな方々を少しでも増やさないためには、健康寿命の高い地方の取り組みを市が率先して勉強し、取り入れてほしい。やはり、健康あってこそ。例えば市独自の体操を作り、放送で流したり、老若男女決まった時間に体操するのはどうか。又、個人的にいつも思うが、コミュニティも若手の方も多くくる様で、もっと自由な開放された場所があればと(出入り自由、飲食自由とか)。これから老後を迎える私たちにとって切実な思い。
- 消防署が新しくなり菊川市の中間地点で良い場所ではあるが、西方までは遠く救急車などは以前より時間がかかる。

9 菊川市固有の自然、歴史・文化資産を活かしたまちの魅力づくり

- 和田公園をもっと人がある集まる、緑や花が豊かな場所に出来ないか。駅北に住民も増えているので憩いの場になると良いと思う。
- 赤レンガ倉庫の周りを文化的なエリアにできないでしょうか。シックな喫茶店や本屋さん、雑貨屋さん等、それが町並み外観をレトロ調にする？明治村みたいに撮影スポットにするとか？

- 農協と協力してお茶農家への支援、助言等個人商店の活性化に向けて専門家を招き勉強会をする。市民に刺激を与えて頂きたい。
- 観光地に貧しい環境では経済的に衰退していくのは将来少子化が進む中で行政サービスに関わる問題となる。人口を増やし、観光資源をふやし、暮らしやすい町づくりのため下記の事を提言したい。観光地とお茶:「静岡ディズニーティー」のようなテーマパーク、お茶とディズニーの融合→菊川市＝お茶のイメージを全国にアピールすると同時に経済効果を担う。
- 菊川市にも「道の駅」を整備すれば活性化するのではないかと考える。菊川市の文化、産業、歴史、観光等紹介しながら物品を販売したり、フリーマーケットを開催出来たりする場があれば私たち一市民の消費者にとっても農業や事業をされている方、個人営業の方(生産者)にとってもメリットがあると思う。温泉かスーパー銭湯を併設すればある程度の集客が見込めるのではと思う。予算や立地の問題があるが、一市民のたわごとだと思って聞き流していただければ結構。それから蛇足になりますがJRのさわやかウォーキングで地元菊川市を歩いた時に思ったことだが、他の地域では歴史的な場所にボランティアガイドがいて資料を配布したり、説明をしたりしているが、菊川市の場合あまりなかったことを記憶している。例えば応声院はすごく歴史的な価値があるのに紹介する人がいないので、ちょっとした休憩場所になって素通りする人もいた。もうちょっと観光の係でなにかできなかったかなど疑問を感じた。
- 東海道線の駅もある。インターもある。電車でも車でも菊川に来ることが出来る。でも何も売りのない市なので何が一番かを考えてまちづくりをしてほしい。
- 長野県川上村は昔は寒村僻地であったが、レタスの高冷地栽培が成功して1件当たりの農家所得が全国でも高いので若者の後継者が多いので各地より若い女性が嫁いでくるとの事の為、福祉が充実している。菊川市でも農業地帯の為に特に勉強になるのではないかと思う
- 外国人(中国人、韓国人など)が来て菊川で滞在できるようにして菊川をベースに観光ができる環境が整えられたらよい。
- 「主婦が幸せを感じるまち」東海地区1位や、ゆるきゃら「きくのん」の上位入賞など、明るい話題を、市内外にアピールできたらいいと思う。
- 赤レンガ倉庫が国の指定文化財に決まったとのこと。そのことを耳にした時、一菊川市民としてとても恥ずかしいと思いました。市民から「文化財として保護を」という要望があったのに認められなかったと聞いています。市民の声に最大限耳を傾けないとやる気を無くします。ど一せ言っても・・・になります。元気な町にしたいならその辺をしっかりとっていただかないと。
- 菊川で生産している物をもっとアピールしてほしい。
- 菊川の歴史、地域に密着した広報。
- 規模の大きな観光スポットを作る。
- 市内にある歴史や文化に関連する施設をもっと内外にアピールして活用する事が大切であると思う。
- 隣市とは違う独自色を打ち出したいと思う。棚田や田んぼアート等はだんだん知られてきていてとてもよいと思う。
- 人が集まる大型施設を作り、全国から来るような町づくりをする(ex. アウトレット等)。観光施設の拡充。太田市長が菊川市のアピールを全国に発信する。他県との交流の場を設ける。
- 文化施設などもたくさんできると良い。
- まちおこし
- 町づくり計画の迅速性。数年後どうなっているか今の時代本当にわからない。大きな視点で数年をとらえる必要性と迅速に進める必要性と両方がある。ただ漠然と時間を費やしていればおいていかれる。菊川の中だけで生きていけば今のままで良いかもしれないが、それではますます過疎化が進む。大きな町にない魅力を失わないまま何か1つは負けない武器をもつ必要があると思う。
- みんなが誇りを持てる街とは、教育環境保全・安全・産品、何か「日本一」のものが必要
- 遠くの友人が来てくれても名所が無いので困る。どこを紹介したら良いのですか。遠州の七不思議をしっかりと知りたい。
- 緑豊かな菊川市内でも・開発・汚染・外来生物・地球温暖化等の影響と思われる環境変化で以前では普通に見られていた動植物の減少が目立ってきている。例えば①春リンドウ・・・今では横地城跡近辺その他1部でしか見られなくなっている。②オオチャバネセセリ(蝶・平成16年県レッドデータブック絶滅危惧種Ⅱ類に指定)・・・市、北部の里山の1部で生息が確認されている。その他地味で目立たない生物が消えつつあるのが現状。是非これらの貴重な動植物の保護に取り組んでいただきたい。
- これから先、人口が減れば、税金でやっている事が減少すると思う。全てを減らすのではなく、使い方等を考えていってもらいたい。今作っている掛川浜岡線、それにつながる枝など、そこまで整備をしなくてはいけないのかと思う。菊川は緑もあって住みよい所だと自分は思う。緑をなくす(農業も)整備は考えて決めてもらいたい。
- 加茂地区に多くなっているアパート住民とのトラブル。それにともない、外国人との付き合いの問題点。生物的には外来種の増加。自然環境が悪くなり過去になってしまった生物類がおおくなっている。動物・植物どちらも在来種が減少、絶滅した生きものがある。

- 塩の道公園の資料館は不要では。箱物の見直しも必要。
- 横地域や茶畑の大きな台地。観光資源が眠っているような感じがする。御前崎から菊川インターあたりの景色充分にいかせたら良いのと思う。空港にも近くなかもったいない。
- スイーツがはやっているので深蒸し茶スイーツ(料理)のB級グルメのイベントを菊川で開く又は他のイベントと一緒に。
- 商工会議所前に道の駅が出来るかと聞いているが、市内外のお客が一度来たら又来たくなる様な魅力のある道の駅にしてほしい(菊川にしか無いもの、各種の直売店等)。
- きくのんのマスコット人形を作り、道の駅等で販売してみたいか。菊川市をもっともってアピールしてほしいと感じる。
- 新しい菊川のキャラクター”きくのん”も誕生し、より菊川をアピールできているのではと思います。
- 医療、福祉をうたった街を目指すのも良いが、桜の木をたくさん植え、お花見観光街づくりなど(一市民一植樹など)目指すのもよいのではないか。
- 縁あって菊川に住んでいるが、知らない場所はたくさんある。住むまでは全く関心のない市だった。特に何も無いところという印象で、きっとそういう方が多い。住人となって20年近くなるが、今では愛着もあり、良い市になって欲しいと思う気持ちですし、とてもほっとするところ。少しずつ他地域へ菊川を発信していく事を希望。ユルキャラもその一つ。
- 奥横地地区が毎年、秋の祭典時、日曜日は深夜0時までたいこをたたき、屋台を出しているが、市長はそれをどう思うか。9時に終わらせるべき。来年は対応をお願いしたい。
- お祭りを公道等ではなく、いくつかの地区で固まって広い場所などで出来ればと思う。市民同士の交流や町おこし的な感じにもなって新規住民も参加しやすくなると思うので、地元の地区だけだと参加しにくかったり、地区によっては当番などの負担もあるだろうし、何より公道をお酒に酔った人や小さな子供が歩くのは危険だと思う。誘導する人が時々出ていなくて危ないことも何度もあった。
- 菊川市と言う町はまだ観光する場所が少ないと思う。そういった場所をもっと多くあったらいいと思うが。例えばシンボルタワー等を設置するとか(お金のことは別として)映画館、水族館、遊園地。これらはこの町に無いので1つでも2つでもあったら嬉しいが、へんな箱モノやへんなモニュメントやへんな石碑なんかは作ってほしくない。
- 菊川の祭りも掛川、袋井と同じ週にぶつけてもっと競争すべき。
- きくのんはかわいくてよいが、広報費がかなりかかっている気がする。シールは本当に必要か。ただでさえ財政難であるにもっと有意義に税金を使ってほしい。
- きくのんガンバッテネ!
- きくのんはかわいい。これからの活躍に期待。
- きくのんもう少しかわいくした方がよいと思う。ごちゃごちゃしすぎ。
- 教育設備として中央公民館、セントラルパーク、児童館は外部からも良い評判で嬉しく思う。
- 草刈りの負担が大きすぎる。おこうしん様など地区の行事が多すぎて、自由にしてほしい。不満だらけで早く引っ越したい。
- ゲゲゲの鬼太郎の境港市水木しげるロード、石ノ森章太郎漫画館(石巻市)のように菊川市も小山ゆう先生で全国に売り出すことがよいと思う。
- 全国にはほこれるものを作る、特色を出してゆく。民間でプロジェクトチームを作り、活性化を応援してゆく。行政が自分の(得)ことだけを考えていてはだめ。人、金を他市町から集めることを考える。
- たくさんのイベントが開催されることを期待する。
- 年1度のお祭り時期になると一部地域で11時~12時頃まで打合せとかで遅くまで騒がしい。大声を出したり、たいこをたたいて帰っていったり、たいへん迷惑で祭りがなくなればと思う。一部の人だけが寄付金を利用して飲み食いしている様に感じられる、コミュニケーションを図る所が行動を噂話にしたりして楽しい場にならない。仕事を持っているとお手伝いの時間もわずらわしく感じる。これらに関する行事は本当にやめて欲しいと以前から思っている。年金生活だと寄付金などもすごく負担になります。
- 封筒に貼られているきくのんのシールは不必要だと思う。もっとお金の使い方を考えてほしい。きくのんだって漫画家とかではなく、一般市民の方に書いてもらった方が愛着が出ると思う。
- マスコットキャラクターがいまいちな気がする。
- マスコットキャラクターのきくのんのことを菊川市民の人で知らない人が多い。まず市民に知ってもらおうようなアピールが必要だと思う。
- 祭りは強制してほしくない。伝統、慣習はクラブ的な方々にやってもらいたい。
- まめまめマーケットなどの活動の場をもっと増やしてほしい。
- 必要のない祭り→すどりざ

10 地産地消の推進や食料の安定供給のための農業の振興

- 菊川はお茶が特産品でこの深蒸し茶はテレビでも大変体に良いと特集されているが、深蒸し茶発祥の地でありながら、今では掛川の深蒸し茶の方が全国的に有名になってしまっている。菊川にもこんなにおいしい深蒸し茶があるんだというPRを全国に向けて発信して欲しい。海外から来る外国人への深蒸し茶のPR(中国語や英語のパンフレット作成や動画を作る)観光会社と行政、お茶関連の従事者などで、東京など都市へのPR活動、観光会社と行政、お茶関連の従事者などで、外国人観光客へのPR活動。※市役所の職員の方で英会話のできる方は何人ぐらいいらっしゃいますか→パンフレット作成、配布するだけではなく喜んでもらうような企画を考えないと駄目だと思う。
- 低迷が続く地場産業である菊川のお茶を全国的、世界的にPRしていただき景気回復を図って菊川市の活気あるまちづくりに役立てて頂きたい。また、観光開発にとぼしい、菊川市に名所などを整備し、新茶の時期等PRし観光客を集めお茶摘み体験などのツアーを企画する。また、ご当地グルメ等を開発製造し、B級グルメの大会等に参加し、全国的に有名になったらよいと思う。また、道の駅等も作って頂き、菊川市の地場産のお茶、野菜、お菓子、ご当地グルメ等を販売し、景気回復をして、明るいまちづくりをしていきたい。
- 駅前の茶のモニュメントをアピールする事が大切。お茶を飲むと健康に繋がる事例をあげ駅のコーナーや遠鉄をはじめ各スーパーにもコーナーを設ける等の事も検討して欲しい。又、企業で生産している製品等も展示するのも菊川を知ってもらうのに良いと思う。
- 現状は茶畑が荒れ草原化している。ますます耕作放棄地が増えそうである。しかし、法の縛りにより用地活用もできず、地域としても人口が減少し(過疎化)少子化に拍車がかかっている。立派な茶畑も人がいて(住んで)なんぼのものだと思う。
- 掛川市のようにお茶をもっとアピールしてほしい。
- 菊川の産業はお茶お茶とピーアールするけど、今の茶業はどん底状態なので、どうすれば若い人たちが急須のお茶をたくさん飲んでくれるのかを若い人たちを集めて聞いてみる。
- 深蒸し茶の産地菊川市を掛川市東山のような高級茶になるか又知名度を上げるためにはどうしたら良いか研究したら。
- 菊川の深蒸し茶発祥の地が掛川の茶草場に推されているように思う。もっとPRを。
- お茶、野菜等の作物の市からアピール
- 菊川茶のPRが不足だと思う。
- 菊川の特産物のお茶が担い手の減少、高齢化、お茶の売りの値段が下がっているため、農業をやる人が減っている。このままでいけばまちがいなく菊川の特産物からお茶はなくなるはず。行政で少しでも農業に力を入れてほしい。
- 現時点で菊川市がなにをテーマにして町づくりをしているのかわからない。お茶の菊川とうたっているのならもっとお茶産業に力をいれたいと駄目。企業が入ることで就職率等よくなるが、農業を行っている方々が多いことを考えると、農家がしやすい環境を整え、商業を行っていくことが一番盛り上がりしていくのではないかな。
- 茶業拡充の再検討。清涼飲料水の多様化により飲茶(リーフ)の消費は年々減少しているの、茶産地の維持、産者確保の施策の再検討を要望する。
- 農業面で茶や米の単価が安くなり儲からない時代になり、農業をやめてしまう人が増加して畑や田んぼの休耕地を増える状況になり今後荒れ果ててしまう事にならない様に利用方法を考えてもらいたい。
- 働き手の高齢化、人口の減少、農作物の価格の低迷(お茶、米etc)により農地の耕作放棄が益々増加して行くと考えられる。その対策として牛や豚、山羊、にわどりの放牧地として活用することを考えてはどうか。
- お茶が産地だが、荒れている茶畑が多く、将来心配なので早めに対策してほしい。
- お茶だけのイメージはもう古い。お茶だけでなくあたらしいイメージを。
- 菊川市以外の方々に深蒸し茶のことを知ってもらうことが大切。
- 菊川は深蒸し茶の発祥の地でありながら掛川市に負けてしまっているように思う。もっとPRを上手に工夫したら。
- 茶の消費低迷により茶生産地としての衰退しつつあり、菊川市内には茶の生産機械メーカー等があるゆえに大都市及び東北地方及び海外への市場開拓する為、市、農協、茶問屋、機械メーカー等と一緒に市場開拓に努力してもらうように考えてもらいたい。
- 都会のお料理教室で深蒸し茶の入れ方教室など開いてもらう(外国人観光客も含め)。
- もうお茶の菊川ではなくなってしまう感じ。
- もう、お茶の町と名乗るのが無理になっているのでは。今現在田や畑が山にかわりつつあり農業の現状が把握していないのでは。
- 豊かな自然が生活の近くにあるのに現在の行政では利用できてない。菊川市がどのような市を目指しているのか全くわからない。特に茶葉が大きな産業だったはずなのに衰退し続けているのに市としての努力が全然足りない。

- 菊川に魅力あるお店があり、地域で消化する活気ある町づくりを。
- 農地を開発するのは難しいのだろうか(緑農地)
- 生産物は農協の市場で全量買い取って販売するなどしたらどうでしょうか？
- 将来的に直面するであろう耕作放棄農地対策。市が借り上げ又は買い上げなどしてJA等と協業して事業化、法人化すればよいと思う。子供がUターンせずに家にいなかったり、会社員など違う職業をしていて跡継ぎがない家が今後多くなると思う。特に3, 40代の息子、娘がいるであろう6, 70代の農地保有者。このような土地を有効活用していくことは特産物の開発や6次産業化による雇用の創出にもつながると思う。
- 町の中心部では農園があってもいいと思う。地域の人たちの交流の場になると思う。
- 休耕田の活用。
- 区画整理事業の田に水稻作業をすると音がやかましい。稲のほこりと言って来るし警察もみえる。次に草刈りしていると警察が2回もみえる始末。植物のほこり、農機具の音には妥協、協力していただきたい。
- 計画性の無い補助金制度はやめるべき(特にブルーベリーオガサ)。
- 耕作放棄地の当面の管理手法と抜本対策。
- 農業の振興に力を入れ安定した収入と後継者の育成に力を入れてほしい。
- 農産物全般の価格が上がればもう少し活気が出るのでは。
- 深蒸し茶発祥と言っても掛川に負けている。
- 深むし葉では掛川市に大きく水をあげられたのは大きい。

11 環境の保全やリサイクルなどに配慮したまちづくり

- 河川敷をきれいに(公園化)。
- 田舎の道路はゴミが多いので考えて。
- きれいな町(ゴミ、便ペットなどない)。
- 引っ越してきて思ったのですが、粗大ゴミ(タンスなどの大きな家具など)を出したくても個人でゴミ処理場に出さなくてはいけないことにびっくりしました。農家ではない一般家庭では軽トラックなど持っていないので、持ち込み難いです。たしか7, 8年前はシルバーに頼むと持っていっていただけでしたが今はそれも駄目になっています。出来れば東京や神奈川県のようにクーポン券(1個500円程度)を発行し、日を決めて家の前にだしておくだけで持て行ってもらうシステムがあると良いと思います。又、使えるものや修理できるようなものをリサイクルセンターなどシルバーなどに頼んで管理するなど、あればよいと考えます。
- ゴミのポイ捨てによる害や歩道等雑草などもう少し自然環境が美しくなるようにお願いしたい。
- 旭テック南工場の横にゴミ収集車がおいてありますが、変な天気とか風向きによっていやなおいがする。とても窓はあけられない。きっと小出側の人たちもそう。良い方法を考えてほしいです。
- アンケートを取って町づくりになるかわからん。ストレスがたまることがあるのでおれはわからん。自転車で走っていると犬を連れて散歩しているが犬の糞とりなり。犬糞してあったりきたなくゴミをすてていく人もあるのでわからん。
- ゴミ出しの時間(朝8時)を過ぎてしまい、出すと地区の役員の人に文句を言われる。他の市では、こういうことはないし、ゴミ袋にフルネームで名まえも書いているのに、名まえの確認などをされるのも不快である。リサイクル等の分別は他の市でも同じ様にやっていたのでわかるが、少しおどろいたのと、別の地域にうつることも少し考えた。
- ゴミ袋の質が悪く、金額が高すぎる。他所の自治体と比較し改善をすすめてもらいたい。
- どの川を見てもゴミだらけ。もっときれいにした方がいいと思う。
- 人目につかないような場所でゴミを燃やし、におい、黒い煙が上がるのを見る。
- 田舎町の緑は印象良く景色として良いが、雑草が道路わきに背丈ほど伸び放題はなさげなく思う。
- 内田地区では草刈りの件で不満があふれている。地区がきれいになるのは協力したい。でも高齢化で河川の草刈り場等負担が大きい。数年後にはますます負担が大きくなる。公的な場所に個人でお金を出して業者に依頼して刈っている家もある。
- 菊川の各河川の整備、川中に草がおいしげり見た目によくない。魚が住めるようにきれいな川にしてほしい。
- 菊川消防署の近くに災害救助犬の訓練場があるが、不法投棄が多く困っている。この場所に限らず色々な場所で同じ様な問題があると思う。今後の為にも市として不法投棄に取り組んでもらえたらと思う。
- 犬を飼っているお宅が増えているので散歩の時のマナー、必ずウンチパックを持ち歩くこと。シャベルだけ持って行く人を見かけるが、どこへ捨てているのか心配。必ず持ち帰ること。
- 河域北区の水道本管先の配管の見直し。

- 環境負荷対策についての支援を多数行ってほしい。
- もっとECO活動に取り組んだ方がよい。

12 生涯学習、スポーツなど多様な市民活動の活性化

- 商店街の活性化→せっかく駅から近いのに何も魅力が無い。自然と言いながらただ整備されていないだけだと思う。公園とかをつくり散歩とか運動とかできる所が欲しい。
- 生涯学習、地域スポーツ等市民活動の拠点となる施設を欲しい。未来を担う子供たちを育てていくサポートをも厚く充実させて欲しい。
- 菊川市が有名になる様な、他の町がやっていないような特別なことに取り組んでメディアにとりあげてもらおう。子供がみんな英語を話せる。算数計算力日本一、漢字能力日本一など。子供たちの能力ひとつを伸ばすとか
- 行政の取り組んでいること、市民が取り組んでいること、それらがお互いにもっと見える化できないか。例えば市役所のHPやFBが充実してきてても高齢者だけでなく若い人にも伝わっていない。市役所の役割や市民の活動が互いに分からず何もやってないことになってしまう。すごくもったいない。そして今後更なる市民活動の活性化のため、行政と市民の中間機能を果たす役割を各地区センターの活用と中間支援センターの設置を望む。
- 小、中学生の教育の強化。特に道徳をあいさつも出来ていない。
- 菊川市には高校が二校もあります。学びたい学科を再び学校で若い人たちと学べたらどんなにいいか。若い人も刺激になる。有料でもいい。こんな社会が実現できたら素晴らしいと思う。それが又町づくりに貢献できると思うがどうだろう。
- 今日4人にひとりには65歳以上とか。働いている人、自由を満喫している人、時間をもてあましている人、多くの人がまだ何かを学びたいと思っている。
- 料理教室(地域の食材を使って)やリレクソロジー講座等、文化教室的なことを企画してほしい。
- アエル、運動公園の活用
- 菊川運動公園多目的広場はサッカー場は大変よくなったと思うが、トラックが雨天時は使用できないのでは。
- 小学生の子供や知人と、体育館でスポーツをしている。菊川市の体育館では、フットサルが出来る場所が小笠体育館一箇所しかありません。また、抽選会に行っても、以前から使用しているバドミントンの方々が優先されている。バドミントンは、毎週使用できるのですが、フットサルは、月に1度しか使用できない時もあった。市の職員の方、体育協会の方には、意見をしているが、改善されない。掛川市は、4箇所あります。菊川市は、新しく人気の出ているスポーツに対して、施設の提供が遅れている。また、次男(小4)が参加している菊川FCは、練習場所がなく、掛川まで送り迎えをしている。サッカーに対する環境を整えて欲しい。また、長男(中一)も、バレー部ですが、練習する体育館が少ないそう。
- 菊川市内にバスケットボールのコートを整備してほしい。先日市に電話にて要望した所、体育館があるため、今後屋外のコート整備計画はない、という回答をいただいた。小学生や中学生には体育館使用料は決して安い金額ではないと考えている。屋外にコートが整備されれば子供から大人まで楽しむことができる。またバスケはスポーツの中でも高負荷なスポーツの部類に入るため、近年、子供の体力低下が叫ばれている点で非常にうってつけのスポーツ。バスケットボールは野球やサッカーほどの人気が無いのは十分承知しているが、ただ、菊川には菊川球場やサッカーのさわやかグラウンド等のスポーツ施設が整備されており、バスケットボールのコートもあってもいいのではないかと感じる。コートを作れば必ずバスケをプレーしている人間があつまると思うし、近隣の市でも本格的なコートを整備している街はない。菊川市にバスケットボールのコートが整備されることを切望する。
- 1にも2にもスポーツ施設の整備、野球場、テニス場には早急にナイター照明の設置を希望。
- 菊川市は昔から野球やバレーボール、マラソンなど、スポーツのレベルも高いと思うし、芸術面でも素晴らしい方々が多い。もっともっと市民皆さんで応援笑顔と活力のある町になっていってもらえたらと願う。
- スポーツで全国大会を開催されればうれしい。その為にはいろいろな会場問題等はあると思うが市民の興味を引くようなスポーツを。
- 誘致するのは企業だけではなく、他の事も考えたい。例えばプロスポーツなどのキャンプ地として使ってもらおうとか、オリンピックのキャンプ地に立候補するなど一流の技術をみる事が出来れば子供達も興味を持つだろうし、刺激を受けると思う。
- メタボリックシンドロームや寝たきりの予防の為に、市民が手ごろな料金で利用できるスポーツジムを作って頂きたい。
- 子供のサッカーグラウンドが少ない。ほとんどがグラウンドゴルフに使用されていて、なかなか使用できない。公共のグラウンドにプレートが置いてあったり、小屋が建てられていたり。これからどんどん高齢者が増えて行く中で子供がどんどん少なくなります。高齢者ばかり保護されるのではなく、未来を背負う子供たちにもいろいろな経験環境作りをお願いします。
- 市内(旧菊川町)に室内プールがないのが残念。

13 未来の菊川市を担う時代に対応した人材育成のための教育環境づくり

- 現在、学童保育の指導員をしている。地域が子ども達を育てると言われるが、今の子ども達が成長して、菊川市を誇れる様なまちづくりに参加していけたらと考えている。
- 合併後、旧菊川地区ばかりの整備が優先されている印象がある。特に小中学生の通学路の整備は早急に対応していただきたい。静岡銀行小笠支店裏の石橋は本当に危険。現に自分が中学生のころ自動車のサイドミラーが自転車にあたり、怖い思いをした。水路に柵の無い道を小学校低学年の子がひとりで下校しているのを見て、市は何を優先しているのだろうかと思う。高齢者も大切ですが、未来を背負う子供にも目を向けて欲しい。
- 未来がある子供たちにずっと大人になってもおじいちゃん、おばあちゃんになっても菊川に住みたいと思うようなまちづくり。
- 年寄りの時代は終わり。もっと若手の活用、意見を聞くこと。年寄りはいらない。
- まちづくりに積極的に取り組む市民リーダーの育成について計画的に取り組む必要がある。

14 男女が等しく社会参加でき、個性と能力を発揮することができる環境づくり

- 自治会等の役員ではなく普通のおじさん、おばさん、若者等が意見を言える場所、チャンス等をたくさん作ってほしい。

15 国際感覚あふれるまちづくり

- 原発反対や基地反対のような短絡的、感傷的な市民迎合ではなく、長期的な未来展望や日本国や世界の中での役割といった視点で街づくりをしていきたい。
- 国際交流の機会がある事をもっと積極的に提示してほしい。
- 国外への企業が誘致できる様にメリットのある環境作りを第一に考えていただき、菊川市民の豊かな生活が安定され、消費力が活発化される為には菊川市民の労働環境を確保することが大前提であると思われる。例えば市内にはゴルフ場が4ヶ所あるが、印象が古く感じる。そこで、世界アマチュア選手権大会等を開催してみる等どうか。注目されることは間違いない。何事にも世界に向けて発信できることが知名度や色々な相乗効果で市内の経済発展に繋がる。

16 ふれあいや連帯感があるコミュニティ活動の活性化

- とても閉鎖的な町に感じます。よそから賃貸アパート等借りて仕事上住んでいる者は強制的に自治会費はとられるが、自治会の者は誰が捨てたか分からないゴミをアパートの住人の者と決めつけゴミを不法投棄していく。全くひどい。クソな人間の多い町。魅力は感じない。
- 私共当地へ越してきて9カ月家賃と町内会費(組費)を毎月1000円支払っているが、いまだに回覧版(連絡)が悪い。自分の方から「組長は」とか「地区会長は」と聞けばいいのだが、どなたに聞けばいいのかわからない。自分たちは人生の3分の2すぎたのであきらめるが、でも災害時に避難先は何度と考える。菊川市民は災害はなし。お茶は有り。自分たちの組内で2日間飲んだり食ったりして借家人は金支払人として扱っている情けない町ですよ市長さん。このアンケートよりも、まず地区全体が「和」「輪」「話」作りをして地域を活性化し未来都市菊川を望んで！！毎年10月に行う地区の祭り、このエネルギーをもっと他に活用してほしいかがか。市長さん。市庁舎の2階ガラガラですよ。各フロアももっと効率よく使用しては。
- 先日テレビで放送していたが、シルバーとは違う有料のボランティア。利用者は1回500円(ワンコイン)を払い、病院に連れて行ってもらったり、買い物、電球の交換、庭の草むしりなどを要請し、有料のボランティアの方はリタイヤした人たち(60歳以上)で夫婦で夫は車を運転し、妻は病院の中等の付き添いをしたりなどしていた。有料ボランティアの方は現金ではなく市内で使える商品券などを受取、市内で食事に行ったり、買い物したりと。主人もこれなら出来そうだと saying。シルバーの登録はちよっとという人も参加しやすいし、市の活性化にもなるのでは。良いシステムだと思う。
- 小笠地区からも気軽に(特に車を持たない高齢者)菊川の中心地に出かけられるようなコミュニティバスを増便するなど(現在は病院中心のようですので)市全体としてのコミュニケーションを深める工夫が必要だと思う。
- 自己的な所感菊川/小笠という特質な枠にとられており、うまく市としてなじみでない様に感じる(イベント、スポーツ等)枠にとられないコミュニケーション作りを要望します。
- 自治会の役員の手当てが安すぎる。当人たちは生活があり、経済的にも会社等と同等の収入が必要と考える。名誉職ではける人は少ない。生活に安心が出来れば積極的に活動できる。
- 庁舎に入ってまず感じるのは職員のサービスが事務的すぎる、親切さが無い。階段等で会っても挨拶はしない。もっと職員一人ひとりが特に本庁、挨拶くらい返して欲しい。ただ、担当の仕事をするだけでなくのりしろ部分を持ってせめて周囲の掃除くらいしたらどうか。企業は厳しい。
- 菊川駅周辺ばかりが活性化している気がする。更に菊川から御前崎へ繋がる道を新しくつくっているが、旧小笠町が素通りされて、ますますさびれていってしまうのではないかと。駅から離れた地域でも自然を生かした見どころある施設や近所の人や遠方からの人が集まってコミュニティが広がるイベント等を行ってほしい。
- アパートに住んでいますが、自治会費を払っているのに回覧板が回ってこない。子供がいる世帯にとっては回覧板は市の情報を知るのにとっても大事。自治会費を払っている市民に回覧板がしっかりとまわる様に徹底してほしい。アパートに住ん

でいる人にも回覧板を回すことでたとえば「子育て環境がいい」や「医療が充実している」など情報を知ること「菊川市は住みやすい」となるはず。そうすると菊川市のまちづくりにつながると思う。

- 菊川市(自治会ごとに違いはあると思いますが)では自治会等地元でのつながりが非常に強いと感じる。(例えば誰かが亡くなった際には班の方たちで色々対応する等)菊川にくるまではこんなことは全くなかったのが最初は驚いた。今後市が発展して行く為には市外、県外から若い世代の人たちが菊川市に住みたいと思わせることが必要だと感じている。昔から風習等も大事にすることは必要だが、それによって異なる場所を選ぶ事があると思う。(実際に私もなるべくそのような負担が少ないところを探した。)また、祭典等は小さいころからの人たち(同級生)の雰囲気が出来ている為、引っ越してきた人は入りづらいと思う。元々の人たちはそんなこと無いと思っているが、実際に外から入ってきた人たちの意見も必要。
- 4年前に菊川市に転居してきた。子供も成長してからの転居だったので学校等のまわりの方のお付き合いもなく過ごしてきたが、今年自治会の役員となり地域の活動に参加することになった。忙しくもあったが、とても楽しく1年を過ごせた。また機会があればみなさまのお付き合いに参加させていただきたいと思う。
- 温泉施設を作ってほしい。
- 菊川市誕生10周年を記念してのイベントだけでなく、引き続き楽しいイベントや市民が参加できる事等企画して欲しい。
- 菊川市と言っても旧小笠町と菊川市がいっしょになったものだが、まだ一つになれていない感じがする。もっと仲良く一体感をもてるイベント等はないのでしょうか。
- 敬老会のあり方ももっと考えたらどうか。招待される人の数に対して参加されるかたはどれくらいか。楽しくないから参加されないのではないのか。もっと充実させれば無駄な経費は使わなくてもよい会が開けるのでは。
- 公営の施設を増やした方がよい(子供、老人たちの楽しめる場所を提供した方がよい)
- 子育てをする身としてスポーツレクリエーション、おまつりなどたくさん催し物することで様々な人と触れ合っている。
- 子供が他市へ嫁いでいますが、菊川市のイベント、まつり、催し物がある時は孫をつれて楽しみに来る。とてもいいことだと思う。故郷に帰ってきて菊川のイベントの良さがわかってもらえる。
- この様なアンケートの次の段階が、集計に終わらず、生の声を直接聞けるチャンスがもてて良いと思う。個人から見ている菊川市の活動は、ほんの一部だとは思いますが、それらを聞くことは、役に立つと思う。1つ1つの行事をこなしていくことも大変なことだと思うが、今、どんな事が望まれているのか、どんな心配をかかえているのか、どんな事をみんなでできるのかを話し合う場面が必要ではないでしょうか。
- コミュニケーションなどたくさんの人と触れ合い広場みたいな環境を作っていきたい。
- 自治会、コミュニティ、各種団体活動に対して、行政の積極的な支援、補助、サービスの充実の拡充が今後大いに期待されると考える。
- 市民が参加しやすい行事、以前行っていたきつちや祭り(フリーマーケット等)
- 地元の大人が発起人になってイベントの企画をしてくれる。そういうエネルギーな大人が増えればうれしい。祭りでのネットワークがすごい。大人から若い人に受け継いでくれてそれが自分たちにも目標になる。
- 地域の結びつきは強いと思うので、そういった良いものは残していきながらまちづくりをしていくべき。
- 年寄りがこれから多くなる。近所づきあいがしやすく近所の人になにかあったらすぐ助け合える生活環境をつくる町づくり(行政、自治会がいっしょになって)
- 文化祭について、アエル1本化でも良いと思う。年々中央公民館は展示物が減少気味だと感じる。各地区センターでの催しの方がにぎやか。小笠南地区はなぜ11/3が毎年センター祭りがおこなうことになっているのか。
- 身内ばかりで盛り上がるのではなく、他の地域の人にも知ってもらえるようなイベントやまちづくりをしてほしい。
- 目配り、気配り、市中心のみならず、中心部から外れた地区、地域の活性化を充実できる菊川市環境整備を強く願う。
- 良い町づくりができるように、自治会活動の一つかと思うが、このまちにきてずっと合点がいけない選び方に民生委員の選出の方法がある。国勢調査も然り。人間的にも信頼を得られている人をもっと慎重に選ぶべき。今までやっていた人とか自治会長が自分の考え方だけで推薦して決めるときいたこともある。どういった人になっているのか近所の人にきいても信頼した返事が得られず介護のことなど、相談に行ける状態ではない。その時は「けやき」の社協の方たちがいろいろおしえてくれたが。
- 私は菊川市以外から来た。例えば祭りなど最初はめんどうだなと思いながら参加していた。小さいころから祭りが大好きな息子は今成人し心から祭りを楽しんでいる。子供から大人まで共に参加し楽しむ地域。行事を今は心から大切に感じる。
- ”住み心地”が先に自治会(の体質と慣習)ありきで左右されるにもほどがあると感じる。(町部地区と青葉台と和田しか知りませんが)世帯数、子供の人数、戸建と集合住宅の割合に変動があっても以前と同じことを自治会内で対処させようという市の姿勢は、あまりにも住民に丸投げだと感じる。
- 「ここでは昔からそうやってきたもんで」だけで問題を先送りしたり、そもそも変化を好まない体質がけっこう深い影響となってま

ちづくりブレーキをかけているのではないかと思う。

- 今行政がやるべきことは南北問題の解消(旧菊川市と小笠町の意識)←今の行政が悪いから10年たっても解消されていない。市長の責任。
- 菊川市下本所地区は1級河川をはさんで東西にわかれている。そのため祭典や防災の避難場所など、菊川を渡っていくことにいろいろな問題が発生している。とくに川西にいたっては都市計画で新しく越して来た方々が多い為、昔ながらの下本所のやり方に疑問を持つ方も多い。できることなら川西は「6丁目」とかに分けていただけたらありがたい。
- 基本的には市政と協力していくのがよいと思うが、少ない軒数の自治会でも同じ様に役員(消防団、健康づくり、その他)などを出さなくてはいけないのは負担がある。
- 自身が元気で今後も生活するためにも地域の方々と共に明るく笑顔で声を掛け合って共に生きていきたい。個々ができることをまわりの人々に提供し「笑顔と元気」をもらってくらしていきたいと思っている。
- 自治会の仕事も多く自治会長さん、班長さん等の仕事も以前より増えているようで、縮小する取り組みも考えていただきたい。
- 住みやすい街であるし、住民も穏やか、でも他地区とくらべると保守的。

17 その他

- 小笠図書館にブラジルに渡った植物博士橋本先生が寄贈した大きなまつぼっくりが展示されている。テプラーで棚草出身と書かれています。猿渡出身ですので訂正をお願いします。
- 血税の使い方について。自ら創意、工夫していかにかに人件費をさげ、収益をあげるか考える必要のない税金ですものね。市役所1階の様子も我が目を疑うことがあります。混雑する日、時間帯はあることでしょうか、課毎で仕切るのではなく職員の使い方考えたらいかがですか。適切な人員配置と考えていますか。厳しき、真剣さに欠如ありと感じます。生活保護、母子家庭の支援の在り方、平等の名のもとにさらに上の施策によるものかもしれませんが、どれをとっても「血税」による手当支給です。その方たちのほうが豊かな生活をしているのはいかなるものなのでしょうか。生活保護の方、母子家庭の方、公営の住宅施設に集め入れ住宅費にかかる費用を安くし、その分手当をカットするなど人権の問題もあると思いますが、その手当をいただく事が当たり前で胸をはられても、いかがなものでしょう。生活の面倒をみるべき人の有無、親族の経済力など、調査、考慮できませんか。駅前商店街に税金を投入する必要はないと考えています。
- 議員歳費は削減する事、人員も何もできない職員が多すぎるので人員削減をすべき。
- 公僕である職員さん達に誇りを持って取り組んでいただければよい、私たち市民は支えていかなければならないと思う。
- 仕事柄、菊川職員と接する事がある。全ての職員ではないにしても民間企業では考えられない態度を感じる。市役所の受付窓口でさえそう思う。「発注者」とか「型にはまった対応」を改めるべきと思う。また、民間企業から見れば無駄も多いと感じる。これらを改善できてこそ行政との一体感を感じることができると思う。
- 市職員の仕事内容を分析し減員を推進する。
- 市職員はコネ入社が多い噂を聞く。一体何人そういう人がいるのか、公表してほしい。どうりでという印象の対応をされる人がいる。
- 市長を先頭に行政職員は日々市長の為に努力している。今後もこの姿勢を維持し市民のためにがんばってください。
- 市役所の職員の方々すべてとは言いませんが、市民の要望に対して上から目線で話を聞いてくれないことがあった。もう少し親切な気持ちを持ってほしい。
- 市役所の職員はもう少し減らしても良いと思う(暇そうな人がいる)。
- 職員は半分で良い(近い将来、夕張市になりかねない)費用対効果を徹底的に分析して不要な業務を減らす→職員の自発的改善活動が必要になる。現状維持でも何も困らないのが原因。
- まちづくりの1つとして市役所の雰囲気や暗いように思う。財政が厳しく建物が古いのは仕方のない事。富裕層が多い某区役所も建物はかなり古いけれど中の雰囲気は暗くないと聞く。窓口に行くとき「声をかけて欲しくない」という職員のオーラを感じ、声をかけにくい。どの課を見ても動きが無く全員パソコン画面に向かっている。大変静か。たまたまそういう時期だったのかもしれませんが、市役所は市の顔だと思うので町づくりの1つとして改善して欲しい。
- 市職員の意識改革、菊川市から出た事のない職員は外から菊川市を見てほしい。他の街を知ることでこの市の良さあしがわかる。
- 議員定数の見直し。17名必要か、他の自治体との比較。
- 行政改革に力を入れ議員削減又歳費の削減に努めた上で市民に負担をお願いする。
- 市議会議員数を減らして欲しい。(理由 議員としての品格や資質が欠如している方がいるため)
- 市議会議員の人たちがどういう考え方をしているか、またその行動(議会での賛否など)を分かりやすい形で公開して欲しい。

- 市長や市議会議員の皆さまに頑張ってください菊川市が今以上に住みやすい所にしていただきたい。
- 市民が直接市に対して個々の意見を伝えることは難しいと考えているので、議員活動の中で市民の意見が市に届けられる仕組みを考えてもらいたい。(市民の代表として選ばれている議員の活動に期待したいと思います)
- 行き過ぎた行政サービスの見直しと廃止(コミュニティバス→タクシーチケット又はボランティア、広報誌はコンパクトに、読む人はほとんどいない→担当している人材を他に回す→優秀な人材がもっていない)
- 駅前オブジェはどうかと思う。もっと違う所にお金を使用して税金を大事にしてほしい。これからも市民税大事に。
- 大変個人的な意見だが、焚火の出来る公園があってもいいと思う。30~40年前だったらまきで風呂を沸かしていた。私の家も小学校入学前位までまきでわかしていた。最近はないが、子供たちがそのような経験が無いのは大げさかもしれませんが将来が心配。
- 職員の専門家の育成!!(お茶、野菜、防災に)
- 菊川市出身の絵を描く方(すみません、名まえは忘れましたが)が市内のバスに絵をかかれたり、お茶のかんばんに絵を描いたりとても良いと思う。
- 駅のお茶の実を作ったのはどうかと思う。このような物を作る時は市民にアンケートを取ってほしい。さぞかしお高いことでしょう。おしりにしか見えない。
- 商店の店主などに直接、今菊川市に対しての意見を聞きに歩く。録音やノートに記し貴重な意見を発表しあう。
- 私も他市に仕事に行っているが、会社の友達も菊川のイベント、夜店、食事、菓子、菊川のお店にきてくれる。
- 駅北開発について北駅はもちろんのこと、国1号バイパスへのアクセス道路が大事である(駅北の発展につながる)
- 新しい道路は必要なし。
- 先日の長野県地震では菊川と防災協定をむすんでいる小谷村が大きな被害を受けたと聞いた。当然、菊川市も何らかの支援をしている、もしくは検討していると思うが、それらのことが何も伝わってこない。12月の広報を配る時特別刷で市長の市民への呼びかけくらいは入れられたと思う最近も街の飲み屋でそんな話題があつて→こういう時に何もしないなんて菊川市民として恥ずかしいよね。協働のまちづくりなんて言うなら市でボランティアを募集してバスを仕立てる、お正月に被災地の子をホームステイに呼ぶくらい出来ないか。同報無線で市長が報告しても→選挙の後や文化祭みたいな時に使う必要なし。
- 市役所、駅周辺、本通りに活気が無く、どこが中心街なのかわからない。
- せっかくインター、駅があるのにまもっているだけで変化が無いような気がする。
- 広報菊川もたまに観ますがもっと楽しく書かれていたら若者も見ると思う。
- 様々な改善点や希望があると思うが、よりよい菊川市になることを期待している。ぜひ、市民に近い菊川市、市民が主にいる菊川市であることを願う。
- 市民の意見をしっかりきいていただき、行政と市民が協力して住みやすく、活気のある菊川市をつくっていくことができればよい。市がどのような街づくりを行っているか、広報等を通してもっと市民に知らせてほしい。そうすれば市民側ももっと街づくりに興味を持ち協力しやすくなるとう。
- 小笠地区赤土の小笠支所は数年後にはなくなり空地になると思うので、西隣の空地とあわせて再開発、有効利用をお願いしたい。弱点としては大雨、台風の際は浸水しやすい場所。
- 「広報菊川」を専用ダイヤルで聴けたらもっと便利。ちなみに静岡市ではインターネットで「広報静岡」と検索すると「同報無線の放送内容」として情報を見ることが出来る。あと、電話案内サービスもある(0180-99-5656です)。菊川市もぜひとりいれてほしい。
- ○○さんが離婚とかいう話は市から流れている事が多い。コンプライアンスが機能していないのではないかな。コンプライアンス教育を徹底してほしい。
- お客様には明るい元気な菊川の顔としてあいさつをしていただけると、私たちも市役所に行きやすい。
- 11月にNHKの番組で道後温泉の街の地域おこしを放送した。さびれた小さな町を120年前の一人の町長がどのように動き町民の心をつなげて現在ある一大温泉地へと導いたかが書かれていた。町長の手腕はもちろんだが、番組のあらゆるところに普遍的なヒントが散りばめられており、菊川市の発展や町づくりに役立たせてほしいと心から思った。
- facebook、広報等で写真等を見るがもっといろいろな人が見られるといい。
- NPO法人に肩入れしないこと。
- アパート住まいで新聞も取っていないし、広報等も回ってこない為、市政の状況がよく分からない。自分で役所に行って広報を見ない限り菊川市の町づくりについて知ることが出来ないなので、そういった人たちにも知らせるようなものがあれば良いと思う。

- アンケートを取って満足ではなく、実行して行く姿勢をみせてほしいと。会議室だけで議論することはとても簡単だと思う。変える気があれば市民とちゃんと話したりする事が大切。話し合うと言っても1回のみではなく、何回も通って話を聞くことが大切。
- 今以上に平和な住みやすいまちになっていったらいいなと思う。
- 今はまだ仕事が忙しい為、菊川市のまちづくりには参加できない。今後考える時がきて参加できる年齢になったらその時に考えてみたい。菊川市民でいる以上何か役に立てるか、参加できるか、わからない。
- 今までまちづくりについて考えたことも余りなかった。これを機会に勉強関心を持ちたいと思う。
- ウイングホームのシェアショップなど民間企業はいろいろアイデアを出しているのに、市ではアイデアが乏しい。もっと市民を見て欲しい。
- から元気でいいからがんばってやろう。
- 菊川色が何か分からないがカメさんでも良いから良い町になってほしい。
- 菊川市の行政は良くも悪くもない。特徴のない印象。この質問(アンケート)にもそのことが表れている。
- 菊川市のフェイスブックの更新頻度が高くて良いと思う。
- 菊川市の方ばかりでなく旧小笠町の方のことも考えてほしい。
- 菊川市のゆるキャラきくのんのようにいつもほんわかとしている菊川市でいいと思う。
- 菊川市は市民税が高いような気がするが、その分行政サービスが充実していれば納得できるが、あまり感じられない。どのような行政サービスがあるのかもよくわからないし、補助金等の金額ももう少し上げたり、条件をゆるくしたりしてもらえるとうれしい。市役所は対応もよく時間もかからないし、夜遅くまでやっている日もありとても利用しやすいと思う。
- 菊川市北東部地区の今後の開発のビジョンが見えない。過疎地域になって取り残されないか。
- 行政改革(歳出削減)
- 行政機関のスリム化の推進、民間に委託できるものは委託する。
- きわだって目立つものが少ない。
- 空港を活用できる街になればよい。
- 草取りもボランティアを使ったりしてくれればきれいになる。そういう運動だったら協力したい。
- 現状「行政がめざしている方向性と具体策」がみえない。もっと行政として何を実施して行くのかをアピールすべき。
- 現状維持できる街づくりを期待。
- 現状維持で良い。
- 公共工事の合理的施工
- 公共場所の整備はボランティアを積極的に募集して実施する方法もある。
- 公共料金について値下げもしくは補助金が欲しい。所得が低く余裕がまったくない。
- このアンケートを無駄にせず活かして欲しい。
- このアンケートを元に市民、行政が一体になって、あらゆる面で菊川市が発展することを望む。
- この様なアンケートが有効に活用され少しずつでいいから実現して欲しい。真面目に地道に活動している人たちが報われる優しいまちづくりを強く希望。おもしろいやりが大切。
- このような市民アンケートをやるのなら、その意見を反映させるべき。(金だけ使ってなにが変わるのか市民はわかりません)
- これまで特に意識せずに市民として生活してきましたがこのアンケートを機にもっと関心をもっていきたいと思います。
- 今回のアンケート、封筒サイズA4の必要性は。処分する封筒にシールが必要か。ゆるきゃらブームとはいえその印刷代は。
- 在日朝鮮人など外国人への対応も日本人が不利益にならないように厳正に取り組まなくてはならない。
- 自助、共助、公助の徹底(何でも市がやるものではない。自分で実施)
- 市税が高すぎると思う。
- 市政懇談会をもう少し多くしてもらいたい。年1回で1時間半は少なすぎる。
- 市長の家の周りばかり色々な物、所が整備されているので、もう少し平等に整備してほしい。
- 市の建て物を有効に使い余分な建物を造らないこと。
- 市民、団体などと一体になった行政を行わなければならないと思うが、市役所(けやき等含む)の対応に権威を前面に出す方がいる(一部ですが)。市に相談に行くと、担当の方は非常に好意的に話にのって下さるが、職位がつくと同じ目線ではなく威圧的、高圧的に上位目線で相談にもならない方がいる(一部の長ですが)。困って、知らなくて相談に行くのだから互いに良い解決策

を見出す様に努力してほしい。一部でも、そのような人(特に長)がいると不信になって良い行政ができないと思う。

- 市民課で証明書など取るため待っていて閉庁時間になると、まだ大勢待っていても記入台へシートをかける。誠に不愉快だ。他の市ではやらない。従業員は帰れ。上席者が行えばよい。
- 市民からの提案等相談に行ける所があればよいかなと思う。例えば園芸福祉の活動をしてみたいのだが、どこへ相談すればよいかなど。
- 市民と行政の意見がわかりやすい協力し合える環境。時間を作れないので家でネットでできるもの。
- 市民の意見を常に吸い上げて行政に反映してほしい。
- 市民目線での行政活動。
- 市役所が全体的に暗く、びっくりにした。もっと明るい環境作りをお願いしたい。
- 市役所が使いつらい・狭い出入口・狭い駐車場※北側の出入口は使用できないのか。使えるように努力しているのか。
- 借金が多いというイメージがある。
- 住民税や固定資産税等我々一市民にはどのように設定されているかわかりにくい。市民が納得した上で納税を行い、その税金を市民の為に役立っている事を明確にし、理解を深めてもらうようにしたら住みよい町になっていくのでは。
- 住民に当番、当番と割り当てを増やして欲しくない。
- 住民票は菊川にあるが、県外での生活が多いので正確に解答できない。
- 将来的には掛川市と合併するのが良いと思う。
- 水道代が高いので、安くしてほしい。(以前、暮らしていた御前崎はもう少し安かった)
- 水道料:市町村ごとの制度で、独立採算制には地域間の格差を生んでいる。水が無ければ作るしかない。上流域にダムを作って水力発電を可能にすることで原発に頼らなくても良くなるうえ、水道料を下げてくださいやすい街づくりのベースができる。難しいならば島田市との合併になるだろう。
- 水道料金や固定資産税が高い。介護保険も高い。税金の負担が減る方法を考えてほしい。税金や公共料金の少ない菊川にしてほしい。近隣の市町村と比較表を発行してほしい。
- 全ての面で、市が取り組んでいることや市(行政)が積極的に市民に対してしらせてくれることが出来ればもっと市民の意見が前向きな意見として出されてくると思う(反対意見もあると思うが)。
- 住みよい街にするのは難しい問題。しかし、行政が方策を施行しても市民がそれを知らなければ、それは全く無駄であり、ただコストをかけただけ。市民への周知が重要。
- 住んでいる人はもちろん、菊川市を通りかかった人たちもちょっと立ち寄りていきたい。ふと足を止めて行きたくなるようなまちをつくらせてほしいです。魅力ある町にして下さい。
- 設問11のキャッチフレーズ等を決める前に、しっかり菊川の将来像を決めるべき。
- 先日市役所にパスポートを取りにいったら事前説明とはまったく違う時間を教えられ、困った。そちらの説明が悪かったのに、こちらが定められた時間通りに行かなかったのが悪いように言われた。
- 葬式の香典は組織化するのはよくない。
- 体験施設の充実
- 退職金制度の見直し(民間レベル) + α 程度に減額。中小企業の実態は40年勤務で300万円程度。
- 小さい町だから出来る街づくり。年に1回か2回の市民も一緒に討論会を行う。
- 中部地域で子育てしやすい街No.1に選ばれたが、何が評価されてのNo.1なのか。菊川に生まれ育っているが、現在子育て真っ只中だが、特別何かあると思えない。私に知らないだけなら、もっと市民に情報が分かるようにすべき。
- 都市計画税は市全地区から取るべきだ。
- 書いたことが少しでもいかにされたらうれしい。これから人口も増えることは難しいが、それで小さくなる菊川市ではないと思っている。今より明日がよくなるように期待している。
- 西方河川沿の草刈り作業もセイタカアワダチソウ、アメリカセンダングサの様な繁殖が強い草の花粉を飛ばないように適正に作業していただきたい。堤防の道沿い1メートル幅のみの11月末の草刈りで来年離れた所も繁殖力がある花粉を飛ばさないようにお願いしたい。
- 廃屋になる予定なので、まちづくりについて考えられません。
- 引っ越しをした際に各種手続きをしに役所に行ったが対応が悪く、いらっとしたので、教育をしっかりしてほしい。窓口の人がミスした内容なのにわざわざこちらが出し直したり。

- 広報がとてもわかりやすく、特集は特に興味深く読んでいます。市政情報だけでなく、市の歴史や生活の知恵など内容が充実して、幅広い知識を得ることができる。
- 未来の不安解消(心の豊かさと安定)
- 民間企業の厳しさを見習うべき。
- みんなが納得して市民税を払えるような町づくりが出来れば良いのではと思う。
- 目的寄付をつる。
- もっと市民に対してオープンな行政であってほしい。共に町づくりができるような市民に近い行政であってほしいと思う。
- ゆるきゃらも良いですが、他にお金の使い方もあったのではないかな。
- 若い世代は市がやっていることについて全く知らない、関心が無い。行政etcに関わる機会が全くない為、今何を目標に何をしているのか知らない。今回初めてこのような形で知った。
- 私たちの住む地域に水害の恐れなどの危険が潜んでいる場所に公共施設が出来るとのことで、かなりの人が反対していた(市議の一部が反対していた)。しかし結局は建設され実施された。その結果本年大雨が降った際、大水で浸水し、建物に行くのにも大変な状況になったとの事。政治的に物事を進めることも必要だと思うこともあるが、もっと幅広い人の意見を聞くことも、過去からの知見を参考にすることもetc、十分な議論を持ってすすめるべきではなかったのか。本当に関係者の意見を聞いたのか、十分な議論を尽くしたのか疑問。この様な事がその他にもあるのか。

II 企業

- 街の中も商店がない。駅前も淋しい感じた。駅前開発を今後考えるべきだと思う。
- 駅北の開発をヨシコン不動産部が問題なく進んでくれたらいいなと思う。JRの改札口の高架が出来ればきれいな町のイメージにつながると思う。
- 菊川駅前に活気が無く、駅周辺に飲食店が少なすぎる。
- 下平川地区の洪水対策はどのようになっているのか。川にポンプ車が来ても、一向に汲み上げ作業が始まらない。市役所に電話しても対応が悪く、「順番にやっている」「準備に時間がかかる」とかで、結局川が氾濫し、工場が浸水してしまう。最近2回の浸水では機械の故障まではなっていないが、排水、清掃等に大変時間がかかっている。市は我々に泣き寝入りしろと言っているのだろうか。
- 地域防災計画については、各企業で把握が必要であると思うが、行政から各企業に対し、開示されていないのではと思う。
- 物流面においては問題はないが、公共交通機関、主にバスの運行については最終の時間も早い為、学生等も困っているようである。
- 西方方面への公共バス路線の拡充。
- 当社は現在も設計技術者、電気技術者、女子経理事務員、製造工員と募集はしたいものの、駐車場スペースがあと2台しかおけず、拡大が出来ない。近隣に青地の農地があり、地主は耕作放棄(親から相続で取得、本人島田市在住、20年ぐらいい空地のまま、夫が2年前死去、長男は身障者のため妻は土地管理が出来ず荒地のまま)しており、当社にも「借りて欲しい」旨の相談有り、当社もちょうど場所的にも良く、借りたい(買いたい)と思っているものの、菊川市へ何度か尋ねるも、青地であることより、農地転用できない旨を言うばかりであるが、農地法では例外規定条例があるのをご存知ないのか、止むを得ない場合且つ地元の雇用促進の効果等ある場合は例外になるにもかかわらず、取り合う姿勢はない。なんとか駐車場として借りたいと思っているが、こういう意見を書いても無駄なことで、当然市長の耳にも入らず。反面小手先だけのまちづくりアンケートをもらってもいかなものでしょうか。現状、雑草が道路まで出てきており、その方がかなり危険だと思います。当社に貸していただければ土地管理も出来るし、何とか農地転用(5条)許可していただけないでしょうか。
- 各地域の役員のみが負担が多く、役員もたらい回しが見られると感じる。
- 買物等は市外へ行ってしまい、市内にお金を落とす仕組みが無い。
- 市外からの客をもてなす場所が無い(飲食を含めて)。

III 団体

- 幹線道路と接続道の整備が急務
- 全国的に、全国的に人口の高齢化、減少傾向にある、県下で人口が増加している町があるのだから、よい所を見習って、市政に

生かすべき。公共交通機関が、現在の福祉バスは、3回位しか通らない。住民のアンケートをとって、朝晩を多くするなどすれば、利用者は増えると思う。(通勤者も利用させる)

- 地震など浜岡原発の不安もあるので、このままでは、人口の増加はどうなのか心配。駅を綺麗にして、市外の方も利用しやすくPRする。
- 私たちは、自分の住んでいる「菊川」を再認識する為にも、年に1度位、市外にでること。他市町村を視察したり、又、企業でも伸びている会社の方針を参考に聞いて見ることも必要。外国に行っても、日本の良さを見つけないことがある。
- 子育てしやすい環境の整備は、人口減の歯止めにかかせない。そして、女性の活躍にもつながる。高齢者や、子育て世代が暮らしやすいよう、生活に必要なものが身近にある町づくりを進めていただきたい。
- 子育て世代支援として、給食費半額、又は、無料など大胆な事業で、菊川市に住んでみたいと思われるまちにしたい。人口を増える政策を進める。それが少子化、高齢化対策となり、将来的には、財政収入の増にもつながるのではないかと思います。
- 市長自身がどういう町づくりを希望しているのかわかりやすく話して欲しい。文章は、目を通しにくい。口答で願いたい。女性の輝く町づくり。特に子育て支援など。
- 1、安心して生活できるまちとして、原発 20km 以内の市としては、稼働の可否をはっきりさせるべきだ。各種政策、今の生活と共に、将来の発展のために安全生活を子孫に贈るべきと思います。こうして、企業や若者の進出、定住を計る事が大切。大地震があっても、放射能がなければ、復興できる。2、農業の高齢者対策、放置農地、協同化、企業参入促進の導入。
- 原発については、哲学の問題との認識をもっといただきたい。
- 原発の再稼働を認めないで欲しい。少しでも、財政が豊かになるために、市役所業務の中の経費の節約等小さなことから考えていったら良いと思う。市役所内での横の連携をしっかりと、仕事がスムーズに進むようにして欲しいと。
- 若者の雇用はもちろん、結婚しない方が年々、増えている。マスコミを利用したり、JAや、企業と協働して、結婚できる場を作ったり「おせっかいおじさん、おばさん」の教育。結婚相談をもっと活発にし、受身にならないようにもっと外に出て、データやパソコンを使わず、足で動く団体・NPO・組織が必要。
- 菊川市内の高齢者、障がい者の移動手段として、福祉有償運送を担っているが、赤字経営になっている。市の補助金があれば、さらに充実した運営ができ、利用者の幅も広がると思う。
- 高齢者にやさしい町づくりに、最近は、民間施設が入り、充実して来ていると思う。しかし、まだ自宅で不自由な生活をしている高齢者が大勢いる。そんな高齢者に対して、民間 NPO 法人が頑張っている。ボランティアに近い給料で運営されている。市より助成金を期待している。
- これからの高齢化対策は、地域の力を活用することが必要。地域の公会堂をいつも開放し、年寄りの「憩いの場」を提供する。公会堂へ行くと、誰かがいる。おしゃべりが出来る。趣味ができるなどすると、いいと思う。
- 福祉、ボランティアが好きな人や、経験者に集まってもらう。場合によっては、低賃金、低料金で利用できる施設を運営して、共に助け合って、生きてゆけるまち、地域により、個性ある(特色)区分け。
- ボランティア団体に市の方から薄く広く補助が出ている。やっている内容は、どこも同じ様なもの。統合し、厚い補助があれば、もっと内容のある活動が出来ると思う。市の方で、きっかけづくりをお願いしたい。
- 老人クラブ、団体の活動及び、組織化について、旧菊川と旧小笠との格差が大きい。旧菊川地区の高齢者が奮起して、旧小笠地区並みの活動が出来る為の施策をして欲しい。
- 1、剣舞をやっておりますので、ぜひ、剣舞をやる人が多くいる市にしたい。単独ではなく、例えば、掛川市が城のまちならば、菊川市は、武士(もののふ)として剣舞とか、連携して、数市で「歴史の〇〇」とかできたらと思う。2、キャラクターをもっと、アクティブに。例えばふなっしーに恋しちゃったきくのんとかで、アタックさせる発信をしたら面白いと思う。
- 菊川市は、あまりにも見る所(観光地)等が少ない。自然の囲まれた中に、温泉の出る所はないのか。菊川市で、発掘された物がいつでも見られる様にして欲しい。歴史街道館を代官屋敷の南側か東側に持って来れないか。代官屋敷でイベントをやっても、街道館が離れている為、行かない。
- 横地城跡に季節の草花を植え、観光客を増やす。例えば、「スイセン」(12月~3月)各家庭で余ったものを植え、「ミズヒキ」(8月~2月)、「彼岸花」などを植える。時に、横地城跡がそれらの群生地となり有名になると良い。ただし、地元の方々の草刈作業が大変。せめて、駐車場付近だけでも出来たらいい。
- 各地域センターを中心に、出来れば、毎週、せめて、月1回ふれあい市場のようなイベントがあつたらいい。そこでは、雑談できる喫茶コーナーがあり、様々なパフォーマンスもあるといい。
- 菊川の駅を降りたとき、イベント情報(常葉美術館や小笠文化会館など)や、菊川名産、その時期のおすすめスポット等を知りたいと、菊川へ来る友達が言う。市役所入り口とか、図書館などにその月の菊川イベント情報をだせたらいい。
- 農業・商業の充実のため、地区センターと道の駅を一緒にした、コミュニティセンターが必要。雇用も生まれ、企画力、情報力を若者に発揮してもらい、JAとタイアップし、相方で、所属職員をもうけ、観光の名所を作ってみたらどうか。

- インター前の空き地を利用すること。観光バスが入れる様な物を作ったらどうでしょうか。
- 笑顔と元気のまち”パラダイス菊川”をキャッチフレーズに、「住みたくなる街 No.1」を目指して、がんばって欲しい。炎衆北斗TRIBEは、全力で協力、応援をしていきたいと思う。
- 市の施設等の利用し、安い方法で、例えば、インターネットとかで、空状況を簡単に検索、予約できるといい。今日、会合を急に開きたいという時、どこそこの何室が使えるとか。図書カードのように、利用者カードを希望者に配るとか。すでに、電話などでできるのでしょうか。その電話をどこへかけたらよいか、あまり知られていない。
- 市民の文化活動(芸術、表現、創作分野)における、日常的な、本格施設(美術館や、博物館など)が著しく少ないと思う。既に、文化会館アエルは、その役割を果たせていないと思う。
- 1、茶振興。農家、茶商、茶メーカーだけではなく、一般消費者、学者、飲料メーカー、スーパー、デパートのバイヤー、飲食店、飲料研究施設など広範囲を巻き込んだ茶振興。イベントをする。情報誌を定期発刊する。お茶席を常設する。2、シーズマッチ。魅力ある食、遊びは、近隣市町にある。これと連携し、点から線、面に広げる。市内の歴史遺産を活用する。
- 1、お茶産業の将来的な見極めによる、自立農業への転換。2、浜岡原発の見極めと2次産業の誘致。(バイオ、医療機器、ロボット等の先端技術)3、温暖な土地での地産地消
- 1、観光の活性化が必要。観光資源の発掘、創造へ早期に取り組んでいただきたい。2、お茶を生かした産業開発など。各種の菊川ブランド開発に力を入れて欲しい。
- 1、観光の発掘、創造が必要。市外や、海外から訪れる人が非常に少ない。2、茶業や、他の農業の活性化。各種菊川ブランドの開発に力を入れてほしい。
- 菊川市は、お茶の町として成り立っていると思うが、農家がお茶だけで生計が立てられる様にならなければ、市の発展はありえない。
- 昨年県内のあちこちで、掛川茶の販売が目についた。(菊川が本場なのに)JAや、商工会と連携し、宣伝に力を入れたらどうだろう。一緒に、きくのグッズも作って売ってほしい。
- 農業振興で、地元産品を作り、菊川同時のグルメ開発。(例、おそば、おやき等)直売できる施設、道の駅作り。障害者雇用の充実の為、企業との交渉を行政に期待する。
- 公園にバスケットゴールが欲しい。小学生にとって、菊川でのバスケットボールの文化は、始まってやっと5年が経ったが、まだまだ未知のスポーツ。もっと気軽に、楽しむことが出来れば、盛んになる。自腹で購入してでも、設置させて頂ければ、管理等もやらせて頂きたい。ご検討をお願いしたい。例、船丘山公園
- 市民の健康を助長するために、市民体育祭の開催を希望。また、年間を通じて、スポーツを通じて、市民の交流が計れる各種市民参加型スポーツ大会を企画し、だれもが参加できることが望まれる。
- アリーナ級の体育館が欲しい。多目的広場が欲しい。(専用グラウンドはいらない。特にグラウンドゴルフ、ソフトボール)
- 情報の共有化による協働のまちづくり事業の推進。リーダーシップのとれる職員(市)の養成。市と市民の情報共有によるまちづくり。
- 市中心部のみならず、市境などの自然豊かな地にも目をやり、光を与えて欲しい。その為の人材バンク、土地バンクを広くつくり、情報発信の場も作ったらどうか。
- 小学生の頃から、障害者や高齢者とは、どういう人であるかや、対応の仕方などを、自分の身の回りの人の例などをあげて、普通に接することができることや、差別をしてはいけないことを教えて欲しい。4年生の福祉の時間。
- 市内には、いろいろな活動をしている方、音楽や話術の得意な方が大勢いらっしゃると思うので、情報を心がけているが、教えて欲しい。
- 社会教育や、文化政策について。従来のやり方は、基本的方向を行政が打ち出して、市民がそれに協力していく図式。今後は、逆に、市民の積極的取組を、行政が裏方に徹することが必要。企画立案の段階から、市民参加をもっと強化すべき。公募による意欲ある、一般市民を入れていく必要がある。現状では、市民が主役意識を持ちにくい。例えば、赤レンガの保存問題について、最初、行政の姿勢は、冷淡。しかし、今は、町のシンボルとして活躍している。このことは、企画段階から市民参加が十分でなかったことを表している。これからの、まちづくりは、市民が主役。そういう、市民参加のシステムを市民に見える形で構築することが大事。
- 集合住宅等、入居者で自治会活動に参加しない人を参加させる事が安全安心で明るい活力ある町づくりに最も、必要と考える。この対策に行政、自治会が真剣に取り組むべき。今後、新築集合住宅では、入居時、必ず自治会が入居者に地区のルール、防災対策など説明するようなことを考える必要がある。
- 市制10周年、今だに菊川と小笠が分散しているように思う。地域コミュニティの活動が広がり、意識が高まれば、市の発展にもつながると思う。行政の支援に期待。
- 自治会単位で、身近なところで発信をしていただき、その中で、協働できる分野を見つける。少人数グループで行動を起こして、

仲間づくりの拡大をしていく。ワンポイント、アイデアが良いと思う。

- 市の発展は、小規模団体のつながりからと考える。自治会ごと、公民館を使つての活動～地区ごとの地区センターでの行事と、身近な環境から活性化するのが良いと思う。
- 自分達が主体で行動を起こす意識が足りない。一部の人だけが、頑張り、周りは静観しているだけ。組織をつくり、皆で突き進むパワーが欲しい。
- もみじの会
- 小中学校の時期から、菊川市の状況等の情報の提供。(生活環境、人口的な問題、スポーツ等、通じての仲間づくり、体力づくり)
- 私は、これから何をしようと迷った時、いちじく講習会、さつまいも栽培講習会、そばうち講習会を新聞、チラシで知って参加したところ、すごく参考になった。起業を考えている人、お店を持ちたい人、定年後の仕事を考えている人たちのために、研修会を実施したらよいのではないかと。参加者が少ない時は、ニーズがなかったのでは、他をやってみようと考えればよいのでは、やっていることを、もっと宣伝すべきだ。
- 人権擁護委員との懇談会(例、市長とか、自治会長、一般市民)広報誌でのPR。人権擁護委員は、無給のボランティアである為、自分個人の支出が多い。そのため、どこかで表彰等で支えていただければ、ありがたい。だんだん受けてくれる人がなくなってきている。
- それぞれの団体で、優れた活動をしていると思うが、横のつながりが薄く、菊川市全体に広がっていないと思う。市民会議のようなことを、各団体の長だけでなく、だれでも参加できることを随時開催する。

IV 自治会

- 自治会にある公園の雑木伐採、水路整備などに市の協力を得たい。
- 歩道の整備をしてください。(県道)
- 静銀小笠支店西側の橋を広げ、道を広くしてください。
- 菊川市玄関のJR 菊川駅を橋上駅化するに向けて、進捗願いたい。
- 菊川南部(加茂・平川等)の開発が進んでいるようですが、北部、特に菊川駅の橋上化により利便性がアップされ、人口の移動・増加が見込まれるのではないかと。
- Q5、Q10について、金が無いのならば、総花的な企画を中止し、ある程度方向に絞った集中施策必要では。また他地区(市外)と比較する必要がある。ダブルスタンダードなことは、新規転入者にはなじめない。またそれが地域の発展を妨げる。
- 掛浜バイパス早期全線開通すること。
- 旧菊川町に比べて、旧小笠町の方が、色々な面で、遅れているような気がする。これからは、旧小笠町(特に南部地区)を発展させて欲しい。
- 下水道を整備してほしい。
- 市道管理のお願い。
- 生活、仕事、医療等をすべて菊川市内で済ませられるような自己実現都市を作る。
- 都市計画税を小笠平川地区に使ってほしい。
- 日常の過重な負担を軽減し、穏やかな生活条件を確保していくことが求められる。その上で、平川地区で課題となっている「都市計画」は中止すること。何よりも、菊川市のあるべき姿とする構想を描いていくこと。
- 農業耕作放棄地は、要請があれば、宅地変更し、住宅を増やして欲しい。
- 排水路のことを市の建設課にお願いしたが、話がなかなか進まない。
- 平田交差点の右折車線の整備をしてほしい。
- 若い世代が住んでくれる(活力の源)地域づくりが大事。子育て支援として、散歩・探検コースの整備(土砂の入替、樹木の伐採、植樹等)が進む中、埋もれている地域の財産(堀田城跡)を活かし、手作りの公園を子の地域のシンボル「ふるさと」としてできると良いと考えている。
- 女性が安心して働き、子育てできるまち。(保育時間延長への援助。地域住民も参加する学童保育。)
- 「安心して子供を産み、安全に健やかに育てることのできる環境日本一のまち」
- 子育て中の若い人達にも安心して次の子供の出産を考えられるような支援があること。

- 街灯のLED化、省エネ、経済性(電力会社契約安くなる)、長寿命。市の補助を受け、古い物から取り替えてエコ化を図る。
- 当局の考えているように、人口の増加が一番の近道ではないだろうか。人口増の施策をご検討いただき、実践してほしい。
- 地道ではあるが、自分としては挨拶を行うことを実施し続けたいと思っている。防犯にも災害時の連携にも高齢者の安否確認にもつながると思う。
- 災害対策について。名古屋市の住宅街を歩く事があった。直線道路が通っていることから以前は田園地帯だった所が近年に宅地化した事が判る。私が歩いたのは、月曜日のお昼前なので道路の通行量も少なく、人通りもあまりなかったが、休日や仕事が終わる時間になると交通量が多くなり、大勢の人が集まってくるのだと思われる。防災を考えると人が集まった所に災害が起きると、避難に時間がかかり、二次災害が起きる可能性も大きくなるのではないだろうか。災害に対して今までは、災害が起きる場所に対して対策してきたのではないか。浸水・傾斜地対策など、これからは安心して住める場所を探し住宅化していったらどうか。又、住宅地の分散化も必要ではないだろうか。
- 原発事故の想定の中で、北部の道路の整備(避難路)が必要と思われる。
- 消防団員の不足対策については、団員手当てなど(対象年齢者の負担金の再検討)やりがいのでの支援対応が必要では。
- 小笠地域の活性化のため、新たな商店街の立地。
- 小笠地区の商店街の活性化
- 商店街を活性化するよう、働きかけてもらいたい
- 新たな工業団地造成による工場誘致。
- 企業の積極的な誘致による少子化への歯止めと市財政基盤の強化
- 菊川市への人口流入、増加をさせるために企業誘致が得策。
- 休耕地や耕作放棄地を利用した若者就農支援(住環境整備)で、活気ある若者が集まる町づくり。
- 市の発展や暮らしを豊かにするためには、企業誘致を推進して雇用の場を確保し、若者の定住を図らなければならないと思うが、一方で自然も大切に、調和のとれたまちづくりが必要。
- 今後、高齢化が進む中で、安心して暮らせるまちづくりを進め、「菊川に住んで良かった」というまちづくりに取り組んでほしいと思う。
- 高齢者福祉の充実
- 豊かな生活とは、高齢者であっても元気に働ける場があること。
- 医療制度の強化・充実(高齢者、乳幼児の医療負担0化)
- 日帰り温泉の施設の建設。
- 本市固有の自然・歴史・文化資産の発掘、整理を行うと共に、誇るべきまちづくりの成果を全面に押し出し、日本一・オンリーワンを選定、町の魅力づくりの資源とし、このことをキャッチフレーズとして更に充実させる。
- 街路樹をより多くし、常に緑を感じさせる街づくり。
- 地域内の歴史探訪。時代にあったアピール
- 運動公園、アエル等の広場を利用し、市民が行きたくなる様な、イベントを多数開催し、明るいまちづくりを目指す。
- 菊川を知らない人に「菊川」を説明する時、島田の「SL」や掛川の「お城」のように、これと言って自慢できるものや名所が無いが、菊川＝〇〇というようなポイントが欲しい。あまりお金が掛けられないとすると、浜松や富士宮のようにグルメで宣伝する方法もあるので、例えば、お茶を使って、全国に菊川に行かなければ食べられないようなインパクトある商品を開発し、全国に菊川を知ってもらうことも菊川市の発展の第一歩と考える。
- 市内の客寄せ施設への看板の充実、観光施設のアピール
- 私のいる自治会は子どもが少なく、10年後、20年後には住む人がいない空き家が増えていくと思われる。又、平均年齢も上がり、自治会の活動もうまく進んでいかない。市民を増やしていく事が大事。人を増やすには暮らしやすく仕事がないと生活していけない。仕事を増やすとしても工業関係の会社は無理。今、田安により海外からの旅行者が急増している。菊川市も近くに富士山、静岡空港が有る事を利用して観光化に力を入れていったらどうか。夢咲農協を巻き込み、農産物を利用した物も良いと思う。人が少なくなれば、山が、農地が荒れ、空き家が増え、又人がいなくなる。
- 各地区にある施設の設置(お茶と牛肉のアピール)
- 茶業の振興。市をあげてのお茶のPR。
- 若者の農業離れがしている中、安定した経営、収入が図れるような農業振興。
- 地産池消を農産物から工芸(自然エネルギーを利用する公共発電等)まで広げた、地域で廻る経済活動で町を活性化、山林資源の活用。

- ハラル食品による地元農産品の輸出。
- 一度、もっと大規模なアンケート調査をしてみてもどうか。町部から農村部まで様々な意見があると思う。特に農村部では、近年、お茶、米作の低迷により、いろいろな問題が起きており、将来への不安が大きくなっている。
- 今後の人生を菊川市で暮らすためには、原発は絶対に再稼働させないという「菊川宣言」を公表し、再生自然エネルギー導入の促進をすることが大切。現状では、原発による放射能もれが発生した場合の避難計画も無く、福島原発の教訓も生かされていない現状に、早急な対応をすることが、企業の誘致、若者世帯の増加、将来の少子高齢化対策の唯一の方策であり、安心して暮らせる優先課題だと思う。
- NPO 法人里山再生クラブの活動が来年度で終了してしまうと聞きましたが、まだまだ竹やぶが多々あり、今後もぜひぜひ続けていただきたい。伐った後、猪や鹿が里に降りてこなくなると思う。台風 18 号に対しては安全課、農林課の皆様には大変スピーディーな対応をしていただきました。
- カーボンオフセットによる里山の整備。二酸化炭素取引による資金で耕作放棄地や里山の整備。
- 公共事業は人口減少に見合ったインフラ老朽化対策(水道管など)に使って欲しい。
- 上下水道について、下水道工事を行った家庭の水道料金が水道料金+7 割というのは如何なものか。高すぎないか。
- 学校への通学路をウォーキングコースへ推薦する。
- 昨年、仕事を終了団塊世代ですがまだまだ元気。地域の発展のために何か出来ればと考えている。きれいな富田、元気な富田、そして住みやすい富田になれば良いと思う。60 代後半の活用が鍵になると思う。
- 人材を育てなければ地域を支えることが出来ない。地元を誇りに思う人材が地域の残る工夫が大切。外で学んだものを地元で役立たせる環境が必要と考える。学校でも地域の良さ、歴史や文化を学ぶ事で、親も地元を知る事になる。そして考える人達が生まれる。
- これまでの自治会活動を維持していけなくなりつつある。自治会等人員不足。スポーツ委員等自治会から選出する役員等が多すぎて、これまで通りの活動が出来なくなりつつある。自治会の形態を見直す必要があると思う。高齢化の進む自治会等もこれから出てくるのではないかな。
- 自治体ごとのスポーツ交流(ドッチボール大会など)。
- 上小笠川の草刈を負っているが、高齢者に堤防の斜面はかなりきつく、ギブアップ状態にある。このことで、地元のコミュニケーションに問題がでている。斜面草刈機を市にて購入してほしい。
- 行政(各課)→自治会→住民の流れになっていて、結果として、各課→自治会の縦割りの行政構造になっている。従って、状況の異なる各自治会の実情を各課で把握出来てないのが現状。各地区をもっと活用して、横割りの地区活動を活発にする。地区センターに地区事務局の体制を作れば、自治会長は順番で交代するので、毎年変わり、事業の継続性に欠ける。地区の連合自治会も同様であって、事務局を作る必要がある。
- 個別にイベントを行っているので、菊川市全体で行う、誰もが参加して交流を深めることが出来るように(運動会)。
- コミュニティ活動の活性化。各自治会にコミュニティ活動推進部門の設置
- コミュニティ活動の活性化と人材育成(リーダー養成)が必要と感じている。
- 自治会長が、会社勤めの場合、町内回覧板のコピーが地区センターでできないため、コンビニ等でコピーしている。地区センターが土日曜日の休日でも利用できるとよい。
- 集団で集まる場所が少ない。
- 町部と農村部との交流活動の活発化
- 公園管理が十分されている公園とされていない公園がある。自治会の対応次第だと思う。自治会で管理できるかどうか確認してから新設してください。
- 市長・議員の給与が安すぎる。これでは若い人は立候補できない。
- 活動するにはお金がかかる。全額補助されたし。
- 菊川市の発展に対し、自治会ベースでアンケートが配布されることに疑問を感じる。1市民としての意見として集計するわけではないのですか。このアンケートの目的がよくわからない。
- 市民を平等に扱うことは難しいですが、権利だけを主張して義務を果たさない者に対しても平等に扱う必要はないと思う。働く能力を有し、生活保護を目的としているものなど、厳正にすべきと思う。
- 農道整備補修は部農会とのタイアップして自治会で対応する。
- 一般企業と比べて、市職員の活動がスローな気がする。
- 市民は健康文化的な生活をしたいと考えている。その為には、生活環境整備と生涯学習の充実を図り、コミュニティ活動を通じ、

心の触れ合うまちづくりが必要。

- 「自然を守り育み、古い歴史を大切に守り、伝える、子供を産み育てやすい環境の整った町・菊川市」

V 中学生

- 空いている土地などに公共施設を建てたり、子どもが遊べる広い公園などを作れば、菊川市民の皆もっと住みやすいところになると思う。
- 駅をもっと充実させて欲しい。
- 特急を走って欲しい。
- 公衆電話を増やす。
- 私はこれからも菊川ののどかな雰囲気を守って欲しいと思う。
- 図書館は2つあるし、アエルでもいろいろなイベントを行っているし、良いところだと思う。
- 菊川市はとても住みやすい。自然もたくさんあるけど、いろんな店があるし、人も温かいので良い町だと思う。私にとっては不便なところがない。
- 豊富に店などが並んでいてとても住みやすい地域だと思う。
- 新幹線をとめる。
- 交通の便がすごく悪い。
- 駅の出口を遠鉄ストアがある方にもう1つ作ったほうが良いと思う。作ったら人の働きが活発になり、地域の活性化につながると思う。
- 菊東をきれいで大きなところにしてほしい。
- 消費税を0%にしてほしい。
- 意見を聞いたからには実行してほしい。
- 若者が遊べる所をもう少し増やしてもらえたらありがたい。
- 今まで以上に住みやすくなるよう、自分もできることがあったらやっていきたい。
- アパートが欲しい。
- 学校が古いからきれいにする。
- 学校をキレイに建て直して欲しい。
- もう少し都市化して欲しい。
- 環境はこれからも崩さないようにしたい。
- 菊川がいい町になって欲しい。
- 菊川市は自然豊かで住みやすいまち。これからも環境にいい菊川市でありたい。
- 菊川東中学校をもっときれいに。
- 菊東中の校舎を補修して欲しい。
- きれいな施設がほしい。
- 東中をきれいにしてほしい。
- 住みやすいところだと思う。
- 学校の全教室にエアコンをつける。
- 人が少なく、限界集落になりかけている地区が有るから、人口減少をどうにか止めなければならないと思う。
- ぼくは浜松から来たが、想像したよりは、住みやすかった。まだ不便などがあるので改善して欲しい。
- みんなが住みやすい町にして欲しい。
- みんなが住みやすくて楽しいまちになってほしい。
- みんなが楽しく過ごせるような町にしていきたい。
- 遊べる場所を作る。

- もう少し楽しい町がいい。
- もっと遊べる所を作ってほしい。
- もっと住みやすく、もっと暮らしに便利な町が欲しい。
- もっと人が使いやすく便利な町。
- もっと便利などころにして欲しい。
- 公園の遊具を新しくして欲しい。
- おもしろい遊び場がない。
- 公園にももっと遊ぶものを作って欲しい。
- 公園などが欲しい。
- 子どもが思い切り遊べるような公園をもっと増やしたらいいと思う。
- 全学校、全教室エアコン設備。
- もっと子供が喜ぶ店を増やして欲しい
- たとえば 遊園地 映画館など
- 古い学校(菊川東中)を新しくしてほしい。より生活しやすい学校にして欲しい。
- 子どもに特権を作ってほしい。
- 読書などを活性化させ、国語力をつけるため 図書カードを1年に2回くらい学校なので分けてほしい。
- 東中学校をリフォームしてほしい。
- 今でも平和に暮らせているから、これからも犯罪などがゼロでみんなが安心して暮らせる菊川を守っていただきたい。
- どんな人でも住みやすい、安心安全な町にしてほしい。
- もっと菊川市の見所を増やした方がいいと思う。
- 消防署が遠くなっていや。
- 体育館をもっと耐震工事して欲しい。
- 東海地震が怖い。
- 菊川市には住む人が安心して暮らせたらいい。高齢者の方が多いので、災害などが起きたときにはすぐに助けたりできるように、防災対策を行っていききたい。
- 通学路に街灯、横断歩道を増やして欲しい。
- 道に歩道を作り安全に。夜が暗いので明かりを増やす。
- 街灯も少なく、夜行くとそこがすごく暗い。
- まち全体に街灯が少ない。夜間外出する時、怖いし、車を運転する人も曲がり角や人がいても気付きにくいので危険。防犯にもなると思うので街灯をふやしたほうが良いと思う。
- 内田の方が帰ると暗いので、もう少し街灯を増やして欲しい。
- 街灯を増やして、明るくしてほしい。
- 外灯を増やして欲しい。外灯がないので夜、部活終わりで8時くらいになると真っ暗で危ない。
- 道に街灯をつけて欲しい。
- たくさんの設備をつけてほしい。街灯が少なく、非常に不便。
- 川通りには全くなくて、夜が暗くて危ない。(西中 加茂小のよこの)
- 市内のバス停を増やして欲しい。
- 横地の三沢橋の所が車と車がすれ違う時にギリギリで自転車などが通りにくいので橋を広げるか、歩道橋がほしい。
- 車が多いところに新しく信号を付けたりしてとてもよいと思う。
- 道路を広げて欲しい。全体的に古い。
- 東中の近くの道路が工事の為に歩行者の通り道がなくなっている。両側工事している為だと思うが、片側ずつ工事することはできなかつたのか。市民の事を考えて欲しい。
- 交通の便(特にバス)が悪いので、駅から離れた場所に住んでいる人が駅に行くとききつい。だから、バス停の数を増やすか、その地区の中心となるような、人通りの多い場所、有名な場所にバス停をおいた方がよいと思う。

- 牧之原台地にも駅やバスなどの交通の便を増やして欲しい。
- バスの本数を多くして。
- 歩く人が大変にならないように歩行者用の通路をもっと工夫して作って欲しい。
- 小笠の静岡銀行の近くの橋を広くして欲しい。
- 菊川市は朝登校するときに婦警さんや交通の人が居て、交通安全にしようとする。
- 交通の整備が進んでいない気がする。でも、整備が進んで今の景色が壊れるのもイヤですが。やりすぎず、ちょっと不便くらいが丁度いいと思う。
- 自然をこわさずに、交通の便があまりよくないので、そこを何とかして欲しい。
- 交通が不便。
- 新幹線を走らせて欲しい。
- 通学するときに道が狭いところや、端が狭くて、通るとき車にぶつかりそうになるところが有るので、できれば歩行者と自転車用の橋が欲しい。道に木が植えてある所があるので、その場所に花も植えたらいいと思う。
- お店を増やして欲しい。
- 菊川市は平和でいい町だと思う。
- 公園やコンビニが多いし便利。
- だけど、子どもの楽しめる施設がないと思った。(大きいお店、ゲームセンターなど)
- そういう楽しいところを作れば、もっと人気が出ると思う。
- ショッピングモールがほしい。
- 菊川には、デパート、ショッピングモールが欲しい。
- 映画館が欲しい。
- 遊園地が欲しい。
- 企業を呼んで税金を増やして欲しい。(学校の設備の充実)
- 管楽器店を作って欲しい。
- 大きな病院や大きなスーパーが少ない。
- 子どもたちが男子はゲームセンター、女子が服を買うデパートが欲しいと思っている。
- 買い物をするときにいちいち下に下りないといけないので新しくお店を作って欲しい。
- 車を使わなくても買いに行ける距離にお店が欲しい
- もっと交通の便をよくして欲しいし、買い物に行くときはみんな不便だと思うから小さい店をいくつも建てるより大きい店を作って欲しい。
- もう少し有名なお店が欲しい。
- 学生の人には服屋やカフェとか知名度の高い店が欲しい。
- 年配の人には自然も残しつつ、夜店市などの通りを「年配の人でも利用しやすい店」をたくさん作る。Universal design だ。
- 遠鉄を「若者」に重視していけば良いと思う。
- 今、商店街が活発になっていないので商店街を入れたショッピングセンターを作って菊川を活発にしていきたい。
- 今もいいと思うけど、店が少ない。大きいのは期待しませんが、みんなが楽しめる菊川市にしたい。中学生目線でいくと(例)ゲーセン、映画館、ショッピングモールなど、菊川市中心部にしか、充実していない、岳洋中学区が遊ぶ所が正直ない。だから岳洋地区方面に色々なものを作って充実させてほしい。
- エスカレーターのあるお店をふやしてほしい
- 内田地区にコンビニが欲しい
- お店が少ないから増やして欲しい。
- お店がたくさん出来て欲しい。
- お店を増やしてほしい。
- お店を増やす。
- お店をもっと建てる。

- 菊川市はお店や建物が充実しているところと充実していないところ(田舎)の差がだいぶある。充実していないところにコンビニやスーパーなどをお店を造れば人々が不便にならずに済むと思う。
- 近所にコンビニしかないので、もっと建物(お店)等ができてほしい。(スーパーなど)
- しまむらしかないので色々な服の店などを作って欲しい(ユニクロ、GUなど)。
- ショッピングモールが欲しい、遊ぶ所がない。
- 三井ショッピングモール、ららぽーと菊川店が欲しい。
- 菊川パルパルが欲しい。
- 菊川109&セノバ菊川店。
- ショッピングモール。
- 友達と遊ぶとなっても、行く所がなく文具や書店程度なので映画館やアニメイトが入ってる。ショッピングモールがあると、とてもうれしい。自転車でいけるところに。
- 便利な店
- 店が少ないからショッピングモールとかが欲しい。
- 店が欲しい。
- 店をいっぱい作る。
- 店を増やす。
- もっといい環境やたくさんの店があった方がいいと思った。
- もっとお店や交通の便を増やして欲しい。
- もっとお店を増やして欲しい。
- もっとお店を増やせばいいと思う。
- もっとファストフード店やショッピングモール、さまざまなお店が出来て欲しい。
- もっと店を増やして欲しい。
- 本屋をたくさん作って欲しいです。減っているの。
- だるまやだけでなく、アニメのグッズを売っているお店が欲しい。
- 大きいスポーツ店を作ってほしい。
- スポーツ用品店など中高生の役に立つ店が欲しい。
- デパートやショッピングモールを作って欲しい。
- スポーツ用品店などを作って欲しい。
- 買い物できる所を増やして欲しい。
- 買い物を便利にしてもらいたいです。大きな買い物出来る施設を作って欲しい。
- だれでもすぐに買い物ができる町づくりをして欲しい。
- パチンコを2つ(タイホーとABC)をつぶしてほしい。コンコルドだけで十分だと思う。パチンコをつくるんだったら、買い物をするような所をつくってほしい。
- もう少し町にすれば、買い物もよくなると思う。今は、遠くまで買いに行っているけど、もう少し町にすれば、スーパーマーケットなどが出来て便利になると思う。
- もっと買い物がしやすい町になってほしい。
- もっと買い物が便利になるようにして欲しい。
- 大きなショッピングモールを作ってほしい。
- 商業施設を増やして欲しい
- AGみたいな場所を作ってほしい。
- 服屋をもっと増やしてほしい。
- 遊ぶところが1つぐらいほしい。
- 遊べる場所を増やしたり、デパートを作った方がいいと思う。
- 遊んだりするところが少ない。

- 映画館やゲームセンター、服屋などを作って欲しい。
- 映画を見れる場所(デパートなど)がほしい。
- 大型のショッピングモールを作ってほしい。
- 大きなショッピングモールなど大きな遊び場などが有ると住めなくなる。
- みんなが利用するから住みやすい菊川市にしたい。
- 大きな建物(ショッピングセンターなど)を建てて欲しい。
- 大きなデパートを作って欲しい。
- 大きなデパートを作って欲しい。
- 菊川市に駄菓子屋を増やして欲しい。
- 菊川市には大きい建物が少ないため、2,3個作ったほうが良いと思う。
- 菊川市は自然がありすぎて有る意味つまらない。ゲームセンターでもあれば菊川市に1つだけのゲームセンターとかが有名になりそう。もうちょっと地域の人に気を遣って欲しいと思う。そしたらいなかもんとか馬鹿にされないと思う。
- ショッピングセンターで作って欲しい。
- コンビニが少し多すぎる。
- ショッピングセンターなど便利なものが増えて欲しい。
- ショッピングセンターやゲームセンター、菊川市にないものを建てて欲しい。
- ショッピングセンターを作って欲しい。
- ショッピングモールが欲しい。
- ショッピングモールの的なものを作って欲しい。
- ショッピングモールを作ったほうが良いと思う。
- ショッピングモールを作ってほしい。
- 砂肝をコンビニにおいてほしい。
- 中心部の外のコンビニが少ない。
- デパートを作って欲しい。
- とにかく大きなショッピングモールを作って欲しい。
- スーパーマーケットを一定感覚でおくなどをして欲しい。
- みんなが楽しく遊べる施設が欲しい。
- (ショッピングモール・プール・遊園地など)
- 無理があると思う、がユニクロやスターバックスを作って欲しい。
- もっと遊ぶところやショッピングモールが欲しい。中学生でも遊びに行けるような所が欲しい。
- もっとゲームセンター(AGみたいな)がほしい。
- もっと建造物を建てて活性化を所望する。
- もっと娯楽施設を増やした方がよい、わざわざ市外へ行くのがいやになる。
- もっと近くにコンビニが欲しい。
- もっとデパートやゲームセンターを作ってくれるとうれしい。
- もっと都会化して欲しい。10代でもたくさん遊べる場所がほしい。わざわざ他の市に行くのは正直面倒くさい。
- もっとららぽーとのようなでかいショッピングモールを作ってほしい。
- もっと活気あるまちにしたい。子ども、若者が少なすぎるので、子ども若者を呼び込む為。施設を整備していった方がよいと思う。
- 若者が増えるようにしてほしい。
- 今の時代は少子高齢化が進んでいるから、若い人が住めるような町にし、お年寄りも住みやすい町がほしい。
- 自転車で移動可能なところに施設を充実させてほしい。
- 病院の数を増やして欲しい。
- 街中に病院が少なくて不便と近所の人が出ている。

- もっと医療施設や快適な環境作りに力を入れて欲しい。
- 菊川市は悪く言えば田舎だけどよく言えば自然豊かで空気がいい。遠鉄ストアもできたのでよりいい町になった。でも道路の工事などがいつまでもやっているところがあるので工事などは出来るだけ早くやって欲しい。
- 菊川を「お茶」でもっと売り出して欲しい。
- 人を呼び寄せる為に変った建物がほしい(イメージを決めて)
- 菊川市だけの自慢出来る物を探す。
- 菊川市がもっと知られるようなまちづくりをしていくのがいい。
- 菊川市がもっと有名になるような環境を作って欲しい。
- 菊川市は中心部から少し離れたら何もないのでそういうところに目を向けて欲しい。
- 菊川市の中心部から離れたところはよく言えば自然が豊かだがはっきりいって何もなくて「田舎」というイメージが大きい。
- なので「田舎」というイメージから脱却したい。
- たしかに「自然」というものは大事だと思う。
- しかし古い考え方は捨てて菊川市は新しく生まれ変わるべきだと思う。
- 一言で表わすならば、「近代的な町」を目指して欲しい。
- 自然と文化が共存する町にして欲しい。
- ぼくたちの未来のためにも菊川という町を日本中にアピールしたい。
- もっと菊川市の良いところを広めたい。
- もっと人が集まる市にして欲しい。
- 有名になりそうなものを作り、観光客を増やす。
- 私は菊川市が周りの町から注目を浴びるような輝く町になりたい。そのために菊川市の良さを知ってもらうことをまずはやった方がいいと思う。
- あと自然も大切にして欲しい。
- 新しくできるものは家や店・道路などで、自然が減っている。本当に必要なことだけを実行して欲しい。自然とみんなの意見を大切にして欲しい。まわりの県・まわりの市にながされないオリジナルの市を作って欲しい。
- 自然豊かなのでいいと思います。
- 自然を増やす。
- 菊川市はすごく居心地がいい。その理由は他の県の緑を見たことがないということもあると思うけど、空気が美味しい。自転車で気軽に移動したり、友達とかとワイワイ楽しむことが出来る。周りは田んぼばかりだけど、そこで労働しているお年寄りの方がたまにあいさつしてくれる。
- 空気や人の心がきれいな所は自慢できる所だと思うので、そこはどんどんPRして欲しい。
- 意識を持つ、森や資源を大切にする、節約。
- 映画館とかレクリエーションの場が少なすぎるけど、森林があっていい。
- 菊川市でもっとみどりを増やして欲しい。
- これから将来ここに住む人が今よりもっと住みやすく、かつ、自然は保ったままでいい方向に変化してくれることを楽しみにしている。
- これからも豊かな自然と文化を大切にして欲しい。
- 静岡市などに行かなくて、逆に静岡市から色々なお客さんが来る。都会になっても自然が残っている。
- 自然、木などを刈らないでほしい。
- 自然がきれいなので自然を大切にしたい。
- 自然がたくさんあるので、保ち続けられるようにしたい。
- 自然が豊かで安全なまち。
- 自然が豊かでいいと思う。
- 自然が豊かな町でいいと思う。
- 自然豊かに。

- そのままでいいと思う。自然が豊かで平和な市が一番だと思うから。
- 都市化だけではなく、ゆたかな自然があるのだからそれを利用するのがいいと思う。
- みどりが多い菊川市。
- もっと自然でなんか出来るようにして欲しい。
- すごくいい街を作ってください。
- 外灯を増やす。
- お祭りを増やして欲しい。
- 有名になるような食べ物、キャラクターも作りたい。
- 古い建物をきれいにしたい。
- きくのんのグッズを出した方がいい。
- 夜店やおどらざなど市の行事があつていいと思うけど、もっと市民が参加できる行事が増えるといい。
- 駅*はなプロジェクトは良いと思う。
- きくのんを他の県にアピールする。
- いろいろなイベントがあつていいと思う。
- ゆるキャラを作るお金をもっと市民のため(よろこぶ)につかって欲しかった。
- 観光場所が必要。
- 菊川市は今年 10 周年を迎えて、きくのんも出来て、そのゆるキャラから、おだやかで豊かなイメージが出来たと思う。これからも、優しいとか豊かとかかわいいイメージが欲しい。
- 菊川の行事を増やして欲しい。
- 菊川はとってもいい町なので、これからも菊川って色々なことをやりたい。
- きくのん がんばれ。
- きくのん これからもがんばって。
- きくのんおめでとう(75 位)。
- きくのんが登場してゆるキャラを通して少しでも人気が上がるといいな。
- きくのんかわいい。
- きくのんががんばれ、TV 番組をつくってほしい、プロサッカーチームを作りましょう。
- きくのんを見た事がないので、50体ぐらい作ってほしい。
- きくのんをもっと他の県のゆるキャラと一緒にいかにやって菊川市 PR をしたらいいと思う。
- これからの菊川市に特産物がどの町より有名になって欲しいと思う。
- きくのんがつくられたりして、菊川市がめっちゃ頑張っているのが分かる。
- 災害が少なくてもいいけど、施設をもう少し多くしてもらいたい。
- ジンベイザメがいる水族館を作りたい。
- 楽しいイベントなど作ったほうがいいと思う。
- 何かシンボルのようなものを建てた方がいいと思う。
- 菊川だけの祝日を作り、その日に菊川の農業などを祝う祭りをひらきたい。
- もう少し建物を増やして欲しい。
- もっと色々な行事をして活性化していけばいいと思う。
- もっと派手なイベントがほしい。
- もっと祭りを盛り上げてほしい。
- ゆるキャラがとってもいいと思う。
- ゆるキャラをもっとイベントに出す。
- お茶がおいしくてゆるキャラもありすごくいい市だと思う。
- お茶をもっと PR していけば良いと思う。

- 菊川はお茶も有名なので大切にしたいと思う。
- 静岡県はお茶が一番だけど鹿児島に抜かされようとしているから。
- 菊川市のみかんやお茶をもっと強調するようにしていって欲しい。
- 菊川市はお茶が特産物なので、お茶を使った和菓子等が多いのでうれしい。お茶が有るからこそ、自然豊かになっていると思う。家でもお茶を育てているので、進んでのみたい。
- これからもお茶やみかんが有名であって欲しい。
- これからもお茶を大切にしていこう。
- 水道からお湯やお茶が出るようにして欲しい。
- もっとお茶以外にも特産物を増やしたらいいと思う。
- 農業をもっと活発化させて欲しい。
- 名産物を増やして、人を集める。
- ワインゼリーを作っている企業が来て欲しい。
- 新幹線の乗り場をつくってほしい。
- ゴミ拾いなどをしっかりして欲しい。
- もう少しゴミのことや発展途上国を助けるべきだと思う。
- こういったことを市全体でやればいい。
- 菊川市に限らず川がとても汚れていてきたない。
- 川が汚い。
- 雑草が多すぎ。
- 川をきれいにして欲しい。
- 高いマンションが増えてきて、前より景色が悪くなっている。
- もっと環境の為のイベントなどを作って、いろんな人が参加できるようにしたいし、環境の良いまちにしていきたい。
- 部活がない日やいろいろなスポーツをしたい人のために無料で使えるテニスコートなどが欲しい。
- スポーツが出来る所を増やして欲しい(テニスコート)
- スポーツができるような施設
- 体験しながら学べる教育施設や年中利用できる室内のスポーツジムなどがあると大人から子供まで楽しめるし、健康づくりにも役立つと思う。
- また、地域の人たちの交流の場にもなり、地域の関わりが増し、災害時にも共助する事ができると思う。
- もっといろいろなスポーツをする所がほしい。
- もっとスポーツをやる市にしたい。中学校同士でふれあったり、公立高と一緒に遊んだり、活発力のある人をたくさん欲しい。
- 和田のテニスコートをもっと増やして欲しい。または、近場でテニスコートを作って欲しいです。
- 和田のプールにウォータースライダーをつけて欲しい。
- 大きいストリートバスケットボールコートを作ってほしい。
- バスケットコートを作って欲しい。
- 学校の体育館を建て直して欲しい。
- テニスコートをオムニコートにして欲しい。
- テニスコートをたくさん作って屋根をつける。
- プロ野球の球団を菊川市で作って欲しい。
- ファンなども増え、他県からも増え、菊川市が盛り上がるかもしれない。
- 挨拶をしてくれる地域の皆さんが居て、とても気持ちが良い。
- 「えんしゅうまくと」意外に新しいグループを作って欲しいと思う。
- 新しいことに取り組んでいくまちをつくる。新しいものをどんどんつくっていく。
- あまり発達しすぎるのはいや。
- 今のままでいい。

- 色々なものが充実してきているのでいいと思う。
- 活気ある菊川にしよう。
- 活気のある菊川市にして欲しい。
- 学校の情報が少ない。
- 菊川市にも足りないところも有るのでしっかり見て欲しい。
- ゲーセンをつくって欲しい(近くに)。
- ゲームセンターや他の市にある施設を作って欲しい。
- ゲームセンターを作ってほしい。
- ゲームセンターを作って欲しい。
- さらばーとみたいなのをつくってほしい。
- このままいい菊川市をキープして欲しい。
- このままきれいな町で居てくれればいい。
- このままで良いと思う。
- これからも菊川市が有名な町に作って欲しい。
- 消費税0%にしてほしい(今までの単価と変わらない値段で)。
- 自然と発達の両立を保って欲しい。
- 自然を守りつつ便利な町へ。
- 修学旅行で海外に行きたい。
- 少子高齢化を防ぐ為に、何かをする。
- だんだんと菊川市が賑わってきていると思う。しかし、人口が少ない場所も有るのでそこにも力を入れた方がいいと思う。
- 都市みtainな町にした方がいい。
- ネットワークはさらにワイドに情報はスピーディーに。
- へいわな町に。
- 他の町なみをマネする。
- 程よく発展させた方がいい。
- もう少しゆたかな菊川市を作って欲しい。
- もっと菊川らしい町になって欲しい。
- もっとショッピングセンターとか増やした方がいい。
- もっと都会らしい市になって。
- もっと他の市や県にアピールして欲しい。
- もっと町そのものをアピールした方がいいと思う。
- もっと町を発展させるべき。発展途上町だと思ふ。

VI 高校生

- 自然豊かで良い町だと思ふけど、お店が少なかったり、公園が他の町にくらべて少なかったりするの、そこを増やしていけばいいと思ふ。
- 前の菊川市より、たくさんのお店が出来たり公園ができたり少しづつよくなっているように思ふ。
- お店が増え、駅周りをもう少し広くしたら良いと思ふ。
- もっといろんなお店が建って欲しい。
- 店の活発化をした方が良い。
- 道路を整備して欲しい。
- 道路工事がたくさんのところで見られるが、あまり意味のないようなところもあるので、そこを改善するべきだと思ふ。
- なにか住みづらい。もっとバスの価格を安くしたりしてみんなに利用してもらふ。

- バスが時刻表どおりでなく、10分も遅れてくる時がある。5分以内ならまだしも、10分以上の遅れはどうか。バス停からバス停までの間の時間をゆとりを持って新しく作り直したほうがいい。交通の便が不便すぎて住む気にはまったくなれない。
- バスの時間をもっと増やしてほしい。もっと広いところまで行けるようにしてほしい。
- バス路線が少なく不便。コミュニティバスがいまいちわからない。
- 交通の便は悪くないが、バスが時刻表よりおそく来るので、電車に間に合わない。おくれるなら、バスの時間をもう少し早くしてほしい。本来、間に合うはずの電車に乗り遅れるのはとてもつらい。
- 循環バスがあればいいなと思う(100円)。
- 「広報菊川」をこれからも連載してほしい。
- 駅周辺が活気ないのでもっと盛り上げた方がいい。
- 100均やコンビニが多すぎる。
- いい町だと思う。
- とってもいい街。
- とても住みやすい町だと思う。大人になっても菊川市に住んでいたい。
- 私はあと二年で高校を卒業して、菊川市から出ると思うが、帰郷した時に懐かしさを感じるけど現代的な町になってほしい。
- もっと都会にしてほしい。
- 菊川はいろんなものがそろっていてとても便利。
- 私の住んでいる町は菊川よりもっと田舎の場所で、食べ物屋さんやスーパーなど、いろいろな施設が菊川には揃っていないと思う。
- 住みやすい町だと思う。
- 住民の人たちが活気あふれるようなまちづくりをしてほしい。
- 生活しやすいとても良いまちだと思う。
- 静かに暮らせて良いところ。
- 誰でも住みたくするような市にしてほしい。
- 特に不自由なく、自然が残ったまま生活できるのが菊川市の良いところ。
- 遊びの場を増やす。
- いつまでも菊川市に住みたい、戻って来たいと思うような町づくりを推進すべき。
- もっと人を増やせ。
- 私は将来社会福祉士として、日常生活で支障がある方に対して最適なサービスを提供していきたいと考えている。そのためには、地域間の交流も大切で有ると思う。もっと菊川市が一体化するように、コミュニティ活動を増やしてほしい。また、子育ての支援をしていくことで女性が過ごしやすい社会を作してほしい。
- もっと街灯がほしい。
- 交通の面で、木が倒れてきそうな所や道が細く(歩道…)危険だと思う場所を見かける。環境を守りながらも、交通の整備に気を配ってもらえるといい。
- バスの本数が少ない。
- ゲームセンターやミスタードーナツなど若者に人気の店を駅の近くに作ってほしい。
- 自然豊かで住みやすい。コンビニばかりではなく、他の店を増やしてほしい。バスが駅から街の方にしか行かないから、もっとバスを通るようにしてほしい。
- 市役所の前ばかり交通安全をしないでほしい。
- 大東から菊川にくるまでの交通手段が一切ないので不便。
- ショッピングモール！ゲームセンター！つくってほしい。
- ショッピングモールを作ってほしい。
- もっとデパート的なのを増やしてほしい。あと、CD屋さんも作ってほしい
- 少しコンビニの数が少ないなと思う。
- 買い物するところがほしい。
- 大きなデパートを作り、経済を回す。

- 日本は少子高齢化なので、デイサービスや老人ホームがあればいいと思う。
- もっと人が来るようなものをつくる。
- 菊川市には意外な穴場スポットがある。
- 子育てしやすいまちであるということはよく聞く。子育て以外にも「ここが良い！」と人々に言われるような点があるとより良いまち、ステキな菊川市になると考える。地域活性化のためにも、多くの人が菊川に訪れてくるような工夫をすることも必要かもしれないが、人が多すぎない点も住みやすい理由の1つとして捉えられると思う。
- 以前は、大きなショッピングセンターができないかな・・・と思っていたが、環境や自然を守るための活動を更に増やしていくことが大切だと感じている。ボランティアでそのような活動をする機会が作られていると思うので、続けていただきたい。
- 自然の良さを様々なものに反映していければ、スーパーが多くなったって店が多くなったって、この町の良さが消えることはない。
- もっと緑豊かになって欲しい。
- 緑がいっぱいでいいと思う。
- 一昨年より昨年、昨年より今年、まちづくりが活性化していると思うので、このまま続けていけば良いと思う。あと、菊川は自然に囲まれていて良いところだと思うので、あまり自然を潰していくことは好まない。
- 自然がたくさんあるから、それを利用したまちづくりをしていったらいい。
- 自然が豊かでいいまち。
- 自然を大事にした方がいい。
- 自然を大切にしていってほしい。
- 菊川市に多くの人が来る時の1つが夜店です。だからあの細い道ではなく、隣の広い道の交差点でやればより多くの人から他の市から来てくれると思う。
- またそうすることで、菊川市の夜店はもっと有名になると思う。実際にそのような広い道で大きくやっている掛川市や島田市のお祭りは有名。そうした点からこの菊川市ももっと活気にあふれていくと思う。菊川市は比較的大きな市だが、静岡県全体でみたらあまり有名ではない。何かもう少し活気が欲しい。ゆるキャラグランプリで上位に上がれたきくのももっと活用して欲しい。きくのんかわいい。
- きくのんいらないうと思う。
- きくのんが生まれてから、前より活気づいてきたように感じる。菊川市をもっともっと盛り上げてほしい。
- きくのんが漕いでたあめを売って欲しい。
- きくのんの利用ガイドを菊川市のホームページで見ると、利用に制約が多すぎ、使いづらい。市民や市内の企業しか利用できないキャラクターなのにゆるきゃらグランプリ 77 位は奇跡に近いので、これを機に利用ガイドを変更し、市内・市外に限らず、だれでも利用できるようにするべき。また市内でも私の住んでいる地域ではあまり知られていない。なので、この冊子の表紙などにもきくのんを起用すべきだと思う。
- ゆるキャラをつくったりと菊川市を盛り上げようと頑張っているのがわかるから、これからも頑張ってもらいたい。
- 広報菊川が時々聞き取りづらい。
- きくのんをうまく使って特産品を日本全体に広めて。
- お茶が有名だから、それを伸ばしていけるといい。長所を伸ばせ。
- きくのんより茶ラーマンの方が好き。もっと出すべき。
- 菊川の町は菊川茶が有名でこれからも広まってほしい。
- 菊川市はいい町だと思うが、公共施設や医療が不十分。住民税も高過ぎる。また、同じ菊川市内でも便利さにかなり差がある。特に旧小笠町にも、公共施設を増やして欲しい。最近、農業が衰えてきていると感じるので、後継者の確保や農業支援政策などを実行して欲しい。あと、冬に風が強すぎるのでなんとかしてほしい。
- 野焼きをやめてほしい。
- 大型スポーツショップが欲しい。
- トレーニングが毎日できるようにして体を鍛えたい街にしたいと思っている。
- もっと若年層がボランティアを積極的に行える。さらに、認知されるようにもっと広報してほしい。
- 菊川市民が団結してまちづくりできるよう協力していきたい。
- 子供たちがもっと楽しく遊べるようなゲームセンターなどを作ってほしい。

- もっと高校生や中学生が遊べる所がほしい。
- ゲームセンターや買い物ができる場所を増やしてほしい。
- 外食するところが集中していいと思う。
- どこに住んでいる人でも立ち寄りたくなるような町になれたらと思います。
- もっといいまちになるといい。
- もっともっとみんなが笑顔で暮らせる町にしてほしい。
- これから市民や街の為にまち作りをしてほしい。
- 菊川市 菊川消防署に就職したい。

Ⅶ 大学生

- 駅のロータリーがバスとタクシーの方は、需要に対して、広すぎる。朝や、帰宅時、特に雨の日は、一般車両の方は、需要に対し、狭すぎる。狭い上にカーブで曲がれない。停車も運転もしにくい。開発する機会があれば、一般車にゆとりのあるつくりにして欲しい。駅の北側は、まだ発展できると思う。駅北は、藤枝の様に発展的な開発をすと利用者が増え、市外から来る人も増えると思う。バイパスまで乗るのに距離がある。駅の北側、まっすぐ行くあたりに乗り場と、そこに行くまでの道を整備すると便利になる。
- 駅前のイルミネーションが中途半端。以前、友人という時に、他の町から来た人に「ゲーセンはどこにありますか？」と尋ねられて、答えられなかった。中規模の商業施設とゲームセンターがあれば、個人的に嬉しい。駅の北側に、商業施設があっても、駅からでは、行くのに遠い。南北の通り抜けがしやすいように、工夫が欲しい。
- 今まで「まちづくり」というものに興味がなかったが、このアンケートをきっかけに少し「まちづくり」を考えてみようと思う。住み慣れた菊川市が、より良い街になるために、市民である私達も「まちづくり」を考え、協力するべきだと思う。
- 菊川駅周辺をもう少し、活性化させた方が、高校生や普段駅を利用する人も嬉しいと思う。
- 菊川には、駅やICがあり、交通の便は悪くないので、商業施設などをもっと充実させて、他の町からも来たくするようなまちづくりをして欲しい。住民は、温かい人ばかりで、近所付き合いも良好。これから町が発展しても、そういう所は残って欲しい。教育面では、子供達にもっと学ぶ意欲を持たせ、就業率も高くなる政策があればよいと思う。行政については、どんなことをしているのか、市民に浸透していないように見える。どのようなまちづくりを目指し、どのような政策をするのか、菊川市民に認識させつつ、共にまちづくりをしていくべき。
- デパートの様な、遊べる場所が欲しい。
- 私は、学生生活は、菊川を離れていて、最近の就職活動で、菊川の町に戻る事が決まった。たまの帰省の時に、菊川市の空気がとても綺麗であると感じた。素晴らしい環境だと、改めて思った。できれば、市役所公務員になりたかったが、厳しい現実で、これから、菊川に住み、色々まちづくりに貢献できることだと思うので、楽しみにしている。
- ふるさといいけど、住みにくい。計画されていることが、どれだけ進んでいるのか、目で見てわからない。(半年に1回の帰省なので、変化が見えないから)。住民が必要なものをリサーチし、的確にとらえて、反映して欲しい。無駄なものが多い。子育てしやすい環境を作ってください。例、母親同士のおしゃべりができる場所、時間、仲間が揃う所。これができないことにより、虐待やネグレクトが増え、子供の数が減るのではないかと思います。基本、家庭で子育てができる環境を提供、見守りして欲しいと思います。家庭の子育て力、コミュニケーション力を強化すればいいのではないのでしょうか。
- コミュニティバスの車両をバスのようなものにして、本数を増やせば、乗りやすい。今の車両では、乗りたいと思わない。車を運転できない若い人も乗りやすいものにしてほしい。県外に暮らしていると、菊川市の情報を手に入れにくいので、ツイッターで情報発信をして欲しい。きくのんや、茶ラリーマンのアカウントで発信すれば、市外の人にもフォローしてくれると思う。菊川のことを知ってもらえる機会になると思う。
- 私の実家は、小笠地区ですが、小笠地区には、書店がない。加茂か、浜岡の書店には、自転車で使って、片道40分以上かかる。自動車でも20分かかる。小笠地区に書店を誘致して欲しい。バスについて、しずてつジャストラインの菊川浜岡線で使用されているバス車両は、バリアフリーに対応しているものが少ない。私が高校通学で利用していた時、入り口が後部にあり、段差がある車両で、お年寄りが乗る際、苦勞していた。私が、今住んでいる都市では、路線バスのほとんどが、段差のない車両がたくさん走っている。今後、高齢化が進み、バスを利用するお年寄りが増える。もっと、バスのバリアフリー化を進めて欲しい。
- 緑の多い外観を、減らして欲しくない。学校などの耐震工事などは、しっかりされているか。私が過去に通っていた小中学校は、避難所になっているが、危険な所があるような気がする。菊川駅に反対側の改札口が出来てほしい。私は、今の菊川市は、住みやすいと思う。

- 丹野川(川上～赤土付近)の水の流れが悪い。水が一箇所に溜まっていることもあるので、川の底を掘るなどしてほしい。岳洋のあたりは、大雨や台風でよく水没するので、何とかした方がいいと思う。
- だんだん若者が減って来ている気がする。もっと、若者の働き口を増やして欲しい。あと、地元の小さな商店が寂れていくのは、寂しい。大型のスーパーだけでなく、小さな商店にも気を配れているといいなと思う。
- 静岡県全体から見ての菊川市の率直な印象は、「まだまだ栄えていない、隠れた小さな町」だと感じる。隣町の掛川市は、新幹線停車駅ということもあり、知名度があるが、菊川市は、まだまだだ。もっと、発展していく町にするには、積極的なイベントを催し、人と町を一体化し、企業を誘致していくことが必要だと思う。
- 菊川市に必要なのは、商業施設の充実。商業施設が増えると、道ができ、人が増える。しかし、自然が多く残る菊川市では、施設の充実を良く思わない人もいる。意見や、思考の違いによって、個人の市への満足度が変わってくる。自分としては、駅付近に施設を充実させるのが良いと思う。他の市から来た人が気軽によって、お金を使っただけであれば、活性化に繋がる。菊川の土地を買いたいという企業や、人も増える。また、御前崎市からは、電車の交通機関を利用するため、菊川市を利用することも多いので、駅周辺の充実を求める。
- 鉄道や、高速道路など、交通の便がとても良いので、様々な研究所や、工場施設を作って欲しい。
- 大卒の人が働く場所が少ない。若者が出て行くのは、必然である。企業の誘致を望む。
- 私も、公務員試験を経験して「まちづくり」については、少し勉強した。まず、協働について、まだまだ市民にその言葉、考え方が浸透していないと思う。その点をもっと、広報などを通じて広めて欲しい。ホームページも必要がない限り見ないので、菊川市では、もっと広報を活用すべき。また、就職活動をしていて、思ったことだが、Uターン就職を考えていたが、大卒で就職する企業が少くないと思う。工場は多く、高卒の人にはいいかもしれない。大卒の就業場所が少なく、菊川に帰ってきたくても、来られない人がいる。
- 障害者が通うことのできる学校を菊川市内、中学生、高校生の方が通える場所につくって欲しい。また、障害者には、専門の担当の先生を付けてほしい。(一般教師ではなく)
- 図書館の勉強机を増やして欲しい。図書館の使用時間を延ばして欲しい。新しい公園をつくる前に、元々ある公園をきれいにして欲しい。キリン公園のイルミネーションを無くして、噴水公園のイルミネーションに力を入れて欲しい。
- 大きな図書館を作って頂きたい。そこに、カフェを隣接し、CDの販売も行って欲しい。
- 自然を大切にしてい、まちづくりをして行こう。
- 既に終わったことですが、きくのんのビジュアルを決める際、広く日本中に公募した方が良かったと思う。学生やフリーイラストレーターの人は、必ず情報を得て、応募してくれると思う。描くにあたり、菊川市のことを細かく調べ、広報にもなる。市の存在をアピールする為、市内だけではなく、広く広報していたら、もっと活動的になり、市も活性化すると思う。
- 菊川市の良さは、自然豊かな景色が残り、自然災害が少ない事だと感じている。私の両親は、茶と米の農業を営んでいるが、年々、売れ行きが悪くなっている。市民の中には、急須で茶を入れる習慣が無い方も多くいる。工夫をして、多くの市民にお茶を飲んでいただいたり、おいしいお茶を飲む機会を増やすべきだと感じている。
- 駅の近くに、体を動かして遊べるボーリング場や、バッティングセンターがあると、子供から大人まで楽しめると思う。
- 菊川市のフェイスブックや、広報から、菊川市内の活動、小中高生の活躍を見ることができ、とても良いなと思っている。菊川市のまちづくりは、子供たちの活動の場というのを増やしていくことが重要かと思う。私自身、小さい頃から、自治会の行事に参加したり、学校を通して、市内の行事に参加したからこそ、今、菊川市に愛着が湧いている。菊川市のまちづくりに機会があれば、参加したいと思っている。大人だけでなく、子供も、地域とのつながりが感じられると良いと思う。
- 近所付き合いがあるのが、菊川に住んでいて、いいなと思う。しかし、社会の変化により、だんだんと菊川でも、近所付き合いが無くなって来ているのを感じる。近所付き合いが無くなっている現代だからこと、市が中心となって、色々やった方がいいと思う。地区の運動会、敬老会、祭など、皆が参加できるような町になって欲しい。自然がいっぱいある菊川が大好き。このままの菊川で居て欲しい。
- 子供達の教育に、もっと力を入れるべき。例えば、教師の数を増やし、生徒達を見守れる環境をつくるべきだ。
- 現在の菊川市に満足している。